松山市文化財調査報告書４９

松山市道後城北遺跡群

松山大学構内遺跡 II

—第３次調査—

（遺構・遺物一覧表編）

1995

松山市教育委員会

財団法人松山市生涯学習振興財団

埋蔵文化財センター

松山市道後城北遺跡群

松山大学構内遺跡 II

—第３次調査—

（遺構・遺物一覧表編）

1995

松山市教育委員会

財団法人松山市生涯学習振興財団

埋蔵文化財センター

例　言

1．本書は、松山大学構内遺跡第３次調査検出の遺構・遺物の計測値及び観察一覧である。

2．遺構の一覧表中の出土遺物欄は遺物を略記した。縄文土器→縄文、弥生土器→弥生、土師器→土師、須恵器→須恵。

3．遺物の観察表は以下のように掲載した。

法　量　欄　　（　）：復元推定値

形態・施文欄　　遺物の各部位名称を略記した。口縁部→口、口縁端部→口端、胴部→胴、胴部上部→胴上、底部→底、頸部→頸、坏部→坏、脚部→脚、柱部→柱、柱部上部→柱上、天井部→天、受部→受、裾部→裾。

胎　土　欄　　胎土欄では混和剤を略記した。砂粒→砂、石英→石、長石→長、金ウンモ→金、精製土→密

（　）内の数値は混和剤粒子の大きさを示す。

(例)「１～４㎜大の石英、長石を含む」→石・長（１～４）である。

焼　成　欄　　焼成欄では焼成具合を略記した。良好→◎、良→○、不良→△。

4．本書の執筆は梅木謙一、宮内慎一、加島次郎が分担し、水口あをいの協力を得た。

5．本書の浄書は、白石公信が担当した。

表　目　次

遺構一覧

表13　竪穴式住居址一覧 …… 1
表14　竪穴式住居址の炉・カマド一覧 …… 2
表15　掘立柱建物址一覧 …… 2
表16　土坑一覧 …… 2
表17　溝一覧 …… 3
表18　自然流路一覧 …… 4

出土遺物観察表（土製品・ガラス製品）

表19　ＳＫ４出土遺物観察表　（土製品） …… 5
表20　ＳＫ16出土遺物観察表　（土製品） …… 5
表21　ＳＤ11出土遺物観察表　（土製品） …… 6
表22　ＳＤ16出土遺物観察表　（土製品） …… 6
表23　ＳＤ14出土遺物観察表　（土製品） …… 6
表24　ＳＤ18出土遺物観察表　（土製品） …… 7
表25　第Ⅳ層（古代）出土遺物観察表　（土製品） …… 7
表26　ＳＢ20出土遺物観察表　（土製品） …… 11
表27　ＳＢ24出土遺物観察表　（土製品） …… 12
表28　ＳＢ23出土遺物観察表　（土製品） …… 12
表29　ＳＢ21出土遺物観察表　（土製品） …… 12
表30　ＳＢ22出土遺物観察表　（土製品） …… 13
表31　ＳＢ13出土遺物観察表　（土製品） …… 14
表32　ＳＢ６出土遺物観察表　（土製品） …… 14
表33　掘立出土遺物観察表　（土製品） …… 16
表34　ＳＫ12出土遺物観察表　（土製品） …… 16
表35　ＳＫ22出土遺物観察表　（土製品） …… 17
表36　ピット出土遺物観察表　（土製品） …… 17
表37　第Ⅳ層(古墳)出土遺物観察表　（土製品） …… 17
表38　ＳＫ20出土遺物観察表　（土製品） …… 20
表39　第Ⅳ層(弥生)出土遺物観察表　（土製品） …… 20
表40　第Ⅳ層(時期不明)出土遺物観察表　（土製品） …… 21
表41　第Ⅳ層出土遺物観察表　（ガラス製品） …… 21

表42　ＳＢ10出土遺物観察表　（土製品）　…… 22
表43　ＳＢ11出土遺物観察表　（土製品）　…… 26
表44　第Ⅴ層（古墳）出土遺物観察表　（土製品）　…… 27
表45　第Ⅴ層（弥生）出土遺物観察表　（土製品）　…… 28
表46　第Ⅴ層（古代）出土遺物観察表　（土製品）　…… 29
表47　第Ⅴ層（時期不明）出土遺物観察表　（土製品）　…… 29
表48　ＳＢ２出土遺物観察表　（土製品）　…… 30
表49　ＳＢ１出土遺物観察表　（土製品）　…… 30
表50　第Ⅵ層（弥生）出土遺物観察表　（土製品）　…… 31
表51　ＳＢ８出土遺物観察表　（土製品）　…… 31
表52　ＳＢ９出土遺物観察表　（土製品）　…… 31
表53　ＳＢ12出土遺物観察表　（土製品）　…… 33
表54　ＳＢ15出土遺物観察表　（土製品）　…… 33
表55　ＳＢ17出土遺物観察表　（土製品）　…… 35
表56　ＳＢ15～17関連出土遺物観察表　（土製品）　…… 37
表57　ＳＸ１下部出土遺物観察表　（土製品）　…… 38
表58　ＳＸ１上部出土遺物観察表　（土製品）　…… 39
表59　ＳＸ２下部出土遺物観察表　（土製品）　…… 40
表60　ＳＸ２上部出土遺物観察表　（土製品）　…… 43
表61　ＳＰ731・732出土遺物観察表　（土製品）　…… 45
表62　ＳＲ２・３Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表　（土製品）　…… 46
表63　ＳＸ401・402出土遺物観察表　（土製品）　…… 48
表64　ＳＲ３北半部出土遺物観察表　（土製品）　…… 49
表65　ＳＲ２南半部出土遺物観察表　（土製品）　…… 53
表66　ＳＲ２Ｐ30地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 58
表67　ＳＲ２Ｐ１～４・６地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 58
表68　ＳＲ２Ｐ７・８地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 59
表69　ＳＲ２Ｐ11地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 59
表70　ＳＲ２②区出土遺物観察表　（土製品）　…… 61
表71　ＳＲ２③区出土遺物観察表　（土製品）　…… 62
表72　ＳＲ２Ｐ21・22・24・26地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 63
表73　ＳＲ２Ｐ25地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 63
表74　ＳＲ２Ｐ28地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 64
表75　ＳＲ２⑥区出土遺物観察表　（土製品）　…… 64

表76　ＳＸ５出土遺物観察表　（土製品）　…… 66
表77　ＳＲ埋土３出土遺物観察表　（土製品）　…… 70
表78　ＳＲ埋土２出土遺物観察表　（土製品）　…… 70
表79　ＳＲ１上層Ｐ11地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 71
表80　ＳＲ１上層Ｐ14地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 72
表81　ＳＲ１上層Ｐ17～20地点出土遺物観察表　（土製品）　…… 74
表82　ＳＸ３出土遺物観察表　（土製品）　…… 75
表83　ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表　（土製品）　…… 83
表84　ＳＲ１南半部下層上部出土遺物観察表　（土製品）　…… 95
表85　Ｅベルト（ＳＲ１下層上部相当）出土遺物観察表　（土製品）　…… 98
表86　ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表　（土製品）　…… 100
表87　ＳＲ１②区出土遺物観察表　（土製品）　…… 106
表88　ＳＲ１②区出土遺物観察表　（土製品）　…… 107
表89　ＳＲ１③区出土遺物観察表　（土製品）　…… 107
表90　ＳＲ１⑤区出土遺物観察表　（土製品）　…… 108
表91　ＳＲ１⑥区出土遺物観察表　（土製品）　…… 109
表92　ＳＲ１最下層Ｂ出土遺物観察表　（土製品）　…… 110
表93　ベルト・トレンチ出土遺物観察表　（土製品）　…… 111
表94　第Ⅶ層ピット（弥生）出土遺物観察表　（土製品）　…… 113
表95　ＳＢ３出土遺物観察表　（土製品）　…… 113
表96　ＳＢ16出土遺物観察表　（土製品）　…… 114
表97　ＳＢ４出土遺物観察表　（土製品）　…… 115
表98　ＳＢ４出土遺物観察表　（ガラス製品）　…… 118
表99　ＳＢ19出土遺物観察表　（土製品）　…… 118
表100　ＳＢ14出土遺物観察表　（土製品）　…… 118
表101　ＳＢ25出土遺物観察表　（土製品）　…… 119
表102　ＳＫ15出土遺物観察表　（土製品）　…… 119
表103　ＳＤ５出土遺物観察表　（土製品）　…… 120
表104　第Ⅶ層ピット（古墳）出土遺物観察表　（土製品）　…… 120
表105　ＳＫ14出土遺物観察表　（土製品）　…… 120
表106　第Ⅶ層（縄文）出土遺物観察表　（土製品）　…… 122
表107　ＳＫ・ＳＤ・ＳＰ出土遺物観察表　（土製品）　…… 122
表108　表採・トレンチ出土遺物観察表　（土製品）　…… 122

出土遺物観察表（石製品・金属製品）

表109　ＳＢ出土遺物観察表　（石製品）　…… 126
表110　ＳＸ１・ＳＸ２出土遺物観察表　（石製品）　…… 126
表111　ＳＲ２・３　Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表　（石製品）　…… 126
表112　ＳＲ１南半部下層出土遺物観察表　（石製品）　…… 127
表113　ＳＲ１北半部出土遺物観察表　（石製品）　…… 128
表114　ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表　（石製品）　…… 129
表115　ＳＸ３出土遺物観察表　（石製品）　…… 129
表116　ＳＸ５出土遺物観察表　（石製品）　…… 129
表117　ＳＲ２北半部出土遺物観察表　（石製品）　…… 130
表118　Ｅベルト出土遺物観察表　（石製品）　…… 130
表119　ＳＸ401・402出土遺物観察表　（石製品）　…… 131
表120　第Ⅳ層出土遺物観察表　（石製品）　…… 131
表121　第Ⅴ層出土遺物観察表　（石製品）　…… 132
表122　第Ⅶ層出土遺物観察表　（石製品）　…… 133
表123　地点不明出土遺物観察表　（石製品）　…… 133
表124　出土遺物観察表　（金属製品）　…… 134

表13 竪穴式住居址一覧

竪穴（ＳＢ）	時 期	平面形	規 模 長さ×幅×深さ(m)	床面積 (㎡)	主柱穴 (本)	内部施設				周壁溝	備 考
						高床	土坑	炉	カマド		
1	弥生後期	隅丸方形	4.40×2.22×0.30	9.77							第Ⅵ層検出
2	弥生後期	隅丸方形	4.80×2.00×0.20	9.60	2						第Ⅵ層検出
3	古墳初頭	隅丸方形	4.10×3.50×0.30	14.35	3(1)						第Ⅶ層検出 ＳＢ９を切る。
4	古墳後期	不整円形	4.00×3.30×0.20	13.20			○				第Ⅶ層検出 ＳＢ19と重複
5	弥生後期	隅丸方形	3.00×0.80×0.15	2.40	2						第Ⅵ層検出
6	古墳後期	隅丸方形	7.60×6.10×0.35	46.36							第Ⅳ層検出 ＳＢ９を切る。
7	古墳後期	不整方形	4.40×4.20×0.18	18.48	3(1)						第Ⅶ層検出 ＳＤ1、ＳＫ1、掘立2、3 に切られる。
8	弥生後期	円形	4.80×4.60×0.15	22.08	5(1)			○			第Ⅶ層検出 ＳＤ14、ＳＫ13に切られる。
9	弥生後期	円形	5.30×4.70×0.15	24.91	5(1)			○		○	第Ⅶ層検出 ＳＢ3、ＳＤ14に切られる。
10	古墳中期	隅丸方形	5.60×5.10×0.18	28.56	3(1)		○	○		○	第Ⅴ層検出 ＳＢ12を切る。
11	古墳後期	隅丸長方形	5.60×4.60×0.20	25.76	3(1)				○	○	第Ⅴ層検出
12	弥生後期	円形	4.90×2.60×0.20	12.74				○		○	第Ⅶ層検出、焼土 ＳＢ10に切られる。
13	古墳後期	隅丸方形	5.40×2.40×0.20	12.96							第Ⅳ層検出
14	古墳後期	隅丸方形	5.50×1.30×0.18	7.15							第Ⅶ層検出 ＳＢ25に切られる。
15	弥生後期	不整円形	5.90×5.60×0.30	33.04	4	○		○		○	第Ⅶ層検出 ＳＫ14に切られる。
16	古墳後期	隅丸方形	5.15×4.00×0.10	20.60							第Ⅶ層検出 焼土、小溝
17	弥生後期	円形	7.00×(4.60)×0.20	19.23		○	○	○			第Ⅶ層検出、張出部
18	古墳後期	方形	3.00×2.40×0.30	7.20							第Ⅳ層検出 ＳＢ６・掘立４に切られる。
19	古墳後期	隅丸方形	4.20×4.20×0.18	17.64							第Ⅶ層検出 ＳＢ４と重複
20	古墳後期	隅丸方形	3.40×3.00×0.13	10.20					△		第Ⅳ層検出 ＳＢ24に切られる。
21	古墳後期	隅丸方形	3.50×3.00×0.15	10.50							第Ⅳ層検出 ＳＢ22を切る。
22	古墳後期	方形	2.50×1.80×0.14	4.50							第Ⅳ層検出 ＳＢ21に切られる。
23	古墳後期	隅丸長方形	7.00×6.00×0.20	42.00							第Ⅳ層検出 ＳＢ24、掘立2、3 に切られる。
24	古墳後期	隅丸方形	5.80×5.50×0.20	31.90							第Ⅳ層検出 ＳＢ20・23を切る。
25	古墳後期	隅丸方形	7.80×7.70×0.33	60.84					△		第Ⅶ層検出 ＳＢ14を切る。

表14　竪穴式住居址の炉・カマド一覧

竪穴（ＳＢ）	時　期	炉	カマド	位　　置	平面形	規　　模 長さ×幅×深さ（m）	備　　考
8	弥生後期	○		遺構中央部北西寄り	楕円形	0.80×0.60×0.30	炭化物
9	弥生後期	○		遺構中央部西寄り	楕円形	0.70×0.60×0.20	炭化物・焼土
10	古墳中期	○		遺構ほぼ中央部	円形	0.65×0.60×0.25	炭化物
11	古墳後期		○	北壁ほぼ中央部	馬蹄形		焼土
12	弥生後期	○		遺構ほぼ中央部	楕円形	0.82×0.48×0.10	炭化物・焼土
15	弥生後期	○		遺構中央部やや南寄り	不整楕円形	1.20×0.60×0.20	
17	弥生後期	○		遺構中央部	不整形	1.20×1.20×0.34	炭化物・焼土

表15　掘立柱建物址一覧

掘立	規模（間）	方位	桁　　行		梁　　行		床面積（㎡）	時　　期	備　　考
			実長（m）	柱間寸法（尺）	実長（m）	柱間寸法（尺）			
1	3×3	東西	5.40	5.3・6.3・6.4	5.00	6.0・5.0・5.7	27.0	6世紀末～ 7世紀初頭	ＳＢ10を切る。
2	3×3	東西	8.80	11.3・8.7・9.3	4.80	4.3・11.7	42.2	6世紀末～ 7世紀初頭	ＳＢ７を切る。
3	4×3	東西	10.40	11.3・8.7・7.3・7.3	6.00	8.0・6.7・5.3	62.4	6世紀末～ 7世紀初頭	ＳＢ23を切る。
4	3×3	東西	6.80	7.7・6.7・8.4	4.70	4.7・11.0	32.2	6世紀末～ 7世紀初頭	ＳＢ3、8、16、17、19を切る。

表16　土坑一覧　(1)

土坑（ＳＫ）	地区	平面形	断面形	規　　模 長さ×幅×深さ（m）	埋　土	出土遺物	時　　期	備　　考
1	B5	不整楕円形	船底状	3.03×1.21×0.41	暗灰褐色土		古墳以降	ＳＢ7を切る。
2	A5	方形	皿状	2.51×1.13×0.30	暗灰褐色土		不明	
3	A8	楕円形	皿状	2.34×1.12×0.18	暗灰褐色土		不明	
4	D5～E5	隅丸長方形	皿状	2.10×1.00×0.24	灰褐色土	土師・須恵	８Ｃ前～中	第Ⅳ層検出
5	E5	不整円形	船底状	1.41×0.70×0.21	褐色土		不明	
6	D7	方形	皿状	1.64×1.44×0.31	暗灰褐色土	土師	不明	ＳＫ20に切られる。
7	E5～F5	楕円形	船底状	5.00×2.00×0.83	褐色土		不明	
8	E3、4	方形	逆台形状	1.20×1.22×0.23	褐色土	須恵	古代	
9	H3	不整円形	擂鉢状	1.72×1.61×0.24	暗灰褐色土		古墳後期	ＳＢ4床面検出
10	H3	不整円形	擂鉢状	2.07×1.59×0.18	暗灰褐色土	須恵・骨・ガラス玉	古墳後期	ＳＢ4床面検出
11	E4～F4	長方形	皿状	1.78×0.80×0.27	褐色土		不明	
12	F7～F8	長楕円形	皿状	2.69×0.89×0.10	暗灰褐色土	土師・須恵	古墳後期	第Ⅳ層検出

遺構一覧

土坑一覧

(2)

土坑(SK)	地区	平面形	断面形	規模 長さ×幅×深さ(m)	埋土	出土遺物	時期	備考
13	G3	不整楕円形	擂鉢状	2.25×1.35×0.34	灰褐色土		古墳後期以前	SB4に切られる。
14	G5・6	長楕円形	船底状	6.40×1.30×0.40	灰褐色土	土師・須恵	8C中～後	SB15・17を切る。
15	H3	楕円形	逆台形状	2.05×1.30×0.35	褐色土	土師・須恵	古墳後期以前	SB4に切られる。
16	F7	楕円形	皿状	2.84×1.20×0.17	暗灰褐色土	土師・須恵	8C前～中	第Ⅳ層検出
17	E7	方形	皿状	1.84×1.55×0.28	暗灰褐色土		不明	
18	E7	方形	皿状	2.12×1.10×0.25	暗灰褐色土		不明	
19	G7	楕円形	皿状	2.10×1.10×0.23	暗灰褐色土	土師・須恵	8C後半以降	第Ⅳ層検出 SD18を切る。
20	C7～D7	方形	皿状	4.24×1.03×0.31	暗灰褐色土	土錘	不明	
21	C9	方形	皿状	2.86×0.74×0.22	暗灰褐色土		古墳～古代	第Ⅳ層検出
22	F8～G8	方形	皿状	3.40×0.90×0.14	暗灰褐色土	須恵	古墳後期	第Ⅳ層検出 SD20に切られる。
23	A6～B6	円形	皿状	4.56×0.67×0.18	暗灰褐色土		不明	SD3に切られる。

表17　溝一覧

(1)

溝(SD)	地区	断面形	規模 長さ×幅×深さ(m)	埋土	出土遺物	時期	備考
1	A5	皿状	1.15×0.65×0.13	灰褐色土		古墳以降	SB7を切る。
2	A5	皿状	0.80×0.32×0.26	灰褐色土		不明	
3	A5～A6	皿状	2.50×0.56×0.16	暗灰褐色土		不明	SK23を切る。
401	B1～C3	皿状	2.64×0.90×0.20	暗褐色砂	弥生	弥生後期末	
402	E6・7	皿状	5.20×1.50×0.20	暗褐色砂	弥生	弥生後期末	
5	B4	皿状	1.52×0.35×0.21	灰褐色土	須恵	古墳後期以前	SB25に切られる。
6	C8～D8	皿状	6.14×0.77×0.15	暗灰褐色土	土師	不明	
7	D2	皿状	1.43×0.32×0.06	暗灰褐色土		不明	
8	G2	皿状	1.06×0.36×0.06	褐色土		弥生後期以降	SB9と重複
9	G2	皿状	2.21×0.25×0.04	褐色土		弥生後期以降	SB9と重複
10	D7～D8	U字状	2.00×0.26×0.16	褐色土	土師	不明	
11	E5～F5	U字状	5.43×0.70×0.26	灰褐色土	須恵	8C前半	第Ⅳ層検出 SB17を切る。
12	I3	皿状	2.19×0.33×0.17	褐色土		不明	
13	G6	U字状	2.86×0.54×0.15	褐色土		弥生～古墳	第Ⅴ層検出 SB15と重複
14	F2～F4	V字状	7.00×0.81×0.52	灰褐色土	土師・須恵	8C中～後	第Ⅳ層検出 SB3・8を切る。
15	G6	皿状	1.80×0.54×0.10	褐色土		不明	

溝一覧

(2)

溝 (SD)	地 区	断面形	規 模 長さ×幅×深さ(m)	埋 土	出土遺物	時 期	備 考
16	D7	皿状	2.02×0.80×0.15	暗灰褐色土	土師・須恵	8C中葉	第Ⅳ層検出
17	F5	V字状	5.30×0.66×0.38	褐色土	弥生	弥生後期	SB17と重複
18	F7～G7	レンズ状	3.31×0.40×0.09	暗灰褐色土	須恵	8C中～後	第Ⅳ層検出 SK19に切られる。
19	G8～H8	レンズ状	3.52×0.40×0.10	暗灰褐色土		8C中～後	第Ⅳ層検出 SB22を切る。
20	G8	皿状	1.82×0.72×0.12	明灰褐色土		古代以降	第Ⅳ層検出 SK22を切る。

表18 自然流路一覧

流路 (SR)	地 区	断面形	規 模 長さ×幅×深さ(m)	埋 土	出土遺物	時 期	備 考
1	E6～H8	U字状	12.0×12.0×0.80	暗灰褐色土	弥生	弥生中期後半～後期前葉	
2	B2～H8	U字状	46.0×10.0×0.30	灰色砂	弥生	弥生後期末	
3	B2～H8	U字状	46.0×5.0×0.70	灰色砂	弥生	弥生末	

表19　ＳＫ４出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1	坏蓋	口径(14.0) 残高 2.6	笠形の天井部、つまみは剝れている。口縁部は下方に鈍く屈曲し、端部は尖り気味に丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		37
2	坏蓋	口径(13.8) 残高 1.3	やや扁平な天井部。つまみは欠損。口縁部は下方に屈曲し、端部は丸く仕上げる。天井部内面中央にナデを施す。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ ㋐ナデ ㋑回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		37
3	坏蓋	口径(12.5) 残高 1.7	やや扁平な天井部。つまみは欠損。口縁部は下方に屈曲し、端部は丸く仕上げる。天井部内面中央にナデを施す。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ ナデ	灰色 灰色	密・長(2) ◎		
4	坏蓋	口径(15.0) 残高 3.8	高さのある天井部。口縁部付近でわずかに段をなし、口縁部は下方へ屈曲する。端部は尖り気味に丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		37
5	坏	口径(11.8) 器高 2.9	無台の坏。小片。体部は直線的に立ち上がる。口縁部はわずかに外反し、端部は丸い。	㋑回転ナデ ㋺ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
6	坏	口径 15.3 底径(12.7) 器高 5.0	有台坏。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は丸い。高台は体底部の境に付き、「ハ」の字状に開く。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		37
7	坏	口径(12.0) 底径(10.0) 器高 1.7	口縁部は欠損。体部は内湾して立ち上がる。高台は「ハ」の字状にふんばる。底部内面中央にナデを施す。	㋒回転ナデ ㋺回転ヘラ削り ㋒回転ナデ ㋺ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		
8	皿	底径(12.0) 残高 3.2	小片。体部はやや内湾し、口縁端部はわずかに内傾する面をもつ。	㋑回転ナデ ㋺ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
9	壺	口径(12.2) 残高 3.9	頸部は外傾し、口縁部は外反する。口縁端部は平坦面(凹面)をなす。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		37
10	甕	口径(25.8) 残高 4.6	頸部は外反し、口縁端部は下方に肥厚する。頸部外面にカキ目調整を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
11	甕	口径(28.5) 残高 5.6	口縁部は中位でやや内湾し、口縁端部は平坦面をなす。頸部は稜をなして屈曲する。	ハケ(6本／1cm) ㋑ヨコナデ ㋒ハケ	黒褐色 暗褐色	石(1～2) ◎		37
12	甕	口径(41.0) 残高 5.3	口縁部は外反し、口縁端部は丸くおさめる。頸部によわい稜あり。体部外面に指頭痕を残す。	ナデ(指頭痕) ヨコナデ	赤橙色 赤橙褐色	石(1～2) ◎		
13	坏	口径(16.4) 残高 2.6	底部は欠損。体部は内湾して立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部は丸く仕上げる。	㋑ヨコナデ ㋒ヘラミガキ ヨコナデ	赤褐色 赤橙褐色	密 ◎		

表20　ＳＫ16出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
14	坏	口径(17.6) 残高 3.8	体部は内湾し、口縁端部は丸くおさめる。	ヨコナデ(指頭痕) ヨコナデ	橙色 橙色	石・長(1～2) ◎		
15	鉢	口径 15.4 器高 14.0	完形品。口縁部は「く」の字状を呈し端部は先細りする。球形の体部。底部は丸底。	㋑ヨコナデ ㋒ハケ(3～4本／1cm) ㋑ハケ ㋒ヨコナデ(指頭痕)	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～4) ◎		37
16	壺	口径(10.7) 残高 3.7	頸部は強く外反し、口縁部は直立気味に立ち上がる。口縁端部は平坦面をなす。器壁厚し。	回転ナデ 回転ナデ	乳灰色 乳灰色	密 ◎		
17	坏	底径(10.2) 残高 1.9	口縁部は欠損。体底部の境は丸みをもつ。高台は体底部境より内側に付き、直立する。	回転ナデ 回転ナデ	淡明灰色 淡明灰色	石・長(1) ○		

表21　ＳＤ11出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
18	坏蓋	口径(16.7) 残高 1.45	小片。口縁部は下方へ鈍く屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	淡灰黄色 乳灰色	密 ◎		
19	坏蓋	口径(15.8) 残高 1.2	やや扁平な天井部。ゆるやかに段をなして下がり、口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		
20	坏蓋	口径(18.5) 残高 0.8	扁平な天井部。口縁部は下外方へ鈍く屈曲し、口縁端部は丸く仕上げる。	㊄回転ヘラ削り ㊐回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 淡灰色	石・長(1～2) ◎		
21	坏蓋	口径(15.8) 残高 0.8	扁平な天井部。口縁部は下外方へ鋭く屈曲する。口縁端部は尖り気味。口縁端部はわずかに凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 淡青灰色	密 ◎		
22	皿	口径(16.7) 底径 14.3 器高 1.7	体部は外傾して立ち上がり、口縁部で強く外反する。口縁端部は丸く仕上げる。小片。	㊐回転ナデ ㊎ナデ	乳茶灰色 乳茶灰色	石・長(1～2) ◎		
23	皿	口径(14.0) 底径(12.2) 器高 2.0	体部は外傾する。口縁部は強く外反し端部は丸く仕上げる。	㊐回転ナデ ㊎ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	石・長(1) ◎		
24	皿	口径(17.0) 底径(14.8) 器高 1.9	体部は外傾して立ち上がり、口縁部でやや外反する。口縁端部は丸く仕上げる。平底。	㊐回転ナデ ㊎ナデ 回転ナデ	乳白色 乳白色	密 ○		
25	高坏	底径(14.4) 残高 3.6	柱部は「ハ」の字状に開き、裾部は大きく外反し、裾端部は下外方に鋭く屈曲する。脚端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 淡青灰色	密 ◎		

表22　ＳＤ16出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
26	蓋	口径(23.4) 残高 1.8	皿の蓋。扁平な天井部から段をなして下がる。口縁部は下内方へ屈曲し、口縁端部は丸く仕上げる。	㊄回転ヘラ削り ㊐回転ナデ 回転ナデ	白灰色 灰色	長(1～2) ◎		
27	皿	口径(23.0) 底径(18.6) 器高 4.3	高台の付く皿。体部は直線的に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部は丸く仕上げる。高台は「ハ」の字状に開く。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り ㊐回転ナデ ㊎ナデ	淡灰色 白灰色	密 ◎		
28	皿	口径(17.4) 残高 2.1	小片。体部は外傾して立ち上がり、口縁部でつよく外反する。口縁端部は平坦面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密・石・長(1) ◎		
29	鍋	口径(23.4) 残高 4.5	口縁部は中位でやや内湾して、口縁端部はわずかに平坦面をもつ。頸部に稜あり。	㊐ヨコナデ ㊍ハケ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～3) ◎		

表23　ＳＤ14出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
30	坏蓋	口径(16.8) 残高 0.9	扁平な天井部。口縁部は下外方へ外反して屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
31	坏	底径(12.2) 残高 2.0	高台の付く坏。体部と底部の境は丸みを帯びる。高台は境よりやや内側に付く。高台接地面はナデ凹む。	回転ナデ ㊎ナデ ㊍回転ナデ	灰色 灰色	長(1) ◎		
32	坏	底径(10.4) 残高 1.5	小片。体底部境は丸みを帯びる。高台は境より内側に付く。高台は比較的太い。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	石・長(1～2) ◎		

ＳＤ14出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
33	椀	口径(16.7) 残高 5.8	体部は内湾気味に立ち上がる。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密 ◎		
34	壺	残高 7.3	半球形の体部から稜をもって屈曲する。肩部は「ハ」の字状に強く内傾する。肩部に1条の凹線が巡る。	(体上)回転ナデ (体下)回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 淡灰色	石・長(1～2) ◎		
35	壺	底径(13.9) 残高 2.9	長頸壺の脚部。内湾気味に立ち上がる体部。高台は短く「ハ」の字状に開き、高台端面は凹面をなす。	(体)回転ナデ (底)回転ヘラ削り (体)回転ナデ (底)ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
36	皿	底径(21.2) 残高 1.4	高台の付く皿。小片。高台は「ハ」の字状に開く。高台端面は内傾する凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	密 ◎		

表24 ＳＤ18出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
37	坏蓋	口径(11.9) つまみ径 1.8 つまみ高 0.7 器高 1.9	中央部がわずかに突出する台形状のつまみ。扁平な天井部から段をなして下がり口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端部は尖る。	回転ナデ 回転ナデ	淡灰色 淡灰色	密 ◎		
38	坏蓋	口径(14.4) 残高 1.5	小片。笠形の天井部。口縁部は下方へ屈曲し、口縁端部は尖り気味に丸い。	回転ナデ 回転ナデ	乳灰色 乳黄灰色	密・石・長(1) ◎		
39	坏	口径(17.0) 底径(12.8) 器高 3.1	無台の坏。体部は直線的に立ち上がり口縁部は外反する。口縁端部は先細りする。	(口)回転ナデ (底)ナデ 回転ナデ	青灰白色 青灰白色	石・長(1～2) ◎		
40	坏	残高 1.7 底径(8.5)	高台の付く坏。高台は太く外方向へふんばる。高台接地面はわずかに凹面をなす。	ナデ ナデ	乳白灰色 乳白灰色	石・長(1) ◎		
41	皿	口径(15.4) 残高 1.6	体部は外傾して立ち上がり、口縁端部で強く外反する。 底部は平底。	(口)回転ナデ (底)回転ヘラ削り (口)回転ナデ (底)ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		
42	皿	口径(18.6) 底径(16.6) 残高 1.8	体部は内湾気味に立ち上がり、口縁端部は平坦面をなす。底部は平底風。小片。	(口)回転ナデ (底)ナデ ナデ	乳灰色 乳灰色	砂(0.1～0.5) ◎		

表25 第Ⅳ層(古代)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
43	坏蓋	口径 10.0 器高 3.2	宝珠つまみの付く坏蓋。笠形の天井部からなだらかに下がり、口縁部は丸く仕上げる。かえりは口縁端より下がる。	(天)回転ヘラ削り½ (口)回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		38
44	坏蓋	口径 10.3 器高 3.6	宝珠つまみの付く坏蓋。天井部からなだらかに下がり、口縁部で屈曲する。口縁端部は下方に下がる。かえりは口縁端より下がる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ○	自然釉	38
45	坏蓋	口径(11.8) 残高 2.1	つまみは欠損。扁平な天井部。口縁部で屈曲する。口縁端とかえり端部はほぼ同じ位置で接地する。	(天)回転ヘラ削り (口)回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
46	坏蓋	口径(9.8) 残高 2.3	笠形の天井部で口縁部でわずかに屈曲する。かえりは短く、口縁端より下がらない。	(天)回転ヘラ削り½ (口)回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(2～3) ◎		
47	坏蓋	口径(15.1) つまみ径 3.1 器径 1.7	擬宝珠つまみの付く坏蓋。天井部は丸く笠形を呈し、口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	(天)回転ヘラ削り½ (口)回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		38

第Ⅳ層(古代)出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
48	坏蓋	口径(15.8) 残高 1.8	笠形の天井部からなだらかに弧を描きながら下がり、口縁部は下内方へ屈曲する。端部は尖り気味。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
49	坏蓋	口径(14.3) 残高 1.9	やや扁平な笠形の天井部。口縁部は下方に屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。器壁厚し。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
50	坏蓋	口径(14.5) 残高 1.2	扁平な天井部から屈曲して下がり口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ○		
51	坏蓋	口径(16.0) 残高 1.9	やや扁平な笠形の天井部。口縁部は下内方へ屈曲し、口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 淡青灰色	長(7) 砂を少し含む ◎		38
52	坏蓋	口径(12.8) 残高 1.1	扁平な天井部から屈曲して下がり口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味である。	回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		
53	坏蓋	口径(14.0) 残高 1.0	扁平な天井部。口縁部は下内方へ屈曲し、口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～4) ◎		
54	坏蓋	口径(15.3) つまみ径 2.0 残高 1.5	台形状のつまみの付く坏蓋。天井部は扁平で、口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味である。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～4) ◎		38
55	坏蓋	口径(15.4) つまみ径 2.3 残高 2.7	台形状のつまみの付く坏蓋。笠形の天井部から段をなして下がり、口縁部は下方へ屈曲。口縁端部は丸い。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		38
56	坏蓋	口径(14.8) 残高 1.6	やや扁平な笠形の天井部。わずかに段をなして下がり口縁部は下内方へ屈曲。口縁端部は丸い。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・石・長(1～4) ○		
57	坏蓋	口径(15.5) 残高 1.0	扁平な天井部から段をなして下がり口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) 粘板岩(5) ◎		
58	坏蓋	口径(14.2) 残高 1.8	笠形の天井部から段をなして下がり口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1) ○		
59	坏蓋	口径(14.7) 残高 1.4	やや扁平な笠形の天井部。段をなして口縁部に至り、口縁部は下内方へ強く屈曲する。口縁端部は尖る。	回転ナデ ㋐ナデ ㋑回転ナデ	淡青灰色 灰色	密 ◎		
60	坏蓋	口径(15.2) 残高 1.3	やや扁平な笠形の天井部から段をなして下がり、口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		
61	坏蓋	口径(20.2) 残高 1.8	丸みのある天井部から段をなして下がり、口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	乳白色 乳白色	密・長(1) ○		
62	坏蓋	口径(20.2) 残高 1.6	丸みのある天井部。段をなして下がり、口縁部は下外方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味である。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
63	坏	口径(11.4) 残高 4.4	無台坏。体部は内湾して立ち上がり口縁端部は尖り気味に丸い。底部は欠損。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		38
64	坏	口径(10.4) 残高 3.6	無台坏。体部は内湾気味に立ち上がり、口縁部はやや外反する。底部は丸底風。	㋑回転ナデ ㋒回転ヘラ削り ㋑回転ナデ ㋒ナデ	青灰色 灰色	長(1) ○		
65	坏	口径(11.2) 残高 4.1	無台坏。体部は内湾気味に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部は尖り気味。底部は丸みをもつ。	㋑回転ナデ ㋒回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 淡青灰色	密・長(1) ◎		

第Ⅳ層(古代)出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
66	坏	口径(9.9) 残高 3.1	無台坏。体部は内湾して立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	淡青灰色 灰色	密 ◎		
67	坏	口径(13.4) 残高 3.7	無台坏。体部は直線的に立ち上がり口縁部は外反する。口縁端部は尖る。底部は平底。	㊀回転ナデ ㊁ヘラ削り 回転ナデ	乳白色 乳白色	密・長(1～2)		
68	坏	口径(15.7) 器高 3.4	無台坏。体部は直線的に立ち上がる。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。底部は平底。	㊀回転ナデ ㊁ヘラ削り 回転ナデ	灰白色 灰白色	石・長(1～2) ◎		
69	坏	口径(13.2) 底径(8.9) 器高 4.0	有台坏。体部は内湾気味に立ち上がり口縁端部は丸い。高台は「ハ」の字状に開き接地面は凹面をなす。	㊀回転ナデ ㊁ヘラ削り→ナデ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 灰色	密・長(1～5) ○		38
70	坏	口径(16.0) 底径(10.9) 残高 3.9	有台坏。体部は内湾する。高台は断面三角形状のもので体底部境より内側に付く。	回転ナデ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 灰色	密 ◎		38
71	坏	口径(12.8) 底径(8.9) 残高 3.9	有台坏。体部は直線的に立ち上がり口縁端部は尖り気味に仕上げる。高台は比較的太く、「ハ」の字状に開く。	㊀回転ナデ ㊁ナデ 回転ナデ	乳白色 乳白色	密 △		38
72	坏	口径(10.3) 底径(8.0) 残高 4.8	有台坏。体部は直線的に立ち上がる。高台は直立して付く。体底部の境に稜をもつ。	㊀回転ナデ ㊁ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
73	坏	口径(11.3) 底径(8.2) 器高 3.1	有台坏。体部は直線的に立ち上がり体底部の境に明瞭な稜をもつ。高台は体底部境よりやや内側に付く。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		
74	坏	口径(14.0) 底径(10.5) 器高 4.2	有台坏。体部は外傾し口縁部はわずかに外反する。高台は直立し、体底部境付近に付く。	回転ナデ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 乳白色	密・石(2) △		
75	坏	口径(11.4) 残高 3.6	有台坏。体部は外傾し、口縁部は外反する。高台は体底部の境付近に付く。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
76	坏	口径(12.3) 底径(9.6) 器高 4.9	有台坏。体部は外傾する。口縁端部は丸く仕上げる。高台は体底部の境付近に付く。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		
77	坏	口径(14.9) 底径(10.6) 器高 3.7	有台坏。体部は外傾し、口縁端部は丸く仕上げる。高台は体底部の境付近に付く。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り→ナデ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 灰色	長(1～2) ◎		
78	坏	口径(14.2) 底径(11.5) 残高 3.7	有台坏。体部は外傾して立ち上がる。口縁端部は丸く仕上げる。高台は底体部の境付近に付く。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 淡青灰色	密・長(1) ○		
79	蓋	口径(22.2) 残高 2.7	皿の蓋。丸みのある天井部からなだらかに下がり、口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	㊄回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～3) ◎		
80	蓋	口径(25.8) 残高 2.4	皿の蓋。扁平な天井部。段をなして口縁部に至り、口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㊄回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	灰色 青灰色	密・長(1) ◎		38
81	皿	口径(21.5) 底径(18.2) 残高 4.2	有台皿。体部は直線的に立ち上がる。口縁端部は尖り気味に仕上げる。底部と体部の境に稜あり。	回転ナデ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 灰色	密・石・長(1～2) ○		38
82	皿	口径(23.5) 底径(17.6) 残高 4.0	有台皿。体部は外傾して立ち上がる。口縁端部は尖る。体部と底部の境は稜をなし、高台は境界より内側に付く。	回転ナデ 回転ナデ	乳白色 乳白色	密・長(1) ◎		
83	皿	口径(14.5) 残高 1.6	口縁部は上内方に拡張し、口縁端部は尖る。体部中位はナデにより凹む。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	石・長(2～3) ◎		

第Ⅳ層(古代)出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
84	皿	口径(15.2) 残高 1.7	体部は外傾して立ち上がり、口縁部は強く外反する。口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底。	㊀回転ナデ ㊁ナデ 回転ナデ	乳茶色 乳茶色	密 ○		
85	皿	口径(15.5) 残高 2.3	体部は外傾して立ち上がり、口縁端部はやや内傾する面をなす。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	乳白色 乳白色	密・長(1～5) ○		
86	皿	口径(17.8) 残高 2.0	体部は外傾して立ち上がり、口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底風。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	砂 ○		
87	高坏	底径(9.4) 脚基部径 3.1 残高 5.8	脚部片。柱部は外反し端部で屈曲し、さらに下外方へ屈曲し段をなす。脚端部は丸く仕上げる。	回転ナデ ㊁ナデ ㊂回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
88	高坏	底径(8.4) 脚基部径 2.6 残高 5.9	柱部はゆるやかに外反し、端部を下方へ屈曲させ段をなす。脚端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 褐灰色	長(1) ◎		
89	高坏	底径(9.7) 残高 5.6	脚基部は太く、ラッパ状に外反して端部に至る。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石・長(1) ◎		
90	高坏	底径 13.0 残高 11.9	柱部は筒状をなし裾部より外反し端部に至る。脚端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1) ◎		39
91	高坏	脚基部径 4.4 残高 12.3	柱部。裾部は欠損している。円筒状をなす。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	長(1) ◎		
92	蓋	口径(15.0) 残高 2.6	短頸壺の蓋。扁平な天井部から屈曲して下がり口縁部は内傾する。口縁端部は内傾する段をなす。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
93	壺	口径 (12.6) 頸基部径(12.8) 残高 5.1	短頸壺。口縁部は外反し、口縁端部は丸く仕上げる。肩部の張りはなだらかである。	㊀回転ナデ ㊂回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
94	壺	口径(10.2) 残高 4.0	口縁部は直立気味に立ち上がり口縁端部は丸く仕上げる。肩部の張りはなだらかである。器壁薄し。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石(1) ◎	自然釉	
95	壺	口径(18.6) 残高 3.4	短頸壺。口縁部は短く直立し、口縁端部は平坦面をなす。肩部の張りは強い。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ○		
96	壺	口径(20.0) 残高 8.0	高台の付く壺の体底部。体部は直線的に立ち上がる。高台は比較的細く高い。	回転ヘラ削り ㊂回転ナデ ㊁ナデ	青灰色 青灰色	石・長(3～4) 砂 ○		
97	壺	口径(11.4) 残高 5.9	高台付壺。体部はやや内湾する。高台は体底部の境に付く。高台端は「コ」の字状に仕上げる。	回転ヘラ削り ㊂回転ナデ ㊁ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ○		
98	椀	口径(15.0) 残高 5.3	体部は内湾し、口縁部はわずかに外反する。口縁端部は尖り気味に丸い。体部外面に回転カキ目調整を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		
99	平瓶	頸基部径 4.8 体部最大径 15.7 残高 10.8	口縁部は欠損しているもののほぼ完形品。遺構出土品か？体部はやや丸みをもつ。	㊀回転ナデ ㊂回転ヘラ削り ㊁ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1) ○		39
100	平瓶	口径(5.6) 残高 4.3	平瓶の口頸部。頸部は直線的に立ち上がり口縁部は内方へ屈曲する。頸部外面に沈線を1条施す。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
101	甕	口径(16.3) 残高 8.3	頸部は外反し、口縁部はやや上内方に屈曲する。口縁端部は内傾する面をなす。頸部外面に回転カキ目調整あり。	回転ナデ ㊀回転ナデ ㊂叩き→ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		

第Ⅳ層(古代)出土遺物観察表 土製品 (5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
102	坏	口径(15.6) 残高 4.3	体部は内湾して立ち上がる。口縁部はわずかに外反し、口縁端部内面は内傾する。体部内面に放射状暗文あり。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		39
103	坏	口径(16.6) 器高 3.3	体部は内湾し、口縁部は外反する。口縁端部内面に凹線状の凹みあり。体部内面に放射状暗文を看取。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		39
104	坏	口径(16.0) 残高 3.6	体部は内湾して立ち上がる。口縁端部は丸く仕上げる。体部内面に放射状暗文あり。	ヘラミガキ ナデ	乳赤褐色 乳赤褐色	砂 ◎		39
105	坏	口径 13.0 底径 10.6 器高 2.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁部はわずかに外反する。口縁端部内面は凹線状の凹みあり。底部は平底。	ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		
106	坏	口径(12.0) 残高 2.4	体部中位で稜をもち、口縁部は強く外反する。口縁端部内面はわずかに稜をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		
107	坏	口径(18.0) 器高 3.0	体部中位で稜をもち、口縁部は外反する。口縁端部内面はナデ凹む。底部は平底風。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	砂 ◎		39
108	皿	口径(17.0) 残高 2.5	体部は内湾し、口縁部は外反する。口縁端部内面にわずかに稜をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		
109	皿	口径(17.9) 底径 15.4 残高 1.9	体部は外反して立ち上がる。口縁部内面に浅い凹線状の凹みが2条みられる。底部は平底風。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		
110	皿	口径(17.9) 底径 14.4 残高 2.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部内面に凹線状の凹みあり。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		
111	皿	口径(16.2) 底径 14.0 残高 1.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁部はわずかに外反する。口縁端部内面に稜をもつ。底部は平底。	㊀ヨコナデ ㊂ナデ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		
112	皿	口径(15.0) 底径 13.0 器高 2.5	深さのある皿。体部は外反気味に立ち上がる。体部と底部の境に明瞭な稜をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ ㊂ナデ ㊀ヨコナデ ㊁ヘラミガキ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		39
113	皿	口径(17.0) 器高 2.1	体部は内湾して立ち上がり、口縁部はやや強く外反する。底部は平底である。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ ㊂ナデ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ ㊂ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎		
114	皿	口径(16.0) 残高 1.8	小片。体部は内湾気味に立ち上がり口縁部はケズリにより玉縁風に仕上げる。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ ㊀ヨコナデ ㊁マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	砂粒 ◎		
115	皿	口径(22.9) 底径 18.0 器高 3.3	高台の付く皿。口縁部内面に幅広の凹線状の凹みが巡る。高台は「ハ」の字状にふんばる。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ ㊂ケズリ ㊀ヨコナデ ㊁ミガキ ㊂ミガキ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		39
116	高坏	口径(24.0) 残高 1.2	高坏の坏部。口縁端部は内側にやや肥厚する。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラケズリ マメツ	乳赤褐色 乳赤褐色	密 ◎		

表26 ＳＢ20出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
117	坏蓋	口径(15.0) 残高 4.1	天井部と口縁部の境界は凹線状の凹みにより表わされる。口縁部は外傾して下がり、口縁端部は丸い。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	淡灰色 淡灰色	密(石・長) (0.5～3.5) ◎		40
118	坏蓋	口径(14.8) 器高 3.9	扁平な天井部。天井部と口縁部の境界は凹線により表わされる。口縁端部は内傾する凹面をなす。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～3) ◎		40

ＳＢ20出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
119	坏蓋	口径(14.8) 残高 4.2	丸みのある天井部。口縁部の境界は段差により表わされる。口縁端部は内傾する。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰茶色 灰茶色	長(1) ◎		
120	坏身	口径(12.2) 残高 3.6	たちあがりは内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は比較的太くやや上外方にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	茶灰色 青灰色	石(1～2)長(1) ◎		
121	坏身	口径(10.8) 残高 3.1	たちあがりは内傾し、端部は尖り気味である。受部は上外方にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	茶灰色 茶灰色	密 ◎		
122	坏	口径(11.8) 底径(7.4)	無台の坏。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底風。	㋑回転ナデ ㋒ナデ ㋑回転ナデ ㋒回転ナデ・ナデ	乳黄灰色 乳黄灰色	密 ◎		
123	甕	口径(29.2) 残高 3.5	「く」の字状を呈する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。頸部内面に弱い稜あり。	マメツ マメツ	淡灰黄色 淡灰黄色	石・長(1～3) ◎		
124	鉢	口径(18.9) 残高 3.7	外反する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。	㋑ヨコナデ ㋓タタキ ㋑ヨコナデ ㋓ハケ→ナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(0.1～3) 金 ◎		

表27 ＳＢ24出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
125	坏蓋	口径(9.2) 残高 2.2	天井部と口縁部をわける稜はなく、天井部からなだらかに口縁部に下がる。口縁端部は尖り気味。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
126	壺	口径(7.6) 残高 3.4	短頸壺。口縁部は短く直立し、端部は尖り気味に丸く仕上げる。肩部の張りは弱い。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		

表28 ＳＢ23出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
127	坏蓋	口径(14.3) 残高 3.6	天井部と口縁部の境界に断面三角形の稜をもつ。口縁部は直立気味に下がり口縁端部は内傾する。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	暗灰色 灰色	密 ◎		
128	坏身	口径(10.5) 残高 3.2	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味に仕上げる。受部はほぼ水平にのびる。	㋒回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		

表29 ＳＢ21出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
129	坏蓋	口径(13.2) 残高 3.5	天井部と口縁部の境界は凹線による。口縁部はやや内湾し、口縁端部は内傾する段をなす。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		
130	坏蓋	口径(12.4) 残高 2.8	天井部と口縁部の境界は鈍い稜をなす。口縁部は内湾し、口縁端部はわずかに内傾する。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長 ○		
131	坏蓋	口径(14.0) 残高 3.0	天井部と口縁部の境界は鈍い稜をなす。口縁部は外反し、口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
132	坏蓋	口径(13.0) 残高 3.7	天井部は丸みをもち、口縁部へなだらかなカーブを描く。口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ ㋐ナデ ㋑回転ナデ	灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		40

ＳＢ21出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
133	坏身	受部径(14.3) 残高 4.3	たちあがりは端部が欠損するが、比較的長く内傾する。受部はやや上外方にのび受部端に沈線状の凹みあり。	口回転ナデ 底回転ヘラ削り½ 口回転ナデ 底ナデ	灰色 青灰色	密・長(1～3) ◎		40
134	坏身	口径(12.2) 受部径(14.0) 器高 3.3	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味に仕上げる。受部は太く水平にのび、底部は平底風である。	口回転ナデ 底回転ヘラ削り⅓ 口回転ナデ 底ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		40
135	坏身	口径(12.0) 受部径(14.3) 残高 2.8	たちあがりは比較的長く、端部は丸い。受部は短く丸い。受部端に沈線状の凹みあり。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
136	坏身	受部径(14.4) 残高 2.9	たちあがりは端部が欠損するが内傾する。受部はやや上外方に長くのびる。	口回転ナデ 底回転ヘラ削り 回転ナデ	明灰色 明灰色	密・長(1) ◎		
137	甕	口径(11.8) 残高 3.9	甕の口頸部。頸部は外反した後屈曲し、口縁部は外反気味に開く。屈曲部に幅広の凹線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
138	甕	残高 5.0	甕の体部か？。扁球形の体部。頸部は欠損している。	体上回転ナデ 体下回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(1)長(1～2) ◎		
139	壺	頸基部径 4.6 残高 10.0	口縁部及び底部は欠損。扁球形の体部。肩の張りは弱い。	頸体上回転ナデ 体下回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ○		
140	甕	口径(19.6) 残高 4.6	口頸部は外反し、口縁端部付近でやや垂れ下がる。口縁端部は玉縁状に丸くおさめる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石(1)長(1～3) ○		40
141	提瓶	頸基部径 7.3 肩部最大幅 21.1 残高 25.5	口縁部は欠損するもののほぼ完形品。かぎ状の把手が付く。成形時の穴埋めの円孔が残る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(1～2)長(1～3) ◎		40
142	甕	口径(18.0) 残高 3.6	口縁部は内湾し、口縁端部は丸く仕上げる。	ナデ ハケ→ナデ	茶褐色 黄褐色	石(1～4)長(1) 金 ◎		
143	甕	口径(15.2) 残高 2.9	内湾する口縁部。口縁端部は内傾する。	ナデ 口ナデ 頸ハケ→ナデ	茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
144	甕	口径(17.4) 残高 3.6	口縁下位でわずかに屈曲した後外反気味に立ち上がる。口縁端部は内傾し端面に凹線状の凹みが巡る。	口ナデ 頸ハケ 口ナデ 頸ハケ，ナデ	赤褐色・茶褐色 茶褐色・黒褐色	石・長(1) 金 ◎		
145	甕	口径(15.7) 残高 6.7	やや内湾する口縁部。口縁端部は「コ」字状に仕上げる。頸部外面に稜あり。	口ナデ 体ハケ 口ナデ 体指頭痕あり	暗茶褐色・赤褐色 茶褐色	石(1～4) ○		
146	壺	底径(1.8) 残高 3.1	平底の底部。底部外面に木の葉の文様の線刻を施す。	ナデ ハケ→ナデ	暗褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		40
147	勾玉	残高 4.3	土製の勾玉。端部は一部欠損。径4㎜大の円孔を穿つ(焼成前穿孔)。	ナデ	淡黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		40

表30　ＳＢ22出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
148	坏身	口径(13.0) 器高 5.1	たちあがりは内傾し、端部は内傾する。受部はやや上外方にのび受部端に沈線状の凹みあり。	口回転ナデ 底回転ヘラ削り⅓ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ◎		40

表31　ＳＢ13出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
149	坏蓋	口径(11.7) 残高 2.2	天井部と口縁部を分ける稜は消失する。口縁端部は丸く仕上げる。小片。	回転ナデ 回転ナデ	黄灰色 黄灰色	石・長(1～3) ◎		
150	坏身	受部径(14.6) 残 高 2.5	たちあがりは半分欠損している。受部は上外方にのび受部端部は尖り気味である。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	石・長(1～2) ◎		
151	坏身	口径(12.7) 残高 2.2	たちあがりは低く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部はほぼ水平にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	淡灰色 淡灰色	密・石・長(0.5～1) 金 ◎		
152	甕	口径(19.1) 残高 2.3	口縁部は外反し、口縁端部は玉縁状に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	乳灰色 乳灰色	石・長(1～2) ◎		

表32　ＳＢ６出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
153	坏蓋	口径(13.0) 残高 2.7	口縁部は直線的に下がり、口縁端部は内傾する。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
154	坏蓋	口径(12.5) 残高 2.7	天井部と口縁部を分ける境界はわずかに稜をなす。口縁端部内面は内傾する凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
155	坏蓋	口径(11.8) 残高 2.6	天井部と口縁部との境界は凹線状の凹みにより表現される。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(2)長(3) ◎		
156	坏蓋	口径(12.0) 残高 2.6	天井部と口縁部を分ける稜は消失している。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
157	坏身	口 径(12.4) 受部径(15.3) 残 高 3.3	たちあがりは長く内傾し、端部は内傾する。受部はやや太く、受部端に沈線状の凹みあり。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(1～3) 長(1～2) ◎		
158	坏身	口 径(12.6) 受部径(14.7) 残 高 2.8	たちあがりは比較的短く、内傾する。端部は丸く仕上げる。受部はやや上外方にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	明灰色 明灰色	密・長(1) ◎		
159	坏身	口 径(12.4) 受部径(14.5) 残 高 3.1	たちあがりは直立気味で、端部は丸く仕上げる。受部は長く水平方向にのびる。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
160	坏身	口 径(12.8) 受部径(15.3) 残 高 2.9	たちあがりは短く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は上外方にのびる。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 青灰色	密・石(2)長(1) ◎		
161	坏身	口 径(11.9) 受部径(14.2) 残 高 2.8	たちあがりは短く内傾した後、端部付近で屈曲した後直立する。受部端に沈線状の凹みあり。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(2)長(1～2) ○		
162	坏身	受部径(12.2) 残 高 2.7	たちあがり端部は欠損しているが、短く内傾する。受部は上方にひねり出されている。	回転ナデ 回転ナデ	明灰色 明灰色	密・長(1) ◎		
163	蓋	口径(18.2) 残高 1.8	皿の蓋。口縁部は下方へ屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密・石(1) ○		
164	坏	口径(12.4) 残高 4.2	無台の坏。体部は直線的に立ち上がる。口縁部はわずかに外反する。底部は平底。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り→回転ナデ 回転ナデ	明灰色 褐灰色	密・長(1) ◎		
165	坏	底径 12.4 残高 4.1	高台の付く坏。高台は体部と底部の境界付近に付く。高台端部はやや内傾する。	回転ナデ ㊍回転ナデ ㊎ナデ	白灰色 白灰色	密・長(1) ◎		

ＳＢ６出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
166	高坏	脚基部径(3.4) 残高 1.6	脚部接合痕がわずかに残る。	㊀回転ヘラ削り→回転ナデ 回転ナデ	明灰色 明灰色	密・長(1) ◎		
167	皿	口径(16.9) 器高 1.7	体部は直線的に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部内面はわずかに内傾する。底部は平底。	㊐回転ナデ ㊀ナデ 回転ナデ	白色 白色	密・石(1) ○		41
168	皿	口径(17.0) 器高 1.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部外面に沈線状の凹みあり。底部は平底。	㊐回転ナデ ㊀回転ヘラ削り→ナデ ㊐回転ナデ ㊀ナデ	白灰色 黄灰色	密・石(1～3) ○		41
169	皿	口径(18.6) 器高 3.2	深さのある皿。体部は直線的に立ち上がり、口縁部で外反する。	㊐回転ナデ ㊀ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密・石(1) ◎		
170	椀	口径(9.2) 残高 4.2	口縁部は直線的に立ち上がる。口縁部外面に上下に波状文を施す。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 明灰色	密・長(1) ◎		
171	壺	口径(15.6) 残高 5.7	頸部は稜をなして屈曲し、口縁部は外反する。口縁端部は内傾する面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	黄灰色 白灰色	密・石・長(1) ◎		41
172	壺	口径(16.2) 残高 5.0	口縁部は外反し口縁端部は断面三角形状に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密・石(1) ◎		41
173	甕	口径(69.6) 残高 6.0	外反する口縁部。口縁端部は上下方に拡張する。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
174	甕	口径(21.2) 残高 3.9	口縁部はやや内湾気味で、口縁端部は丸く仕上げる。頸部外面に稜あり。	ナデ ナデ	茶褐色 明褐色	石(1～3) 金 ◎		
175	坏	口径(18.2) 器高 2.9	体部は内湾して立ち上がる。口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底風。	ナデ ナデ	赤褐色・淡褐色 赤褐色・淡褐色	石(1～2)長(1) ◎		41
176	坏	口径(13.0) 残高 2.8	体部は内湾気味に立ち上がり、口縁部は外反する。口縁端部内面はわずかにナデ凹む。	ナデ ナデ	赤褐色・黒褐色 赤褐色	石(1) 金 ◎		
177	鉢	口径(24.6) 残高 4.4	口縁部は内湾し、口縁端部は外傾する面をなす。	㊐ハケ(指頭痕) ㊐ハケ	淡褐色 黄褐色	石(1～3)長(1～2) 金 ◎		
178	椀	口径(13.9) 残高 5.4	体部から口縁部にかけて内湾する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	㊐ナデ ㊀ミガキ ㊁ナデ ナデ	赤褐色 淡赤褐色	石(1～3)長(1～2) ◎		41
179	高坏	脚基部径 2.4 残高 6.6	円筒状の柱部。脚裾部はやや外側に開く。	ナデ ハケ	赤褐色・乳褐色 赤褐色・乳褐色	石(1) ◎		
180	甕	口径(11.6) 残高 4.1	「く」の字状口縁。口縁端部は「コ」字状に仕上げる。頸部内面にわずかに稜をもつ。	マメツ マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
181	甕	口径 10.2 底径 2.3 器高 12.3	小型品。「く」の字状口縁。口縁端部は「コ」字状に仕上げる。底部は平底。	㊐ヨコナデ ㊁板状工具によるナデ ㊐ヨコナデ ㊁ナデ	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	煤付着	41
182	壺	残高 5.6	複合口縁壺。口縁部は内傾し、端部は丸く仕上げる。口縁部外面に8条の櫛描沈線文と5条以上の波状文を施す。	㊐ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ ㊐ハケ→ナデ ㊁ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石(1～3)長(1) 金 ◎		
183	壺	口径(21.5) 残高 3.4	複合口縁壺。口縁端部は内傾する面をなす。5条の櫛描波状文と斜格子目文を施す。	ヨコナデ ハケ(10本/1cm)→ナデ	淡茶色 淡茶色	石・長(0.5～1.5) 金 ◎		41

ＳＢ６出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
184	壺	口径(7.2) 残高 5.2	小型品。底部は欠損。体部内面に指頭痕を顕著に残す。	ハケ(6本/1cm)→ナデ ハケ→ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	密 ◎		41
185	支脚	底径(8.6) 残高 7.6	受部は一部欠損。脚部端面をナデにより「コ」字状に仕上げる。	ナデ ナデ	淡灰茶色 暗黒茶色	石(1～3)長(1) ◎		41

表33 掘立出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
186	坏身	口径(11.6) 残高 2.3	たちあがりは低く内傾し、端部は尖る。受部は長く水平にのびる。底部は欠損している。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎	掘立1	
187	坏身	口径(11.4) 器高 3.4	たちあがりは低く内傾し、端部は尖り気味に丸い。受部は上方にひねり出される。底部は丸底。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青明灰色 灰色	密・長(3～5) ◎	掘立1	
188	坏身	口径(14.7) 残高 3.3	たちあがりは短く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は短く水平にのびる。底部は平底風。器壁厚し。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	掘立1	
189	甕	口径(15.7) 残高 5.2	頸部は短く外反し、口縁部は上内方に屈曲する。口縁端部は尖り気味。肩部に回転カキ目調整を施す。	回転ナデ ㊀回転ナデ㊂円弧叩き	青明灰色 灰色	密・長(1～2) ◎	掘立1	
190	坏蓋	口径(12.4) 残高 3.9	丸みのある天井部からなだらかな弧を描きながら口縁部に至る。口縁端部は丸く仕上げる。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密(黒い砂粒含む) ◎	掘立2	
191	坏身	口径(13.0) 残高 3.2	たちあがりは低く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は上外方に短くのびる。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎	掘立2	
192	坏身	口径(14.2) 残高 3.1	たちあがりは低く内傾する。端部は欠損。受部は比較的長く上外方にのびる。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	黄灰色 青灰色	密・長(2～3) ◎	掘立2	
193	坏身	口径(14.2) 残高 3.1	たちあがりは内傾した後直立気味に立つ。端部は尖り気味に丸い。受部は上方にひねり出される。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰明色	密・長(1～3) ◎	掘立4	
194	坏身	口径(12.0) 残高 2.7	たちあがりは内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は上外方にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	灰明色 灰明色	密 ◎	掘立4	
195	椀	口径(10.0) 残高 9.3	体部は内湾し、口縁部は直立する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。体部中位に沈線を1条施す。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎	掘立4	
196	椀	口径(7.4) 残高 5.9	小片。体部はやや内湾し、口縁端部は尖り気味に丸い。体部中位に浅い凹線状の凹みあり。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰明色	密・長(1～3) ◎	掘立4	

表34 ＳＫ12出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
197	壺	口径(20.3) 残高 6.2	頸部は外反した後屈曲し、口縁部は直立気味に立ち上がる。口縁端部は内傾する面をなす。口縁外面に幅広の凹線を4条施す。	ナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
198	甑	残高 3.1	把手。先端部は上方に折り曲げられる。端部は丸くおさめる。	ナデ	赤橙色	石・長(1) 金 ◎		

ＳＫ12出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
199	甑	残高 3.2	把手。横方向に水平にのび、先端部は上方向にのびる。端部は丸くおさめる。	ナデ ナデ	乳黄色 赤橙色	石・長(1～3) ◎		
200	坏身	残高 2.8	たちあがりは半分欠損。受部は上外方にのび、端部は尖る。受部端に沈線状の凹みあり。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		

表35 ＳＫ22出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
201	坏身	口径(12.6) 残高 2.8	たちあがりは低く内傾し、端部は尖り気味に丸く仕上げる。受部はやや上外方にのびる。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰白色	密 ◎		

表36 ピット出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
202	壺	口径(8.8) 残高 7.4	短頸壺。口頸部は直立し、口縁端部は丸く仕上げる。肩部の張りは弱い。体部は扁球形をなす。	㊀回転ナデ ㊂回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 青灰色	密・長(2) ◎	ＳＰ465	41
203	甕	基部径 4.9 残　高12.3	口縁部は欠損しているもののほぼ完形品。扁球形の体部から頸部は大きく外反する。体部上位に2条の沈線を施す。	㊀回転ナデ ㊂回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ80	41
204	甕	口径(15.5) 残高 5.4	頸部は外反し、口縁部は珠玉状に仕上げる。	㊀叩き ㊂回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎	ＳＰ85	

表37 第Ⅳ層(古墳)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
205	坏蓋	口径(12.6) 残高 5.3	やや扁平な天井部。断面三角形の稜をもち、口縁部は内湾する。口縁端部は内傾する凹面をなす。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰白色	密・石・長(1) ◎		41
206	坏蓋	口径(12.7) 残高 4.5	丸みのある天井部。やや丸みのある断面三角形状の稜をもつ。口縁部は内湾し、口縁端部は内傾する。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密・長(1) ◎		
207	坏蓋	口径(13.7) 残高 3.8	口縁部片。不明瞭な断面三角形状の稜をもつ。口縁部は直立気味に下がり口縁端部は内傾する凹面をなす。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		
208	坏蓋	口径(14.9) 残高 3.4	扁平な天井部。不明瞭な三角形状の稜をもつ。口縁部は直立して下がり、口縁端部は内傾する。	回転ナデ 回転ナデ	暗青灰色 青灰色	密・長(1) ◎	自然釉	41
209	坏蓋	口径(13.7) 残高 5.75	尖り気味に丸い天井部。天井部と口縁部を分ける稜は凹線による。口縁部は直立して下がり、端部は内傾する。	㊄回転ヘラ削り ㊀回転ナデ ㊄ナデ ㊀回転ナデ	白灰色 白灰色	石(1～2)長(1) ○		
210	坏蓋	口径(14.6) 残高 4.7	丸みのある天井部。天井部と口縁部の境に浅い凹線状の凹みが巡る。口縁端部は内傾する凹面をなす。	㊄回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(2) ◎		41
211	坏蓋	口径(13.2) 残高 4.9	尖り気味に丸い天井部からなだらかに下がり、わずかに屈曲して口縁部に至る。口縁端部は丸く仕上げる。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎	自然釉	
212	坏蓋	口径(13.0) 残高 4.1	扁平な天井部。天井部と口縁部の境界に稜あり。口縁端部は内傾する。壺の蓋の可能性あり。	㊄回転ヘラ削り⅓ ㊀回転ナデ ㊄ナデ ㊀回転ナデ	褐灰色 褐灰色	長(1) ◎		41

第Ⅳ層(古墳)出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
213	坏蓋	口径(11.3) 器高 3.8	扁平な天井部からなだらかに下がり、口縁部は直立気味に下がる。口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り½ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石(2)長 ○		
214	坏蓋	口径(10.5) 器高 3.5	尖り気味の天井部からなだらかに弧を描きながら下がり、口縁部はやや外反する。口縁端部は丸い。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
215	坏蓋	口径(10.8) 器高 3.0	扁平な天井部からなだらかな弧を描きながら下がり、口縁部はやや外反する。天井部外面に回転ヘラ切り痕を残す。	㋐回転ヘラ削り ㋑回転ナデ ㋐ナデ ㋑回転ナデ	灰色・白灰色 灰色	石(1)・長(1～2) ○		42
216	坏蓋	口径(12.0) 器高 3.8	扁平な天井部から弧を描きながら口縁部に至る。口縁端部は丸く仕上げる。	㋐回転ヘラ削り⅓ ㋑回転ナデ 回転ナデ	灰色 白灰色	密 ◎		42
217	坏身	口径(11.4) 残高 4.7	たちあがりは内傾した後直立気味に立ち上がり、端部は内傾する凹面をなす。受部は上外方にのび、端部は尖る。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	明青灰色 明青灰色	密・長(1) ○		
218	坏身	口径(12.5) 残高 5.3	たちあがりは内傾し、端部は内傾する。受部は上外方にのび、端部は丸く仕上げる。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(2～3) ◎		42
219	坏身	口径(13.0) 残高 4.7	たちあがりは内傾し、端部は内傾する。受部は水平にのび、端部は尖る。受部端に沈線状の凹みあり。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～3) ◎		
220	坏身	口径(14.1) 残高 5.0	たちあがりは内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部は水平にのび、端部は尖る。受部端に沈線状の凹みあり。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1・5) ◎		42
221	坏身	口径(12.2) 残高 3.5	たちあがりは内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部はやや上外方にのび、端部は尖る。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2.8) ◎		
222	坏身	口径(12.8) 残高 4.8	たちあがりは内傾し、端部は内傾する。受部は上外方にのび、端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ◎		
223	坏身	口径(13.2) 残高 4.5	たちあがりは比較的太く、端部は内傾する。受部は水平にのびる。底部は平底風。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1.5～3) ◎		
224	坏身	口径(13.1) 器高 5.3	たちあがりは内傾する。たちあがりの器壁は薄い。端部は丸い。受部は水平にのびる。底部は丸みをもつ。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り⅓ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・石(2)長(1) 粘板岩(5) ◎		
225	坏身	口径(12.8) 残高 4.5	たちあがりは内傾し、端部は尖り気味に丸い。受部は上外方にのびる。底部は平底風。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り⅓ 回転ナデ	灰色 青灰色	密・長(2・9) ◎		
226	坏身	口径(13.7) 残高 4.0	たちあがりは内湾し、端部は尖り気味に丸く仕上げる。受部は長く水平にのびる。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 灰色	密・長(1.5～2) ◎		
227	坏身	口径(12.0) 残高 3.4	たちあがりは短く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は水平に長くのびる。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	長(1) ○		
228	坏身	口径(12.4) 残高 3.9	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味に丸い。受部は上外方にのびる。底部は平底。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
229	坏身	口径 11.4 残高 4.0	たちあがりは低く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は上外方にのびる。底部は丸みをもつ。	㋑回転ナデ ㋺回転ヘラ削り½ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～3) ◎		42
230	坏身	口径(12.4) 残高 2.8	たちあがりは低く内傾し、端部は尖る。受部は太く水平にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		

第Ⅳ層(古墳)出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
231	坏身	口径(11.0) 残高 3.5	たちあがりは低く内傾し、端部は尖る。受部は上方にひねり出される。底部は丸みをもつ。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
232	坏身	口径 8.4 器高 3.3	たちあがりは著しく低く内傾し、端部は尖る。受部は上外方に長くのびる。底部は丸底。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り½ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) 黒砂粒含む ◎		42
233	高坏	口径(11.6) 残高 3.0	無蓋高坏の坏部。体部中位で屈曲し、口縁部は外反する。体部下位外面に刺突列点文を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	長(1～2) ◎	自然釉	
234	高坏	口径(12.0) 残高 3.3	無蓋高坏の坏部。体部は内湾し、口縁部は外反する。体部上位と下位に凹線を各1条施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		
235	高坏	口径 11.6 器高 9.5	無蓋高坏。椀形の坏部。口縁部はやや外反し、端部は丸い。脚部はゆるやかに外反し、脚端部は珠玉状におさめる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	石(1) △		42
236	高坏	口径(12.6) 残高 6.2	無蓋高坏。椀形の坏部で、口縁部は直立し、端部は丸い。脚基部は比較的太い。	㊂回転ヘラ削り ㊃回転ナデ ㊂底ナデ ㊃回転ナデ	青灰色 灰色	長(1) ○		
237	高坏	脚基部径 3.9 残高 6.2	高坏の脚部片。脚基部は細く、ゆるやかに外反する。柱部外面に2条の凹線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	長(1) ◎		
238	高坏	底径10.3 残高 4.7	脚部片。ラッパ状に外反し、脚端部は下方に屈曲する。柱部外面に1条の凹線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	石(1～2)長(1) ◎		
239	高坏	底径 9.8 脚基部径 4.4 残高 4.2	低脚。「ハ」の字状に外反し、脚端部は下方へ屈曲し段をなす。脚端面はわずかに凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	褐灰色 灰色	石・長(1) ○		
240	蓋	口径(11.8) 器高 5.8	有蓋高坏の蓋。つまみは中央部が凹む。天井部は丸く、断面三角形の稜あり。口縁部は直立して下がり端部は内傾する凹面をなす。	㊄回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密 ◎		
241	𤭯	頸基部径 4.1 残高 8.0	口縁部と底部は欠損。肩部の張りは強い。頸部はラッパ状に外反する。頸部中位に凹線が1条巡る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(3) ◎		42
242	𤭯	頸基部径 5.4 残高 8.6	口縁部は欠損。やや扁球形の体部。基部は比較的太い。1.5cm大の円孔を穿つ。底部にヘラ記号あり。	㊁回転ナデ ㊄回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	長(1～2) ◎		
243	壺	頸基部径(4.2) 残高 8.2	直口壺。口縁部は欠損している。体部は扁球形を呈する。	㊁回転ナデ ㊄回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	石・長(1～2) ◎		
244	壺	口径(8.4) 残高 4.0	短頸壺。頸部は内傾し、口縁端部は丸く仕上げる。肩の張りは弱い。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	長(1) ◎		
245	甕	口径12.1 残高 5.4	頸部は外反し、口縁端部は丸く仕上げる。	㊀回転ナデ ㊁平行叩き ㊀ナデ ㊁円弧叩き	青灰色 青灰色	長(1～3) ◎		42
246	甕	口径(13.4) 残高 6.4	頸部は外傾し、口縁部は上方に拡張する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㊀回転ナデ ㊁平行叩き ㊀回転ナデ ㊁円弧叩き	灰色 灰色	石・長(1) ◎		42
247	甕	口径(19.0) 残高 5.4	頸部はゆるやかに外反し、口縁部は下方に肥厚する。端部は尖り気味に丸く仕上げる。頸部に回転カキ目調整あり。	㊀回転ナデ ㊁平行叩き 回転ナデ	白灰色 白灰色	密・石・長(1～2) ○		
248	甕	口径(20.0) 残高 4.7	頸部は外反し、口縁部は断面方形状を呈する。断面はわずかに凹む。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		

第Ⅳ層(古墳)出土遺物観察表 土製品 (4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
249	甕	口径(25.0) 残高 6.6	頸部は外反し、口縁部は上方に拡張。端部は尖る。頸部と肩部の境に凸線が1条巡る。	㊀回転ナデ ㊁平行叩き ㊀回転ナデ ㊁叩き	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
250	甕	口径(32.8) 残高 6.3	頸部は外反し、口縁部は上下方に拡張する。口縁部内面に稜をもつ。頸部外面に21条の波状文を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密・石・長(1~2) ◎		
251	器台	底径(28.4) 残高 4.6	器台の脚部小片。裾部はやや内湾し、端部は凹面をなす。裾部外面に6条以上の波状文を施す。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1~3) ◎		
252	甕	口径(24.0) 残高 8.5	「く」の字状口縁。口縁部は外反し、端部は丸く仕上げる。頸部内面にわずかに稜あり。	マメツ ナデ(指頭痕)	乳黄褐色 乳褐色	密 ◎		
253	甕	口径(12.6) 残高 5.0	口縁部は中位で屈曲した後外反する。口縁端部は尖り気味で、わずかに内傾する。	ヨコナデ ㊀ヨコナデ ㊂ナデ	乳黄白色 乳黄橙色	密 ○		42
254	壺	口径(15.4) 残高 7.0	長頸壺。頸部は直線的に立ち上がり口縁部はわずかに外反する。口縁端部は尖り気味に丸い。	ヨコナデ ヨコナデ	黄色 黄橙色	密 ◎		
255	器台	残高 4.8	小型器台。坏部と脚端部は欠損。柱部に径0.9cmの円孔を穿つ。	ミガキ マメツ	黄橙色 黄橙色	石・長(1~2) ◎		42
256	紡錘車	器高 5.4	土製の紡錘車。断面台形状を呈する。約1.8cmの円孔を穿つ(焼成前)。完形品。	ナデ ナデ	褐色 褐色	密 ◎		42

表38 ＳＫ20出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
257	土錘	長さ 5.6 幅 1.7 厚さ 1.6	完形品。4.5mm大の孔を穿つ(焼成前穿孔)。	マメツ	乳灰黄色	密 ◎		42

表39 第Ⅳ層(弥生)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
258	壺	口径(22.8) 残高 4.7	複合口縁壺。口縁拡張部は内傾する。口縁端部は「コ」字状に仕上げる。直線文6条とその上下に6条と8条の櫛描波状文を施す。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 黄茶色	石・長(1~5) ◎		
259	壺	口径(12.8) 残高 4.4	複合口縁壺。口縁拡張部は内湾する。口縁端部は「コ」字状を呈する。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄橙色 乳黄色	石・長(1~2) ◎		
260	壺	口径(17.2) 残高 7.5	口縁部は外反し、口縁端面に3条の凹線文を施す。頸部及び口縁下位に貼り付けの凸帯が巡り凸帯上に刻目を施す。	ハケ→ナデ ナデ	淡黄色 茶褐色	石(1~3) ○		43
261	壺	口径(16.0) 残高 9.4	複合口縁壺。口縁部は内湾し、口縁端部は内傾する面をなす。口縁部外面に6条の櫛描波状文を施す。	ハケ ㊀ナデ ㊁ハケ	橙褐色 淡灰褐色	石・長(1~3) ◎		43
262	器台	口径(25.6) 残高 1.3	受部端を上下方に拡張する。端面に径1cm大の円形浮文を貼付する。	ヨコナデ ナデ	淡黄色 淡黄茶色	石・長(1~2) ◎		
263	器台	残高 10.5	柱部片。径8mm大の円孔を穿つ(焼成前)。櫛描沈線文を5条以上施す。	ハケ→ナデ ナデ(指頭痕)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1~4) ◎		

第Ⅳ層(弥生)出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
264	高坏	口径(20.0) 底径 10.8 器高 14.1	坏部は稜をなして屈曲し、口縁部は外反する。端部は丸く仕上げる。脚部はハの字状に外反し、端部は丸い。	(坏上)ナデ (坏下)ハケ (脚)タタキ マメツ(一部ハケ)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		43
265	鉢	口径(14.0) 底径 5.6 器高 5.9	体部は内湾し、口縁部はやや外反する。口縁端部は内傾する面をなす。底部は平底。	(口)ヨコナデ (底)ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石(1～3)長(1～2) ◎		
266	支脚	底径 6.0 器高 3.7	径2.2cmの円孔を穿つ。受・柱端面はナデにより「コ」字状に仕上げる。	ナデ ナデ(指頭痕)	淡茶色 暗灰黒色	石・長(1～3) 金 ◎		43
267	鉢	底径(4.2) 残高 2.4	やや突出する平底。	ナデ ナデ	淡褐色 乳褐色	石・長(1～3) ◎	赤色顔料	

表40 第Ⅳ層(時期不明)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
268	鉢	口径 11.0 器高 3.4	底部は平底。体部は内湾し、口縁部で強く外反する。口縁端部は丸く仕上げる。口縁内面に煤付着。	(口)ヨコナデ (底)ナデ(指頭痕) (口)ヨコナデ (底)ナデ	黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎	煤付着	43
269	鉢	口径(6.6) 底径(3.0) 器高 5.0	体部は外傾し、口縁部は直立する。口縁端部は丸く仕上げる。底部はやや丸みをもつ。	ハケ ハケ→ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	43
270	鉢	口径 5.5 底径(4.1) 器高 7.7	ミニチュア品。平底の底部。口縁端部付近で外反する。体部外面に叩き痕を顕著に残す。	タタキ ナデ(指頭痕)	淡黄灰色 淡黄灰色	密 金 ◎	黒斑	43
271	鉢	口径(6.0) 残高 3.5	ミニチュア品。体部は直立し、口縁端部はナデにより「コ」字状を呈する。底部は中央部が凹む。指頭痕あり。	ナデ(指頭痕) ナデ	灰黄茶色 灰黄茶色	石・長(1～2) ◎	黒斑	43
272	鉢	口径(5.7) 器高 3.2	ミニチュア品。手づくね土器。体部は内湾し、口縁部は直立する。底部は尖り気味。指頭痕を顕著に残す。	ナデ(指頭痕) ナデ	乳黄色 乳黄色	密 ◎		43
273	紡錘車	幅5.1×5.3 厚さ0.8	径4.0mm大の円孔を穿つ(焼成前)。	ナデ(一部指頭痕あり)	淡茶色 乳茶色	石・長(1～2) ◎		43

表41 第Ⅳ層出土遺物観察表 ガラス製品

番号	器種	残存	材質・色	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
274	ガラス玉	完形	濃緑色	1.05	1.05	0.75	2.29		43
275	ガラス玉	完形	濃緑色	1.1	1.1	0.8			
276	ガラス玉	¼	濃黄緑色	(0.9)	(0.9)	0.65	0.28		43
277	ガラス玉	完形	ブルー	0.45	0.4	0.2	0.07		43
278	ガラス玉	完形	ブルー	0.45	0.45	0.25			43
279	ガラス玉	完形	紺色	0.45	0.45	0.25	0.05		43
280	ガラス玉	完形	紺色	0.4	0.4	0.2	0.15		

表42　ＳＢ10出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
282	甕	口径(14.4) 残高 11.2	内湾後外反する口縁部。口縁端部はあいまいで内傾する面をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(8本/1cm) ㊀ナデ ㊁ケズリ	灰黄褐色 黄灰色	石・長(1～4) ◎	煤付着	44
283	甕	口径(7.2) 残高 4.1	外傾して立ち上がる口縁部。口縁端部は非常にあいまいで内傾する面をもつ。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(10本/1cm) ㊀マメツ ㊂ケズリ	乳黄茶色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
284	甕	口径(16.1) 残高 5.2	外反する口縁部。口縁端部は丸みのある面をなす。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ハケ ㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) ◎		
285	甕	口径(12.6) 残高 6.6	外反する口縁部。口縁端部は丸い。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ ㊀ハケ→ナデ ㊂ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎		
286	甕	口径(7.6) 残高 4.8	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。器壁が厚い。	ヨコナデ ㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ケズリ	黄橙灰色 黄橙灰色	石・長(1～2) ◎		
287	甕	口径 15.6 器高 24.7	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(5～8本/1cm) ハケ	明褐色 明褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	44
288	甕	口径 14.6 残高 25.5	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁マメツ ㊀ヨコナデ(マメツ) ㊁ナデ(マメツ)	乳黄灰色 黄灰色	石・長(1～5) ◎		44
289	甕	底径(7.6) 残高 17.1	平底。胴部中位やや上に最大径をもつ。	㊁ハケ ㊃ハケ→ナデ ケズリ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着 黒斑	44
290	甕	残高 12.2	肩部に張りをもつ。器壁はやや薄い。	㊂ヨコナデ ㊁ハケ(11～12本/1cm) ケズリ	乳黄白色 乳黄色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
291	鉢	口径(36.3) 残高 4.3	大型品。突出部をもつ口縁部。山陽・山陰系。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
292	壺	口径(11.5) 残高 5.0	二重口縁。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(9～10本/1cm) ㊀ヨコナデ、ハケ ㊂ナデ、ケズリ	乳黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		45
293	壺	口径(9.8) 器高 14.9	ほぼ完形品。やや扁平な胴部。内湾後外反する口縁部。	㊀ヨコナデ ㊁上ハケ→ヨコナデ ㊁下ハケ→ナデか ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	灰茶褐色 暗灰色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	44
294	壺	口径(10.2) 残高 14.5	内湾して立ち上がる口縁部。頸胴部境はゆるやか。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ ㊀ハケ→ナデ ㊂底ナデ ㊁ケズリ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎	煤付着	44
295	壺	口径(10.8) 残高 13.3	内湾して立ち上がる口縁部。頸胴部境はゆるやか。	㊀㊃マメツ ㊁ハケ(9本/1cm) マメツ	黄灰茶色 黄灰茶色	石・長(1～2) ◎	煤付着	45
296	壺	口径 10.2 残高 7.3	内湾して立ち上がる長い口縁部。	㊀ヨコナデ ㊂マメツ ㊀マメツ(ヨコナデ) ㊂ナデ	乳橙茶色 乳橙茶色	石・長(1～3) 赤色土粒 ◎		45
297	壺	残高 7.5	肩部に張りをもつ胴部。	ハケ ケズリ	黒・黄灰色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
298	壺	口径(11.4) 残高 4.6	内湾する口縁部。口縁端部は薄く細る。	ヨコナデ マメツ	黄茶色 黄橙色	密 ◎		

ＳＢ10出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
299	壺	残高 6.4	扁平で肩部の張る胴部。	ハケ→ナデ ナデ	乳灰色 灰・乳灰色	石(1～3) 金 ◎	黒斑	
300	壺	口径 8.0 器高 8.4	完形品。肩部が張る胴部。内湾して立ち上がる口縁部。	㊐ハケ(マメツ) ㊓ナデ(一部工具痕) ㊐ハケ ㊒ヨコナデ ㊓ナデ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎	黒斑	45
301	壺	口径 7.1 器高 8.5	ほぼ完形品。肩部が強く張る。内湾して立ち上がる口縁部。	㊐ヨコナデ ㊓ナデ ㊐ナデ ㊓ナデアゲ	黄褐・暗灰色 灰黄褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	45
302	壺	残高 8.2	肩部に張りをもつ。頸胴部境はあいまい。	㊒ヨコナデ ㊓ハケ→ナデ ナデ	黄褐・黒灰色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
303	壺	口径 8.7 器高 9.2	内湾して立ち上がる口縁部はやや長い。ほぼ完形品。	㊐ヨコナデ ㊓マメツ ㊐ヨコナデ ㊓ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	砂(1～3) 金 ◎	黒斑	45
304	壺	口径 6.3 器高 8.0	完形品。内湾して立ち上がる口縁部。胴最上位が丸みに欠ける。	㊐ヨコナデ ㊒ナデ ㊓板ナデ ㊐ヨコナデ ㊓ナデアゲ	淡黄褐色 淡黄褐色	砂(1～3) ◎		45
305	壺	口径 6.8 器高 8.7	完形品。内湾して立ち上がる口縁部。胴最上位が丸みに欠ける。	マメツ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	砂(1～3) ◎	黒斑	45
306	壺	残高 9.2	扁平球の胴部。短く外傾する頸部をもつ。須恵器の甕に似る。	㊒ハケ→ナデ ㊓ハケ(マメツ) ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 赤色土粒 ◎		45
307	鉢	口径(10.6) 器高 4.5	外傾して立ち上がる口縁部。口縁端部は丸く細い。	㊐㊓マメツ ㊕ナデ ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
308	高坏	口径(24.7) 器高 16.6 底径(12.8)	大きく外反する口縁部。脚部は柱部と裾部の境が明瞭。	㊐㊒ヨコナデ ㊔底 柱ナデ ㊔ハケ→ナデ ㊐ケズリ ㊒ヨコナデ	茶褐・黄茶色 茶褐・黄茶色	石・長(1～3) ◎	黒斑	46
309	高坏	口径 22.6 残高 8.8	大きく外反する口縁部。全体に丸みをもつ。円板充填技法。	マメツ ㊔上 ハケ→ヨコナデ ㊔底 ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		46
310	高坏	口径(20.6) 残高 7.7	やや内湾して立ち上がる口縁部。体部に稜をもつ。	ハケ→ヨコナデ ヨコナデ→ハケ(9～10本/1cm)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
311	高坏	口径(21.3) 残高 8.1	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。体部に段をもつ。円板充填技法。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
312	高坏	口径(22.4) 残高 5.2	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。体部に段をもつ。	㊐ヨコナデ ㊔ナデ ㊐ヨコナデ ㊔ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1) ◎		
313	高坏	口径(21.4) 残高 4.9	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ(マメツ) ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
314	高坏	口径(23.4) 残高 7.3	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。丸みのある段をもつ。円板充填欠落。	ハケ→ヨコナデ ハケ→ヨコナデ	灰茶褐色 灰茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	46
315	高坏	口径(24.1) 残高 5.6	外反する口縁部。口縁端部は丸い。体部に弱い稜をもつ。	ハケ→ナデ(マメツ) ハケ→ナデ(マメツ)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		

ＳＢ10出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
316	高坏	口径 18.7 残高 6.9	外反する口縁部。口縁端部は丸い。体部にあいまいな段をもつ。円板充填技法。	㊐ヨコナデ 坏底マメツ ハケ(9本/1cm)	乳黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	46
317	高坏	口径 18.3 残高 5.7	外反する口縁部。口縁端部は丸い。体部に段をもつ。円板充填技法。	ハケ→ヨコナデ ハケ→ヨコナデ	淡黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	46
318	高坏	口径(17.6) 残高 4.6	外傾する口縁部。口縁端部は薄く細い。	マメツ ハケ→ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1) ◎		
319	高坏	口径(16.7) 器高 12.6 底径 11.6	外傾する口縁部。口縁端部は丸い。脚柱部と裾部の境は不明瞭。	坏ヨコナデ 脚ナデ ㊐ヨコナデ 脚マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～4) ◎		46
320	高坏	口径 15.5 器高 13.2 底径 10.6	大きく外反する口縁部。脚柱部と裾部の境は明瞭。	坏ハケ→ヨコナデ 柱ナデ 裾ヨコナデ 坏ヨコナデ 柱ケズリ 裾ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		46
321	高坏	口径 14.3 器高 6.3	坏部が深い形態。大きく外反する口縁部。口縁端部は丸い。	㊐ハケ→ヨコナデ 坏底ハケ ㊐坏底マメツ 脚ハケ	乳黄・茶褐色 乳黄色	石・長(1～3) ◎	黒斑	46
322	高坏	底径 13.8 残高 10.0	円板充填技法。脚柱部と裾部境は明瞭。	柱ハケ→ナデ 裾ヨコナデ 坏底ハケ 柱ケズリ 裾ヨコナデ	乳黄色 乳黄灰色	石・長(1) ○		
323	高坏	残高 7.8	太く短い柱部。柱部と裾部の境は不明瞭。	マメツ(工具痕) 坏底マメツ 柱マメツ(ケズリ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
324	高坏	底径(13.1) 残高 7.5	太く短い柱部。三角錐の柱部にゆるやかに外反する裾部をもつ。	マメツ 柱ケズリ 裾ハケ	茶褐・黄茶色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
325	高坏	残高 3.6	坏体部に段をもつ。円板充填技法。	ハケ→ナデ ハケ→ナデ	黄褐色 乳黄色	石・長(1～3) ◎		
326	高坏	残高 3.4	円板充填技法。	ナデ ハケ(マメツ)	茶褐色 黄茶色	石・長(1～5) ◎		
327	高坏	底径(9.6) 残高 6.8	短い柱部。三角錐の柱部に大きく外傾(内湾)する裾部をもつ。	マメツ(ナデ) 柱ケズリ 裾マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎		
328	高坏	底径(10.7) 残高 6.4	短い柱部。三角錐の柱部に外反する裾部をもつ。	柱ハケ、ナデ 裾ヨコナデ 柱ケズリ 裾ヨコナデ	黄褐色 乳黄色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
329	高坏	底径(12.3) 残高 8.1	三角錐の柱部に外反する裾部をもつ。	マメツ マメツ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		
330	高坏	底径(9.6) 残高 7.7	円板充填技法。短い柱部に外反する短い裾部をもつ。	ヨコナデ 柱ケズリ 裾ヨコナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
331	高坏	底径 10.6 残高 6.4	柱状の柱部に外反する長い裾部をもつ。	柱ナデ 裾ヨコナデ 柱ケズリ 裾ヨコナデ	茶褐・黄褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
332	高坏	底径(10.7) 残高 6.4	三角錐の柱部に外反する短い裾部をもつ。円板充填技法。	マメツ 柱ケズリ 裾マメツ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～7) ◎	黒斑	

ＳＢ10出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
333	高坏	底径(12.2) 残高 6.2	三角錐の柱部に、ゆるやかに外傾する短い裾部。	㊍マメツ ㊓工具痕か ㊐ケズリ ㊓マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
334	高坏	底径(16.0) 残高 6.0	三角錐の脚部。脚端部がわずかに外反する。	マメツ ㊍ケズリ ㊓ヨコナデ	褐色 褐色	砂(1～3) ◎		
335	高坏	残高 6.7	円板充填技法。三角錐の柱部。	㊎底ハケ→ナデ ㊐ナデ ㊎底ヨコナデ ㊐ナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
336	高坏	残高 4.9	三角錐の柱部。	㊐工具痕 ㊓ヨコナデ ㊐ケズリ ㊓ハケ	乳黄・黒灰色 黒灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
337	高坏	残高 7.0	三角錐の柱部。	工具痕(マメツ) ㊐ケズリ ㊓ヨコナデ	黄灰褐色 灰黄茶色	石・長(1) ◎		
338	高坏	残高 7.2	三角錐の柱部。大きくひらく裾部。	ナデ ㊐ケズリ ㊓ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎		
339	高坏	底径(11.9) 残高 2.2	大きくひらく裾部。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐・黄茶色 茶褐・黄茶色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
340	甕	口径(14.9) 器高 23.1	球形の胴部に、外反する口縁部。口縁端部は面をなす。器壁が厚い。	㊀ヨコナデ ㊋タタキ?→ハケ ㊎ナデ ㊀ヨコナデ ㊋ケズリ ㊎ナデ	暗灰褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	炉 黒斑	47
341	甕	口径(13.0) 残高 8.4	内湾して立ち上がる口縁部。内面に粘土接合痕あり。	㊀ナデ ㊋ハケ(7本/1cm) ㊀ハケ→ナデ ㊋ケズリ	灰・灰黄色 灰・灰黄色	石・長(1～7) 黒 ◎	炉	47
342	甕	口径(11.0) 残高 7.1	内湾して立ち上がる口縁部。口縁部にあいまいな稜をもつ。	㊀ナデ ㊍ハケ(11本/1cm) ㊀ハケ(10本/1cm) ㊏ナデ ㊋ケズリ	乳黄色 淡黄茶色	石・長(1～2) ◎	炉	
343	甕	残高 5.5	内湾して立ち上がる口縁部。	ナデ→ハケ ㊀ハケ ㊏ナデ ㊋ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	炉	
344	甕	口径(14.8) 残高 6.4	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部は面をなす。口縁外面に段をもつ。	㊀ヨコナデ ㊏ハケ ㊀ハケ→ナデ	淡灰黄色 淡灰黄色	石・長(1～5) ◎	炉	47
345	高坏	口径(23.0) 残高 14.6	内湾ぎみに立ち上がる口縁部。口縁端は丸い。体部に段をもつ。柱は三角錐。	㊌ヨコナデ ㊍ナデ ㊀ハケ→ヨコナデ ㊎底ハケ(5～8本/1cm) ㊍ケズリ	灰茶・黄褐色 灰茶・黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎	炉	47
346	高坏	底径 11.9 残高 10.1	円板充填技法。三角錐の柱部に外反する裾部。	㊌マメツ ㊐ナデ ㊍ヨコナデ ㊌ハケ ㊐ケズリ ㊓ヨコナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) ◎	炉	
347	高坏	底径 14.2 残高 6.6	三角錐の柱部に外反するやや長い裾部。	ナデ(マメツ) マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	炉	
348	甕	口径(15.1) 残高 3.9	内湾して立ち上がる口縁部は、端部がわずかに外反する。	ハケ→ヨコナデ(マメツ) ㊀マメツ ㊏ケズリ	淡灰茶色 黄灰色	石・長(1～3) ◎	ＳＰ666	
349	甕	残高 8.8	やや長胴になる。丸底。	ハケ ㊋ケズリ ㊎ナデ	黄灰・黒灰色 暗灰褐色	石・長(1～5) 金 ◎	ＳＰ666	

ＳＢ10出土遺物観察表 土製品 (5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
350	壺	残高 9.8	肩部の張り強く、頸・胴部境はあいまい。	ナデ ナデ	黄灰色 黄灰色	砂(1～3) 金 ◎	ＳＰ666	
351	高坏	残高 10.8	坏体部に丸みのある弱い段をもつ。三角錐の柱部に大きくひろがる裾部。	(坏)ハケ→ヨコナデ (脚)マメツ (坏)ハケ→ヨコナデ (脚)ケズリ	茶褐色 茶褐・黒色	石・長(1～5) ◎	ＳＰ666	
352	高坏	底径(11.4) 残高 6.0	短く太い柱部。三角錐の柱部に、内湾してひろがる裾部をもつ。	(柱)ハケ→ナデ (裾)ヨコナデ (柱)ケズリ (裾)ナデ	灰黄色 灰黄色	石・長(1～2) ◎	ＳＰ666	
353	高坏	残高 7.7	太い柱部。内湾してひろがる裾部。	タタキか ケズリ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) ◎	ＳＰ666	
354	甕	底径 3.5 残高 16.3	長胴。平底。	ハケ(5本/1cm) 工具痕	黄褐・黒灰色 暗黄褐色	石・長(1～3) ◎	弥生 煤付着	
355	壺	残高 6.4	肩部片。ヘラによる円形状の線刻2ヶ。	ハケ(7本/1cm)→ミガキ ナデ	淡黄褐色 淡黄色	石・長(1～3) 金 ◎	弥生	47
356	壺	残高 3.6	胴部片。ヘラによる2条の線刻。	ナデ ナデ	淡黄色 淡黄色	密 金 ◎	弥生	47
357	高坏	残高 6.6	焼成前穿孔(φ1.1cm)。	ミガキ マメツ	淡黄・淡黒茶色 淡白橙色	石・長(1) ○	弥生	
358	器台	残高 4.8	器台の体部片か。器壁が著しく厚い。	ハケ→ナデ ヨコハケ	赤茶色 赤茶・暗灰黄色	石・長(1～4) ◎	弥生 赤色顔料 (ベンガラ)	
359	鉢	残高 2.4	縄文後期。	施文 ナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1) ◎	縄文	47
360	甕	口径(17.0) 残高 4.1	口縁部は稜をもって外反する。タタキ後口縁部成形。	タタキ→ハケ ハケ(10本/1cm)→ヨコナデ	乳黄褐色 黒灰色	石・長(1～2) ◎	弥生 炉	
361	鉢	口径 10.8 器高 4.1	突出状の丸底。口縁部は薄く尖がる。	ナデ ハケ	暗黄褐色 暗黄褐色	石・長(1～4) ◎	弥生 ＳＰ689	

表43 ＳＢ11出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
362	坏蓋	口径(10.7) 残高 2.7	天井部と口縁部を分ける稜は消失している。口縁端部は内傾する。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
363	坏身	口径(9.2) 器高 2.6	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味。受部は上外方にひねり出される。底部に回転ヘラ切り痕を残す。	回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 淡青灰色	密 ◎		48
364	高坏	口径(8.7) 残高 8.0	無蓋高坏。脚端部は欠損。椀形の坏部。下位に2条の沈線が巡る。脚部は「ハ」の字状に開き、脚中位に1条の沈線あり。	回転ナデ 回転ナデ	淡灰色 淡灰色	密 (2mm大の石含む) ◎		48
365	甕	口径(22.2) 残高 2.6	土師器甕。小片。口縁部はやや内湾し、口縁端部は内傾する凹面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄茶褐色 乳黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		
366	椀	口径(12.0) 残高 4.5	体部は内湾し、口縁端部は尖り気味に仕上げる。	マメツ マメツ	乳黄白色 乳黄白色	密 ◎		

ＳＢ11出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
367	甕	口径(16.2) 残高 11.8	「く」の字状口縁。口縁端部は「コ」字状に仕上げ、端面はナデ凹む。頸部内面に弱い稜あり。	㊐ハケ ㊍タタキ ハケ	茶褐色 灰黄色	石・長(1～4) ◎	ＳＰ686	48
368	鉢	残高 7.1	直口口縁の鉢。体部は内湾する。底部は尖り気味である。	ハケ(5～7本/1cm) ハケ(6～8本/1cm)	乳灰色・乳橙灰色 淡黄褐灰色	石(1～7)長(1) ◎	ＳＰ686 黒斑	48
369	鉢	残高 6.3	直口口縁の鉢。体部は直線的に立ち上がる。底部は尖り気味に仕上げる。	ハケ(6本/1cm) ハケ(6～7本/1cm)	黒褐色・淡褐色 黒褐色・淡褐色	石(1～4)長(1) ◎	ＳＰ686 黒斑	

表44 第Ⅴ層(古墳)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
370	坏蓋	口径(12.6) 残高 4.6	丸みのある天井部。断面三角形の稜あり。口縁部はやや外傾して下がり、口縁端部はわずかに内傾する。	㊎回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石(3)長 ○		48
371	坏蓋	口径(11.6) 器高 3.9	やや扁平な天井部からなだらかに下がり、口縁部でわずかに稜をなす。口縁端部は丸く仕上げる。	㊎回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ 回転ナデ	暗灰色 暗灰色	石・長(2～3) ◎		
372	坏身	口径(13.6) 残高 4.3	たちあがりは内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は水平にのびる。	㊐回転ナデ ㊏回転ヘラ削り½ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		48
373	坏身	口径(13.0) 残高 3.2	たちあがりは内傾し、端部付近で内湾する。端部は尖る。受部端に沈線状の凹みあり。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
374	坏身	口径(13.5) 器高 2.6	たちあがりは短く内傾し、端部は尖る。受部は水平にのびる。底部は平底風。器壁は比較的厚い。	㊐回転ナデ ㊏回転ヘラ削り 回転ナデ	暗灰色 灰色	密・長(1) ○		
375	坏身	口径(11.2) 残高 3.5	たちあがりは低く内傾し、端部は尖る。受部は水平にのびる。底部は丸みをもつ。	㊐回転ナデ ㊏回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～3) ◎		48
376	椀	口径(11.0) 残高 5.0	体部は内傾し、口縁部は外反する。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1～2) ○		
377	高坏	底径(7.2) 残高 3.3	脚部小片。脚端部付近で段をなし脚端部は下内方に屈曲する。3方透かし。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長 ◎		
378	高坏	底径(10.4) 残高 5.4	柱部は大きく外反し、脚部裾部は上下方に拡張する。脚端面はわずかに凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	長(1) ○		
379	高坏	底径 (9.8) 脚基部径 4.5 残高 8.6	口縁部は欠損している。柱部は外反し、脚端部は上下方に拡張する。脚端面は凹む。	㊍回転ヘラ削り ㊎回転ナデ ㊍底ナデ ㊎回転ナデ	青灰色 青灰色	石(1)・長(1～3) ◎		48
380	甕	口径(37.4) 残高 5.3	口縁部は外反し、屈曲して口縁端部に至る。口縁屈曲部内面にわずかに稜あり。口縁端部は丸く仕上げる。	ナデ ナデ	乳灰褐色 淡黄褐灰色	石・長(1～3) ◎		
381	甑	口径(25.1) 残高 10.5	体部は直立気味に立ち上がり、口縁部はわずかに外反する。口縁端部は内傾する。	㊐ハケ→ナデ ㊍ハケ ㊐ヨコナデ ㊍ナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1) ○		
382	甑	残高 5.2	甑の把手か？	ナデ ナデ	淡黄灰色 褐灰色	密 砂 ◎		48
383	甕	口径(17.2) 残高 4.8	「く」の字状口縁。口縁端部は内傾する凹面をなす。口縁屈曲部内面にわずかに稜をもつ。	ヨコナデ ㊐ヨコナデ ㊍ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎		48

第Ⅴ層(古墳)出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
384	壺	口径(12.2) 残高 3.7	口縁部は直立気味に立ち上がる。口縁端部は先細りする。	ハケ(13本/1cm) ハケ(11本/1cm)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
385	鉢	口径(21.4) 残高 8.2	体部は内湾し、口縁部はやや外反する。口縁端部は丸く仕上げる。口縁部内面に稜あり。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(7本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳橙褐色 乳褐色	石・長(1～2) 金 ◎		48
386	羽口	残高 7.3	フイゴの羽口か。径3cm大の円孔を穿つ。	ナデ ナデ	灰褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		48

表45 第Ⅴ層(弥生)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
387	甕	口径(24.5) 残高 1.8	口縁部は上方につまみ上げる。口縁端部に凹線文を1条施す。頸部に刻目凸帯を1条貼付する。	ヨコナデ ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
388	甕	口径(15.2) 残高 2.9	「く」の字状口縁。口縁端部はわずかに内傾する。	マメツ マメツ	黒茶褐色 黒茶褐色	石・長(1～2) ◎		
389	壺	口径(17.6) 残高 4.2	外反する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。	ハケ ハケ	淡黄褐色 淡褐灰色	石・長(1～2) ◎		
390	壺	口径(14.5) 残高 2.3	外反する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。口縁下に断面三角形の凸帯を貼付する。	マメツ マメツ	暗灰色 暗灰色	石・長(1～3) ○		49
391	壺	口径(15.2) 残高 3.4	広口壺。口縁部は上下方に拡張する。口縁端部に3条の凹線文を施す。	ヨコナデ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		49
392	壺	口径(14.2) 残高 4.5	広口壺。口縁部は下方に拡張する。口縁端部に3条の凹線文を施す。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(10本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊂ハケ(8本/1cm)	黄茶色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
393	壺	口径(13.4) 残高 3.7	広口壺。口縁部は上方に拡張する。口縁端部に1条の浅い凹線文が施された後、縦方向の斜線文を施す。	ヨコナデ ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		49
394	壺	口径(12.9) 残高 1.8	広口壺。口縁部は上方に拡張する。口縁端部に4条の凹線文を施す。	ナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
395	壺	口径(10.2) 残高 3.0	複合口縁壺。口縁部は直立気味に立ち上がり、口縁端部はわずかに内傾する。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～6) ◎		
396	壺	口径(16.2) 残高 9.5	複合口縁壺。口縁部は内湾気味に立ち上がる。端部はわずかに外反。口縁部外面に6条の波状文が2段、口縁接合部端面に斜格子目文を施す。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ ㊀ヨコナデ・ハケ ㊂ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ○		49
397	壺	口径 4.3 残高 3.7	口縁部は直立し、口縁端部はわずかに凹む。口縁部上位に4条の凹線文が巡る。	ヨコナデ ヨコナデ	黄白色 乳橙色	石・長(1～2) 金 ◎		49
398	壺	口径(16.8) 残高 4.8	口縁部は内傾し、口縁端部で外反する。口縁部上位に5～6条の凹線文を施す。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 黄茶色	石・長(1～3) ◎		49
399	鉢	口径 19.4 残高 6.4	体部は内湾気味に立ち上がる。口縁端部はやや外反し、端面は尖り気味に丸く仕上げる。	ハケ(6～8本/1cm) ハケ→ナデ	黄茶褐色・暗灰色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		49
400	高坏	口径(13.0) 残高 2.4	坏部小片。口縁部は内湾し、端部は内傾する。口縁部外面に5条の凹線文を施す。	ヨコナデ ヘラミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1) ◎		

第Ⅴ層(弥生)出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
401	高坏	残高 3.4	坏部片。口縁部は欠損している。坏部に屈接部分あり。	ミガキ ナデ	淡黄色 淡黄色	密 ◎		
402	高坏	残高 4.2	坏部片。口縁部は坏屈接部から大きく外反する。口縁端部は欠損。	ナデ ナデ	乳黄褐灰色 淡橙灰色	石・長(1～2) ◎		
403	高坏	残高 8.3	高坏の脚部片。円筒状の柱部。	ハケ→ミガキ ナデ	黄褐色 黄褐色	密 ◎		
404	器台	口径(27.3) 残高 2.5	口縁端部を上下方に拡張する。端面に半截竹管文と波状文を施す。	ナデ ナデ	橙褐色・淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
405	器台	残高 7.1	円筒状の柱部。径1.5cm大の円孔を穿つ(焼成前)。沈線文を5条施す。	ミガキ ナデ	褐色 褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
406	支脚	残高 7.5	受部端部はナデにより「コ」字状をなす。口径は底径を凌がない。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) ◎		49
407	支脚	底径 9.8 器高 7.0	受部端部はナデにより「コ」字状に仕上げる。口径は底径を凌がない。	ナデ(指頭痕顕著) ナデ	灰黄褐色 灰茶色	石・長(1～4) ◎		49

表46 第Ⅴ層(古代)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
408	坏	口径(13.8) 残高 3.6	有台坏。体部は直線的に立ち上がる。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。体部と底部の境に稜あり。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		49
409	坏	底径(11.5) 残高 3.8	有台坏。体部と底部の境は不明瞭。高台は体底部境より内側に付く。高台端面は凹面をなす。	回転ナデ 体回転ナデ 底ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1) ◎		
410	甕	口径(29.3) 残高 10.0	口縁部は内湾し、口縁端部は「コ」字状に仕上げる。頸部に断面三角形の凸帯を貼付する。	口ヨコナデ 体タタキ→ハケ 口ナデ 体ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		49
411	坏	口径(18.2) 残高 3.9	口縁部は外反気味に立ち上がり端部は丸い。口縁部内面に斜格子状の暗文を施す。	ミガキ ヨコナデ	乳赤褐色 乳黄褐色	密 ◎		49

表47 第Ⅴ層(時期不明)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
412	鉢	口径(6.5) 底径(3.5) 残高 6.2	平底の底部。体部は斜め上方に直線的に立ち上がる。口縁部はわずかに外反する。	ハケ ナデ(指頭痕)	黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	49
413	鉢	口径(6.8) 残高 6.1	底部欠損。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は面取りされる。体部外面に細沈線による線刻あり。	ナデ マメツ	淡灰褐色 淡黄灰色	石・長(1～4) ◎		49
414	ミニチュア	口径 7.2 底径 3.2 器高 4.3	手づくね品。底部はやや丸みをもつ。口縁部はやや内湾し端部は丸く仕上げる。	口ナデ 底タタキ(指頭痕) ナデ(指頭痕)	黄灰色 乳黄灰色	石・長(1～2) 金 ◎		49
415	土玉	直径 2.6 厚さ 2.5	ほぼ球形の土玉。完形品。径5mm大の孔を穿つ(焼成前穿孔)。	ナデ	淡灰褐色	密 ◎		49

表48　ＳＢ２出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
416	甕	口径(16.0) 残高 1.6	小片。口唇部は尖り気味。口縁下に貼り付けによる凸帯が巡る。混入品。	マメツ マメツ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
417	壺	底径(7.1) 残高 11.3	平底の底部から斜め上方に直線的に立ち上がる。	(体)ミガキ(底)ナデ マメツ	黄茶褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
418	壺	底径(2.3) 残高 3.3	小さな平底。体部は斜め上方に立ち上がる。底部内面に指頭痕あり。	ハケ マメツ	茶褐色 赤橙色	石・長(1～3) 金 ◎		
419	壺	底径(5.2) 残高 2.5	壺の底部片。平底の底部からやや内湾気味に立ち上がる。	ハケ ナデ	赤橙茶色 赤橙色	石・長(1～3) ○		
420	壺	底径(3.2) 残高 2.3	平底。わずかに突出する底部。	ナデ ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
421	壺	底径(2.8) 残高 0.9	わずかに突出する平底の底部。器壁は薄い。	マメツ マメツ	乳黄茶色 乳茶褐色	密 ◎		
422	壺	底径 3.0 残高 5.4	平底の底部。やや内湾気味に立ち上がる。底部内面に指頭痕あり。	ハケ(6本/1cm) ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	50
423	鉢	底径 2.6 残高 4.5	上げ底を呈する底部。体部は内湾気味に立ち上がる。底部外面に指頭痕を顕著に残す。	マメツ (体)ハケ (底)ナデ	乳黄色 赤橙色	石・長(1～3) ◎	黒斑	50

表49　ＳＢ１出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
424	甕	口径(16.7) 残高 3.2	やや内湾する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。	マメツ マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) ◎		
425	甕	口径(18.4) 残高 3.6	やや外反する口縁部。口縁端部は「コ」字状に仕上げる。頸部内面に弱い稜あり。	ハケ(10本/1cm) ハケ	乳黄灰色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
426	甕	口径(20.0) 残高 6.6	「く」の字状口縁。口縁端部は丸く仕上げる。頸部内面に弱い稜あり。	マメツ マメツ	黄橙茶色 黄橙茶色	石・長(1～4) ○		
427	甕	口径(14.6) 残高 3.2	口縁端部にヘラによる刻み目を施す。弥生前期。混入品であろう。	ヨコナデ (口)ヨコミガキ (体)タテミガキ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～2) ◎		50
428	鉢	口径(8.0) 残高 2.9	小型品。外反する口縁部。	ハケ ナデ	乳黄白色 乳黄白色	密 (石・長1～2) ◎		
429	壺	口径(7.8) 残高 3.4	直口口縁。口縁端部は面取りされる。小片。	ハケ ハケ	乳黄褐色 明茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
430	高坏	残高 3.9	円筒状の柱部。径1.6cm大の円孔を穿つ(焼成前穿孔)。	マメツ マメツ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		
431	器台	底径(21.8) 残高 4.1	脚部片。裾部は大きく外反し、端部は「コ」字状に仕上げる。円孔を看取。	ハケ (裾上)ハケ(8本/1cm) (裾下)ヨコナデ	黄橙色 黄橙色	石・長(1～2) ◎	黒斑	50
432	鉢	底径 8.0 残高 5.9	小型品。球形の体部。底部は突出する平底。	マメツ マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1) ○		

ＳＢ１出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
433	壺	底径(6.1) 残高 3.9	底部片。平底。	マメツ マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～4) ◎		

表50 第Ⅵ層(弥生)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
434	甕	口径(21.8) 残高 1.5	口縁部片。口縁端部は上方につまみ出される。端面に1条の浅い凹線が巡る。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄灰色 乳黄灰色	石・長(1～3) ◎		
435	壺	残高 5.6	複合口縁壺。複合口縁接合部は「く」の字状を呈する。頸部下位に剝離面あり。	㋑ヨコナデ ㋺ハケ(11本/1cm) ㋐ヨコナデ ㋺ ハケ	乳黄褐色 灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
436	甕	底径(6.2) 残高 3.6	くびれの上げ底を呈する底部。	マメツ ナデ	乳茶色 白灰色	石・長(1～2) ◎		
437	甕	底径(6.0) 残高 2.5	やや上げ底を呈する底部。	ミガキ ナデ	黄茶色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
438	鉢	底径 2.3 残高 3.4	平底。器壁は厚い。	ハケ ナデ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～2) ◎		
439	鉢	底径 0.9 残高 3.0	ボタン状に突出する底部。体部は内湾する。	ナデ 工具痕あり	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～2) ◎	黒斑	

表51 ＳＢ８出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
440	甕	底径 4.0 残高 12.9	平底でやや厚い底部。	ハケ ㋥ハケ ㋭ナデ	赤茶・黄灰色 黄色	石・長(1～3) ○		
441	壺	底径 1.9 残高 7.8	平底で小さく突出する底部。	ミガキ ㋥ハケ ㋭工具痕	黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎		

表52 ＳＢ９出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
442	甕	口径(16.1) 残高 2.9	口縁端部は小さい面をもつ。	ハケ ハケ	黄褐色 黄茶褐色	石(1～2・5) ◎	黒斑	
443	甕	底径 2.8 残高 3.8	小さい平底はやや厚い。	ハケ(8本/1cm) マメツ	暗茶褐色 乳黄灰色	石・長(1～4) ◎		
444	甕	底径 2.0 残高 1.5	小さい平底はやや厚い。	ハケ ㋭ナデ ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		
445	壺	口径(28.0) 残高 8.8	櫛描波状文。口縁より8条、7条以上、7条以上。	ヨコナデ→ハケ(8本/1cm) ナデ	乳黄茶色 乳黄白色	石・長(0.5～4) ◎		
446	壺	口径(16.4) 残高 3.9	太い沈線文３条。	ナデ ㋑ヨコナデ ㋷マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		

ＳＢ９出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
447	壺	口径 20.2 残高 10.3	頸部に斜格子目文を刻む凸帯。	①ヨコナデ ⑤ハケ→ヨコナデ→ハケ(10本/1cm) ⑥ハケ(マメツ) ①ヨコナデ・ハケ(8本/1cm) ⑤マメツ	明茶褐色 乳黄色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
448	壺	口径(10.8) 残高 3.8	直口口縁。口縁端部は丸い。	ハケ(11～12本/1cm) ハケ(8本/1cm)	灰褐色 黒褐色	石・長(1～2) ◎		
449	壺	残高 3.6	ヘラ描沈線2条。器壁が著しく薄い。	ハケ ナデ	褐色 暗灰色	石・長(1～4) 金 ◎		
450	鉢	口径(23.4) 残高 10.2	長い口縁部。器壁が薄い。	①ハケ(8～9本/1cm)→ナデ ⑥ハケ→ミガキ ハケ(10本/1cm)→ハケ(7～8本/1cm)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
451	鉢	口径(20.8) 残高 9.1	ゆるやかに外傾する口縁部。	①ヨコナデ ⑥横ミガキ(マメツ) ①ハケ ⑥横ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～4) ◎		
452	鉢	口径(19.0) 器高 9.5 底径 5.0	やや大きい平底。直口口縁は端部は丸い。	①ヨコナデ ⑥横ナデ→ハケ ⑥ナデ ①ヨコナデ ⑥ケズリ→ナデ	茶褐・黒灰色 黄灰褐色	石・長(1～6) 金 ◎		
453	鉢	口径(19.4) 残高 6.0	直口口縁。口縁端部は面をなす。	ナデ→ハケ ナデ(工具痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 黄岩？ ◎		
454	鉢	口径(16.0) 器高 7.1 底径 1.3	小さい平底。外反する短い口縁部。口縁端部は面をなす。	①マメツ ⑥ハケ(3～4本/1cm)→ミガキ マメツ	淡褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
455	鉢	底径 2.9 残高 9.3	やや厚い平底。外反する口縁部。	ハケ(10本/1cm) ハケ(7～8本/1cm)	淡茶色 乳黄・淡茶色	石・長(0.5～3) ◎	黒斑	
456	鉢	口径 10.5 器高 7.7 底径(3.4)	やや大きい平底。外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	①ハケ(14～16本/1cm) ハケ(10～15本/1cm)→ナデ	褐色 茶褐色	石・長(1) 砂(0.5) ◎	黒斑	
457	鉢	口径(9.8) 残高 5.5	ゆるやかに外反する口縁部。焼成前穿孔2ヶ(φ4mm)。	マメツ マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎		
458	鉢	口径(16.0) 残高 4.9	直口口縁。口縁端部は面をなす。	①ヨコナデ ⑤ナデ→ハケ(5本/1cm) マメツ	乳黄褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
459	鉢	口径(10.1) 器高 8.8 底径 3.0	直口口縁。丸みをもつ平底。	ナデ(指頭痕顕著) ハケ(8本/1cm)→ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
460	ミニチュア	口径(8.8) 残高 3.2	直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ(指頭痕顕著) ナデ(指頭痕顕著)	乳黄白・灰色 乳黄白・灰色	石・長(1～2) ◎		
461	高坏	残高 4.0	脚部片。円孔(φ1.5cm)。	ミガキ マメツ	明黄褐色 明黄褐色	石・長(1～2) ◎		
462	高坏	底径(16.8) 残高 2.2	脚部片。脚端部は面をなす。円孔(φ1.2cm)。	マメツ マメツ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) ◎		

表53　ＳＢ12出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
463	甕	口径(12.8) 残高 14.9	胴部下半にふくらみをもつ。外反口縁部は丸みのある面をなす。	タタキ→ハケ(10~11本/1cm) 底タタキ ハケ(9~10本/1cm) 底ナデ	明褐色 明褐色	石・長(1~5) ◎		
464	壺	口径(19.4) 残高 3.0	複合口縁。櫛描波状文(山形文に似る)3条。	ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ ヨコナデ	淡黄白色 淡黄白色	石・長(1~3) ◎		
465	壺	口径(20.8) 残高 5.4	複合口縁。無文。	ヨコハケ(5本/1cm)→一部ヘラ 頸ハケ ヨコナデ	黄褐色 黒黄色	石・長(1~3) 金 ◎		
466	甕	底径 3.4 残高 2.0	丸みのある平底。やや厚い。	ハケ ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1~2) ◎		
467	甕	底径(3.3) 残高 1.3	丸みのある平底。やや厚い。	ハケ(8本/1cm) マメツ(工具痕)	乳黄灰色 乳黄橙色	石・長(1~2) ◎		
468	壺	底径 1.2 残高 1.6	小さく突出する平底。	マメツ マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(0.5~4.5) 金 ◎		
469	鉢	口径 13.0 器高 9.8 底径 4.7	完形品。くびれの上げ底。内湾する直口口縁。無文。	ヨコナデ→ミガキ(マメツ) 底ヨコナデ(マメツ) ナデ→ナデアゲ(マメツ)→ヨコナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1~7) 金 ◎	黒斑	
470	高坏	残高 0.9	口縁端面に櫛描波状文4条。	ハケ ミガキ(マメツ)	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1~2) ◎		
471	高坏	残高 3.9	短い柱に、外反する裾部。	ハケ→ナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(0.5~2) ◎		
472	支脚	底径(12.6) 残高 2.5	支脚底部片。厚い平底。	ナデ(指頭痕顕著)	黄茶色 暗黄茶色	石・長(1~3) ◎		
473	支脚	残高 6.0	支脚受部片。受部は中実。	ナデ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1~3) ◎		
474	蓋	口径(19.0) 残高 1.7	器種不明。やや厚い器壁。	ミガキ ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1~2) ◎		
475	甕	口径(16.6) 残高 3.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に刻目。弥生前期。	ヨコナデ ヨコナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1~2) ◎		
476	壺	残高 6.8	胴部片。貼付凸帯上には、ヨコ沈線文後タテ刻目を施す。	胴上ハケ→ナデ 胴下ナデ ハクリ	黒灰色 暗褐色	石・長(1~3) 金 ◎		

表54　ＳＢ15出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
477	甕	口径(16.1) 残高 4.4	外反口縁。稜をもつ。口縁端部は丸い。	マメツ ハケ	黄褐色 淡灰黄色	石・長(1~3) ◎	黒斑	
478	甕	口径(18.2) 残高 3.3	外反口縁。稜をもつ。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ(指頭痕)	淡茶褐色 灰色	石・長(1~3) 金 ◎		
479	甕	口径(12.8) 残高 7.3	ケズリによる稜をもつ。口縁端部は面をなす。外来系。	口頸ヨコナデ 胴マメツ 口頸ヨコナデ 胴ケズリ	乳黄色 乳黄色	石・長(1~3) 金 ◎		

ＳＢ15出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
480	甕	口径(17.2) 残高 3.1	口縁部片。口縁端部は丸い。	マメツ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
481	甕	口径(16.3) 残高 3.2	口縁部片。口縁端部は丸い。	ヨコナデ→ハケ(9本/1cm)→ハケ(3～4本/1cm) ヨコナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) 金 ◎		
482	甕	口径(19.5) 残高 4.1	大型品か脚裾部片。端部は丸みをもつ。	ヨコナデ→ハケ(マメツ) ヨコナデ(工具痕)→マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎		
483	甕	底径(5.2) 残高 4.9	平底。やや厚い。	タタキ マメツ(一部工具痕有)	茶褐・茶橙色 暗灰色	石・長(1・1～7) ◎	黒斑	
484	甕	残高 3.5	丸底。	マメツ マメツ	乳黄色 乳灰色	石・長(1～3) ◎		
485	甕	残高 7.4	大型品。平底ないし丸底。	胴上ハケ 胴下ハケ→タタキ(マメツ) 胴上マメツ 胴下ミガキ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～5) ◎		
486	壺	口径(14.0) 残高 3.5	外反口縁。口縁端部はナデによりやや拡張。	口ヨコナデ 頸ハケ(10本/1cm)→ヨコナデ ハケ(12本/1cm) ナデ→ハケ(9本/1cm)	明褐色 明褐色	石(1～4) ◎		
487	壺	口径(15.8) 残高 2.6	外反口縁。器壁が薄い。口縁端部は面となす。	口ヨコナデ 頸ハケ(10本/1cm) マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
488	壺	底径(7.6) 残高 2.8	厚く丸みのある平底。	ナデ(ミガキの可能性有) マメツ	黒色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎		
489	壺	底径(5.3) 残高 6.0	突出ぎみの平底。	ハケ(マメツ) ハケ→ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4・1～3) ○	黒斑	
490	壺	底径(4.1) 残高 4.9	丸みのある平底。	胴上タタキ→ハケ 底ナデ 胴上ハケ(12～15本/1cm) 胴下ナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	
491	壺	底径 5.6 残高 3.5	小さくくびれる底部。	ナデ(指頭痕顕著) 胴上ハケ 胴下ナデ	黄色 淡黄色	石・長(1～3) ◎		
492	鉢	口径(16.8) 残高 3.4	直口口縁。	マメツ ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
493	鉢	口径 12.8 器高 5.7 底径 2.9	小さく丸みのある平底。直口口縁。口縁端部は内傾し、面をなす。ほぼ完形品。	ナデ ナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
494	鉢	口径(13.6) 器高 5.3 底径 4.2	丸みのある平底。直口口縁。丸みのある口縁端部。	ナデ ハケ	暗褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
495	鉢	口径(9.2) 器高 6.3	丸底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ 指頭痕顕著(一部マメツ)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～6) ◎		
496	甑	口径(14.2) 器高 11.5	丸底。焼成前穿孔(φ7mm)。直口口縁。口縁端部は丸い。	タタキ ハケ(6～7本/1cm) 底ナデ	暗褐・灰色 暗褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
497	甑	残高 3.9	焼成前穿孔(φ1.0cm)。未貫通の小円孔(φ3mm)。	ハケ→タタキ ナデ	褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	

ＳＢ15出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
498	把手	残長 4.5	把手部破片。中実。	ナデ	茶褐色	石・長(1～2) ◎		
499	支脚	残高 8.0	支脚受部片。角状の突起推定2ヶ。背部に小さいつまみ出しの把手部をもつ。	ナデ	淡黄白色	石・長(1～3) ◎		
500	支脚	残高 6.4	ほぼ完形品。中実。台形状の体部。小さい突起を1ヶもつ。	ナデ	灰黄茶・灰茶色	石・長(1～8) ◎		
501	支脚	底径(8.2) 残高 3.5	支脚脚部片。中空となる。	マメツ ナデ	灰褐色 暗灰褐・黒色	石・長(1～4) ◎		
502	甕	口径(18.0) 残高 4.6	口縁部は内湾し、口縁端部は内傾する面をもつ。	ヨコナデ ヨコナデ	褐色 淡褐色	石・長(1～3) ◎		
503	壺	口径(11.5) 残高 5.0	口縁部は直立気味に開き、口縁端部は先細りする。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ ㊀ハケ→ナデ ㊁ケズリ	暗灰色 黄灰色	石・長(1) ◎	黒斑	
504	坏蓋	口径(12.8) 残高 3.3	天井部と口縁部を分ける稜は凹線により表現される。口縁部は内湾し、端部は尖り気味に仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ◎		
505	坏身	残高 2.1	たちあがりは欠損。受部はやや上外方に短くのびる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		

表55　ＳＢ17出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
506	甕	底径 3.2 残高 24.3	口縁部欠損。長胴。丸みのある平底。	タタキ ハケ(5本/1cm) ㊇ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	張出部	50
507	甕	口径(20.8) 残高 5.7	大型品。外反口縁。口縁端部は面をなす。器壁が厚い。	ヨコナデ ㊀ヨコナデ ㊂ケズリ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(2～3) 金 ◎	張出部	
508	壺	底径 5.2 残高 17.7	平底。	ミガキ(マメツ) ハケ ㊇マメツ	茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～4) ◎	張出部	
509	壺	口径(12.6) 残高 4.2	口縁部小片。外反口縁。口縁端部に太い沈線文2条。	マメツ ㊂マメツ(ヨコナデか) マメツ ㊃ヨコハケか	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎	張出部	
510	甕	口径(15.0) 残高 3.1	外反口縁。稜をもつ。口縁端部は丸みをもつ。	マメツ マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
511	甕	口径(14.0) 残高 3.7	外反口縁。胴部上半に沈線文があるが、施文であるかは判断しがたい。	ヨコナデ ㊂ハケ(マメツ) ハケ→ナデ ㊂マメツ	赤褐色 赤褐色	石・長(1～3・1～6) ◎		
512	甕	口径(18.4) 残高 3.8	外反口縁。口縁端部は面をなす。器壁が厚い。	ヨコナデ ㊀工具痕 ㊁ナデ	灰褐色 黒灰色	石・長(1～2) ◎		
513	甕	底径(2.8) 残高 3.9	小さく丸みのある平底。	タタキ ナデ	褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		

ＳＢ17出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
514	甕	底径 4.0 残高 3.9	平底。突出ぎみ。	ハケ (底)ハケ→ナデ ナデ	褐・茶褐色 茶褐色	石・長(1～3・1～2) ◎		
515	甕	底径(4.4) 残高 17.6	平底。	ハケ (底)マメツ ハケ→ナデ (底)指頭痕顕著	褐色 暗褐色	石・長(1～8) 金 ◎	黒斑	
516	壺	残高 6.7	複合口縁。口縁部より櫛描波状文4条以上、直線文8条、波状文8条。タテ櫛描文8条。接合部波状文6条。	(頸)ハケ ハケ→マメツ (頸)ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
517	壺	口径(18.6) 残高 5.8	外傾する口縁部。外面に2条の沈線文。	ヨコナデ (頸)ハケ→ヨコナデ ヨコナデ (頸)ハケ→ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		50
518	壺	口径(7.2) 残高 1.9	直口口縁。3条の沈線文。器壁薄い。	ヨコナデ ハケ	淡黄褐色 明褐色	密 ◎		
519	壺	口径(25.9) 残高 1.5	口縁端面に波状文3条。	ヨコナデ→ハケ ヨコナデ	灰黄色 灰黄色	石・長(1～3) ◎		
520	壺	残高 11.5	外反する頸部。稜をもつ。	ハケ(マメツ) (頸)ハケ (胴)ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
521	壺	底径(4.6) 残高 3.7	平底。	ミガキ ナデ	乳黄・灰色 乳黄・灰色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	
522	壺	底径(5.4) 残高 4.9	平底。器壁薄い。	ミガキ ケズリ (底)ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
523	壺	底径(11.2) 残高 4.2	大きい平底。	マメツ マメツ	乳黄橙色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎		
524	鉢	口径(26.5) 残高 8.1	外反口縁。稜をもつ。口縁端部は面をなす。叩き後口縁部成形。	(口)ヨコナデ (頸)タタキ→ナデ (頸胴)タタキ→ハケ(12～15本/1cm) (口頸)ハケ (胴)ケズリ	黄褐色 灰黄褐色	砂(0.5～5) 金(1) ◎	黒斑	
525	鉢	口径(18.2) 残高 6.1	直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(17本/1cm) ハケ(15本/1cm)	黒灰色 黄茶色	石・長(1～3) ◎		
526	鉢	口径 10.5 器高 5.2 底径 3.2	ほぼ完形品。平底。直口口縁。	ハケ ハケ(マメツ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
527	鉢	残高 4.1	脚台部片。焼成前穿孔4ヶ(φ1.1cm)。	マメツ(ハケ)→ミガキ ナデ(マメツ)	黄茶褐色 黄茶褐色	密 ◎		
528	鉢	底径 3.8 残高 2.6	突出する平底。	タタキ？ ハケ(14本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
529	ミニチュア	底径 3.7 残高 1.8	くびれ上げ底。	ナデ ハケ	暗茶褐色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		
530	高坏	口径(29.2) 残高 1.1	外反口縁。口縁端部は面をなす。	ハケ ハケ	暗褐色 暗褐色	密 ◎		
531	高坏	底径(21.1) 残高 2.9	脚部片。有段。焼成前穿孔(φ1.0cm)。	ハケ→ミガキ (裾)マメツ ハケ→ナデ (裾)マメツ	茶褐色 暗茶色	石・長(1～5) ◎		

ＳＢ17出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
532	支脚	残高 8.4	柱部片。受部の突起は2ヶか。	工具痕(ハケか) ナデ ナデ(一部シボリ痕)	黄灰・淡茶褐色 暗灰色	石・長(1～4) ◎		
533	支脚	残高 10.6	低い器高。受部の突起は2ヶ。把手部はやや大きなつまみ出し。	ナデ ナデ	淡黄茶色 淡黄色	石・長(2～4) 金 ◎		

表56　ＳＢ15～17関連出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
534	甕	口径(13.6) 残高 10.1	弱い稜をもつ。口縁端部はあまい面をもつ。	①ヨコナデ 頸横タタキ(左さがり) ナデ 胴ハケ	黄茶褐・黒灰色 黄灰色	石・長(1～2) ◎	煤付着	
535	甕	口径(12.4) 残高 7.1	弱い稜をもつ。	ハケ→ナデ 胴タタキ ヨコハケ(マメツ) 頸ナデ 胴ハケ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		
536	甕	口径(15.1) 残高 7.9	口縁端部はあまい面をもつ。	①ヨコナデ 頸ヨコナデ→ハケ(工具痕) 胴タテハケ(マメツ) (9本/1cm) ヨコナデ 頸胴ハケ→ナデ(ケズリか)	淡黄褐色 淡褐色	石・長(0.5～3.8) ◎		
537	壺	口径(23.2) 残高 6.4	複合口縁。口縁部に櫛描波状文5条、4条。接合部に斜格子目文。	①ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ ①ハケ→ヨコナデ 頸ハケ→ナデ	淡灰褐色 淡灰褐色	石(1～3) ◎	黒斑	50
538	壺	口径(16.0) 残高 2.7	複合口縁。斜線充填の三角文。	マメツ ナデ(マメツ)	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎		50
539	壺	口径(21.0) 残高 3.2	複合口縁。櫛描波状文11条以上。波状文上に山形文。	ヨコナデ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～3) ◎		50
540	鉢	口径(19.4) 器高 9.8 底径 4.8	平底。外傾口縁。内面に稜。口縁端は面をなす。	マメツ ①ヨコナデ(マメツ) 胴ハケ	暗黄褐・赤茶色 暗黄褐色	石・長(1～6) ◎		
541	鉢	口径(18.6) 器高 7.2	丸底。直口口縁。口縁端部はあまい面をもつ。	タタキ ハケ(10～13本/1cm) 底ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
542	鉢	口径 10.3 器高 8.5	尖底状の丸底。直口口縁。口縁部は丸い。	肩上タタキ 肩下タタキ(工具使用)→ナデ 肩上ハケ 肩下ナデ	暗黄褐色 暗黄褐・黒色	石(0.5～2) 金(0.5) ◎	ベルト内 黒斑	
543	壺	底径 3.3 残高 5.0	底部中央が凹む。	マメツ ハケ(マメツ)→一部ミガキ 底マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～6) ◎	ベルト内 黒斑	
544	鉢	底径 3.4 残高 2.9	くびれの上げ底。	ナデ ナデ	茶褐色 明茶褐色	石・長(1～2) ◎	ベルト内	
545	高坏	残高 5.2	柱部片。円板充填技法。	ミガキ 坏マメツ 脚ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～3) ◎	ベルト内	
546	甕	底径(4.1) 残高 3.3	平底。534の口縁部と同一体か。	タタキ 底ナデ マメツ	茶橙色 茶橙色	石・長(1～3) ◎	ベルト内	

表57　ＳＸ１下部出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
547	甕	口径(17.4) 器高 27.9 底径 2.6	長胴。平底。稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹み。	(口)ヨコナデ (胴)タタキ (胴底)ハケ(マメツ) (口)ハケ→ヨコナデ (胴)ハケ (胴底)ハケ(6本/1cm)	乳茶・暗茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		51
548	甕	口径(16.0) 残高 10.7	肩部は強く張る。稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ→ヨコナデ (胴)ハケ(3～4本/1cm) (口)ハケ (頸胴)ケズリ (胴)ハケ	茶褐・暗茶色 黄茶・茶橙色	石・長(1～5) ◎	煤付着	51
549	甕	口径(18.2) 器高 27.1 底径 3.8	やや短い胴部。平底。稜をもって外反する口縁部。	(口)ヨコナデ (胴上)タタキ→ハケ (胴底)ハケ(10～11本/1cm) (口)マメツ (胴)ナデ(工具痕)	灰黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	51
550	甕	口径(17.2) 残高 8.2	長く外反する口縁部。内面に稜をもつ。口縁端部は丸い。内面に粘土接合痕あり。	(口)ハケ (頸胴)ナデ→ハケ (口)ハケ (頸胴)ナデ→ハケ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4) ◎		
551	甕	口径(14.4) 残高 7.3	ゆるやかな稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(12本/1cm) (口)ヨコナデ (胴)ハケ(10本/1cm)	暗褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
552	甕	口径(15.3) 残高 22.0	長胴。稜をもって外反する口縁部。タタキ後口縁部成形。	(口)ナデ (頸胴)タタキ→ハケ (胴)ハケ(8～11本/1cm) (口頸)ハケ(7本/1cm)(胴)ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		51
553	甕	底径(3.5) 残高 12.7	平底。551の口縁部片と同一個体の可能性をもつ。	胴ハケ(11～12本/1cm)→ナデ (底)ナデ (胴上)ナデ (胴中)ハケ(9～10本/1cm)→ナデ (胴下)指頭痕顕著 (底)マメツ	灰褐・黄褐色 黒褐色	石・長(1～3) ◎		
554	甕	口径(14.2) 器高 20.6 底径 3.0	平底。稜をもって外反する口縁部。口縁端部は小さい面をもつ。	(口)ヨコナデ (頸胴)ハケ(10～12本/1cm)(底)ナデ (口)ヨコナデ (胴)ナデ (胴)ケズリ (底)ナデ	黄灰褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	52
555	甕	口径(13.1) 器高 19.1 底径 3.4	肩部に張りをもつ。稜をもって外反する口縁部。口縁端部は小さい面をもつ。	(口)ハケ→ヨコナデ (胴底)ハケ(一部マメツ) (口)ハケ (胴)ハケ→ヨコナデ (胴)ハケ (胴底)ナデ	黄褐・赤褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎	煤付着	52
556	甕	口径(12.3) 残高 16.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸みのある面をもつ。	(口)ハケ→ヨコナデ (胴上)タタキ→ハケ (胴下)ハケ (口)ヨコナデ (頸胴)ナデ (胴下)ケズリ	暗褐・黒褐色 乳黄色	石・長(1～3) ◎	煤付着	52
557	甕	口径 11.9 器高 16.8 底径 2.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は小さい面をもつ。小さい平底。	(口端)ヨコナデ→ハケ(17～20本/1cm) (口)ヨコナデ (頸胴)ハケ(10～12本/1cm) (底)ナデ	明茶褐・黒灰色 明茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	52
558	甕	口径 11.3 器高 16.4 底径 1.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。小さい平底。	ミガキ (口)ナデ (頸胴)ハケ→ナデ (胴中)ナデ (胴底)ハケ→ナデ	乳黄灰色 乳黄灰色	石・長(1～4) ◎	黒斑	52
559	壺	残高 4.3	複合口縁。接合部に面をもつ。	マメツ マメツ	乳黄橙色 乳黄色	石・長(1～3) ◎		
560	壺	残高 4.5	複合口縁。接合部は稜をもつ。	マメツ (頸)ヨコナデ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
561	壺	口径(34.2) 残高 14.1	複合口縁。口縁端面に2列の竹管文。口縁部に櫛描直線文21条、波状文2段(12条、11～12条)・直線文14条、波状文12条。	(頸)ヨコナデ→ハケ(7本/1cm) (口) ハケ(7本/1cm) (頸)ハケ	橙褐色 橙褐色	石・長(1～3) ◎		53
562	壺	口径 23.9 残高 9.0	口縁端部は垂下する。口縁端面に櫛描波状文6条。頸部に斜格子目文の刻目をもつ凸帯。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ(7本/1cm) ハケ(7本/1cm) (一部マメツ)	黄褐・茶褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		53
563	壺	底径 5.9 残高 21.1	突出ぎみの平底。	ハケ(9～10本/1cm) (胴上)ハケ (胴中)カキ取り(ケズリ) (胴底)ナデ	灰褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	

ＳＸ１下部出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
564	壺	底径 2.3 残高 7.1	突出する小さい平底。扁平な胴部。	ミガキ (底)マメツ ハケ(8本/1cm)	茶褐・黒色 茶褐・暗灰褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	
565	鉢	口径(21.4) 残高 2.3	大きくひらく口縁部。器壁が薄い。	ミガキ→ナデ ミガキ	乳黄色 乳黄色	密 金 ◎		
566	鉢	口径(21.4) 器高 10.0 底径 3.1	稜をもって外反する口縁部。平底。	(口)ハケ→ヨコナデ (胴)ハケ (口)ヨコナデ (胴)ハケ	明茶褐色 明茶褐色	長(1～2) 金 ◎		53
567	鉢	口径(22.4) 残高 3.3	稜をもって外反する口縁部。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ(マメツ) (口端)ハケ→ミガキ(口頸)ミガキ	灰黄色 橙・灰黄色	密 砂 ◎	赤色顔料	
568	鉢	口径(22.6) 残高 6.0	直口口縁。口縁端部は丸い。	(口)ハケ(7～8本/1cm) ハケ→ナデ ナデ	茶褐色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎		
569	鉢	口径(23.0) 残高 6.0	直口口縁。口縁端部は小さい面となる。	ミガキ(工具痕)→ナデ 工具痕(ナデ)	黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
570	鉢	底径(3.0) 残高 2.4	突出する平底。	ミガキ ハケ	灰褐色 黒褐色	石・長(1～2) ◎		53
571	鉢	口径 10.9 器高 6.2	丸底。直口口縁。	ナデ ナデ(マメツ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
572	器台	残高 14.1	大型品。2本歯の工具による直線文(11条以上、16条)。焼成前穿孔は5ケか(φ1.7cm)。	ハケ→ミガキ ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎		53
573	甑	底径 2.9 残高 5.2	小さく突出する平底。焼成後穿孔(φ6mm)。	ハケ(7～8本/1cm) ハケ(6～7本/1cm)	黒色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		53
574	支脚	底径(7.4) 残高 3.7	支脚底部片。中実。	ナデ	淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
575	支脚	受部径(11.4) 器高 18.6 底径 12.2	中空。受部は「U」字状の傾斜部をもつ。円柱状の柱部に大きくひろがる裾部をもつ。	(柱上)ハケ(7本/1cm) (柱上)ハケ(7～8本/1cm)→ナデ (裾)ナデ(工具痕) (受)ハケ(工具痕) (柱)ナデ (裾)ハケ(工具痕)	茶褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	53
576	支脚	受部径 11.8 残高 14.2	中空。受部に「U」字状の傾斜部をもつ。柱がやや太い。	(柱)ナデ (裾)ハケ (受)ハケ(10～12本/1cm) (柱)ナデ (裾)ハケ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎		
577	支脚	底径 12.7 残高 10.7	中空。受部に「U」字状の傾斜部をもつ。ゆるやかにひろがる裾部。	ハケ→ナデ (柱上)ナデ (柱中)ナデ (裾)一部工具→ナデ	黒・暗黄茶色 黄灰褐色	石・長(1～4) ◎		

表58 ＳＸ１上部出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
578	甕	口径(15.4) 残高 10.3	ゆるやかに外反する口縁部。	(口)ヨコナデ(マメツ) (頸胴)マメツ (口頸)ヨコナデ (胴)ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
579	甕	口径(18.9) 残高 5.4	ゆるやかに外反する口縁部。	(口端)マメツ (口頸)ハケ(15～25本/1cm) (口)ハケ(11～13本/1cm) (頸胴)指頭痕(マメツ)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		

ＳＸ１上部出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
580	甕	口径(14.2) 残高 7.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	(口端)マメツ (頸胴)ハケ ハケ	暗茶褐色 暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
581	壺	口径(17.8) 残高 7.2	複合口縁。接合部に面をもつ。櫛描波状文８条。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ(11本/1cm) (口)ナデ (口端工具痕(指頭痕有) (頸)ハケ	茶褐色 灰黄色	石・長(1～3) 金 ◎		
582	壺	口径(14.4) 残高 3.0	複合口縁。櫛描波状文４条以上。	ヨコナデ (口端)ヨコナデ (口)ハケ→ナデ (口端)ヨコナデ	乳黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
583	壺	残高 5.9	頸部に斜格子目文の刻目をもつ。貼付凸帯。	ハケ(10本/1cm)→マメツ マメツ	茶褐色 灰色	石・長(1～6) 金 ◎		
584	壺	口径(14.7) 残高 4.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	ヨコナデ マメツ	茶褐色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		
585	壺	底径 4.9 残高 6.7	平底。	ハケ→ミガキ (底)マメツ ハケ→ナデ	黄灰色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		
586	壺	底径 6.9 残高 12.5	大型品。丸みのある平底。	(胴)ハケ→ミガキ (胴底)ハケ(一部マメツ) (胴)ハケ (底)ナデ	黄茶・灰黄色 灰黄色	石・長(1～5) 金 ◎		
587	壺	底径(8.6) 残高 10.8	大型品。突出する平底。	(胴)ハケ(7～8本/1cm) (底)ナデ (胴)ハケ→ナデ (底)ナデ	褐色 褐色	石・長(1～3) ◎		
588	鉢	口径(16.4) 残高 3.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	マメツ マメツ	黄褐色 黄褐色	密・石・長(1～2) ◎		
589	高坏	残高 5.4	円板充填技法。	ハケ→マメツ マメツ	黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
590	高坏	口径(21.0) 残高 1.4	大きくひろがる口縁部。口縁端部を垂下する。櫛描波状文５条。	(口)ヨコナデ (坏)ハケ (口)ヨコナデ (坏)ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	密 ◎		
591	器台	口径(30.2) 残高 1.9	大型品。口縁端部を垂下する。櫛描直線文６条。	(口)ヨコナデ (受)ハケ (口)ナデ (受)ミガキ	茶褐色 茶褐色	密・石・長(1～3) 金 ◎		
592	甕	口径(12.4) 残高 6.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	(口)ヨコナデ (頸胴)ハケ (口)ヨコナデ (胴)工具痕	乳黄褐色 乳黄褐色	密 金 ◎		

表59 ＳＸ2下部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
593	甕	口径(22.0) 残高 6.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ ハケ	暗灰色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		
594	甕	口径(17.6) 残高 5.7	弱い稜をもって外反する口縁部。	ハケ(10本/1cm)→ヨコナデ (口)ハケ(8本/1cm) (頸)ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
595	甕	口径(17.8) 残高 5.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は小さい面をなす。	ハケ ハケ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～5) ◎		
596	甕	口径(18.8) 残高 3.0	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ(9本/1cm)→ヨコナデ (口)ヨコナデ (頸)ヨコハケ	乳黄褐色 乳黄灰色	石・長(1～2) ◎		

ＳＸ２下部出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
597	甕	口径(16.6) 残高 21.6	長胴。ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあまい面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁上ハケ ㊁下ミガキ ㊀頸ナデ・ヨコナデ ㊁ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	54
598	甕	口径(24.0) 器高 26.7 底径 2.6	小さく突出する平底。ゆるやかに外反する長い口縁部。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊁底ハケ(8～13本/1cm) ナデ→ハケ	茶褐色 茶褐色	砂(1～2) ◎	煤付着	54
599	甕	口径 14.5 器高 23.2 底径 3.7	長胴。平底。ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	㊀ハケ(8本/1cm) ㊁底タタキ→ハケ ㊀ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ ㊁底ナデ	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	54
600	甕	口径(14.4) 残高 6.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	ハケ(10本/1cm) ハケ(7本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
601	甕	残高 8.2	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(10本/1cm) ハケ(7本/1cm)	灰黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	
602	甕	口径 10.7 残高 14.4	長胴。稜をもって外反する口縁部。	ハケ(7本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	暗褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
603	甕	底径 3.6 残高 10.8	平底。	ハケ(9～10本/1cm) ハケ(6本/1cm)	黄褐色 乳黄白色	石・長(1～3) ○		
604	甕	底径 3.7 残高 7.4	平底。	ハケ(6本/1cm) ハケ(8本/1cm)	暗灰茶色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
605	甕	底径(2.1) 残高 8.5	突出ぎみの小さい平底。	ハケ(10本/1cm) ハケ	黄褐色 灰黄色	石・長(1～3) ◎		
606	甕	底径 1.4 残高 7.1	小さい平底。	ハケ ハケ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
607	壺	残高 5.0	複合口縁。接合部は面をなす。櫛描波状文５条以上、６条。	ヨコナデ・ハケ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
608	壺	残高 2.5	複合口縁。櫛描直線文２条以上、波状文４条。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
609	壺	残高 5.1	複合口縁。接合部は「く」の字状。無文。	ハケ→ヨコナデ ハケ(8本/1cm)	乳黄色 乳黄色	密 ◎		
610	壺	残高 31.1	複合口縁。太く長い筒状の頸部。接合部は「く」の字状。無文。	ハケ→ミガキ ㊁頸 ㊁下ハケ ㊁上ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	54
611	壺	口径 10.3 器高 22.0 底径 2.5	完形品。丸平底。接合部は「く」の字状。口縁部は２条１組の工具による刻目。頸部凸帯と下部は木口押圧。	㊀ナデ ㊁頸ハケ ㊁胴ミガキ ㊀頸ナデ ㊁胴ハケ	黄褐色 黄褐・乳黄灰色	石・長(1～8) ◎	黒斑	54
612	壺	残高 8.4	直口する太く短い頸部。口縁部は大きくひらく。	ハケ→ナデ ハケ(マメツ)	乳黄色 乳黄色	密(1～3) ○		
613	壺	底径(7.8) 残高 4.8	厚みのある平底。	ミガキ(マメツ) ハケ(5～7本/1cm)	茶褐色 灰茶色	石・長(1～3) ◎	黒斑	54
614	壺	口径 14.0 器高 38.1 底径(18.2)	肩部が強く張る。短い筒状の頸部に短く外反する口縁部。厚い平底。	㊀ハケ→ナデ ㊁ハケ(10本/1cm) ㊀ハケ→ナデ ㊁工具痕 ㊁底ハケ(5～6本/1cm)	茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) ◎		55

ＳＸ２下部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
615	壺	口径(17.2) 残高 2.1	大きく外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ ミガキ(マメツ)	茶色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
616	壺	口径(16.8) 残高 1.5	口縁端部は垂下する。櫛描波状文5条。	施文 マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
617	壺	口径(9.1) 残高 15.1	細長頸壺。頸部下端に細沈線1条。	ハケ→ミガキ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
618	壺	残高 10.3	扁平球の胴部。617と同一個体と思われる。	ハケ→ミガキ (胴上)ナデ (胴下)ナデ→ハケ	茶褐色 黄茶・黒灰色	石・長(1) ◎		
619	壺	口径 10.9 器高 14.9 底径(1.2)	扁平球の胴部。小さく突出する平底。稜をもって短く外反する口縁部。	(口)ハケ→ヨコナデ (胴)ミガキ (口)ヨコナデ (胴)ハケ	茶褐色 茶褐色	密 ◎	黒斑	55
620	壺	底径 3.3 残高 3.9	立ち上がりをもつ厚い平底。	マメツ 工具痕	黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
621	鉢	口径(34.0) 器高 17.7 底径 5.5	平底。ゆるやかに外反する口縁部。	(口)ハケ(マメツ) (胴)ハケ→ミガキ (口)マメツ (胴)ミガキ	乳黄色 乳黄色	石・長(1) ◎	黒斑	
622	鉢	口径(11.8) 残高 3.7	大きく屈曲する口縁部。	(口)ヨコナデ (口)ヨコナデ (胴)マメツ	黄茶色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
623	鉢	口径(16.4) 残高 3.3	ゆるやかに屈折する口縁部。	マメツ マメツ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(2～3) 金 ◎		
624	鉢	口径(17.8) 残高 5.2	ゆるやかに屈折する口縁部。	マメツ マメツ	黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		
625	鉢	口径(15.0) 器高(10.1) 底径 1.0	小さい丸平底。口縁部はゆるやかに外反し、内側に面をもつ。	(口)ハケ→ヨコナデ (胴底)ハケ→ミガキ (口)ヨコナデ (胴底)ミガキ	赤褐色 茶褐色	石・長(1) ◎		55
626	鉢	口径 18.7 器高 7.3 底径 3.5	わずかに上げ底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ハケ(4～5本/1cm) (口)ハケ (胴底)ミガキ	乳橙茶色 乳黄色	石・長(1～4) ◎	黒斑	55
627	鉢	口径(25.0) 器高 8.5 底径 1.8	わずかに上げ底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ミガキ ナデ	茶黄色 乳灰黄色	石・長(1～5) ◎		
628	鉢	口径(17.4) 残高 7.5	直口口縁。口縁端部は面をなす。	(口)ナデ (胴)ミガキ ミガキ	暗褐色 暗褐色	石・長(1) ◎		
629	鉢	口径(16.5) 残高 3.7	直口口縁。口縁端部は面をなす。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ ハケ→ミガキ	黄褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
630	鉢	口径(10.1) 残高 6.2	直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ ヨコハケ→ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～5) ◎		
631	鉢	底径 4.0 残高 6.5	立ち上がりをもつ上げ底。	ハケ→ナデ (胴)板ナデ (底)ナデ	茶褐色 黒色	石・長(1～3) 金 ◎		
632	鉢	底径 2.1 残高 1.8	突出する平底。	マメツ マメツ	茶橙色 茶橙色	密 ◎		

ＳＸ２下部出土遺物観察表 土製品 (4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
633	鉢	底径(1.6) 残高 1.8	立ち上がりをもつ上げ底。	マメツ ミガキ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		
634	高坏	残高 11.5	焼成前穿孔４ケ(φ1.5cm)。	ミガキ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
635	高坏	残高 3.5	大きく外反する口縁部。接合部は稜をもつ。	マメツ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
636	支脚	口径 12.8 器高 15.6 底径 13.8	「U」の字状の受部を２ケもつ。ゆるやかにひらく裾部は器壁が厚い。脚端部は面をなす。	ハケ 受底ハケ 柱ナデ	暗茶褐色 暗灰褐・淡灰黄色	石・長(1～4) 金 ◎		55
637	支脚	口径 8.8 器高 11.4	「U」の字状の受部を１ケもつ。ゆるやかに外反する脚裾部。	受ナデ 柱ハケ 受底ハケ 柱ナデ	暗褐・暗灰茶色 灰褐色	石・長(1) 金 ◎		
638	支脚	残高 19.0	中空。角状の突起を２ケもつ。前・後面に焼成前穿孔を各１ヶもつ。	受ナデ 脚ナデ 脚ナデ	淡灰黄色 淡灰黄色	石・長(2～4) 金 ◎	黒斑	

表60 ＳＸ２上部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
639	甕	口径(15.8) 残高 26.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口頸マメツ 胴ハケ(マメツ) 口マメツ 頸ナデ 胴工具痕	黄褐・茶褐色 茶褐色	石・長(1～10) ◎	黒斑	
640	甕	口径(19.6) 残高 4.2	ゆるやかに外反する口縁部。	口工具痕(ヨコ) 頸ハケ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
641	甕	口径(13.6) 残高 6.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ(5本/1cm) 口ハケ(5本/1cm) 頸ハケ(8本/1cm)	黄褐色 黄褐色	密 金 ◎		
642	甕	口径 15.0 残高 21.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ナデ 胴ナデ(工具) 口頸ナデ 胴工具痕	暗褐色 黒褐色	石・長(1～7) ◎		
643	甕	口径(13.2) 残高 15.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 胴ハケ 口ヨコナデ 胴カキ取りか	暗褐色 黒褐色	石・長(1～3) 金 ◎		56
644	甕	口径(14.4) 残高 13.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	工具痕 口ナデ 頸シボリ痕 胴工具痕	暗褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着	
645	甕	残高 11.9	肩部の張りがやや弱い。器壁が薄い。	頸ヨコナデ 胴ハケ 頸ヨコナデ 胴工具痕	黄褐色 黄茶褐色	石・長(1～5) ◎		
646	甕	底径(4.3) 残高 16.9	丸みのある平底。肩部が張る。	ハケ(マメツ) ケズリ	茶褐・黒色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着	
647	甕	口径 12.6 残高 12.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ナデ 胴ナデ(工具) 口工具痕 胴ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
648	甕	口径 13.2 残高 14.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ナデ 胴ハケ 口ヨコナデ 胴工具痕	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	煤付着	
649	甕	口径(12.9) 器高 18.6 底径 3.1	丸みのある平底。ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ナデ 胴底ハケ 口ナデ 胴底工具痕	暗灰褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		56
650	甕	口径(13.4) 器高 21.3 底径 3.4	平底。稜をもって外反する口縁部。	口ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(10～12本/1cm) ヨコハケ	乳黄・茶褐色 乳黄色	石・長(1～3) ◎	煤付着	56

ＳＸ２上部出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
651	甕	口径(13.0) 残高 10.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ(8～10本/1cm) ㊐ハケ(10本/1cm) ㊒ケズリ	灰褐色 淡黄茶色	石・長(1～2) ◎		
652	甕	底径 2.3 残高 3.7	小さい平底。	ハケ(8本/1cm) ハケ	黄褐色 乳黄灰色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
653	甕	底径 2.0 残高 7.7	丸みのある小さい平底。	ハケ(6本/1cm) ㊒ハケ(4本/1cm) ㊓ナデ	暗灰褐色 灰黄色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
654	壺	口径(16.4) 残高 6.5	複合口縁。接合部は面となる。櫛描直線文4条、刺突文4段、斜格子目文4条。接合部2条。	㊐ハケ→施文 ㊁ハケ(5本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊁ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎		56
655	壺	口径(20.8) 残高 5.9	複合口縁。接合部は面となり、波状文4条。櫛描波状文7条、同7条、同8条。	施文 ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		56
656	壺	口径(16.9) 残高 3.2	複合口縁。接合部は面をなす。無文。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～4) ◎		
657	壺	口径(16.3) 残高 3.4	複合口縁。接合部は「く」の字状。櫛描波状文3条。	施文 ㊐ハケ ㊁ヨコナデ	灰黄色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		56
658	壺	口径(17.0) 残高 3.9	複合口縁。接合部は「く」の字状。無文。	マメツ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
659	壺	口径(15.6) 残高 4.6	複合口縁。接合部は「く」の字状。櫛描波状文5条、同4条。	マメツ マメツ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		56
660	壺	残高 12.2	頸部に斜格子目文刻目をもつ貼付凸帯。	㊁ハケ(8～13本/1cm) ㊒ハケ(5～10本/1cm)→ミガキ ㊁ハケ(7本/1cm)→ミガキ	赤茶褐色 黄褐・灰黄色	石・長(1～3) ◎		
661	壺	残高 8.4	頸部に斜格子目文刻目をもつ貼付凸帯。	ハケ→ミガキ ナデ	茶褐色 黄茶色	石・長(1～5)少 ◎		
662	壺	底径 9.1 残高 15.9	大型品。厚く突出する平底。	ハケ(6本/1cm)→ミガキ ハケ(6本/1cm)	黄褐色 淡灰色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
663	壺	底径(6.8) 残高 11.3	大きい平底。器壁は厚い。	ハケ(12本/1cm)→ミガキ ナデ	黄褐色 灰黄色	石・長(1～3) 金 ◎		
664	壺	底径 5.0 残高 10.6	やや小さい平底。器壁は厚い。	ハケ ㊒ハケ ㊓ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
665	鉢	口径(20.0) 残高 7.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面。	ハケ(9本/1cm) ハケ	暗褐色 暗灰・暗褐色	長(1～3) ◎	黒斑	
666	鉢	口径(19.6) 残高 5.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊐ヨコナデ ㊒タタキ ハケ	暗灰黄色 暗灰褐色	石・長(1) 金 ◎		
667	鉢	底径 2.1 残高 11.7	小さい上げ底。丸い体部。	ハケ→ミガキ ミガキ	茶褐・黒色 黄褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
668	鉢	口径(12.0) 器高 11.5 底径 6.1	大きく厚い平底。内傾して立ち上がる口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊒ナデ(板か) ㊓工具痕 ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	56

ＳＸ２上部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
669	鉢	口径(16.1) 器高 8.2 底径 3.2	丸みのある平底。直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	マメツ(ハケ) 口ハケ 底ハケ(マメツ)	黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
670	支脚	底径 9.9 残高 12.1	円柱状の柱部に、ひらく裾部。脚端部は面をなす。	ハケ 柱ナデ 裾ハケ	黄灰色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		
671	分銅形土製品	残存長 3.8 くびれ部 2.5 厚さ 0.9	顔面表現なし。表面のくびれ部から端部にかけ、外周に沿ってヘラ状工具による刺突文を４列、下端部に沈線文あり。	ナデ	黄褐色 黄褐色	密 ◎		56
672	甕	口径(16.4) 残高 16.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	ハケ (10～11本/1cm) ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
673	甕	口径(16.5) 器高 26.1 底径 4.1	平底。稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなさず。	ハケ (7本/1cm) 口頸 ハケ胴ケズリ 底ナデ	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑 煤付着	57
674	甕	口径(16.8) 残高 10.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ヨコナデ 胴ハケ(6本/1cm) 口頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(6～8本/1cm)→一部ケズリ	淡茶褐・暗茶色 乳灰茶色	石・長(1～5) ◎		
675	壺	口径(28.0) 残高 5.3	複合口縁。接合部は丸みをもって突出。櫛描直線文３条、斜線充填による三角文。	口ナデ 頸ハケ→ナデ 口ハケ→ナデ	黄灰・黄褐色 黄褐色	石・長(1～4)多 ○		57
676	壺	残高 3.3	複合口縁。接合部は面をなす。櫛描波状文５条以上。	マメツ ハケ(6本/1cm)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎		
677	壺	口径(16.2) 残高 3.4	複合口縁。櫛描波状文６～７条。	ハケ→施文 ヨコハケ(マメツ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
678	鉢	口径 16.0 器高 14.4 底径 2.6	平底。ゆるやかに稜をもって屈折する口縁部。口縁端部は丸い。	ハケ(8本/1cm) ハケ(7本/1cm)	茶褐・黒色 茶褐色	石・長(1～5) ○	黒斑	57
679	鉢	口径(11.1) 残高 8.9	台部を欠損。直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ 口ハケ→ヨコナデ 胴ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
680	支脚	底径(13.0) 残高 8.6	低脚の支脚。角状突起２ケ。中空。	ナデ 脚ナデ 裾ハケ	褐色 黒色	石・長(1～4) 金 ◎		
681	甑	残高 14.1	焼成前穿孔(φ1.1cm)。	胴タタキ→ハケ(6本/1cm) 底ハケ→ナデ 胴ハケ(5本/1cm) 底ハケ→ナデ	茶褐・黒灰色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		

表61　ＳＰ731・732出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
682	甕	口径(12.6) 底径(2.6) 残高 22.1	ゆるやかに折れ曲がる口縁部。口縁端部はナデによりわずかに凹む。平底。	ハケ(4本/1cm) ハケ(4本/1cm) (指頭痕)	茶色 茶色	石・長(1～4) ◎	ＳＰ731	57
683	甕	口径(17.6) 残高 8.5	「く」の字状口縁。口縁端部は「コ」字状に丸く仕上げる。内面に稜をもつ。	口ヨコナデ 体ハケ(11本/1cm) 口ヨコナデ 体ハケ(11本/1cm)	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～6) ◎	ＳＰ731 煤付着	
684	壺	口径(19.4) 残高 3.7	大きく外反する口縁部。口縁端部はナデにより上下方に拡張される。	ヨコナデ ヨコナデ	黄橙色 黄橙色	石・長(1～2) ◎	ＳＰ731	
685	壺	口径(15.6) 残高 3.3	複合口縁壺。口縁接合部は「く」の字状を呈する。口縁端部は内傾する面をなす。	ハケ(9本/1cm)→ナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＰ731	

ＳＰ731・732出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
686	壺	口径(20.2) 残高 4.2	複合口縁壺。口縁端面に浅い沈線状の凹みあり。６～７条の櫛描波状文を施す。	ナデ ハケ(6～7本/1cm)	淡褐色 灰褐色	石・長(1～5) 金 ◎	ＳＰ731	
687	壺	口径 7.8 底径 3.5 器高 18.0	完形品。内傾する長頸部にわずかに外反する口縁部をもつ。口縁端部は先細りする。底部は平底。	ハケ(10本/1cm) ハケ(8～9本/1cm)	淡黄褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＰ731	57
688	高坏	口径(26.4) 残高 5.3	坏屈曲部は稜をなし、口縁部は大きく外反する。口縁端部は丸く仕上げる。	マメツ ミガキ	乳橙色 黄褐色	石・長(1～4) ○	ＳＰ731	
689	高坏	残高 10.5	組み合わせ技法による接合か。柱部下位に径２cm大の円孔を穿つ。	ミガキ ナデ	黄橙色 黄橙色	密 ◎	ＳＰ731	57
690	器台	口径(39.8) 残高 2.1	口縁端部を下方に垂下(拡張)させ、端面に６条の沈線文を施す。	ヨコナデ ハケ→ヘラミガキ	黄褐色 黄橙色	石・長(1～4) ◎	ＳＰ731	57
691	壺	底径(4.5) 残高 7.1	丸みをもつやや突出する平底の底部。	ハケ マメツ	淡黄灰色 淡灰色	石・長(1～2) ◎	ＳＰ731	
692	壺	底径(3.7) 残高 5.6	わずかに上げ底を呈する突出する底部。	ハケ マメツ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1) ◎	ＳＰ731 黒斑	
693	壺	底径 4.2 残高 5.7	丸みのあるやや突出する平底の底部。	ハケ ハケ→ナデ(指頭痕)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～3) 金 ◎	ＳＰ731	
694	不明	残高 2.1	体部小片。内外面に朱(赤色顔料)が付着する。	ハケ(一部ミガキ) ハケ→ナデ	黒色 淡黄褐色	石(1) ◎	赤色顔料 ＳＰ731	
695	甕	口径(20.8) 残高 15.3	「く」の字状口縁。口縁部はやや外反し、端部は「コ」字状に仕上げる。内面に稜をもつ。	ハケ ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＰ732	57

表62 ＳＲ２・３Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
696	壺	口径 14.0 残高 10.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 胴ハケ→ヨコナデ 胴ハケ 口端ナデ 肩上ハケ→ナデ 肩下ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	Ｂ区	
697	壺	残高 5.9	長頸壺。沈線文６条、刻目。	ナデ(マメツ) ハケ(マメツ)	淡黄褐色 乳灰褐色	石・長(1～3) ◎	Ｂ区	
698	壺	残高 3.3	胴部片。「M」字状凸帯。器壁薄く硬い。	ハケ→ミガキ ヨコナデ	暗茶褐・赤色 暗灰褐色	角閃石(微細) ◎	Ｂ区 赤色顔料 (ベンガラ)	
699	鉢	口径(22.4) 器高 8.0 底径 1.5	扁平な胴部。突出する小さい底部。直口口縁。口縁端部は面をなす。	ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 胴ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎	Ｂ区	
700	高坏	口径(21.8) 残高 7.0	体部に段をもつ。坏底部に小円孔(未貫通、φ4 mm)。	ミガキ 口ハケ→ミガキ 坏底ミガキ	乳黄褐色 乳黄褐色	密 ◎	Ｂ区	58
701	高坏	残高 3.7	短い柱部。	ハケ→ナデ ケズリ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎	Ｂ区	
702	支脚	残高 5.3	直径1.6cm大の貫通孔をもつ。	ナデ ナデ	黄褐色 暗灰褐色	石・長(1～3) ◎	Ｂ区	

ＳＲ２・３Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
703	支脚	底径(7.7) 残高 6.6	中実。突出部を一部にもつ。	ナデ	乳灰黄色	石・長(1～3) ◎	B区	
704	甕	口径(16.6) 器高 16.3 底径 2.2	稜をもって外反する口縁部。平底。	ハケ(12本/1cm) ㊀マメツ 胴ハケ	乳黄橙色 灰色	石・長(1～2) ◎	C区	58
705	甕	口径(12.2) 残高 4.7	上外方に立ち上がる口縁部。口縁部にナデによる浅い凹みをもつ。	㊀ヨコナデ 頸ナデ ㊀ヨコナデ 頸ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎	C区	58
706	壺	残高 4.7	接合部に面をもつ。櫛描波状文4条以上、6条。接合部に半截竹管文。	㊀ヨコナデ(一部ハケ) ㊀頸ヨコナデ 頸ハケか ㊀ハケ ㊀頸ハケ→ヨコナデ 頸ハケ	茶褐色 淡黄色	石・長(1～3) ◎	C区	58
707	壺	口径(21.0) 残高 4.5	複合口縁。口縁下部に貼り付けによる垂下部をもつ。無文。	㊀ヨコナデ(マメツ) ㊀頸マメツ(ハケ) 頸マメツ ㊀ヨコナデ ㊀頸ハケ→ヨコナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～14) 金 ◎	C区	58
708	壺	口径(20.8) 残高 4.7	大きくひらく口縁部。口縁端部は強いナデにより凹む。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	C区	58
709	壺	口径(11.6) 残高 2.9	口縁端部は外方に拡張。端面に竹管文。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎	C区	
710	壺	残高 4.9	壺の頸部片か。竹管文。	ハケ(7本/1cm) 頸上ハケ(ヨコ) 頸下ナデ	暗褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	C区	58
711	壺	残高 8.8	胴部片。「M」字状凸帯。凸帯上に刻目。	胴上ハケ(ヨコ) (マメツ) 胴下マメツ(ナデ) ハケ(4本/1cm)	茶褐色 暗灰色	石・長(1～3) 金 ◎	C区	58
712	壺	残高 4.9	頸部に刻目凸帯2条以上。櫛描波状文7条、直線文4条以上。	ヨコナデ ナデ	灰褐色 灰褐色	密・長(1) ◎	C区	58
713	高坏	残高 5.8	体部に稜をもつ。稜上に刻目。	ミガキ 坏底ナデ ミガキ 坏底ナデ	茶褐色 茶褐色	石(1～2)・長(1) 金 ◎	C区	
714	高坏	残高 3.5	坏部片。体部に稜をもつ。	ナデ 坏底ハケ→ミガキ ハケ→ナデ	茶褐色 暗褐色	石・長(1) 金 ◎	C区	
715	高坏	残高 7.4	円筒状の柱部。	ミガキ(マメツ) 柱上ハケ 柱下ヨコナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～7) ◎	C区	
716	高坏	残高 3.6	円筒状で短い柱部。	ミガキ(マメツ) ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) 金(1～2) ◎	C区	
717	高坏	残高 5.6	柱部片。坏部との境に刻目凸帯1条。沈線文7条以上。	ヨコナデ ナデ	茶褐色 暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎	C区	58
718	支脚	残高 13.8	角状の突起2ヶ。	角ナデ 柱タタキ 工具痕	黄茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎	C区 黒斑	
719	支脚	底径(8.4) 残高 6.4	突起部を欠く。	ナデ ナデ	褐・黒色 褐色	石・長(1～3) ◎	C区	
720	支脚	底径(8.4) 残高 6.9	直口する受け部に、外反する裾部。直径2cm大の貫通孔をもつ。	受ナデ 柱ナデ→ハケ ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～5) 金 ◎	C区	

ＳＲ２・３Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
721	支脚	底径(7.0) 器高 6.3	中実。受部は小突起を１ヶもつ。	ナデ	暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎	Ｃ区	58
722	支脚	底径 6.0 器高 8.0	中実。受部は断面が「Ｌ」字状となる。	ナデ	乳黄色	石・長(1～3) ◎	Ｃ区	58
723	不明品	長さ 8.5 幅 5.7	中実。円柱状の土製品。	ナデ	褐色	石・長(1～3) ◎	Ｃ区	58
724	不明品	直径 4.7	転用品。半円形状を呈す。	ナデ / ナデ	黄茶褐色 / 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎	Ｃ区	
725	ミニチュア	底径 3.4 残高 4.2	立ち上がりをもつ上げ底。甕のミニチュアか。	ナデ / ナデアゲ	黄灰色 / 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	Ｃ区 黒斑	
726	分銅形土製品	残存長 3.5 最大幅 4.5 最大厚 1.3	表裏面共に目の表現あり。	ナデ	赤褐色 / 黄褐色	砂 ○	Ｃ区	58
727	鉢	口径(25.1) 残高 8.3	大型品。稜をもって外反する口縁部。	①マメツ(ヨコナデ) ⑨マメツ(ハケ) / ①マメツ ⑨板ナデ(マメツ)	茶褐色 / 茶褐色	石・長(1～3) ◎	Ｄ区	
728	壺	残高 4.3	胴部片。焼成前の線刻あり。	ハケ(4～5本/1cm)→施文 / ㊤ハケ ㊦マメツ	茶褐色 / 暗黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎	Ｄ区	58
729	高坏	底径 6.5 残高 6.8	脚部片。柱上部に沈線文３条。円板充填。	ハケ ㊙ハケ→ヨコナデ / ナデ	茶褐色 / 茶褐色	石・長(1～3) ◎	Ｄ区	
730	高坏	残高 5.4	脚部片。	ハケ→ナデ(マメツ) / ケズリ	淡灰黄・淡茶色 / 淡灰黄・淡茶色	石・長(1) 金 ◎	Ｄ区	
731	支脚	底径 5.6 残高 4.0	中実。平底。	ナデ(指頭痕顕著)	淡灰黄・黒茶色	石・長(1～2) 金 ◎	Ｄ区 黒斑	
732	ミニチュア	底径(3.8) 残高 4.9	くびれの上げ底。甕のミニチュアか。	ナデ / ナデ	乳灰黄色 / 乳灰黄色	石・長(1～6) ◎	Ｄ区	

表63 ＳＸ401・402出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
733	甕	口径(17.8) 残高 6.5	ゆるやかに外反する口縁部。	口端ナデ ㊀ハケ / ㊀ナデ ⑨ハケ	黒褐色 / 黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎	ＳＸ401	
734	壺	口径 17.2 残高 10.0	複合口縁。櫛描波状文６条２段。	口端ハケ ⑪ヨコナデ 口頸ハケ(7～8本/1cm) / 口端ヨコナデ ⑪ハケ(一部ナデ) 口頸ハケ(7～8本/1cm)	黄褐色 / 黄褐色	石・長(1～10) ◎	ＳＸ401	59
735	壺	口径(19.2) 残高 7.7	複合口縁。櫛描波状文８条。	口端ヨコナデ ㊀ハケ(8～9本/1cm) 口頸ハケ(3～4本/1cm) ⑨ナデ / ⑪ヨコナデ 口頸ハケ(3～4本/1cm)	乳黄褐色 / 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＸ401	59
736	壺	口径(14.8) 残高 6.4	複合口縁。無文。	⑪ヨコナデ 口頸ハケ(15～18本/1cm)→一部ヨコナデ / ⑪ヨコナデ 口頸ハケ(11～15本/1cm)	乳黄茶色 / 明黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎	ＳＸ401	
737	甑	底径 5.4 残高 8.4	厚い平底。焼成前穿孔１ヶ(φ1.0cm)。	ハケ(5本/1cm) / ナデ→ハケ(10本/1cm)	茶褐色 / 茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	ＳＸ401	

ＳＸ401・402出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
738	土製品	口径 5.8 残高 6.5	筒状土製品。器壁は厚い。	ナデ ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～3) ○	ＳＸ401	59
739	甕	口径(14.0) 残高 10.3	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(12～13本/1cm) (タタキ→ハケの可能性有) ㊐ハケ(12～13本/1cm) ㊦胴ハケ(5本/1cm)→ナデ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎	ＳＸ402	
740	鉢	残高 7.3	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(9～10本/1cm) ㊐ハケ(6～7本/1cm) ㊦胴ハケ(20～22本/1cm)	黄褐色 淡褐色	石・長(1) ◎	ＳＸ402	
741	鉢	口径(17.1) 残高 4.8	稜をもって外反する短い口縁部。	㊐タタキ→ナデ ㊦胴タタキ ハケ(6～8本/1cm)	黄茶色 黄茶色	石・長(1) ◎	ＳＸ402	
742	甕	口径(17.0) 残高 8.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊐ヨコナデ ㊦ハケ→ヨコナデ ㊥ハケ→ミガキ ㊐ヨコナデ ㊦㊥ケズリ(マメツ)	茶褐色 灰黄色	石・長(1～3) 金 ◎	ＳＸ402	
743	甕	口径(14.8) 残高 10.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊐端ヨコナデ ㊐ハケ→ナデ ㊦㊥ハケ(6本/1cm) ㊐ハケ(マメツ) ㊥ナデアゲ(工具) ㊦ケズリ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～3) 金 ◎	ＳＸ402	
744	甕	底径(6.9) 残高 2.5	厚く丸みのある平底。	タタキ ㊡ナデ ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	ＳＸ402	
745	壺	口径(13.4) 残高 3.9	外反する短い口縁部。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ヨコナデ	淡白茶・明褐色 淡白茶・明褐色	石・長(1～2) ◎	ＳＸ402	
746	鉢	口径(30.0) 残高 8.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊐ナデ ㊦頸胴ハケ→ナデ ハケ ㊥胴ハケ→ケズリ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ○	ＳＸ402	
747	鉢	口径(17.0) 残高 7.5	稜をもって外反する長い口縁部。	㊐端マメツ ㊐胴ハケ(7～13本/1cm)・ナデ ハケ(10～11本/1cm)	淡黄褐色 黄灰褐色	石(1～2)・長(1) ◎	ＳＸ402	
748	鉢	口径(17.8) 残高 5.0	ゆるやかに外反するやや長い口縁部。	㊐端ヨコナデ ㊐ハケ→ミガキ ㊥胴ハケ(ミガキ) ㊐ミガキ(マメツ) ㊦胴ハケ→ミガキ	茶褐色 茶褐・乳黄茶色	密 ◎	ＳＸ402	
749	鉢	口径(9.2) 残高 8.2	稜をもって外反する短い口縁部。	㊐ヨコナデ(一部ハケ→ヨコナデ) ㊥胴ハケ(10本/1cm) ㊐ナデ ㊦頸胴ハケ(7～8本/1cm)	乳黄茶・暗灰色 暗灰・乳黄色	長(1) ◎	ＳＸ402	

表64 ＳＲ３北半部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
750	甕	口径(14.8) 残高 5.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊐端ナデ ㊐頸ハケ ㊐ハケ ㊦頸ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	⑤区	
751	甕	口径(7.9) 残高 4.1	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊐ハケ→ヨコナデ ㊦頸ハケ ㊐ハケ(ヨコ) ㊦頸ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	⑤区	
752	甕	残高 9.0	丸底。	㊥胴タタキ ㊡ナデ ハケ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑤区	
753	壺	口径(11.9) 残高 4.8	櫛描波状文、波状文５条以上。波状文。	マメツ ナデ	明橙色 明橙色	石・長(1～2) 金 ◎	⑤区	
754	壺	残高 3.9	複合口縁。櫛描波状文４条、波状文４条。	ナデ ハケ→ナデ	灰茶色 灰茶色	石・長(1～3) 金 ◎	⑤区	

ＳＲ３北半部出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
755	壺	口径(16.4) 残高 5.9	複合口縁。無文。	㊀ヨコナデ 頸ハケ(7~8本/1cm) ㊀ヨコナデ 頸ハケ(6~8本/1cm)	黄茶褐色 黄褐色	石(1) ◎	⑤区	
756	壺	口径(21.5) 残高 6.8	口縁端部に斜格子目文。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	㊀ヨコナデ 頸ハケ(9本/1cm) ㊀ハケ→ヨコナデ 頸ハケ(マメツ)	黄褐色 灰黄褐色	石・長(1~4) ○	⑤区	
757	壺	残高 3.9	頸部に刻目凸帯。	頸ハケ(7本/1cm) 胴ナデ 頸ハケ(7本/1cm) 胴ナデ	茶褐色 褐色	石・長(1~3) ◎	⑤区	
758	鉢	口径(11.8) 残高 7.8	ゆるやかに外反する短い口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	口頸ヨコナデ 胴ナデ(マメツ) 口頸ナデアゲ 胴ナデ(マメツ)	灰黄色 灰黄色	石・長(1~3) ◎	⑤区 黒斑	
759	鉢	口径(18.6) 残高 5.7	口縁端部は内傾する。	マメツ 口端ヨコナデ 胴ハケ(11本/1cm)	黒灰色 乳茶・黒色	石(1~2) 金 ◎	⑤区	
760	鉢	口径(18.6) 残高 7.3	直口口縁。口縁端部は面をなす。	タタキ マメツ(ナデ)	暗黄茶褐色 黄褐色	石・長(1~5) ◎	⑤区	
761	鉢	残高 3.4	小さく突出する底部。	ハケ ハケ	灰褐・黒褐色 明褐色	石・長(2~4) 少 ◎	⑤区	
762	鉢	底径 1.3 残高 2.3	小さく突出する小さい平底。	ナデ→ミガキ ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1~3) ◎	⑤区	
763	高坏	残高 7.5	三角錐状の柱部に、外反する裾部。裾部に円孔(φ1.0cm)。	ミガキ 柱上シボリ痕 柱下ヨコナデ 脚ナデ	乳黄色 乳黄色	密 ◎	⑤区	59
764	高坏	残高 4.7	細長い三角錐状の柱部。	ミガキ→ナデ ケズリ→ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	密 ◎	⑤区	
765	器台	口径 8.6 残高 2.5	口縁端部は丸みをもった面となる。	㊀ヨコナデ 坏底ミガキ ミガキ(ヨコ)→暗文状ミガキ(タテ)	乳黄茶・乳茶色 乳黄茶・乳茶色	密・長(1) ◎	⑤区	59
766	器台	残高 5.4	短い柱部に、大きく外反する裾部。円孔。	ミガキ 坏底ミガキ 柱ナデ 柱下ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~2) ◎	⑤区	59
767	器台	口径(16.8) 残高 9.1	外傾して立ち上がる長い口縁部。円孔１段以上(φ1.3cm)。	㊀ヨコナデ 柱ハケ→ミガキ ㊀ナデ ㊀柱ミガキ→ナデ 柱ナデ	茶褐色 茶褐色	石(1~3) 金 ◎	⑤区	
768	器台	底径(20.8) 残高 5.8	大きくひろがる裾部。器壁が厚い。	柱ハケか 脚ハケか→ヨコナデ 裾端ヨコナデ 柱ナデ(マメツ) 脚ヨコナデ(マメツ)	乳黄褐色 灰黄茶色	石・長(1~4) 金 ◎	⑤区	
769	支脚	受部径(4.2) 器 高10.5 底 径 7.3	受部径は底径より小さい。中空。	受ヨコナデ 柱ナデ(指頭痕) 脚ヨコナデ ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1~2) ◎	⑤区 黒斑	
770	支脚	受部径 6.9 器 高10.5 底 径15.3	受部径は底径より小さい。中空。器壁厚い。	ナデ ナデ(指頭痕顕著) 脚ヨコナデ(マメツ)	茶褐灰色 茶褐色	石・長(1~4) ◎	⑤区 黒斑	60
771	支脚	残高 15.0	半球状の受部。中実の柱部。	ナデ	灰黄褐色	石・長(1~2) 金 ◎	⑤区	59
772	支脚	底径(10.9) 残高 6.9	ゆるやかに傾斜する裾部。	タタキ ナデ(シボリ痕)	乳黄白色 乳黄白色	密 ◎	⑤区	

ＳＲ３北半部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
773	支脚	底径(8.4) 残高 6.0	ゆるやかに傾斜する裾部。端部は面をなす。	タタキ(一部ナデ) ナデ→ハケ (裾端)ナデ	暗褐色 黒茶色	石・長(1～3) ◎	⑤区	
774	支脚	底径(7.4) 残高 5.7	受部は傾斜する。中実。	ナデ (底)ハケ→ナデ	淡黄褐色	密・石・長(1) ◎	⑤区	
775	支脚	受部径(8.0) 器　高 5.0 底　径 5.6	受部は半球状の凹みをもつ。上げ底。	ナデ(指頭痕顕著)	白黄・黒灰色	石・長(1～3) ◎	⑤区	60
776	支脚	底径 7.1 残高 4.8	受部は半球状の凹みをもつ。小さい突出部をもつ。平底。中実。	ナデ	黄茶褐色	石・長(1～4) ◎	⑤区 黒斑	60
777	甑	残高 7.4	厚い底部。焼成前穿孔(φ1.3cm)。	(胴)タタキ (底)ナデ ナデ(指頭痕)	淡黄褐・黒色 乳灰褐色	石・長(1～3) ◎	⑤区	
778	甕	口径(11.8) 残高　6.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に面をなす。	(口端)ヨコナデ (口)ハケ→ヨコナデ (胴)ハケ(6～7本/1cm) (口)ハケ→ナデ (胴)ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎	④区	
779	甕	口径(15.3) 残高　1.8	稜をもって短く外反する口縁部。口縁端部は上方に拡張する。	ヨコナデ ヨコナデ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～2) ◎	④区	
780	甕	口径(14.6) 残高　6.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に面をもつ。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ→ヨコナデ (胴)タタキ→ハケ (口)ヨコナデ (頸)ナデ (胴)ケズリ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎	④区 黒斑	59
781	甕	口径(18.0) 残高　3.2	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ (口)ヨコナデ (頸)ケズリ	白灰・暗灰色 白灰・淡白黄色	石・長(1～2) ◎	④区	
782	壺	口径(10.4) 残高　2.9	櫛描波状文８～９条。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	④区	
783	壺	口径(19.3) 残高　8.8	櫛描波状文６条、７条、10条。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ→ナデ (口)ヨコナデ (頸)ハケ(マメツ)	茶褐・灰茶色 茶褐色	石・長(1～4) ○	④区	
784	壺	口径(10.4) 残高　6.6	直口口縁。口縁端部は丸みをなす。	ハケ(12本/1cm) ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	④区	
785	鉢	口径(22.4) 残高　3.3	稜をなして大きく外反する長い口縁部。器壁は薄い。	ミガキ ミガキ	灰・灰黄褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎	④区	
786	鉢	口径(16.9) 残高　9.1	稜をなして外反する口縁部。	ナデ ナデ	黄褐色 乳黄色	石・長(1～5) ◎	④区	
787	高坏	残高 7.2	脚部片。柱状の柱部に、外反する裾部。円孔４ヶ(φ1.5cm)。	(柱)ハケ (裾)ヨコナデ (柱)ナデ (裾)ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	④区	59
788	支脚	受部径 5.3 器　高 3.5 底　径 6.0	中実。底部はナデ凹む。	ナデ	灰黄・乳茶色	石・長(1～5) 金 ◎	④区	59
789	壺	残高 2.9	胴部片。ヘラ描きの線刻。	ナデ	暗灰色 淡褐灰色	石・長(1～2) 金 ◎	④区	59

ＳＲ３北半部出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
790	甕	口径(16.0) 残高 6.7	稜をもって外反する口縁部。口縁部は丸い。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(5～6本/1cm) ㊀ハケ ㊁ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎	①区	
791	甕	口径(21.0) 残高 3.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	ハケ→ナデ ハケ→ナデ	淡茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	①区	
792	甕	口径(16.2) 残高 3.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	㊀端ヨコナデ ㊀ハケ(11本/1cm) ハケ(10本/1cm)	黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	①区	
793	甕	口径(13.4) 残高 6.1	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁タタキ→ハケ ナデ	灰黄・黒色 淡黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	①区 黒斑	
794	甕	口径(12.6) 残高 3.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ(8本/1cm) ㊀ハケ ㊁ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	①区	
795	甕	口径(12.6) 残高 6.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ→工具痕(一部) ㊀ヨコナデ ㊁工具ナデ	乳白黄・灰色 乳白黄色	密 金 ◎	①区 黒斑	
796	甕	口径(14.2) 残高 4.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ ナデ	灰褐色 灰褐色	石・長(1) 金 ◎	①区	
797	甕	口径(15.4) 残高 5.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ハケ(8本/1cm) ㊁タタキ ハケ(8～10本/1cm)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	①区	
798	甕	口径(13.9) 残高 5.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀ハケ ㊁タタキ ハケ(7本/1cm)	乳黄色 乳黄色	石・長(2～3) ◎	①区	
799	甕	口径(11.1) 残高 3.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	タタキ→ハケ ㊀ハケ→ナデ ㊁ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎	①区	
800	甕	底径 2.5 残高 11.8	平丸底。	タタキ→ハケ(8～9本/1cm) ハケ→ナデ	黄灰茶・黒色 黄灰茶色	石・長(1～3) ◎	①区 黒斑	
801	甕	底径(2.0) 残高 4.7	小さい平底。	タタキ ナデ	黒褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	①区	
802	壺	口径(20.4) 残高 5.5	櫛描直線文５条、波状文５条、櫛描直線文５条以上。	ヨコナデ ハケ→ナデ	乳茶褐色 乳黄色	石・長(1～3) ◎	①区	60
803	壺	残高 2.8	櫛描波状文２条以上、波状文７条。	ハケ→ナデ ハケ→ナデ	淡黄色 淡黄褐色	長(1～5) ◎	①区	60
804	壺	残高 6.6	櫛描波状文、簾状文、波状文。下部は櫛描波状文。	ヨコナデ マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ○	①区	60
805	壺	口径(19.4) 残高 6.4	斜格子目文充塡の三角文。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	ハケ→施文 ハケ→ナデ	黄茶褐色 灰黄褐色	密 金 ◎	①区	60
806	壺	口径 14.5 残高 5.8	櫛描波状文５条。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(7本/1cm) ㊀ナデ ㊁ハケ(12本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎	①区	60

ＳＲ３北半部出土遺物観察表 土製品 (5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
807	鉢	口径(19.5) 残高 3.7	直口口縁。口縁端部は面をなす。	(口端)ヨコナデ (口)マメツ ヨコナデ→ハケ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ○	①区	
808	鉢	口径(10.6) 器高 6.1 底径 1.9	直口口縁。口縁端部は丸い。	ハケ(工具痕) ナデアゲ	黄茶色 黄茶褐色	石・長(1～4) ◎	①区 黒斑	
809	鉢	底径 7.8 残高 3.3	台付鉢。台部。	ナデ ナデ	暗褐・褐色 暗褐・褐色	長(1) ◎	①区	
810	高坏	口径(20.2) 残高 4.3	坏部片。体部に丸みのある段をもつ。 直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	ヨコナデ ヨコナデ(マメツ)	乳黄・淡茶色 乳黄褐色	密 ◎	①区	60
811	高坏	口径(22.1) 残高 2.2	口縁端部は拡張。斜格子目文。	ナデ ヨコナデ	乳黄褐色 淡黄灰色	石・長(1～2) 金 ◎	①区	60
812	高坏	底径(21.7) 残高 5.4	半裁竹管文2段、櫛描直線文10条、円孔(φ1.6cm)。	(脚)ミガキか (裾)ハケ→ナデ ナデ	乳黄灰色 黄褐色	石・長(1～4) ◎	①区	60
813	高坏	残高 4.9	坏部に半截竹管文。刻目凸帯。円孔3ヶ(φ1.3cm)	ハケ ナデ(マメツ)	黄橙色 黄橙色	密 金 ◎	①区	60
814	ミニチュア	口径 6.7 残高 5.7	わずかに外反する口縁部。	ハケ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	①区	
815	支脚	器高 4.9 底径 5.9	中実。わずかに上げ底。受部は凹む。	ナデ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎	①区	
816	土製品	残高 2.6	土製品。器種不明。中実。	ナデ	赤茶色	密 ◎	①区	
817	支脚	残高 8.3	中実の柱部。	ナデ	灰黄褐・暗褐色	石・長(1～5) ◎	①区	
818	支脚	残高 10.4	突起部を2ヶもつ。背面に円孔1ヶ。柱部は中実。	ナデ	黄茶色	石・長(1～2) ○	①区	

表65 ＳＲ２南半部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
819	甕	口径(22.0) 残高 4.3	稜をもって外反する。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ(マメツ) ハケ(マメツ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1) 金 ◎	⑧区	
820	甕	口径(21.0) 残高 3.7	稜をもって外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をなす。	(口)ヨコナデ (頸)マメツ (口)マメツ (頸)マメツ(工具痕)	黄灰褐色 淡茶褐・淡黒茶色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区	
821	甕	口径(16.4) 残高 4.8	稜をもって外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をなす。	(口端)ヨコナデ (口頸)ハケ(7本/1cm) ハケ(7本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
822	甕	口径(14.4) 残高 5.9	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	(口端)ヨコナデ (口頸)ハケ→ミガキ (口)ハケ→ナデ (頸)ナデ (脚)ミガキ	淡黄褐色 淡黄褐・黒灰色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区	
823	甕	口径(17.8) 残高 6.7	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をなす。	(口端)ハケ(ヨコ) (口頸)ハケ ハケ(一部ナデ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	

ＳＲ２南半部出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
824	甕	口径(15.0) 残高 5.0	ゆるやかに大きく外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀ハケ→ヨコナデ 頸ハケ ㊀ハケ→ナデ 頸ナデ(指頭痕)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
825	甕	口径(18.0) 残高 4.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなし、上方にナデ拡張。	口端ヨコナデ ㊀ナデ ㊀ナデ 頸ケズリ	暗茶褐色 黒灰色	石・長(1) 金 ◎	⑧区	
826	甕	口径(17.8) 残高 1.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端は面をなし、小さく上方へ突出。	ハケ→ヨコナデ ヨコナデ	乳白色 乳白色	石・長(1～7) 金 ◎	⑧区 外来系	61
827	甕	口径(14.2) 残高(4.2)	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(10本/1cm) ハケ(8本/1cm)	乳黄茶色 黒灰色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区	
828	甕	口径(12.6) 残高 2.8	稜をもって外反する口縁部。	ハケ→一部ナデ ㊀ハケ 頸ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	⑧区	
829	甕	口径(14.0) 残高 6.4	ゆるやかに外反する口縁部。接合痕看取。	ハケ ハケ	茶褐色 茶褐色	長(1～2) ◎	⑧区	
830	甕	口径(13.2) 残高 2.8	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ ハケ(一部ナデ)	乳灰白色 乳黄色	長(1) ◎	⑧区	
831	甕	底径 3.1 残高 4.0	平底。	ハケ(4～5本/1cm) ハケ 底ナデ	茶褐・黒色 乳灰白色	石・長(1) ◎	⑧区	
832	甕	底径 3.3 残高 6.4	平底。	ハケ(6～9本/1cm) ハケ(ナデ)	灰黄褐・灰褐色 灰黄褐・灰褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
833	甕	底径 3.7 残高 8.0	平底。壺の底部の可能性もある。	ハケ(14～15本/1cm) 底マメツ ハケ 底指頭痕顕著	黄褐・灰茶色 黄褐・灰茶色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
834	甕	底径(3.4) 残高 4.5	厚い丸みのある平底	タタキ ハケ 底ナデ	灰黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
835	甕	底径(2.8) 残高 2.8	厚い丸みのある平底。	タタキ 底ナデ ナデ(マメツ)	暗黄褐色 黄茶色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
836	壺	残高 4.1	櫛描直線文12条以上、波状文7条。	ナデ ナデ	茶褐色 淡褐色	石・長(1～5) ◎	⑧区	61
837	壺	口径(13.7) 残高 5.7	櫛描直線文6条2段、波状文6条、タテ直線文8条。	マメツ マメツ(ナデ)	茶褐色 淡黄色	石・長(1～5) ◎	⑧区	61
838	壺	残高 4.5	櫛描直線文2条以上、波状文7条2段。	㊁ハケ(工具痕) ㊁ナデ(一部ハケ) ㊁ハケ→ヨコナデ ㊁ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎	⑧区	61
839	壺	残高 5.2	無文。	㊀ハケ(マメツ) 頸マメツ マメツ(ヨコナデ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
840	壺	口径(16.4) 残高 3.6	無文。	ヨコナデ→マメツ ヨコナデ	乳茶色 乳茶色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
841	壺	口径(17.4) 残高 5.3	斜格子目文充填の三角文。口縁外端部と接合部に刻目。	ヨコナデ ヨコナデ	渇黄褐・灰・茶黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) 金 ○	⑧区	61

ＳＲ２南半部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
842	壺	口径(20.0) 残高 4.5	無文。	ヨコナデ(一部マメツ) ヨコナデ	灰黄茶色 灰黄茶色	石・長(1～5) ◎	⑧区 黒斑	
843	壺	口径(15.8) 残高 7.0	櫛描波状文6条。	ヨコナデ 口頸ハケ ヨコナデ 口頸ハケ(7本/1cm)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎	⑧区	61
844	壺	口径(17.6) 残高 6.3	内湾して立ち上がる口縁部。無文。	ハケ(マメツ) ハケ→ヨコナデ	暗茶褐色 暗黄褐色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
845	壺	口径(12.8) 残高 4.8	口縁部は内湾する。無文。	口ヨコナデ 頸ハケ 口ナデ 口頸ハケ 頸ナデ(指頭痕)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	⑧区	
846	壺	口径(22.4) 残高 1.9	口縁端部は垂下する。櫛描波状文6条。	ナデ(マメツ) ハケ	茶褐色 黄灰褐色	石・長(1～3) ○	⑧区	61
847	壺	残高 8.7	外傾外反する口・頸部。頸・胴部境に2ヶ1組の「ノ」字状文。	マメツ(ナデ) マメツ	茶褐色 灰黄色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
848	壺	底径(5.0) 残高 14.5	平底。	ハケ(6本/1cm) 底マメツ ナデアゲ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎	⑧区 黒斑	
849	壺	底径 3.4 残高 6.3	厚く、丸みのある平底。	ハケ(マメツ) 底ナデ ナデアゲ	乳黄色 灰色	石・長(1～4) 金 ◎	⑧区 黒斑	
850	壺	底径 4.3 残高 3.5	丸みのある平底。	マメツ(ハケ) 底タタキか台の痕 マメツ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
851	壺	底径 2.5 残高 3.3	厚く、小さく突出する平底。	ハケ(8本/1cm・一部マメツ) 底マメツ ナデ→ハケ(マメツ) 底ナデ	灰黄色 灰黄色	石・長(1～5) ◎	⑧区 黒斑	
852	鉢	残高 6.6	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(6本/1cm) 口ハケ(6本/1cm) 頸胴ハケ(5～6本/1cm)→ナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
853	鉢	口径(23.2) 残高 3.2	稜をもって、大きく外反する長い口縁部。	口端ケズリ(ヨコ) 口ハケ→ミガキ(マメツ) マメツ	赤橙色 赤橙色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
854	鉢	残高 6.7	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ(14本/1cm) 口マメツ 頸胴ハケ(15本/1cm)→マメツ	乳黄色 乳黄灰色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
855	鉢	口径(19.4) 残高 4.1	ゆるやかに外反する口縁部。	マメツ 口マメツ 頸ナデ	暗茶褐色 黄土色	石・長(1) 金 ◎	⑧区	
856	鉢	口径(24.6) 残高 5.3	稜をもって外反する短かい口縁部。口縁端部は丸い。	マメツ ハケ	乳黄・黒色 乳黄茶色	長(1～2) ◎	⑧区 黒斑	
857	鉢	口径(20.6) 残高 6.1	稜をもって外反する短かい口縁部。	口端ヨコナデ 頸胴ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 頸胴ハケ→ミガキ	黒褐・黄褐色 暗茶褐・黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
858	鉢	残高 5.6	稜をもって外反する短かい口縁部。器壁は薄い。	口ヨコナデ 頸ハケ 胴ミガキ(マメツ) ハケ→ミガキ	乳黄褐・橙色 乳黄褐・橙色	密 ◎	⑧区	
859	鉢	口径(13.6) 残高 8.0	ゆるやかに外反する口縁部。	口ヨコナデ 胴ナデ 口ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(7本/1cm)	淡黄色 淡黄色	石・長(1～4) ◎	⑧区	

ＳＲ２南半部出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
860	鉢	口径(12.0) 残高 2.7	稜をもって外反する短かい口縁部。口縁端部は丸い。	ヨコナデ 口ヨコナデ 底ナデ 胴ケズリ	茶褐色 黒灰色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
861	鉢	口径(24.2) 残高 3.7	直口口縁。口縁端部は面をなす。	口マメツ 胴タタキ ハケ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ○	⑧区	
862	鉢	口径(19.0) 残高 6.9	直口口縁。口縁端部は面をなす。	ナデ ナデ	茶褐・暗茶灰色 茶褐色	長(1～2) ◎	⑧区	
863	鉢	口径(10.0) 残高 6.0	直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	口ヨコナデ(マメツ) 底ナデ(マメツ) マメツ(ミガキか)	淡黄色 淡黄茶色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
864	鉢	口径(13.6) 残高 4.2	直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	口ヨコナデ 胴ケズリ ヨコナデ(ミガキか)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区	
865	鉢	口径(13.6) 残高 5.1	直口口縁。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 胴ハケ 口ヨコナデ 胴ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
866	鉢	底径(3.0) 残高 2.5	浅い凹みをもつ底部。	ミガキ ミガキ	淡黄・暗灰色 明茶褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
867	鉢	底径 3.1 残高 2.4	平底。	ミガキ ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
868	鉢	底径 3.0 残高 2.4	小さく突出する平底。	ハケ 底ナデ ハケ(7本/1cm)	淡白黄色 淡白黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
869	鉢	底径 1.7 残高 3.5	小さく突出する小さい平底。	マメツ(ミガキ) 底ナデ ナデ	褐色 黒褐色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
870	鉢	底径 3.2 残高 4.4	立ち上がりをもつ上げ底。	ハケ(マメツ) マメツ	赤褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
871	鉢	底径 2.0 残高 2.7	立ち上がりをもつ上げ底。	ハケ(9～10本/1cm) 底ナデ ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区 黒斑	
872	鉢	底径 1.6 残高 2.6	立ち上がりをもつ上げ底。	ハケ 底ヨコナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	⑧区 黒斑	
873	高坏	口径(24.6) 残高 5.6	体部に稜をもつ。大きく外反する口縁部。器壁が厚い。	ヨコナデ ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	61
874	高坏	残高 4.9	体部に稜をもつ。大きく外反する口縁部。6条の沈線状の線を看取。	口ハケ 脚ヨコナデ(マメツ) 坏底ハケ(5本/1cm) マメツ	黄茶色 灰色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
875	高坏	残高 2.5	体部に丸みのある段をもつ。	ナデ(マメツ) ナデ	黄褐色 乳黄色	石・長(1～2) ◎	⑧区	
876	高坏	残高 10.4	長脚。円孔。	坏ハケ(6本/1cm) 脚ハケ→ナデ 坏底ハケ→ミガキ 柱上シボリ痕 柱下ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
877	高坏	残高 6.7	沈線5条。円孔3ヶ。	ミガキ(マメツ) 坏底ミガキ 柱上シボリ痕 柱下ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1)多 安山岩 ◎	⑧区	

ＳＲ２南半部出土遺物観察表 土製品

(5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
878	高坏	残高 3.4	丸みのある体部。柱に小円孔(φ3㎜)。	㈯ミガキか ㈱ハケ ナデ(工具痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
879	高坏	底径(16.6) 残高 3.5	低脚。円孔(φ1.6cm)。	マメツ(ミガキ) マメツ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) 多 ◎	⑧区	
880	高坏	底径(23.0) 残高 1.8	円孔。	㈱ハケ(ミガキか)→ヨコナデ ㈱ヨコナデ ヨコナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
881	高坏	底径(22.9) 残高 2.6	脚端部は面をなす。	マメツ(ミガキか) マメツ(ナデ)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎	⑧区	
882	高坏	底径(23.8) 残高 2.5	脚端部は面をなす。	ミガキ(マメツ) マメツ	茶褐色 乳茶色	長(1) ◎	⑧区	
883	高坏	底径(12.8) 残高 5.2	裾部片。斜線文充塡による矢羽根状文。凹線文2条。端面1条の凹み。	ヨコナデ ㈱上ケズリか ㈱下ヨコナデ	淡黄茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎	⑧区	61
884	高坏	底径(15.8) 残高 4.0	裾部片。5条の凹線文。	ヨコナデ ケズリか	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
885	把手	残高 3.2	把手部片。断面は長楕円形。	ナデ	茶褐色	石・長(1～5) ◎	⑧区	
886	支脚	残高 5.5	支脚の受部突起部。	ナデ	淡茶灰色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
887	支脚	底径(11.0) 残高 12.9	中空。2ヶの受部突起部をもつ。	ナデ ナデ	黄褐色 黒灰色	石・長(1～6) ◎	⑧区	
888	支脚	底径(12.4) 残高 9.0	裾部片。	タタキ ナデ	黄白色 乳黄色	石・長(2～4) 金 ◎	⑧区	
889	支脚	口径 7.2 器高 8.3 底径 7.2	低脚。貫通孔(φ2.5～3.0cm)をもつ。	ナデ(指頭痕顕著) ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ○	⑧区	61
890	支脚	口径 5.9 器高 6.9 底径 5.4	低脚。貫通孔(φ0.7～1.0cm)をもつ。	ナデ(指頭痕顕著) ㈱指頭痕顕著	乳茶褐色 乳茶褐色	石・長(1～2) (1) ◎	⑧区	61
891	支脚	口径(5.6) 器高 6.4 底径(6.0)	低脚。中実。	ナデ	淡灰・淡灰褐色	石・長(1～2) ◎	⑧区	61
892	蓋	残高 1.8	把手部片か。中実。	ナデ	暗褐色	石・長(1～3) ◎	⑧区	
893	勾玉	長さ 4.1	土製勾玉。円孔(φ4㎜)。 胴部に5ヶの凹み部あり。	ナデ・工具痕	淡茶灰色	石・長(1～3) 金 ◎	⑧区	61

表66　ＳＲ２Ｐ30地点 出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
894	甕	底径(2.2) 残高 7.6	小さい丸平底。	(胴)ハケ (胴底)タタキ (胴)ハケ (胴底)ハケ→ナデ	暗茶褐色 褐色	石・長(1) 金 ◎		62
895	壺	口径(15.2) 残高 5.6	複合口縁。斜線充填の三角文。	(頸)ハケ(マメツ) (口)ヨコナデ (頸)ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎		62
896	壺	口径(18.8) 残高 11.3	複合口縁。櫛描直線文8条、波状文8条、簾状文、波状文8条。接合部波状文8条、「U」字状浮文。	ハケ(マメツ) マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～6) ○		62
897	壺	残高 7.6	台形状の刻目凸帯。	マメツ マメツ	茶褐色 淡灰色	石・長(1～2) ◎		62
898	高坏	底径(12.4) 残高 6.7	円孔2ヶ1組が3組(φ5mm)。	(脚)ハケ(5本/1cm) (坏)ハケ(9本/1cm) (脚)ハケ(7本/1cm) (底)ハケ→ヨコナデ	乳黄・乳黄灰色 乳黄・乳黄灰色	石・長(1～2) ◎		62
899	高坏	残高 9.8	円孔4ヶ(φ1.5cm)。櫛描文10条。	ハケ ナデ	橙茶褐色 橙茶褐色	石・長(1～4) ◎		
900	高坏	残高 4.7	脚部片。小型品。	(坏底)ハケ (脚)ミガキ(マメツ) (坏底)ナデ(マメツ) (脚)ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		
901	支脚	口径 7.4 器高 4.0 底径 5.7	大きく凹む受部。中実。	ナデ	淡黄褐色	石・長(1～8) ◎		62
902	紡錘車	直径(5.3)	土製紡錘車。	ナデ	淡灰黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		

表67　ＳＲ２Ｐ1～4・6地点 出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
903	壺	口径(15.0) 残高 4.6	口縁端部は上方に拡張する。	ヨコナデ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～5) ◎	P4	
904	壺	残高 6.4	頸部片。凸帯2条以上。凸帯には羽状文状の刻目。	ヨコナデ ヨコナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(2～4) 金 ◎	P2	62
905	壺	口径 15.4 残高 7.2	複合口縁。頸部に「ノ」字状の刺突文列。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ→ヨコナデ ヨコナデ	黄茶・乳黄褐色 黄茶・乳黄褐色	石・長(1～3) ◎	P3	62
906	壺	口径(21.8) 残高 3.7	複合口縁。無文。	マメツ(ヨコナデ) ヨコナデ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～2) ◎	P4	
907	甕	口径(19.6) 残高 5.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(5～6本/1cm) (口)ハケ→ナデ (胴)ハケ→ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	P1	
908	甕	底径 3.3 残高 7.4	平底。	(胴底)ハケ(7本/1cm) (底)ヨコナデ ハケ(6本/1cm)→ナデ	灰茶色 灰茶色	石・長(1～6) 金 ◎	黒斑 煤付着 P3	
909	甕	底径 5.6 残高 6.2	やや厚い平底。	ハケ(9本/1cm) ケズリ	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑 P4	
910	甕	底径 5.4 残高 3.1	やや厚い丸みのある平底。	工具ナデ ナデ	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	P4	

ＳＲ２Ｐ1～4・6地点 出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
911	鉢	口径(32.8) 残高 5.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	(口端)ヨコナデ (口)ハケ(8本/1cm) ハケ(ヨコ) (7本/1cm)	暗茶褐色 淡黄褐・暗灰褐色	石・長(1～3) ◎	P6	
912	支脚	底径 9.2 残高 8.1	円柱状の柱部。ゆるやかに外反する裾部。端部は厚く面をなす。	(柱)ナデ→ハケ(7本/1cm) (裾)ハケ→ヨコナデ (柱)シボリ底 (裾)ハケ	茶褐・暗褐色 茶褐・暗褐色	石・長(1～3) ◎	P6	

表68 ＳＲ２Ｐ7・8地点 出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
913	壺	口径(18.3) 残高 12.3	櫛描波状文7条、直線文7条、波状文7条。斜格子目文の刻目凸帯。	(頸)ハケ (口)ハケ→ヨコナデ (頸)ハケ	明褐色 明褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑 P7	63
914	甕	口径 16.6 器高 16.0	口縁部下に焼成前穿孔1組(φ1.0cm)。底部に焼成前穿孔1ヶ(φ1.4cm)。	マメツ ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑 P7	63
915	甕	底径 3.8 残高 27.5	突出する厚みのある丸平底。	ハケ(9本/1cm) ハケ(4～8本/1cm)	淡灰黄・灰色 淡灰黄・暗灰色	石・長(1～7) ◎	黒斑 P8	
916	甕	口径(17.2) 残高 1.8	短かく外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	ヨコナデ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎	P8	
917	支脚	器高 15.0 底径(8.0)	受部は一部が「U」字状に傾斜する。背部に小突起を1ヶもつ。	一部ハケ→ナデ ナデ	淡橙褐色 茶橙褐色	石・長(1～4) 金 ◎	煤付着 P8	

表69 ＳＲ２Ｐ11地点 出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
918	甕	口径(23.6) 残高 6.1	稜をもって外反する長い頸部。口縁端部は面をなす。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ(11本/1cm) ハケ(11本/1cm)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～4) ◎		
919	甕	口径 18.4 残高 20.6	稜をもって外反する長い頸部。口縁端部は面をなす。	(口)ハケ(6～8本/1cm) (胴上)タタキ→ハケ (胴)タタキ (口)(胴)ハケ (胴上)ハケ→ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎		63
920	甕	口径(15.9) 残高 5.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	(口)ハケ→ナデ (胴)ハケ (口)ハケ (胴)ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
921	甕	口径(15.0) 残高 9.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	(口)ヨコナデ (胴)タタキ (口)ナデ (胴)ハケ	灰黄褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		
922	甕	口径 16.4 残高 11.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に丸みをもつ。	ハケ(5本/1cm) (口)ハケ(5本/1cm) (胴)ナデ→ハケ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～6) 金 ◎		
923	甕	口径(13.7) 残高 17.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸くなる。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(7本/1cm) (口)ハケ(ヨコ) (5本/1cm) (胴上)ハケ(5本/1cm) (胴下)ナデ	暗茶褐・茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎	煤付着	63
924	甕	口径(14.8) 残高 4.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸くなる。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(9～10本/1cm) ハケ(6～7本/1cm)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1) ◎		
925	甕	底径 2.8 残高 8.1	やや小さい平底。	(胴)ハケ (底)ナデ ケズリ	灰茶色 灰茶色	石・長(1～6) ◎	黒斑 煤付着	

ＳＲ２Ｐ11地点 出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
926	甕	底径 3.3 残高 13.8	わずかに平底となる。	ハケ(7本/1cm)→ミガキ ㊥ハケ(6本/1cm) ㊥底ナデ	暗灰茶褐・淡白褐色 黒灰色	石・長(1～6) ◎	黒斑 煤付着	
927	甕	底径 2.6 残高 9.3	立ち上がりをもつ小さい平底。	ナデ ハケ(10本/1cm)→ナデ	灰黄・黒色 灰黄色	石・長(1～5) ◎	黒斑	
928	甕	底径 1.4 残高 7.4	小さい平底。	タタキ ナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		63
929	壺	口径(14.6) 残高 6.4	複合口縁。櫛描波状文6条、簾状文、口縁下端部は剝落。	ハケ(10本/1cm) マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎		63
930	壺	口径(15.8) 残高 5.0	ゆるやかにひろがる口縁部。口縁端部は丸みをなす。	マメツ ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐・乳黄色	石・長(1～3) ◎		
931	壺	口径(8.9) 残高 8.5	細長頸壺。器壁が著しく薄い。	㊐ヨコナデ ㊦ハケ(14本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊦ナデ	明茶褐色 明黄褐色	長(1) ◎		63
932	壺	口径(15.0) 残高 4.3	大きく外反する口縁部。口縁端部は丸みをなす。	㊐端ナデ ㊐ハケ ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1) 金 ◎		
933	壺	残高 8.2	筒状のやや長い頸部。	㊦ハケ→ミガキ ㊥ヨコナデ ミガキ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
934	壺	底径 5.2 残高 13.7	やや大きい平底。	ハケ(8～10本/1cm)→ナデ(マメツ) マメツ	黄灰褐・灰色 黄茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	
935	鉢	口径(19.5) 残高 3.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ハケ→一部ナデ ハケ	乳黄色 乳黄色	石・長(1) ◎		
936	鉢	底径 1.2 残高 3.5	突出する小さい平底。	ハケ(5本/1cm) ハケ(11本/1cm)	茶褐・黒色 灰色	石・長(1～2) ◎		
937	鉢	底径 16.2 残高 5.3	低脚。大きくひろがる脚部。円孔4ヶ(φ1.2cm)。	ミガキ ㊦ミガキ ㊨ヨコナデ	明橙色 明橙色	密 金 ◎		
938	高坏	口径(27.0) 残高 2.7	大きく外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	マメツ ㊐端ヨコナデ ㊐ミガキ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
939	高坏	残高 6.1	脚部片。円孔2段以上(φ1.8cm)。	ハケ→ミガキ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
940	器台	口径(23.7) 残高 1.9	口縁端部に櫛描波状文。	マメツ マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～5) ◎		
941	器台	口径(29.2) 残高 2.3	口縁上面に半截竹管文列。口縁上端部に刻目。端面に刺突文列、2段の半截竹管文(方向は逆)。	マメツ マメツ	橙茶・灰橙茶色 橙茶色	石・長(1～2) ○		63
942	器台	残高 7.2	脚部片。裾部に沈線7条、円孔(φ1.2cm)。	ハケ→ナデ ヨコハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
943	支脚	残高 13.1	「U」字状に大きく傾斜する受部。	ナデ ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～4) ◎		

ＳＲ２Ｐ11地点 出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
944	支脚	口径(10.3) 器高 13.7 底径 10.9	「U」字状に大きく傾斜する受部。器壁は薄い。	㊇底ヨコナデ 胴ナデ ㊇底ヨコハケ 胴ナデ	黄灰褐色 黄茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
945	支脚	器高 18.7 底径(11.6)	突起を2ヶもつ受部。	㊇ナデ 胴ナデ ナデ	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
946	甑	口径 18.6 器高 18.9	口縁下に焼成前穿孔1組(φ8mm)。底部に焼成前穿孔1ヶ(φ8mm)。	ナデ ㊐ハケ 胴底ケズリ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～8) ◎	黒斑	64
947	甑	底径 3.5 残高 7.6	底部に焼成前穿孔1ヶ(φ1.0cm)。	マメツ 胴ハケ 底ナデ	乳黄色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
948	甑	底径 1.2 残高 2.6	底部に焼成前穿孔1ヶ(φ1.2cm)。	ナデ(工具痕) ハケ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～5) ◎		
949	甕	口径(15.8) 器高 28.7 底径(5.8)	稜をもって外反する口縁部。平底。	㊐ヨコナデ 胴底ハケ(5本/1cm) ㊐ヨコナデ 胴マメツ	灰黄茶・黄橙色 灰黄茶・黄橙色	石・長(1～3) ◎	煤付着 P12	64

表70 ＳＲ２②区 出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
950	甕	口径(15.8) 残高 5.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊐ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(7～8本/1cm) 工具痕	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
951	甕	口径(14.6) 残高 11.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊐ハケ→ヨコナデ 胴タタキ→ハケ ㊐ハケ 胴ナデ	暗茶・黒灰色 黄茶色	長(1) ◎	煤付着	
952	壺	口径(15.3) 残高 5.3	口縁外面に櫛描直線文6条、波状文7条、直線文2条以上。	ナデ ㊐ヨコナデ 頸ナデ	淡茶褐色 淡褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	64
953	壺	口径(16.3) 残高 8.4	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	㊐ヨコナデ 頸ハケ→ナデ ㊐端頸ヨコナデ ㊐胴ハケ(8本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～7) ◎		64
954	壺	口径(24.4) 残高 1.6	口縁端部に櫛描波状文8条。	ナデ ナデ	明茶褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
955	壺	口径(7.9) 残高 4.3	直口口縁。口縁外面に14条以上の沈線文。	ハケ ㊐端ヨコナデ ㊐ハケ(6本/1cm)	黄褐色 灰茶色	石・長(1～3) 金 ◎		64
956	壺	残高 2.8	頸部に沈線4条以上。	ハケ ナデ	黒褐色 黒褐色	密 ◎		64
957	壺	底径 2.8 残高 2.9	立ち上がりをもった平底。工具による線刻。	マメツ マメツ	淡褐色 暗灰色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	64
958	鉢	残高 7.4	小さく突出する底部。	マメツ ハケ(7本/1cm)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～7) ○		
959	鉢	底径 2.4 残高 3.2	立ち上がりをもった平底。	ハケ ハケ(10本/1cm)	黄褐色 黄褐色	密 ◎		
960	鉢	残高 2.7	低脚。円孔4ヶ(φ1.3cm)。	ミガキ ハケ→ナデ	明茶褐色 黄茶褐色	密 ◎		

ＳＲ２②区 出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
961	高坏	残高 4.4	坏部片。体部に稜をもつ。	㊀ハケ→ミガキ ㊁ミガキ ハケ→ミガキ	茶褐色 茶褐色	密 ◎		
962	高坏	残高 4.3	坏部片。櫛描直線文5条。	ミガキ ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
963	高坏	残高 12.2	脚部片。円孔4ヶ(φ1.6cm)。 櫛描直線文8条、13条。	㊀ハケ ㊁ミガキ ㊁ミガキ ㊂ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		64
964	高坏	底径 16.1 残高 8.5	脚部片。短い柱部に、大きく外反する裾部。	㊀ナデ ㊂ハケ→ナデ ㊀ナデ ㊂ハケ→ナデ	乳黄褐・乳黄色 乳黄褐・乳黄色	石・長(1～2) ◎		64
965	支脚	残高 9.2	突起部を2ヶもつ受部。背部につまみをもつ。裾部は中空。	ナデ 工具痕→ナデ	茶褐色 黒灰色	石・長(2～4) ◎		
966	ミニチュア	残高 6.4	上げ底。直立して立ち上がる胴部。	ナデ ナデ	乳茶・黒色 淡茶色	石・長(1～2) ◎		64

表71 ＳＲ２③区 出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
967	甕	口径(12.4) 残高 9.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀ハケ→ヨコナデか ㊂ミガキ ㊀ナデ ㊂ケズリ	赤茶褐色 赤茶褐色	石・長(1～3) ◎		
968	甕	底径 3.9 残高 10.2	平底。	ハケ ハケ	暗黄褐色 暗黄褐色	石・長(2) 金 ◎	煤付着	
969	壺	残高 6.1	櫛描直線文4条、波状文8～9条2段、直線文10条以上。接合部波状文5条。	ヨコナデ ハケ(ヨコ) (7本/1cm)	淡黄褐色 乳褐色	石・長(1～4) ◎		65
970	壺	残高 3.4	櫛描波状文9条以上、突出部波状文3条、下部面波状文7条。	ナデ ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	長(1) ◎		65
971	壺	口径(20.0) 残高 4.5	櫛描直線文4～5条、波状文4～5条。	ヨコナデ ヨコナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		
972	壺	口径(28.0) 残高 2.5	櫛描直線文8条、大型の竹管文。	ヨコナデ ミガキ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4) ○		65
973	壺	口径(9.4) 残高 9.2	直口口縁。口縁部は丸い。	㊀端ハケ(ヨコ) ㊁ハケ ㊂工具痕 ㊀端ナデ ㊁シボリ痕 ㊂工具痕	明茶褐色 明茶褐色	石・長(1～4) ◎		
974	支脚	残高 11.8	柱部片。中空。	ナデ ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) ◎		
975	鉢	残高 4.2	低脚。円孔4ヶ(φ1.2cm)。	ミガキ ㊃マメツ ㊂ナデ	明茶褐色 明茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
976	甕	口径(17.2) 残高 9.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(5～8本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊂ハケ(4～9本/1cm)	淡灰褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎		
977	壺	口径(21.6) 残高 4.5	口縁端部は丸みをもつ。頸部に刺突文列。	工具痕(マメツ) マメツ	乳黄色 黄茶褐色	石・長(1～6) ◎		
978	高坏	底径(15.6) 残高 2.8	裾部片。円孔(φ9mm)。裾部に3条の細沈線。	ハケ(マメツ) ナデ	淡褐色 淡褐色	石・長(1～4) ◎		65

表72　ＳＲ２Ｐ21・22・24・26地点 出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
979	甕	口径(15.1) 残高 6.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊐ナデ ㊋ハケ ハケ	暗褐色 暗褐色	石・長(1) 金 ◎	P21	
980	甕	口径(14.5) 残高 8.2	稜をもって外反する口縁部。口縁部はあいまいな面をもつ。	ハケ(13~15本/1cm)〔マメツ〕 ㊐ハケ(12~13本/1cm) ㊋ハケ(6~7本/1cm)	黄茶色 黄茶色	石・長(1~3) ◎	P26	
981	甕	底径 3.0 残高 6.9	厚みのある小さい平底。	ハケ(8本/1cm) ナデ	灰黄褐色 明茶褐色	石・長(1~2) 金 ◎	P22	
982	壺	口径 14.4 残高 12.0	櫛描波状文2段(5条、5条)。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	ハケ ㊐ヨコナデ ㊎ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~6) 金 ◎	黒斑 P22	65
983	壺	残高 2.4	複合口縁。沈線1条以上、櫛描山形文4条。	ハケ→ナデ マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) ◎	P24	
984	壺	口径(21.8) 残高 5.5	口縁端部に櫛描波状文4~5条。	㊐ハケ→ヨコナデ ㊎ミガキ ミガキ	乳黄茶色 乳白色	石・長(1~3) ◎	P24	
985	壺	口径(14.4) 残高 6.0	長い口・頸部。	㊐ヨコナデ ㊎ハケ→ミガキ ㊐ヨコナデ ㊍工具痕、ナデ	明褐色 明褐色	石・長(1~2) ◎	P26	
986	壺	口径(4.1) 残高 9.2	細長頸壺。頸胴部境はあいまい。	マメツ ㊐ヨコナデ ㊎ナデ	乳黄褐色 乳黄褐・淡灰色	石・長(1) ◎	P24	65
987	鉢	残高 5.0	稜をもって外反する口縁部。器壁は薄い。	㊐ハケ(8本/1cm) ㊋ハケ→ナデ ㊐ハケ(8本/1cm) ㊋ハケ(15本/1cm)	乳黄色 灰黄褐色	石・長(1~2) ◎	P21	
988	鉢	底径 1.6 残高 8.1	稜をもって外反する口縁部。立ち上がりをもつ小さい平底。	ミガキ(マメツ) ハケ→ミガキか(マメツ)	褐色 褐色	石・長(1~3) ◎	P21	
989	器台	口径(18.4) 残高 1.3	口縁端部に櫛描波状文5条。	ハケ(13本/1cm) ハケ→ミガキ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~2) ◎	P24	
990	支脚	受部径 10.7 器高 12.6 底径 11.5	受部に「U」字状の傾斜部をもつ。	ハケ ㊏ハケ(ヨコ) ㊍シボリ痕	乳黄茶・茶褐色 茶褐・黒褐色	石・長(1~4) ◎	P21	

表73　ＳＲ２Ｐ25地点 出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
991	壺	残高 14.3	複合口縁。接合部に刻目。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	㊎ハケ ㊋ハケ→ミガキ ㊎ハケ ㊋ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1)多 金 ◎		
992	壺	底径 3.2 残高 11.8	小さい丸みのある平底。	ハケ→ミガキ ㊋ハケ(4~5本/1cm) ㊏ヨコナデ	黄茶褐色 灰茶色	石・長(1~5) ◎	黒斑	
993	鉢	底径 2.8 残高 6.2	厚みのある小さい平底。	ハケ(12本/1cm) ハケ(14本/1cm)→ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~3) ◎		
994	鉢	口径(27.4) 残高 6.7	大きく外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊐端ヨコナデ ㊐ハケ→ナデ ハケ→ナデか	乳黄茶色 暗茶・黄茶色	石・長(1~2) ◎	煤付着	
995	鉢	残高 5.3	稜をもって外反する口縁部。器壁は薄い。	㊐ナデ ㊋ハケ(マメツ) ㊐ハケ(マメツ) ㊋マメツ	乳黄茶褐色 褐色	石・長(1~2) ◎		

ＳＲ２Ｐ25地点 出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
996	鉢	底径 1.2 残高 3.6	立ち上がりをもつ小さい上げ底。	胴ハケ(8~9本/1cm)→ヨコナデ 底ヨコナデ ハケ(14~16本/1cm)	乳黄色 淡灰・灰色	石(1) ◎		
997	高坏	残高 2.7	坏部片。体部に丸みのある稜をもつ。	胴ハケ→ミガキ 坏底ヨコナデ 胴ハケ 坏底ハケ→ミガキ	茶褐色 茶褐色	密 ◎		
998	高坏	口径(32.6) 残高 4.8	大きく外反する長い口縁部。 口縁端部に竹管文をもつ円形浮文。	口ハケ→ナデか マメツ	黄褐色 明褐色	石・長(1~3) ◎		65
999	高坏	残高 15.3	脚部片。円孔4ヶ2段(φ1.8~2.2cm)。	ハケ→ミガキ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) 金 ◎		65
1000	高坏	残高 5.9	脚部片。上部円孔は2ヶ(未貫通、φ1.1cm)。下部円孔は3ヶ(φ1.5cm)。最下段に円孔つづく。	ハケ(10本/1cm)→ミガキ 坏底ミガキ 脚ナデ	明褐色 明褐色	石・長(1~3) ◎		65
1001	甕	底径 2.3 残高 4.6	小さい丸みのある平底。	ハケ ハケ→ナデ	黒灰色 橙褐色	石・長(1) 金 ◎	黒斑 煤付着	

表74 ＳＲ２Ｐ28地点 出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1002	壺	口径(20.1) 残高 3.5	複合口縁。櫛描直線文13条、波状文5条以上。	施文 ナデ	暗灰・黄褐色 灰黄色	石・長(1~5) ◎		
1003	壺	口径(13.0) 残高 4.2	複合口縁。櫛描波状文5条。	ヨコナデ ヨコナデ	乳赤褐色 乳赤褐色	石・長(1~2) ◎		
1004	壺	口径(11.4) 残高 2.6	複合口縁。大きく外反する。沈線状の線3条	ヨコナデ ヨコナデ	灰茶色 灰茶色	密 金 ◎		66
1005	壺	口径(25.1) 残高 3.0	口縁端部に櫛描波状文5条。	口ヨコナデ 頸ハケ(7本/1cm) ハケ→ヨコナデ	黄茶色 白茶色	石・長(1~6) 金 ◎	黒斑	
1006	鉢	口径(13.0) 残高 3.9	直口口縁。口縁端部は面をなす。	ナデ ヨコナデ	白灰色 茶褐色	長(1) ◎		
1007	高坏	残高 9.3	脚部片。円孔2段(φ1.5cm)。櫛描直線文18条以上。	ハケ→ミガキ ナデ	乳茶・茶褐色 乳橙色	石・長(1~4) ◎		
1008	高坏	残高 8.9	脚部片。やや細長い柱部。	ハケ→ミガキ 柱上ハケ 柱ナデ	灰茶褐色 灰茶褐色	石・長(1~3) ◎		66
1009	支脚	器高 17.2 底径 9.9	中実。「V」字状に傾斜する口縁部。上げ底。	ナデ	黄褐色	石・長(1~3) ◎		66

表75 ＳＲ２⑥区 出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1010	甕	口径(18.2) 残高 7.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	口端マメツ 口頸ハケ(12~13本/1cm) ハケ(8~9本/1cm)	黄茶褐色 黄茶褐色	長(1) ◎	黒斑	
1011	甕	口径(17.6) 残高 3.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	口ハケ→ヨコナデ 頸ハケ ハケ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1~2) ◎		

ＳＲ２⑥区 出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1012	甕	口径(16.6) 残高 5.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口端ヨコナデ 口ハケ→ヨコナデ 胴ハケ ハケ	灰黄褐色 乳黄褐色	長(1) ◎		
1013	甕	口径(13.7) 残高 5.1	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ハケ→ヨコナデ(マメツ) 頸胴ハケ→ナデ 口ヨコナデ 頸胴ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1014	甕	口径(14.6) 残高 5.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ナデ 頸胴ハケ(7本/1cm) 口ヨコナデ 頸胴ナデ	暗茶褐色 暗灰褐色	石・長(1～6) ◎		
1015	甕	口径(13.4) 残高 4.8	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口頸ヨコナデ 胴ハケ→ヨコナデ 口ヨコナデ 頸ナデ 胴ケズリ	乳黄褐色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	
1016	壺	口径(20.2) 残高 5.7	複合口縁。櫛描波状文7条、斜線充填の三角文。	ナデ 口端ナデ 口ハケ→ナデ	茶褐色 淡黄褐色	石・長(2) ◎		66
1017	壺	残高 2.7	複合口縁。櫛描波状文3条以上、直線文8条。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1018	壺	口径(16.6) 残高 9.9	複合口縁。櫛描直線文4条、波状文4条。頸部に刻目凸帯。	口ヨコナデ(マメツ) 口頸ハケ(8～9本/1cm) 口ハケ(マメツ) 頸指頭痕顕著	黄茶褐色 灰茶色	石・長(1～5) ○		
1019	壺	口径(14.0) 残高 4.2	複合口縁。櫛描波状文4条。	マメツ(一部ハケ) ナデ(マメツ)	明褐色 明褐色	密 ◎		
1020	壺	口径(16.8) 残高 4.3	複合口縁。大きく外反する口縁部。無文。	口ハケ→ヨコナデ 口頸ハケ→ナデ 口ハケ→ヨコナデ 口頸ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～6) ◎		
1021	壺	口径(14.8) 残高 6.5	複合口縁。竹管文2ヶ1組。斜格子目文充填の三角文。	口ハケ 口頸ハケ(7本/1cm)→一部ナデ 口ヨコナデ 口頸ハケ(10本/1cm)→一部ナデ	黄褐色 乳灰黄色	石・長(1～2) ◎		66
1022	壺	口径(29.0) 残高 3.3	複合口縁。無文。	ナデ マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1023	壺	口径(14.1) 器高 22.1 底径 3.3	ほぼ完形。外傾外反する口頸部。平底。	ハケ(10本/1cm) 口頸ハケ 胴底ナデ(一部ハケ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		66
1024	鉢	口径(34.9) 残高 5.9	大きく外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ マメツ	黄茶色 乳黄色	石・長(1～3) ○		
1025	鉢	口径(16.9) 残高 5.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ ハケ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1026	鉢	口径(18.0) 残高 5.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口頸ハケ→ヨコナデ 胴ナデ(マメツ) 口ナデ 頸胴ミガキ	乳黄色 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1027	鉢	底径 2.2 残高 2.6	わずかに凹む上げ底。	ミガキ→ナデ 底ナデ ナデ(マメツ)	乳黄茶色 黄茶色	石・長(1～3) 金 ◎		
1028	鉢	底径 3.5 残高 3.9	平底。わずかに凹む。	ミガキ 底ナデ ナデアゲ	淡黄茶色 淡茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	赤色顔料	
1029	器台	残高 8.6	大きく外反する口縁部。円孔3段以上(φ2.0cm)。	口ハケ(13～14本/1cm) 柱ハケ→ミガキ 口ミガキ 口柱ハケ→ミガキ 柱ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎		
1030	支脚	受部径(5.3) 器高 4.9 底径(5.2)	貫通孔(φ1.2cm)。受部、底部は平坦。	ナデ ナデ	暗灰黄色 暗茶褐色	石・長(1～4) ◎		

ＳＲ２⑥区 出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1031	ミニチュア	底径 2.3 残高 2.2	底部片。くびれの上げ底。	ナデ(指頭痕) ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	長(1) ◎		
1032	紡錘車	直径 4.5	土製紡錘車。貫通孔(φ7mm)。	ナデ	淡茶灰・淡褐灰色	石・長(1～3) ◎		
1033	高坏	底径 9.8 残高 8.1	脚部片。脚端部に2条の凹線文。	脚ハケ→ミガキ 裾ナデ 坏底ナデ 脚ナデ 裾ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1034	甕	口径(18.0) 残高 9.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ナデ 頸胴ハケ(6～8本/1cm) 口ハケ(6～8本/1cm) 頸ハケか 胴ケズリ	黄茶褐色 淡茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
1035	壺	残高 5.4	頸部に2条の凸帯。下部凸帯は刻目。肩部に羽状文状の押圧文3段。	ハケ ハケ(マメツ)	橙褐色 橙褐色	石・長(1) 金 ○		66
1036	壺	残高 2.8	口縁部に櫛描直線文3条以上、波状文8条。	ヨコナデ ハケか	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1037	鉢	口径(11.0) 残高 5.3	口縁部はわずかに外反する。口縁端部は丸みをもつ。	マメツ マメツ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～2) ◎		
1038	甑	底径 2.8 残高 5.0	厚い底部。焼成前穿孔(φ1.1cm)。	ハケ(マメツ) ケズリ	暗茶褐色 黒灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
1039	支脚	受部径(10.8) 器高 16.4 底径 15.0	受部は大きく「U」字状に傾斜する。底部は小さく「U」字状に傾斜する。	ナデ ナデ	茶褐・暗茶色 灰茶・茶褐色	石・長(1～2) ◎		

表76 ＳＸ５出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1040	甕	口径(15.2) 残高 11.5	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ(8～10本/1cm) (タタキ→ハケの可能性有) 口マメツ 頸ハケ(指頭痕顕著) 胴ハケ(8～10本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石(1～2) ◎		
1041	甕	口径(16.4) 残高 8.9	ゆるやかに外反する口縁部。	口頸ヨコナデ 胴ハケ 口頸マメツ 胴ケズリ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) 金・赤色土粒 ○		
1042	甕	口径(17.4) 残高 6.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をもつ。	口ハケ→ヨコナデ 頸胴ハケ(7～9本/1cm) 口ハケ(6～8本/1cm)→ヨコナデ 頸胴ケズリ(指頭痕)	暗茶褐色 暗茶褐色	長(1～2) 赤色土粒 ◎		
1043	甕	口径(15.2) 残高 7.5	稜をもって外反する口縁部。	ハケ(6本/1cm)(一部マメツ) ハケ(マメツ)	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ○		
1044	甕	残高 7.8	ゆるやかに外反する口縁部。	口ヨコナデ 頸胴ハケ 口ヨコナデ 頸胴ハケ(一部ケズリ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1045	壺	口径(14.6) 残高 3.2	外反する口縁部。	マメツ マメツ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		
1046	甕	底径(4.3) 残高 5.4	平底。	胴タタキ→ハケ(7～8本/1cm) 底マメツ(ナデ) 工具によるナデアゲ	乳黄茶・灰色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1047	甕	底径(5.2) 残高 6.3	やや厚い平底。	胴上ハケ(11～13本/1cm) 胴下ハケ→ナデ 底ナデ ケズリ(マメツ)	黄灰茶色 暗灰褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	

ＳＸ５出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1048	甕	底径(4.8) 残高 3.1	平底。	ハケ(7～8本/1cm) ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～2) ◎		
1049	甕	底径(3.1) 残高 8.2	丸みのある平底。	ハケ(9～11本/1cm)(タタキ可能性有) ハケ(12～14本/1cm)→ナデ	茶褐・暗茶褐色 乳赤褐・黒色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
1050	壺	口径(14.4) 残高 8.9	櫛描波状文6条が2段。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	㊀ハケ→ナデ ㊁頸ハケ(5～8本/1cm) ㊀ハケ(指頭痕) ㊁頸ハケ(5本/1cm)	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	67
1051	壺	口径(25.4) 残高 8.2	櫛描直線文11条以上、波状文7条、直線文11条以上、波状文7条。	㊀ハケ→ナデ ㊁頸ハケ ハケ→ナデ	茶褐・黄褐色 暗灰・黒灰色	石・長(1～3) ◎	黒斑	67
1052	壺	残高 5.5	複合口縁。上面に櫛描直線文4条以上。端面10条。	ハケ→ナデ ハケ(9本/1cm)	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～6) ◎		
1053	壺	口径 22.7 残高 4.7	口縁端部を拡張。端部に櫛描波状文6～9条。	㊁端ヨコナデ ㊀ハケ ハケ→ヨコナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		67
1054	壺	口径 15.4 残高 7.4	外傾外反する長頸壺。	㊁端ヨコナデ ㊀上ハケ→ヨコナデ ㊀下ハケ(12本/1cm) ㊁端ヨコナデ ㊀ハケ(7本/1cm)(指頭痕)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎		
1055	壺	残高 8.5	外反する口～頸部。扁平球の胴部。	㊂ヨコナデ ㊃ハケ→ミガキか ㊂ヨコナデ ㊃ハケ(13本/1cm)(指頭痕)	暗褐色 暗褐色	石・長(1～4) ◎		
1056	壺	底径(6.4) 残高 11.9	平底。	ハケ(8本/1cm)(タタキ→ハケの可能性有) ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～6) ◎		
1057	壺	底径 5.6 残高 7.3	厚い平底。	㊃ハケ(6本/1cm)(タタキの可能性有) ㊄未調整 ㊃ハケ→ナデ ㊄ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) 赤色酸化土粒 ◎		
1058	壺	底径(4.5) 残高 2.6	丸みのある厚い平底。	ナデ ナデ	黒灰色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		
1059	壺	底径 6.0 残高 6.4	突出する平底。	㊃ハケ(4～5本/1cm) ㊄工具痕 ハケ→一部ナデ	黒灰・淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～5) 金 ◎		
1060	壺	底径 4.6 残高 4.6	突出する平底。底部中央に凹みあり。	㊁工具によるヨコナデ ㊂底ヨコナデ ナデアゲ	黄茶色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	
1061	鉢	底径(2.5) 残高 7.9	小さく突出する小さい平底。	㊂マメツ(ナデ) ㊃ナデ→ハケ(18本/1cm) ㊄ナデ ㊂ナデ ㊃ハケ(21～22本/1cm) ㊄ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1062	鉢	底径 2.9 残高 9.7	丸みのある平底。	㊁胴タタキ→ハケ(15～16本/1cm) ㊄タタキ ハケ(7～10本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1063	鉢	口径(8.5) 器高 6.2 底径(9.4)	脚付鉢。直口口縁。口縁端丸く細い。	㊀ナデ ㊄ハケ→ナデ ㊅ハケ ㊆ハケ→ナデ ナデ→工具痕 ㊅ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～7) ◎		
1064	高坏	残高 12.5	三角錐状の柱部に、ゆるやかにひろがる裾部。	ナデ マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1065	高坏	残高 13.8	円孔(φ1.8cm)。	ハケ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		

ＳＸ５出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1066	支脚	底径 11.0 残高 13.4	柱上部にしまりをもつ。ゆるやかにひろがる裾部。	ナデ(指頭痕) ナデ(マメツ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
1067	支脚	底径(8.3) 残高 11.4	やや細長い柱部をもつ。	柱ナデ(マメツ) 脚ハケ(マメツ) 裾端マメツ 柱ナデ・ケズリ 脚ハケ	淡黄褐色 黄茶・淡黄色	石・長(1～3) ◎		
1068	甕	口径(20.0) 残高 7.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口端ハケ→ヨコナデ(指頭痕) 胴ハケ→ナデ 口ハケ→ナデ 胴ハケ(9～10本/cm)	乳茶褐色 乳茶褐・淡茶色	石・長(1～3) ◎		
1069	甕	口径(15.0) 残高 7.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(マメツ) 口頸ヨコハケ 胴ハケ→工具によるケズリ	淡黄茶・黒黄色 淡黄茶色	石・長(1～5) 金 ◎		
1070	甕	口径(13.5) 残高 3.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口頸ヨコナデ 胴ハケ(マメツ) ヨコナデ(マメツ)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		
1071	甕	口径(15.6) 残高 4.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	口ナデ 頸タタキ ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(2) ◎		
1072	甕	残高 9.6	丸底。	ハケ ハケ→ナデアゲ	黄褐・淡褐色 淡茶褐色	石・長(2) ○		
1073	壺	口径(23.2) 残高 2.6	大きくひらく口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ(一部ハケ) ヨコナデ	茶色 茶色	石・長(1～3) ◎		
1074	壺	残高 2.5	複合口縁。口縁接合部。 櫛描波状文5条以上、「S」字状浮文。	ナデ ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		67
1075	壺	残高 5.6	頸～胴部片。細沈線7条以上、斜線充填の三角文、細沈線11条。	ミガキ 口ミガキ 頸ナデ 胴ハケ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		67
1076	鉢	口径(21.9) 残高 7.9	幅7cmの片口部をもつ。	ハケ(10本/1cm) ハケ(10本/1cm)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～4) ◎		67
1077	鉢	底径(5.4) 残高 3.9	丸みのある平底。	ハケ ハケ→ナデ	黒灰色 暗黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎	赤色顔料(朱)	
1078	高坏	底径(19.1) 残高 2.7	裾部片。円孔、櫛描波状文3条。	裾ハケ→ミガキ 裾端ヨコナデ ナデ(指頭痕)→ハケ	黄橙色 黄橙・灰色	密(石・長1) ◎		
1079	高坏	口径 1.8	体部にゆるやかな稜をもつ。	ハケ(10～11本/1cm) ハケ(10～11本/1cm・マメツ)	明茶褐色 明茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1080	器台	口径(28.8) 残高 6.6	口縁端部に2条の沈線。	口端ヨコナデ 頸ハケ 口端ヨコナデ 頸ナデ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～8) ◎		
1081	器台	残高 10.6	柱部片。円孔(φ1.1cm)2段。	ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 柱ナデ 裾ヨコナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1082	支脚	残高 9.1	受部に2ヶの突起部をもつ。	ナデ ナデ(シボリ痕)	黄茶色 灰黄茶色	石・長(1～5) ◎		67
1083	支脚	口径(5.5) 器高 5.3 底径 7.1	柱部が大きくくびれる。受け部、底部ともやや凹む。	ナデ	淡黄茶褐 暗黒黄色	石・長(1～4) ◎		67

ＳＸ５ 出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1084	支脚	口径 4.5 器高 5.5 底径(5.9)	中実。受部、底部ともに凹みをもつ。	ナデ→一部工具痕	乳黄色	石・長(1～2) ◎		67
1085	土錘	全長 5.1 幅 3.7	土製の錘。貫通孔(φ5mm)。	ナデ	淡茶灰色	石・長(1～4) 金 ◎		67
1086	蓋	残高 4.9	中実で突出するつまみ部。つまみ部上面は平坦とする。	ミガキ(一部ナデ) ナデ	暗灰色 暗褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1087	器台	残高 2.1	受部片。上面に櫛描波状文7条、直線文5条、波状文2条以上。	ヨコナデ・ハケ ヨコナデ	淡灰茶・淡赤褐色 淡茶色	石・長(1～3) ◎		68
1088	甕	口径(22.2) 残高 6.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ナデ 頸胴タタキ ㊀ハケ(10本/1cm)→ナデ 頸胴ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～6) ◎		
1089	壺	口径(10.0) 残高 13.5	わずかに内湾して立ち上がる口縁部。	㊀ヨコナデ→マメツ 肩マメツ 胴ハケ 口頸マメツ 胴上ナデ 胴下ハケ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～6) ○		68
1090	器台	残高 9.3	柱部片。沈線文11条以上、円孔(φ1.2cm)。	ナデ ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～3) 金 ◎		
1091	高坏	残高 3.9	長頸壺の頸部になる可能性がある。	杯ミガキ 脚ハケ(12～13本/1cm) 杯ヨコナデ 柱上ハケ→一部ナデ 柱下ハケ(ヨコ)	橙茶色 黒灰色	密 ◎		68
1092	ミニチュア	底径 3.2 残高 3.0	くびれの上げ底。	ナデ ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～3) 金 ◎		
1093	ミニチュア	底径(3.4) 残高 2.5	くびれの上げ底。	ナデ ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1094	甕	口径(16.5) 残高 7.8	ゆるやかに大きく外反する口縁部。	ハケ(9本/1cm) ㊀ハケ(9本/1cm) 頸ナデ 胴ハケ(5本/1cm)→ケズリ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1095	壺	口径(21.0) 残高 5.8	複合口縁。2条の沈線。	㊀ハケ(一部ハケ→ナデ) 口頸ヨコナデ ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ○		
1096	壺	口径(16.6) 残高 13.6	複合口縁。無文。	㊀ハケ(一部ハケ→ヨコナデ) 口頸ハケ(6～7本/1cm) ㊀ハケ 頸ナデ	黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1097	壺	口径(17.4) 残高 6.2	大きく外反する二重口縁。無文。	㊀ハケ→ヨコナデ 口頸ハケ ヨコナデ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ◎		68
1098	ミニチュア	底径(3.2) 残高 5.4	大きい平底。直立して立ち上がる胴部。	工具によるナデ(タテ) ヨコナデ	淡褐色 淡褐色	石・長(1) ◎		
1099	ミニチュア	口径(5.8) 残高 4.1	直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ ナデ	乳灰茶・黒色 淡茶・暗茶色	石・長(1) ◎		
1100	ミニチュア	底径(3.2) 残高 2.0	底部片。くびれの上げ底。	ナデ(一部ハケ) ナデ(指頭痕)	暗灰色 暗灰色	長(1) ◎		
1101	土錘	全長 4.7 幅 3.4	土製の錘。貫通孔(φ4mm)。	ナデ(工具痕)	黄褐・黒灰色	石・長(1～5) 金 ◎		68

表77　ＳＲ埋土３出土遺物観察表　土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1102	壺	口径(10.8) 残高 4.8	複合口縁。無文。	㊀ハケ→ナデ ㊁頸ハケ(10本/1cm) ㊁端ヨコナデ ㊀ハケ→ナデ ㊁頸ハケ(8本/1cm)	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1103	壺	口径(18.5) 残高 5.4	複合口縁。櫛描波状文5条。	ハケ ナデ	黄褐色 灰黄色	石・長(1～3) ◎		
1104	壺	口径(20.1) 残高 5.7	直立する頸部に大きくひろがる口縁部。	㊀ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ ヨコナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～6) ◎		68
1105	壺	残高 6.5	頸部片。上・下に刻目をもつ凸帯。刺突文を加えた円形浮文。	ナデ ナデ	淡橙褐色 淡橙褐色	石・長(1～3) 多 ◎		68
1106	甕	底径(4.0) 残高 4.5	丸みをもつ平底。	胴ハケ(7～8本/1cm) 底ナデ ハケ(5本/1cm)	灰茶・暗灰色 暗灰色	石・長(1～2) ◎		
1107	甕	底径(3.1) 残高 5.5	平底。	胴ハケ→マメツ 底ナデ 胴ハケ(8本/1cm) 底ナデ	灰茶色 乳黄茶色	石・長(1) ◎		

表78　ＳＲ埋土２出土遺物観察表　土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1108	壺	口径(21.5) 残高 2.1	口縁端部に2～3条の「ハ」の字状文。	ヨコナデ(一部工具痕・マメツ) ヨコナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1109	壺	口径(8.2) 残高 6.2	直口口縁。口縁部は面をもつ。	㊁端ヨコナデ ㊀ハケ→ヨコナデ 頸ハケ(13～15本/1cm) ミガキ	黄灰褐色 乳茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1110	壺	口径(10.0) 残高 5.6	直口口縁。線刻文。	ナデ マメツ(ハケか)	淡灰黄色 淡灰茶色	石・長(1～2) 金 ◎		68
1111	壺	口径(14.0) 残高 8.5	複合口縁。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	㊁端ナデ ㊀ハケ→ナデ ㊁頸ハケ(6本/1cm) ㊀ハケ(6本/1cm) 胴ナデ	淡黄茶色 淡灰茶色	石・長(1～2) ◎		
1112	壺	残高 6.8	胴部片。貝殻による羽状文3段。	ハケ ナデ	灰褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		68
1113	壺	残高 7.4	胴部片。貝殻による斜線文4段以上。	ハケ ミガキ	暗茶褐色 淡灰褐色	石・長(1) 金 ◎		68
1114	甕	底径 3.0 残高 7.6	丸平底。	マメツ ナデ(工具痕)	乳茶・乳黄茶色 暗茶色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
1115	器台	口径(34.7) 残高 2.7	口縁端部下方に拡張。 端部に6条の沈線。	㊁端ヨコナデ ㊀ハケ(5～7本/1cm)(マメツ) ハケ→ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1116	壺	残高 5.0	胴部片。刺突文列。	胴上ハケ 胴下ミガキ ナデ	淡乳茶色 淡灰色	石・長(1～2) 金 ◎	赤色顔料 (ベンガラ)	
1117	土製品	残高 3.8	胴部片。転用品。半円形となる。	ナデ ハケ→ナデ	暗茶褐色 淡灰茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1118	鉢	底径 3.6 残高 3.5	立ち上がりをもつ小さい上げ底。	ミガキ 底ハケ(かき取りか) ミガキ	暗灰褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	赤色顔料 (朱)	

ＳＲ埋土２出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1119	分銅形土製品	残存長 3.4 残存幅 3.1 厚さ 0.9	小円孔が表・裏・背面に多数施される。	マメツ マメツ	黄茶褐・茶褐色 黄茶褐・茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1120	分銅形土製品	残存長 4.0 幅 8.3 厚さ 1.1	顔面表現を施さない。	マメツ マメツ	黒色 茶褐色	細粒 ○		

表79 ＳＲ１上層Ｐ11地点出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1121	甕	口径 13.8 器高 18.8 底径 5.2	完形品。ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	㊐ヨコナデ 胴底ナデ ㊐ヨコナデ 胴底ナデ(工具痕)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	69
1122	甕	口径(19.7) 残高 6.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊐ヨコナデ 胴マメツ マメツ	淡黄・灰色 淡黄色	石・長(1～3) ○	黒斑	
1123	壺	口径(16.6) 残高 9.1	短く外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ ㊐ハケ→ヨコナデ(マメツ) 胴ハケ(マメツ)	明茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1124	壺	口径(13.6) 残高 9.9	短く外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	頸ナデ 胴ハケ→ミガキ マメツ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		
1125	壺	口径(13.2) 残高 18.3	肩部に貝殻状の工具で押圧。口縁端部に2条の沈線。	胴マメツ(ナデ) 胴マメツ(ミガキか) 口頸マメツ 胴ナデ・ケズリ	乳灰白色 乳灰白色	石・長(1～3) ○	黒斑	69
1126	壺	口径(17.0) 残高 2.5	口縁端部はナデ凹む。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎		
1127	壺	口径 12.8 残高 4.0	口縁端部に2条の沈線。	マメツ マメツ	黄茶褐・黒色 黄茶褐色	石・長(1～3) ○		
1128	壺	口径(17.8) 残高 3.5	口縁端部に2条の沈線。	㊐ナデ 頸ミガキ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
1129	壺	口径 6.4 残高 14.3	細長頸壺。直口口縁。口縁端部は面をなす。	㊐ヨコナデ 胴ハケ→ミガキ 胴中ミガキ 胴上 胴下ナデ ㊐ヨコナデ 胴ナデ 胴ナデ→ハケ(4本/1cm)	乳黄褐色 暗灰・乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		69
1130	壺	口径(8.5) 残高 7.9	長頸壺。直口口縁。口縁端部は面をなす。	ハケ(マメツ) ヨコナデ→ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎		
1131	壺	口径(10.3) 器高 27.0 底径 5.5	長頸壺。直口口縁。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ→ナデ(マメツ) 口頸ナデ(マメツ) 胴ナデ	灰黄・淡黄褐色 灰色	石・長(1～7) ◎		69
1132	壺	口径 20.6 残高 48.5	口縁端部に3条の沈線。 頸部に刻目凸帯、刺突文列。	胴マメツ 胴上ハケ(3本/1cm) 胴板ナデ 口頸ナデ 胴上板ナデ→ナデアケ 胴中板ナデ 胴下マメツ	赤褐色 赤褐色	石・長(2～4) ◎		70
1133	壺	口径 4.5 残高 18.0	細長頸壺。直口口縁。口縁端部は丸みをもつ。	ハケ(7本/1cm) ナデ	淡黄褐色 暗灰色	石・長(1～4) ◎		69
1134	壺	底径 4.3 残高 9.5	1133の胴部になる可能性あり。 扁平球の胴部に、立ち上がりをもつ厚い平底。	胴上ハケ 胴下底マメツ 胴ナデ 胴底ハケ	黄褐・灰褐色 暗灰色	石(1～3) ◎		69
1135	壺	残高 6.7	胴部片。ヘラによる「×」状の線刻。	ナデ・ミガキ ハケ→ナデ	淡黄色 暗褐色	石・長(1～4) ◎		71

ＳＲ１上層Ｐ11地点出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1136	壺	底径 5.5 残高 6.9	立ち上がりをもつ厚い平底。	胴ミガキ 底ナデ ハケ	黒褐色 黒褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1137	壺	口径 11.2 器高 26.6 底径 5.7	ほぼ完形。口縁部に沈線3条。頸部に「ノ」字状の押圧文列。肩部に線刻文。	頸ハケ 胴上ミガキ 胴中ハケ→ミガキ 胴下ミガキ 底ナデ 口ナデ 頸胴ミガキ 胴底ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	70
1138	壺	口径 13.3 残高 10.5	口縁部に2条の沈線。櫛描文直線4条、押圧文列、直線4条、押圧文列。	ハケ(5本/1cm) 口ハケ→ヨコナデ 胴ナデ	黒褐・黄茶色 黒褐・黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1139	壺	残高 21.0	押圧文列、櫛描波状文4条。	頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ→ミガキ 頸胴ナデ 胴ハケ	淡黄褐色 黄橙・黒褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	70
1140	壺	口径(19.0) 残高 5.3	口縁部は平坦部をもつ。上面に円形浮文。口縁端部にヘラ描山形文。	マメツ マメツ	茶褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		71
1141	壺	口径(22.4) 残高 14.0	口縁端面に凹線3条、上端4条、円形浮文15ヶ、下端2条。頸部8条以上。押圧による羽状文、円形浮文。	口頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ→ミガキ 口頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(2～5) 金 ◎		71
1142	鉢	口径(46.6) 残高 7.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ 口ナデ 胴ハケ→ミガキ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1143	鉢	口径(19.6) 器高 14.2 底径 6.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。立ち上がりをもつ平底。	口ヨコナデ 胴ハケ(15本/1cm)→ミガキ 底ナデ 口ヨコナデ 胴ナデ 胴底ハケ→ミガキ	暗灰・黄褐色 灰褐色	石・長(1～3) ◎		71
1144	鉢	口径(11.5) 残高 6.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	口ヨコナデ 胴ハケ(6本/1cm) 口ヨコナデ 胴ケズリ	灰白色 灰白色	石・長(1～3) ◎		
1145	鉢	口径(13.6) 残高 4.9	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部は面をなす。	口端ヨコナデ 口ハケ 口ハケ 胴ミガキ→ナデ	黄灰色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1146	鉢	底径 3.8 残高 3.9	立ち上がりをもつ上げ底。	胴ハケ 底ナデ ハケ	茶褐色 黒灰・茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
1147	高坏	口径(17.7) 残高 3.7	直口口縁。凹線文7条以上。	ヨコナデ ヨコナデ	黒・淡灰茶色 灰茶色	石・長(1) ◎		
1148	高坏	底径 10.2 残高 7.2	脚部片。ゆるやかにひろがる裾部。	脚ミガキ(マメツ) 裾ナデ ナデ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1) ◎		
1149	台形状	受部径(22.6) 残高 6.6	大きな突出部をもつ。器壁が著しく厚い。	台ミガキ→ナデ 胴ミガキ ナデ	黄灰褐色 暗褐色	石・長(1～5) 金 ◎		
1150	器台	口径 31.4 器高 25.0 底径 30.8	口縁上面3条、口縁端部3条、柱部17～19条、円孔3段(φ1.5～2.0cm)。脚端面3条、竹管文。	受底ハケ→ナデ 柱ハケ 口ヨコナデ 柱ハケ(ヨコ)→ミガキ 底ハケ(ヨコ) (5本/1cm)	淡赤茶褐・淡黄茶色 淡茶褐色	石・長(2～4) 金 ◎	黒斑 赤色顔料(ベンガラ)	71

表80 ＳＲ１上層Ｐ14地点出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1151	甕	口径(26.4) 残高 8.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 胴マメツ 口ナデ 胴ケズリ	暗白灰・暗白黄色 暗灰・暗黄色	石・長(1～4) ◎		72
1152	甕	口径(25.7) 残高 7.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。肩部に刺突文。	マメツ ナデ(マメツ)	乳褐灰色 乳黄灰色	石・長(1～5) ◎		72

ＳＲ１上層Ｐ14地点出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1153	甕	口径(24.6) 残高 4.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。肩部に「ノ」字状の刺突文列。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ マメツ	乳黄茶・乳黄灰色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		72
1154	甕	口径(15.8) 残高 11.7	短く外反する口縁部。端部は上方に拡張し、2条の沈線。	㊑上ハケ(10本/1cm)→ヨコナデ ㊓ミガキ ㊐頸ナデ ㊒ハケ(9本/1cm)	淡茶褐色 淡黄灰色	石・長(1～5) ◎		72
1155	甕	底径 7.1 残高 9.8	厚い平底。わずかにナデ凹みをもつ。	㊒ミガキ ㊎ナデ ケズリ	黄茶褐色 黄灰・黒灰色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑 煤付着	
1156	壺	口径(26.8) 残高 11.0	口縁端部に4条の沈線。 頸部に刻目凸帯1条。	㊐ヨコナデ ㊓ハケ(5本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊓ハケ(マメツ)	乳黄・灰色 乳黄・灰色	石・長(1～5) 金 ◎		72
1157	壺	残高 6.3	器形は不明。大きくひろがる口縁部。	㊐マメツ ㊓ハケ(マメツ) マメツ	灰黄茶色 暗黒黄・暗灰色	石・長(1～5) ○		
1158	壺	口径(20.4) 残高 6.2	口縁端部に3条の沈線。 頸部に刻目凸帯1条。	ナデ(マメツ) マメツ(ナデ)	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎		72
1159	壺	口径(16.1) 残高 10.3	口縁端部に2条の沈線。 頸部に「ノ」字状の押圧文列。	㊓ナデ ㊒ミガキ ㊐ナデ	白灰・淡黄褐色 茶褐色	石・長(1～4) ○		72
1160	壺	口径(13.1) 残高 4.8	口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ マメツ	淡褐色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1161	壺	口径(15.4) 残高 3.6	口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ ナデ	淡白褐色 淡白褐色	石・長(1～4) ○		
1162	壺	口径(12.3) 残高 9.2	口縁端部に2条の沈線。 頸部に刺突文列2段。	㊐ヨコナデ ㊓ハケ マメツ(ナデ)	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～3) ○		73
1163	壺	口径(10.4) 残高 7.8	口縁端部に2条の沈線。	ハケ→ナデ ㊐㊓ヨコナデ ㊒ナデ	黄灰・暗灰色 黄灰・暗灰色	石・長(1～3) ◎		
1164	壺	口径(12.6) 残高 5.2	口縁端部はナデ凹む。	ハケ(マメツ) ㊐ヨコナデ ㊓マメツ	淡赤褐色 黒色	石・長(1～4) ○		
1165	壺	口径(14.4) 残高 3.6	口縁端部に2条の沈線。	㊐ナデ ㊓ハケ(マメツ) ナデ(一部ケズリ)	暗灰褐・黄褐色 暗灰褐・黄褐色	石・長(1) ◎		
1166	壺	口径 10.1 器高 21.7 底径 5.6	口縁端部に2条の沈線。頸部に刺突文列。立ち上がりをもつ厚い底部。	㊐㊓ハケ→ヨコナデ ㊑上ハケ(5本/1cm) →ミガキ(ヨコ) ㊒ミガキ ㊎ナデ ㊐ヨコナデ ㊒㊎ナデ	黄灰褐色 褐・灰茶褐色	石・長(1～7) ◎	黒斑	73
1167	壺	口径(11.3) 残高 9.0	頸部に山形文、「ノ」字状の刺突文列。	㊐ヨコナデ ㊓ハケ ㊐ナデ ㊓ハケ	灰黄・黒灰色 灰黄色	石・長(1～4) ◎		73
1168	壺	底径 8.5 残高 8.3	やや厚い平底。	㊒㊎ハケ ㊎ナデ ㊒ケズリ ㊎ナデ	明褐・淡灰黄色 暗褐色	石・長(1～4) ◎		
1169	壺	底径 7.5 残高 6.2	やや長い平底。	マメツ ㊒マメツ ㊎ナデ	赤茶褐色 赤茶褐色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
1170	壺	底径(8.2) 残高 24.1	平底。肩部張る。	ミガキ ナデ(一部ミガキ)	暗灰褐色 暗灰茶色	石・長(1～5) ◎	黒斑	

ＳＲ１上層Ｐ14地点出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1171	壺	底径(7.0) 残高 5.5	上げ底。	ミガキ マメツ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1172	高坏	残高 7.4	脚部片。大型品・円板充填技法。	ハケ(マメツ) (坏底)ハケ (脚)ナデ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(2～4) 金 ◎		

表81 ＳＲ１上層Ｐ17～20地点出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1173	甕	口径(17.6) 残高 1.3	稜をもって外反する口縁部。	ヨコナデ ヨコナデ	乳茶褐色 乳茶褐色	石・長(1) ◎	P17	
1174	甕	口径(18.1) 残高 2.2	稜をもって外反する口縁部。 口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	P17	
1175	甕	底径(7.0) 残高 5.6	くびれの上げ底。	(胴)ミガキ→ナデ (底)ヨコナデ ナデ	淡黄褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎	P17	
1176	甕	底径(4.8) 残高 4.4	立ち上がりをもつ上げ底。	マメツ ナデ	淡茶色 灰色	石・長(1～2) ◎	P17	
1177	高坏	口径(13.5) 残高 4.5	直口口縁。口縁外面に6条の凹線文。	ミガキ (口)ヨコナデ (坏底)ミガキ	褐色 褐色	石・長(1～3) 金 ◎	P17	
1178	高坏	口径(18.0) 残高 3.1	直口口縁。口縁外面に4条の凹線文。	ミガキ ヨコナデ	淡灰茶色 乳茶褐色	石(2)少 ◎	P17	
1179	高坏	底径(10.0) 残高 9.6	脚部片。柱部より8条の細沈線、矢羽根透し、3条の凹線文。端部に1条の凹み。	ミガキ ナデ	茶褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎	P17	
1180	壺	口径 16.5 残高 20.3	口縁部に2条の凹線文。頸部に2条の凸帯、小さい棒状浮文。	(口)(胴)ミガキ (頸)ナデ (口)(胴)ナデ (頸)ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	P18	73
1181	甕	口径(18.8) 残高 4.4	短く外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線文。	ヨコナデ (口)ヨコナデ (頸)ミガキ (胴)ケズリ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	P18 黒斑	
1182	壺	口径 22.0 残高 9.7	口縁部に3条の沈線、刻目浮文。頸部に刻目凸帯2条、凸帯上部に貝殻押圧。胴部に櫛描波状文。	ナデ→ヨコナデ (口)ナデ→ヨコナデ (頸)工具痕→ヨコナデ (胴)工具痕→ナデ	灰黄褐黒色 暗黄灰・黒色	石・長(1～3) ◎	P19	73
1183	壺	口径(11.4) 残高 11.7	短く外反する口縁部。口縁端部はナデによる拡張。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ(8～10本/1cm) (口)ヨコナデ (胴)マメツ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	P20	73
1184	鉢	口径 9.2 器高 8.4 底径 2.5	直口口縁。口縁端部は丸い。立ち上がりをもつ上げ底。完形品。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	P20 黒斑	73

表82　ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1185	甕	口径(21.6) 残高 6.1	外反する大きい口縁部。	ハケ(5~6本/1cm) ㊀ハケ(8本/1cm) ㊁ナデ ㊂ケズリ	明茶色 明茶色	石・長(1~3) 金 ◎		
1186	甕	口径(19.7) 残高 4.9	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ(7~8本/1cm) ヨコナデ	茶褐色 茶褐・乳褐色	石・長(1~5) ◎		
1187	甕	口径(18.0) 残高 4.6	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は丸い。	ハケ→ナデ ハケ(ヨコ) (9本/1cm)	黄茶色 黄茶色	石・長(1~6) ◎		
1188	甕	口径(13.4) 残高 5.4	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は丸い。	ハケ ㊀ハケ(ヨコ) ㊁工具痕	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1) ◎		
1189	甕	口径(14.9) 残高 8.9	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は丸い。	ハケ(5本/1cm) ㊀ハケ(ヨコ) (5本/1cm) ㊁ナデ	黄茶褐色 黄褐色	石・長(1~6) ◎		
1190	甕	口径(15.6) 残高 4.0	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	ハケ→ヨコナデ ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~2) ◎		
1191	甕	口径(17.2) 残高 5.8	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~4) ○		
1192	甕	口径(14.2) 残高 6.9	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~2) 金 ◎		
1193	甕	口径(16.4) 残高 3.9	稜をもって外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	ハケ(9~10本/1cm) ㊀ハケ(ヨコ) (5~7本/1cm) ㊁ハケ(9~10本/1cm)	灰黄褐色 黄茶褐色	長(1) ◎		
1194	甕	口径(14.9) 残高 10.2	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は丸みをもつ。	ハケ ハケ(ヨコ)	黄茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) ◎	煤付着	
1195	甕	口径(17.4) 残高 8.2	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ(6本/1cm) ナデ	暗茶褐色 暗黄褐色	石・長(2~4) 金 ◎	黒斑	
1196	甕	口径 18.8 残高 5.3	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	ハケ ㊀ナデ ㊁ハケ(ヨコ)	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1~3) ◎		
1197	甕	口径(16.8) 残高 6.0	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	ハケ(8~9本/1cm) ハケ(ヨコ)(5~6本/1cm)→ナデ	乳茶褐色 乳茶色	石・長(1~2) ◎		
1198	甕	口径(13.5) 残高 6.2	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をなす。	㊀ハケ→ナデか ㊁ハケ ㊀ナデ ㊁ハケ(8本/1cm)	淡黄褐色 白黄・黄褐色	石・長(1~2) ◎		
1199	甕	口径(13.6) 残高 4.3	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部はあいまいな面をもつ。	ハケ(6本/1cm) ㊀ハケ(ヨコ)(6本/1cm) ㊁ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) ◎		
1200	甕	口径(11.5) 残高 3.2	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部は面をもつ。	ハケ(12~14本/1cm) ハケ(ヨコ)→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1~5) 金 ◎	黒斑	
1201	甕	口径(10.8) 残高 4.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(8本/1cm) ハケ(ヨコ)→ヨコナデ	淡褐色 淡白灰・淡茶褐色	石・長(1~3) ◎		

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1202	甕	口径(12.1) 残高 3.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	ハケ(7～9本/1cm) ㊀ハケ(ヨコ)(8本/1cm) ㊁ハケ(ヨコ)(5本/1cm)	乳黄茶色 乳黄茶色	長(1) ◎		
1203	甕	口径(17.7) 残高 16.9	稜をもって大きく外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ(12本/1cm) ハケ(ヨコ)(10本/1cm)	茶色 茶色	石・長(1～7) ◎		74
1204	甕	口径(16.8) 残高 7.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	板ナデか ㊀ナデ ㊁ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1) ◎		
1205	甕	口径(15.6) 残高 9.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ ㊀ハケ(ヨコ) ㊁ハケ	褐色 淡橙褐色	石・長(2) ◎		
1206	甕	口径(14.4) 残高 7.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	ハケ(5本/1cm) ㊀ハケ(ヨコ)(13～15本/1cm) ㊁ハケ(10本/1cm)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		74
1207	甕	口径(16.2) 残高 7.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	㊀ハケ(10本/1cm) ㊁マメツ ハケ(ヨコ)(9～10本/1cm)	黄茶褐色 乳黄白色	石・長(1～2) ○	煤付着	74
1208	甕	口径(15.6) 残高 7.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	ハケ(マメツ) ㊀ハケ(ヨコ)(10本/1cm) ㊁ハケ	灰黄色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1209	甕	口径(14.8) 残高 9.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	ハケ ハケ(マメツ)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎	煤付着	74
1210	甕	口径(13.5) 残高 5.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	ハケ(マメツ) ハケ(マメツ)	淡黄褐色 淡黄褐・暗褐色	石・長(1～4) ○	煤付着	
1211	甕	口径(9.8) 残高 6.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸い。	ハケ ハケ(ヨコ)	黄茶色 暗灰褐色	石・長(1～3) ◎		
1212	甕	口径(17.8) 残高 2.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	ヨコナデ ㊀ヨコナデ ㊂ハケ(ヨコ)	茶色 茶色	石・長(1～2) ◎	煤付着	
1213	甕	口径(15.6) 残高 6.2	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端面拡張。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1214	甕	口径(18.6) 残高 18.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁板ナデか ㊀ヨコナデ ㊁ケズリ	黄褐・暗灰色 暗灰褐色	石・長(1～7) ◎	煤付着	
1215	甕	底径 4.5 残高 8.6	平底。器壁がやや厚い。	ハケ(6～7本/1cm) ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1216	甕	底径(3.5) 残高 4.4	平底。	ハケ(5本/1cm) ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1217	甕	底径 4.4 残高 6.2	平底。	㊁ハケ(8本/1cm) ㊃ナデ ハケ→ナデ	淡黄褐・ 灰黄褐色 灰黄色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
1218	甕	底径 3.9 残高 18.2	平底。やや器壁厚い。	㊁ハケ(7本/1cm) ㊂ハケ→ナデ ナデ	灰黄・黒色 茶・褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	74

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1219	甕	底径 3.0 残高 10.8	平底。	㊥ハケ(7本/1cm) ㊦ナデ ㊥ハケ(8本/1cm) ㊦ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	74
1220	甕	底径 2.7 残高 7.7	丸平底。	㊥ハケ ㊦ナデ ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(2～3) ◎		74
1221	甕	底径 2.2 残高 2.7	小さい丸みのある平底。	㊥ハケ ㊦ナデ ナデ	暗茶褐色 黄茶色	長(1～2) ◎		
1222	甕	底径 1.4 残高 4.3	小さい平底	ハケ ナデ	灰茶色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
1223	壺	口径(36.0) 残高 14.3	櫛描直線24条、波状文11～12条2段、直線11条以上。接合部櫛描波状文10～11条。口縁端部竹管。	㊐ハケ→施文 ㊧ハケ→ヨコナデ ㊐ヨコナデ ㊧ハケ(7～9本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		75
1224	壺	口径(28.7) 残高 13.7	櫛描直線8条、波状文7条、直線8条、波状文8条。	㊐施文 ㊧ハケ(10本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊧ハケ(10本/1cm)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ○		75
1225	壺	残高 13.9	櫛描直線文4条以上、波状文4条。頸部下端刺突文。	ナデ ナデ	灰黄茶色 灰黄茶色	石・長(1～7) ◎		76
1226	壺	口径(17.4) 残高 12.2	櫛描直線文5条、波状文6条、直線文6条。	㊐施文 ㊧ハケ(12～15本/1cm) ㊐ナデ ㊧ハケ(7～10本/1cm)	灰褐・茶褐色 灰褐・茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	76
1227	壺	口径(21.6) 残高 6.1	櫛描直線文11条、波状文6条、タテ直線6条。	ヨコナデ→施文 ヨコナデ	灰褐色 乳茶・灰色	石・長(1～2) ◎		75
1228	壺	残高 5.7	櫛描簾状文8条以上、波状文9条タテ直線8～9条、波状文8条。	ヨコナデ・施文 ㊧上ハケ(4本/1cm) ㊧下ハケ(7本/1cm)	淡黄褐色 暗黒茶色	石・長(1～2) 金 ◎		75
1229	壺	口径 14.6 残高 9.7	櫛描直線文5条、波状文7条、波状文7条。	㊐ナデ→施文 ㊧ハケ(10本/1cm) ㊐ナデ ㊧ハケ(10本/1cm)	茶褐色 茶褐・黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	75
1230	壺	口径(19.6) 残高 8.4	櫛描直線文4条、波状文4条。半截竹管1列。	㊐ハケ→施文 ㊧ハケ(5本/1cm) ㊐ナデ ㊧マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～7) ◎		75
1231	壺	口径(16.4) 残高 4.8	櫛描直線文4条、波状文3条。	㊐ハケ→施文 ㊧ヨコナデ マメツ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		75
1232	壺	口径 16.0 残高 6.8	無文。	㊐ヨコナデ ㊧ハケ ㊐ヨコナデ ㊧ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1233	壺	口径(13.3) 残高 4.5	櫛描波状文6～7条2段。	㊐施文 ㊧ハケ→ヨコナデ ㊐ヨコナデ ㊧ハケ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎		75
1234	壺	口径(14.2) 残高 5.9	櫛描波状文5条。	㊐ナデ→施文 ㊧ハケ→ナデ ㊐ナデ ㊧ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
1235	壺	口径(9.2) 残高 4.7	櫛描波状文4条。	㊐施文 ㊧ハケ→ミガキ ㊐ヨコナデ ㊧ハケ(マメツ)	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1236	壺	残高 4.6	櫛描3条。	ハケ→ヨコナデ ハケ→ナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1237	壺	口径(13.9) 残高 6.9	無文。	ハケ ㊐ナデ ㊦ハケ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1238	壺	口径(20.8) 残高 8.4	無文。	㊐ハケ(ヨコ)(7～8本/1cm) ㊦ハケ(7～8本/1cm) ハケ(7～8本/1cm)	乳黄茶・灰色 乳黄茶・灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
1239	壺	口径(14.6) 残高 8.2	無文。	㊐ヨコナデ ㊦ナデ マメツ	淡黄白色 淡黄白色	石・長(1～5) ◎		75
1240	壺	口径(13.4) 残高 13.1	短く外反する口縁部。 胴部に櫛描波状文4条以上。	ハケ(マメツ) ㊐マメツ ㊥ハケ(11本/1cm)→ナデ	乳黄褐色 黒灰・乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		76
1241	壺	口径(12.0) 残高 6.9	短く外反する口縁部。	㊐ハケ→ナデ ㊥ハケ ㊐ハケ→ナデ ㊥ハケ	明茶褐色 明茶褐色	密 金 ◎		
1242	壺	口径(9.6) 残高 5.8	内湾して立ち上がる口縁部。	ハケ(14～15本/1cm)→ナデ ㊐ハケ→ナデ ㊥ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1) ◎		
1243	壺	口径 10.4 残高 7.8	内湾して立ち上がる口縁部。	㊐ハケ ㊦ハケ→ミガキ ㊐ハケ ㊦ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		76
1244	壺	口径(12.2) 残高 6.9	内湾して立ち上がる口縁部。 頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ハケ→ヨコナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		76
1245	壺	口径(4.8) 残高 3.8	わずかに内湾して立ち上がる口縁部。	ハケ(8本/1cm) ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1246	壺	口径 9.2 器高 16.5 底径 1.4	直立して立ち上がるやや長い口縁部。 底部は小さい凹みをもつ。	㊐㊦ハケ→ミガキ ㊥底ハケ ㊐ハケ→ナデ ㊥ハケ ㊤ナデ	茶褐・黒色 茶褐色	石・長(1) ◎	黒斑	76
1247	壺	口径 9.3 残高 9.7	直立して立ち上がるやや長い口縁部。	ハケ(5～8本/1cm) ハケ(5本/1cm)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1248	壺	口径(10.9) 残高 7.1	外傾外反して立ち上がるやや長い口縁部。	ハケ(11本/1cm) ハケ(11本/1cm)	淡茶褐色 淡茶褐色	密 金 ◎		
1249	壺	口径(11.8) 残高 6.8	外傾外反して立ち上がるやや長い口縁部。 頸部に沈線2条以上。	㊐ヨコナデ ㊦ナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1250	壺	口径(13.0) 残高 7.0	外傾して立ち上がる長い口・頸部。 頸部に「ノ」字状の刺突文列。	ハケ→一部ヨコナデ ハケ→ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石(1～3) ◎		
1251	壺	口径(14.8) 残高 18.1	直立外反する長い口・頸部。	マメツ マメツ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1252	壺	口径(18.2) 残高 8.5	外傾外反する長い口・頸部。	ハケ(5～6本/1cm)→ヨコナデ ナデ→ハケ(ヨコ)(6本/1cm)	暗褐色 暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎		

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1253	壺	口径(16.0) 残高 4.5	外反する長い口縁部。	ハケ ハケ	暗灰褐色 茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
1254	壺	口径 11.7 残高 14.5	直立外反する口・頸部。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ(8本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊒ハケ ㊓ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～6) 金 ◎		76
1255	壺	口径(7.8) 残高 4.7	口縁端部に沈線3条。	㊐ナデ ㊒ハケ(4～7本/1cm) ナデ	黄茶褐色 暗灰・暗茶色	長(1～3) ◎		76
1256	壺	残高 17.4	長球形の胴部。	㊓上ハケ(11本/1cm) ㊓下ハケ→ナデ ハケ(9本/1cm)	黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1257	壺	底径 8.6 残高 8.6	突出する厚い平底。	㊓ハケ ㊓底ミガキ マメツ	暗茶褐色 乳黄色	石・長(1～4) ◎		
1258	壺	底径 9.4 残高 9.6	突出する厚い平底。	㊓ミガキ ㊕ナデ ナデ	茶褐・暗茶褐色 暗灰褐色	石・長(1～5) 多 △		
1259	壺	底径 6.1 残高 6.6	突出する厚い平底。	㊓ハケ ㊕ハケ→ナデ ハケ	暗黄褐色 暗褐色	石・長(1～3) ○		
1260	壺	底径 5.0 残高 8.8	平底。	㊓底ハケ(8～9本/1cm) ㊕ナデ ハケ(12～13本/1cm)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1261	壺	底径 5.7 残高 18.1	丸みをもつ平底。	ナデ(一部ハケ) ㊓ナデ ㊓底ナデ(工具痕)	暗茶褐・黒灰色 灰・暗灰色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
1262	壺	底径 5.9 残高 8.9	丸みをもつ平底。	ハケ→ミガキ ハケ→ナデ	茶褐・黒色 乳灰色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1263	壺	底径(7.0) 残高 2.4	突出して丸みをもつ平底。	タタキ マメツ	茶褐色 黄茶褐色	石・長(2～4) 金 ○		
1264	壺	口径(25.2) 残高 4.1	口縁上面に平坦部をもつ。口縁端部に4条の沈線。	ナデ ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		77
1265	壺	残高 7.4	胴部片。櫛描波状文3条。	マメツ ナデ	淡褐色 淡褐色	石・長(1～6) ◎		77
1266	壺	残高 8.0	胴部片。櫛描波状文3条。	ハケ(7本/1cm) ハケ(6本/1cm)	淡褐色 淡黄灰色	石・長(1～7) ◎		77
1267	壺	残高 4.8	胴部片。2条1組の線刻文。	ハケ(14本/1cm) ハケ(16本/1cm)	淡黄灰色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		77
1268	壺	残高 5.8	胴部片。「M」字状の刻目凸帯。	ハケ ハケ	暗黄褐色 暗灰褐色	石・長(1～2) 角閃石 ◎		77
1269	壺	残高 5.0	胴部片。「M」字状の凸帯。	ヨコナデ ナデ	黄茶褐色 黒灰色	石・長(1～2) ◎		77

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(6)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1270	壺	残高 4.5	胴部片。2条1組の線刻文。	ナデ ハケ(8本/1cm)	淡褐灰・暗茶灰色 茶灰色	石・長(1～4) 金 ◎		77
1271	鉢	口径(40.9) 器高 27.5 底径 10.0	ゆるやかに外反する口縁部。突出して、やや上がる底部。	㊀㊇ハケ→ナデ ㊁ハケ(7～8本/1cm) ㊀ハケ ㊁ハケ→ナデ ㊇ナデ	黄褐・灰茶色 黄褐・灰茶色	石・長(1～9) ◎	黒斑	78
1272	鉢	口径 24.9 器高 8.0	稜をもって大きく外反する長い口縁部。丸底。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ハケ→ミガキ ㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ナデかミガキ	明褐色 明褐色	石・長(1～2) ◎		77
1273	鉢	口径(23.5) 残高 6.2	稜をもって大きく外反する長い口縁部。	㊀ハケ(5本/1cm)→ナデ ㊁ハケ(7本/1cm) マメツ	灰黄・黒灰色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1274	鉢	口径(27.6) 残高 6.4	稜をもって大きく外反する長い口縁部。	ハケ→ミガキ ミガキ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1275	鉢	口径(26.8) 残高 4.7	稜をもって大きく外反する長い口縁部。	ハケ→ミガキ ハケ→ミガキ	灰褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ○		
1276	鉢	口径(17.4) 残高 8.3	稜をもって外反する口縁部。口縁部は面をもつ。	㊀ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ→ミガキ ㊀ハケ→ナデ ㊁ハケ→ミガキ	茶褐・黄灰茶色 茶褐色	長(1～2) 金 ◎	黒斑	
1277	鉢	口径(19.0) 残高 7.5	ゆるやかに外反する口縁部。	㊀ナデ ㊂ハケ ㊀ハケ ㊂ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1278	鉢	口径(17.2) 残高 8.6	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ ハケ	淡茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1279	鉢	口径(18.8) 残高 4.2	稜をもって外反する口縁部。	ハケ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1280	鉢	口径(17.1) 残高 5.7	稜をもって外傾する口縁部。	ハケ ㊀ハケ ㊂ナデ	暗灰色 淡黄灰色	石・長(1～4) ◎		
1281	鉢	口径(21.0) 残高 5.2	稜をもって外反する口縁部。	㊀ナデ ㊂ハケ→ミガキ ㊀ナデ ㊂ミガキ	赤茶色 赤茶色	長(1) ◎		
1282	鉢	口径(17.9) 残高 4.5	稜をもって外反する口縁部。	㊀ヨコナデ ㊂ミガキ ハケ→ミガキ	淡黄褐色 橙褐・淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1283	鉢	口径(16.4) 残高 3.2	稜をもって外反する口縁部。	マメツ(ミガキか) マメツ	茶褐色 乳黄茶色	密 金 ◎		
1284	鉢	口径(17.6) 残高 6.1	稜をもって外反する口縁部。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(6本/1cm) ㊀ハケ ㊂ハケ→ミガキ	黄茶色 黄茶色	密 ◎		
1285	鉢	口径 15.6 残高 6.1	稜をもって外反する口縁部。	㊀ハケ→ナデ ㊂ハケ(9本/1cm) ㊀ハケ→ヨコナデ ㊂ハケ(7本/1cm)	茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1286	鉢	口径 14.0 器高 9.1 底径 1.3	稜をもって外反する口縁部。突出する小さい平底。	ハケ→ミガキ ハケ→ミガキ	黄橙・茶褐色 黄橙・茶褐色	密 ◎		77

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(7)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1287	鉢	口径(14.0) 器高 11.6 底径 4.2	稜をもって外反する口縁部。厚い平底。	㊐ハケ→ナデ ㊋ハケ ㊎ナデ ハケ	茶褐・黒褐色 黒灰色	石・長(2～4) ○	黒斑	77
1288	鉢	口径 13.6 器高 8.2 底径 2.0	稜をもって外反する口縁部。突出する丸みのある底部。	ハケ ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	77
1289	鉢	口径(21.0) 残高 4.9	外傾する口縁部。	ハケ(5本/1cm) ㊐ハケ(6本/1cm) ㊋ナデ	黄褐色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
1290	鉢	口径(15.3) 残高 4.9	稜をもってわずかに外反する口縁部。	㊐ヨコナデ ㊋ハケ→ナデ ハケ(一部ミガキ)	茶色 茶色	石・長(1～3) ◎		
1291	鉢	口径(16.0) 残高 5.0	直口口縁。口縁端部は丸い。	㊐ハケ→ヨコナデ ㊋ハケ(8本/1cm) ハケ(5本/1cm)	淡桃色 淡桃色	石・長(1～2) ◎		
1292	鉢	底径(1.8) 残高 6.2	平底。	㊋㊎ハケ ㊎ナデ ハケ→ナデ	暗褐色 黒褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1293	鉢	底径 1.6 残高 3.1	厚い小さい平底。	㊋㊎ハケ ㊎ナデ ハケ	黒・茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		78
1294	鉢	底径(2.6) 残高 3.7	小さく凹む底部。	㊋㊎ミガキ ㊎ナデ ㊋㊎ミガキ ㊍ミガキ→ナデ	黄茶色 黄茶・乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		78
1295	鉢	底径(3.6) 残高 3.5	小さく凹む底部。	㊋㊎ミガキ ㊎ナデ ミガキ	橙茶色 赤橙色	密 金 ○		78
1296	鉢	底径 3.4 残高 4.7	小さい凹みをもつやや厚い底部。	ミガキ ハケ→ミガキ	黄橙色 赤橙色	密 ◎		
1297	鉢	底径(3.2) 残高 7.6	突出する平底。	㊋ハケ(11本/1cm) ㊎ナデ ナデ	茶褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	78
1298	鉢	底径 3.4 残高 7.7	突出する平底。	ナデ ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1299	鉢	底径 1.4 残高 2.3	小さく突出する小さい底部。	㊋ミガキ ㊎ナデ ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		78
1300	鉢	底径 1.6 残高 4.9	小さく突出する小さい平底。	㊋ハケ ㊎ナデ ㊋ハケ ㊎ナデ	橙褐色 黄褐色	密 金 ◎	黒斑	78
1301	鉢	底径 0.8 残高 4.6	小さい平底。	㊋ハケ ㊎ナデ ハケ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1)少 金 ◎	黒斑	78
1302	鉢	底径 1.2 残高 4.6	突出する底部はわずかに平底。	ミガキ ナデ	茶褐・暗褐色 暗灰褐色	長(1) ◎		78
1303	鉢	底径(10.5) 残高 4.0	台付鉢の台部。	㊍ハケ→ヨコナデ ㊏ヨコナデ(マメツ) ㊍ナデ ㊌ハケ(ヨコ)→ナデ(マメツ)	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) 金・赤色土粒 ◎		

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(8)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1304	鉢	残高 3.0	台付鉢の台部。やや薄い器壁。	ハケ 底ミガキ 台ハケ→ナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1305	鉢	底径(9.6) 残高 4.2	台付鉢の台部。焼成前穿孔4ヶ(φ1.2cm)	ナデ 底ハケ 台ナデ	淡褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1306	鉢	口径(22.6) 残高 15.2	稜をもって外反する口縁部。口縁部は面をなす。	口ハケ(ヨコ) 胴ハケ→ミガキ 口ハケ(ヨコ)→ヨコナデ 胴ハケ(ヨコ)→ミガキ 胴ハケ→ミガキ	黄褐・黒灰色 淡黄茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑・煤 赤色顔料 (朱)	79
1307	鉢	口径(25.9) 器高 13.0 底径(5.8)	平底。稜をもって外反する口縁部。	口ハケ→ヨコナデ 胴ハケ→ミガキ 口ミガキ→ヨコナデ 胴ミガキ	明茶褐色 明茶・乳茶色	石・長(1～5) ◎	煤付着 赤色顔料 (朱)	79
1308	鉢	口径(21.2) 残高 2.5	稜をもって外反する口縁部。 口縁端部はナデ凹む。	口ナデ 胴ハケ→ミガキ ハケ→ミガキ	茶橙色 茶橙色	密 ◎	赤色顔料 (朱)	
1309	鉢	口径(21.3) 残高 3.5	ゆるやかに外反する口縁部。	ハケ→ヨコナデ 口ハケ→ミガキ 胴ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	密 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1310	鉢	口径(23.2) 残高 2.4	ゆるやかに外反する口縁部。 口縁端部はナデ凹む。	ミガキ ミガキ	淡茶褐色 淡黄茶色	密 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1311	鉢	口径(19.8) 残高 5.0	稜をもって外反する口縁部。 口縁外面に明瞭な接合痕。	ハケ(9本/1cm) 口ハケ(9本/1cm) 胴ハケ→ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1312	鉢	口径(11.7) 残高 8.3	稜をもって外傾する口縁部。 器壁が薄い。	ハケ→ミガキ ハケ→ミガキ	明茶色 明茶色	密 ◎	赤色顔料 (ベンガラ)	
1313	鉢	底径 4.8 残高 3.7	立ち上がりをもつ平底。	胴底ミガキ 底ナデ ミガキ	茶褐色 淡黄茶色	密 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1314	鉢	底径(5.8) 残高 2.1	立ち上がりをもつやや厚い平底。	ナデ ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	長(1) 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1315	鉢	底径 4.6 残高 2.2	立ち上がりをもつやや厚い平底。	胴ミガキ 底ナデ ミガキ	暗茶褐色 淡茶褐色	密 金 ◎	赤色顔料 (朱)	
1316	鉢	底径 4.2 残高 4.5	立ち上がりをもつ上げ底。	ナデ ナデ	灰黄色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	赤色顔料 (朱)	
1317	高坏	口径(19.4) 残高 3.9	体部に稜をもつ。大きく外反する口縁部。	口ハケ 坏底ミガキ 口ハケ 坏底ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1318	高坏	口径(15.9) 残高 3.6	体部に稜をもつ。外反する口縁部。 器壁が厚い。	ハケ→ヨコナデ ハケ→ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1319	高坏	底径 22.3 残高 17.4	長脚。円孔4ヶ(φ2.2cm)。	ハケ(8本/1cm)→ミガキ(マメツ) ハケ(8本/1cm)→ナデ(マメツ)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	79
1320	高坏	底径(13.8) 残高 12.6	三角錐状の柱部と大きくひらく裾部。	柱ハケ→ミガキ 裾ハケ(ヨコ) 坏底ミガキ 脚ナデ(一部ハケ)	暗黄褐色 暗黄褐・暗茶色	石・長(1) ◎		79

ＳＸ３出土遺物観察表 土製品

(9)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1321	高坏	残高 11.4	2段透し。円孔上部4ヶ(φ1.7cm)。	ハケ→ミガキ シボリ痕	黄茶褐色 黄茶褐色	長(1) ◎		
1322	高坏	残高 11.9	細長い脚部。器壁薄い。無文。	ハケ ナデ	乳茶褐色 乳灰茶色	石・長(1) ◎		79
1323	高坏	底径(18.1) 残高 10.2	細くやや短い柱部に、大きくひろがる裾部。円孔4ヶ(φ8mm)。	ミガキ (坏底)ハケ→ミガキか (柱)ハケ (裾)ハケ→ヨコナデ	明茶褐色 明茶褐色	密 ◎		79
1324	高坏	残高 6.2	三角錐状の脚部片。円孔(1.2cm)。	(脚上)ナデ (脚下)ハケ→一部ヨコナデ ナデ	褐色 褐色	石・長(1～3) ◎		
1325	高坏	底径(17.0) 残高 2.7	大きくひらく裾部。円孔(φ1.0cm)。	マメツ ヨコナデ	白黄褐色 白黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1326	高坏	残高 3.7	低脚。2段透し。円孔は上部は4ヶ(φ1.4cm)。	ミガキ ハケ(14本/1cm)→ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1327	高坏	底径(26.1) 残高 2.2	低脚。1段透し。円孔(φ1.6cm)。	ハケ→ミガキ ハケ	明褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1328	支脚	口径(8.2) 器高 14.0 底径 8.5	平底。「U」字状の受部。	ナデ ナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) 金 ◎		
1329	支脚	口径 12.5 残高 6.7	「U」字状の受部。	(口)ナデ (受)ハケ (受)ハケ (柱)ハケ→ナデ	灰黄褐色 灰褐色	石・長(3) 金 ◎	黒斑	
1330	支脚	底径(11.5) 残高 9.1	円筒状の柱部に、短く外反する裾部。端面に接合痕。	ナデ ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～6) 金 ◎	黒斑	
1331	台形状	受部径(22.2) 残高 4.9	大きな突出部をもつ。平坦部な厚く、ひろい。	ミガキ ナデ	灰黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1332	不明品	残高 7.3	円筒状の土製品。	ハケ(マメツ) シボリ痕	暗褐色 暗褐色	石・長(1～6) ◎		

表83　ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1333	甕	口径(22.0) 残高 2.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の凹線文。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ヨコナデ	黄褐色 黄褐・灰茶褐色	石・長(2～4) 金 ◎		80
1334	甕	口径(22.8) 残高 2.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の凹線文。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石(1) 金 ◎		
1335	甕	口径(28.4) 残高 1.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に1条の凹み。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ヨコナデ	淡黄茶色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1336	甕	口径(24.7) 残高 8.4	口縁端部マメツ。頸部に刻目凸帯。	ナデ (口)マメツ (頸)ナデ (胴)ミガキ	淡黄白色 淡黄白色	石・長(1～5) ◎	黒斑	80
1337	甕	口径(28.2) 残高 11.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に3条の沈線。	(口)ヨコナデ (胴)ハケ (口)(胴中)ハケ (胴上)ケズリ	茶褐・黄褐色 茶褐・黄褐色	石・長(1～5) ◎		80

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1338	甕	口径(27.2) 残高 5.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ ㊐ヨコナデ ㊒ハケ→ナデ	暗褐色 黒褐色	石・長(1～5) ◎		80
1339	甕	口径(23.4) 残高 4.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。頸部に木口押圧。	ナデ ㊐ハケ ㊓ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		80
1340	甕	口径(18.2) 残高 7.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊐ヨコナデ ㊓ハケ ㊒ミガキか ㊐ヨコナデ ㊓板ナデ ㊒ケズリか	灰茶褐色 灰茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1341	甕	口径(17.4) 残高 9.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ ㊐ナデ ㊒ハケ・工具痕	黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	80
1342	甕	口径(21.0) 残高 18.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。胴部に刻目。	㊐ナデ ㊒上ハケ ㊒中ハケ→ミガキ ㊐ヨコナデ ㊓ハケ ㊒ケズリ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～5) ◎		80
1343	甕	口径(25.0) 残高 6.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ→ケズリ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～6) ○		
1344	甕	口径(19.2) 残高 4.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	ナデ ㊐ヨコナデ ㊒ナデ	乳黄茶色 黄茶色	石・長(1) ◎		
1345	甕	口径(18.9) 残高 4.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊓ヨコナデ ㊒ハケ→ナデ ㊐ヨコナデ ㊒ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(2～3) 少 ◎		
1346	甕	口径(19.0) 残高 5.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。	㊐ヨコナデ ㊒ハケ ㊐ヨコナデ ㊒ナデ	灰黄茶・暗褐色 乳黄褐色	長(1) ◎		
1347	甕	口径(19.0) 残高 7.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面となる。	㊐ヨコナデ ㊒工具痕 ㊐ヨコナデ ㊒ナデ	黒灰色 暗褐色	石・長(1) ◎		
1348	甕	口径(22.0) 残高 3.8	稜をもって外反する。口縁上端部に刻目をもつ。	㊐ヨコナデ ㊒ナデ ㊐ヨコナデ ㊒ナデ	乳黄色 乳黄色	長(1) ◎		
1349	甕	口径(18.9) 残高 5.5	稜をもって外反する。口縁端部は面をなす。	㊐ヨコナデ ㊒ヨコナデ→ハケ ㊐ヨコナデ	乳黄茶色 暗乳茶色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1350	甕	口径(18.6) 残高 5.9	稜をもって外反する。口縁端部に刻目をもつ。	㊐ヨコナデ ㊒マメツ マメツ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1351	甕	口径(22.0) 器高 30.1 底径(7.8)	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。上げ底。	㊐ヨコナデ ㊒胴底ハケ ㊐ヨコナデ ㊒胴上一部ハケ ㊒胴ナデ→ケズリ ㊓底ナデ	暗黄褐・茶褐色 暗褐色	石・長(1～6) ◎	煤付着 黒斑	81
1352	甕	口径(24.4) 器高 33.6 底径 7.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。くびれの平底。	㊐ナデ ㊒ミガキ ㊓ナデ ㊐ヨコナデ ㊓底ナデ ㊒ミガキ	黄褐・黒灰色 灰黄・黒灰色	石・長(1～5) ◎	煤付着 黒斑	80
1353	甕	口径(23.6) 残高 7.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊐ナデ ㊒上ハケ(10本/1cm)→ナデ ㊒中ハケ(7本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊒上ハケ→ナデ ㊒中ハケ	暗褐色 黒色	石・長(1～3) ◎		
1354	甕	口径(20.6) 残高 6.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊐ヨコナデ ㊒ミガキ ㊐ヨコナデ ㊒ミガキ	茶褐色 茶褐色	石・長(2～5) ◎		
1355	甕	口径(20.0) 残高 2.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	ヨコナデ マメツ	明黄褐色 明黄褐色	石・長(1～2) ◎		82

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1356	甕	口径(19.4) 残高 3.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ 胴ハケ→工具痕(ヨコ) ㊁ヨコナデ 胴ハケ(12本/1cm)	灰茶褐色 灰茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		82
1357	甕	口径(19.1) 残高 3.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は2条の細沈線。	㊀ヨコナデ 胴ハケ ㊁ヨコナデ 胴ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		82
1358	甕	口径(17.7) 残高 7.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴ミガキ・ハケ ㊁ヨコナデ 胴上ナデ 胴中ハケ(6本/1cm)	暗茶褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1359	甕	口径(18.0) 残高 4.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴ハケ ㊁ヨコナデ 胴ナデ	灰黄褐色 茶褐・乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1360	甕	口径 15.9 残高 14.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ミガキ ㊁ヨコナデ 胴ハケ→ナデ	黒褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
1361	甕	口径(16.6) 残高 3.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ナデ ㊁ヨコナデ 胴ナデ	暗茶褐色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
1362	甕	口径 17.1 器高 25.0 底径 5.5	わずかに上げ底。ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴上ハケ(4本/1cm) 胴底ミガキ ㊁頸ハケ→ナデ 胴ハケ(5本/1cm) 底ナデ	暗茶褐・黒灰色 淡黄褐・黒灰色	石・長(1～5) ◎	煤付着 黒斑	81
1363	甕	口径(13.6) 残高 7.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁部は2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴ハケ(6本/1cm) ㊁ヨコナデ 胴ナデ	灰黄褐・茶褐色 乳黄褐・灰色	石・長(1～2) ◎		
1364	甕	口径(14.1) 残高 3.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴ハケ→ナデ ㊁ヨコナデ 胴ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		
1365	甕	口径(16.1) 器高 22.3 底径 4.8	ゆるやかに外反する口縁部。くびれの弱い上げ底。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴板ナデ 底ナデ ㊁ヨコナデ 胴底ケズリ(→一部ナデ)	暗灰褐・暗褐色 黄灰・黒色	石・長(1～5) ◎	煤付着 黒斑	81
1366	甕	口径(16.4) 残高 8.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端面に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 胴工具痕→ナデか ㊁ナデ 胴ナデ(工具痕)	淡黄褐色 灰黄色	石・長(1～3) ◎		
1367	甕	口径(14.8) 残高 4.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ ㊁ヨコナデ 胴マメツ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1368	甕	口径(12.0) 残高 7.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は上方に拡張。端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ 胴ハケ(11本/1cm) 口頸ナデ 胴ハケ→ナデ	褐・黄茶褐色 褐・黄茶褐色	砂(1) ◎		82
1369	甕	口径(15.6) 残高 12.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ナデ 胴上ハケか 胴下ナデか ㊁ヨコナデ 胴ハケか	暗茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1370	甕	口径(16.4) 残高 1.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1) ◎		
1371	甕	口径(14.2) 残高 3.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ ㊁ヨコナデ 胴ケズリ	黄茶褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) 多 ◎		
1372	甕	口径(17.2) 残高 3.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ナデ ㊁ヨコナデ 胴ナデ	暗灰褐色 暗褐色	石・長(1～4) ◎	煤付着	
1373	甕	口径(14.6) 残高 7.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ 胴マメツ ㊁ヨコナデ 胴ハケ(5本/1cm)	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～2) ◎	煤付着	

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1374	甕	口径(13.7) 残高 6.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ナデ ㊀ハケ→ナデ ㊁ハケ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1375	甕	口径(14.9) 残高 9.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。頸部に刻目。	ナデ(工具痕) ナデ(工具痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	82
1376	甕	口径(16.4) 残高 3.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	㊀ナデ ㊁工具痕 ㊀ナデ ㊁ケズリ	淡茶褐・暗茶色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1377	甕	口径(15.0) 残高 1.2	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	㊀端ヨコナデ ㊀ヨコハケ ㊀端ヨコナデ ㊀ヨコハケ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1378	甕	口径(13.4) 器高 14.6 底径 4.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は2条の沈線。上げ底の底部。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(5本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁上ナデ ㊁底ハケ(6本/1cm)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	81
1379	甕	口径(11.7) 器高 13.9 底径 4.0	立ち上がりをもつ上げ底の底部。稜をもって外反する口縁部。口縁部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ ㊀ハケ ㊁ハケ5本/1cm→一部ナデ	茶褐黒色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	81
1380	甕	口径(12.6) 残高 5.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる広い面をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁タタキ→ハケ ㊀ヨコナデ ㊁ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		82
1381	甕	底径 5.8 残高 15.0	わずかにくびれて立ち上がる上げ底。	ハケ→ナデ ケズリ	暗灰黄色 暗灰黄色	石・長(1～4) ◎		
1382	甕	底径 5.2 残高 11.0	立ち上がりをもつ上げ底。	㊁ハケ(6～7本/1cm) ㊂ナデ ハケ(6本/1cm)	赤茶褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着	
1383	甕	底径 5.6 残高 9.8	くびれの上げ底。	㊁ハケ ㊂ナデ ㊁ハケ ㊂ナデ	灰黄褐色 暗茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1384	甕	底径 5.2 残高 8.5	立ち上がりをもつ、小さい上げ底。	㊁ミガキ ㊂未調整 ナデアゲ	赤茶褐色 暗褐色	石(1～4)・長(1～3) ◎		
1385	甕	底径 2.8 残高 4.6	小さくくびれる上げ底。	㊁ハケ ㊂ヨコナデ・ナデ ハケ(マメツ)	乳黄茶・茶褐色 黒灰色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1386	甕	底径 4.1 残高 11.6	くびれの上げ底。	㊁ハケ ㊂ナデ ナデ	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1387	甕	底径 4.8 残高 3.9	くびれの上げ底。	㊁マメツ(ナデか) ㊂ナデ ナデ	暗黄褐色 暗黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1388	甕	底径(4.2) 残高 6.0	わずかに立ち上がりをもつ上げ底。	ハケ(マメツ) ナデアゲ	淡褐色 淡褐色	石・長(2～4) 金 ◎		
1389	甕	底径(6.6) 残高 5.6	小さく突出する厚い平底。	㊁ハケ(7～8本/1cm) ㊂ナデ マメツ	暗灰茶色 黒灰色	石・長(2～4) 金 ◎		
1390	壺	口径 33.4 残高 17.7	口縁端部は拡張し、7条の凹線文をもつ。頸部に幅広の刻目凸帯をもつ。	㊀端ヨコナデ ㊀ヨコハケ→ヨコナデ ㊀頸ハケ ㊁ハケ→ミガキ ㊀端ヨコナデ ㊀ヨコハケ→ミガキ ㊀頸ヨコハケ→ミガキ(ヨコ) ㊁ナデ→ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		82
1391	壺	口径(34.0) 残高 5.7	口縁端部は拡張し、6条の凹線文、円形浮文、斜線文をもつ。	㊀上ヨコナデ ㊀下ハケ ㊀上ヨコナデ ㊀下ミガキ	淡黄茶褐色 淡黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1392	壺	口径 25.0 残高 12.6	口縁端部に3条の凹線文。頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	口端ヨコナデ 口ナデ(指頭痕) 口頸ヨコナデ 頸胴ミガキ 口端ヨコナデ 口ミガキ 頸ハケ→ミガキ 頸胴ナデ	茶褐色 黄褐・暗灰色	石・長(1～4) 金 ◎		82
1393	壺	口径 22.8 残高 7.6	口縁端部に2条の凹線文。 頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	口ヨコナデ 口頸ハケか ナデ(工具痕)	黄茶・黒灰色 茶褐・黒灰色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
1394	壺	口径(21.0) 残高 8.5	口縁端部に3条の凹線文。 頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	口ナデ 頸ハケか(板ナデ状) 胴ミガキ 口端ナデ 頸胴ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		82
1395	壺	残高 2.1	口縁端部に4条の凹線文。	口端ヨコナデ 口ミガキ ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	密 (石・長、1～3) 金 ◎		
1396	壺	口径(19.8) 残高 4.0	外反する短い口縁部。	マメツ マメツ	乳茶色 黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1397	壺	口径(13.4) 残高 15.0	口縁端部に2条の沈線。 頸部に焼成前穿孔2ヶ。	口端ヨコナデ 口頸ハケ→ヨコナデ 胴ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 頸胴ハケ(10～15本/1cm)	黄茶褐色 灰・暗褐色	石・長(1～2) ◎		83
1398	壺	口径(14.0) 残高 9.2	外反する短い口縁部。口縁端部に2条の沈線。	マメツ 口ヨコナデ 頸胴ナデ	黄茶褐色 黒色	石・長(1～3) ◎		
1399	壺	口径(12.0) 残高 14.7	外反する短い口縁部。口縁端部に2条の沈線。	口端ヨコナデ 頸胴工具痕(板状) 口ヨコナデ 頸ナデ 胴ケズリ(工具痕)	灰茶褐色 灰茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	83
1400	壺	口径(5.0) 器高 13.6 底径 4.9	外反する短い口縁部。底部は立ち上がりをもつ平底。	口頸ヨコナデ 胴ハケ 口頸ヨコナデ 胴上ナデ(工具痕) 胴底ナデアゲ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	83
1401	壺	口径(15.8) 残高 8.6	口縁端部に3条の沈線。	口ヨコナデ 頸胴ハケ(5本/1cm) 口ハケ→ヨコナデ 頸胴ハケ 胴下ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ○		
1402	壺	口径(14.8) 残高 2.8	口縁端部に3条の沈線。	ヨコナデ マメツ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1403	壺	口径(12.3) 残高 2.9	口縁端部に3条の沈線。	ヨコナデ ナデ	淡白黄褐色 淡白黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1404	壺	口径(11.8) 残高 4.5	口縁端部に3条の沈線。	口ヨコナデ 頸ハケ(9本/1cm) マメツ	茶褐色 淡黄色	密 (石・長、1～2) ◎		
1405	壺	口径 11.5 残高 6.3	口縁端部に山形文。ただし、一部に無文部分あり。	ハケ→ナデ 口ヨコナデ 頸ナデ	茶褐・灰茶色 茶褐・灰色	石(1～3)・長(1～2) 酸化土 ◎		83
1406	壺	口径(10.1) 残高 19.7	口縁端部は幅広の面をもつ。	口頸ヨコナデ 胴上板ナデ 胴中ケズリ 胴下ミガキ(板ナデ状) 口頸ヨコナデ 胴上ナデ(シボリ痕) 縁ケズリ	茶褐色 黒色	石・長(1～3) ◎		
1407	壺	口径 13.2 残高 8.7	口縁端部に2条の沈線。	口ハケ→ナデ 頸胴ハケ→ナデ 口ヨコナデ 頸ナデ 胴ケズリ	黄褐色 黄褐・灰色	石・長(1～4) ○		
1408	壺	口径 13.9 器高 32.7 底径 6.2	口縁端部に3条の沈線。 肩部に木口押圧。丸い平底。	口ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ 胴上ハケ→ミガキ 胴ミガキ 口ヨコナデ 胴ナデアゲ	淡茶褐・暗茶褐色 黒・黄灰色	石・長(1～4) ◎	黒斑	83
1409	壺	口径 14.4 残高 25.7	直立する頸部に、外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	口端ナデ 口ハケ→ナデ 頸胴ハケ(9本/1cm) 口ハケ→ヨコナデ 頸ハケ→ナデ(指頭痕) 胴底ケズリ	淡黄褐・黒色 灰茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	83

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(6)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1410	壺	口径 14.3 残高 5.9	口縁端部に2条の沈線 肩部に木口押圧。	㊐ヨコナデ 頸ハケ(11~12本/1cm) ㊐ヨコナデ 頸マメツ(ハクリ)	灰黄褐・暗茶色 灰黄褐・黒色	石(1~4)・長(1~3) ◎		84
1411	壺	口径(13.8) 残高 6.8	口縁端部に2条の沈線。 肩部に木口押圧。	マメツ マメツ	明褐色 明褐色	石・長(1~3) ◎		
1412	壺	口径(13.6) 残高 7.0	口縁端部に3条の沈線。	㊐ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ ナデ	茶褐・黒色 茶褐・乳黄褐色	石(1~2)・長(1) ◎		
1413	壺	口径 12.1 器高 29.8 底径 6.6	厚く丸みのある平底。口縁端部に3条の沈線。	㊐ヨコナデ 頸胴ミガキ 胴下ミガキ 底ナデ ㊐ヨコナデ 口頸ハケ 頸胴ナデ 胴ハケ 底指頭痕	茶褐・灰茶色 茶褐色	石(1~3)・長(1~2) ◎		84
1414	壺	口径(14.1) 残高 3.1	口縁端部は上方に拡張。 端部に3条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1~2) ◎		
1415	壺	口径(14.4) 残高 1.9	口縁端部は上方に拡張。 端部に4条の沈線。タテ直線文。	ヨコナデ ヨコナデ	暗褐色 暗褐色	石(1~4)・長(1~2) ◎		
1416	壺	口径 12.6 残高 9.0	口縁端部に3条の沈線。 頸部に3条の沈線。	口端ヨコナデ 口頸ハケ マメツ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1~5) ◎		84
1417	壺	口径(13.0) 残高 5.9	口縁端部に3条の沈線。 頸部に4条以上の沈線、木口押圧。	ナデ ナデ(指頭痕)	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1~3) ◎		85
1418	壺	口径 14.4 残高 15.5	口縁部に3条の沈線。頸部に4条の沈線、「ノ」字状の刻目。	口端ナデ 口頸ハケ→ナデ 頸胴ハケ 胴下ハケ→ミガキ ㊐ナデ 頸胴ナデアゲ 胴下ケズリ	黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~6) 金 ◎		84
1419	壺	口径(11.4) 残高 4.3	口縁部に3条の沈線、山形文、下端に刻目。	口端ヨコナデ ㊐ハケ→ケズリ 頸マメツ マメツ	乳黄茶・黄褐色 乳黄茶・黄褐色	石・長(1) ◎		85
1420	壺	口径(14.0) 残高 2.0	口縁部に3条の沈線。	ナデ ハケ→ナデ	茶褐色 灰黄褐色	石(1~4) 金 ◎		
1421	壺	口径(14.1) 残高 3.8	口縁端部に2条の沈線。	マメツ(ナデ) ナデ(マメツ)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~5) ○		
1422	壺	口径(14.8) 残高 3.6	口縁端部はナデ凹む。	マメツ 口端ヨコナデ ㊐マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1~3) 金 ◎		
1423	壺	口径 16.9 器高 37.3 底径 8.2	完形品。口縁端部に3条の沈線、下端に刻目。やや厚い平底。	㊐ナデ 胴底ミガキ ナデ(指頭痕)	黄褐色 黄褐色	石・長(1~5) ◎		84
1424	壺	口径(20.4) 残高 5.0	口縁端部は上方に拡張。口縁外面に5条の沈線、上・下端に刻目。	ナデ(マメツ) マメツ	明茶褐色 明茶褐色	石・長(1~3) ◎		85
1425	壺	口径(9.4) 残高 5.7	口縁部は上方に立ち上がる。口縁端部に2条の沈線。外面に5条の沈線とタテの工具痕。	ハケ→ナデ ㊐ヨコナデ 頸ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~2) 金 ◎		85
1426	壺	口径(7.6) 残高 4.0	口縁部は上方に立ち上がる。 口縁外面に4条の沈線。頸部に「ノ」字状文。	ヨコナデ ㊐ヨコナデ 頸ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~2) ◎		85
1427	壺	口径 14.2 器高 40.2 底径 8.7	大きく厚い底部。直口口縁。口縁端部はナデ凹む。	口端ヨコナデ 口頸ハケ(タテ)(3本/1cm) 胴ミガキ ㊐ナデ→ハケ(マメツ) 胴ナデアゲ	茶褐色 黒・黄茶褐色	石・長(2~7) ◎	黒斑	85

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(7)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1428	壺	口径 6.2 器高 11.2 底径 5.5	大きな底部は上げ底となる。内傾して立ち上がる口縁部。口縁端部は丸い。	ミガキ (底)ミガキ→ヨコナデ ヨコナデ (胴下)工具痕	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		84
1429	壺	残高 4.8	頸部片。貼り付け凸帯5条以上。	ヨコナデ ミガキか	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		85
1430	壺	残高 4.4	頸部片。貼り付け凸帯2条以上、「ノ」字状の刻目。	ハケ→ナデ マメツ	淡褐色 淡褐色	石・長(1～8) 金 ◎		85
1431	壺	残高 6.7	胴部片。 線刻。	ハケか ハケ	淡褐色 黒灰色	石・長(1～5) 金 ◎		85
1432	壺	底径 10.0 残高 11.0	厚く大きな平底。	(胴)ミガキ (底)ナデ (胴上)ハケ(4～8本/1cm) (胴下)ハケ→ナデ	黄褐・黒灰色 黒灰色	石・長(1～4) ◎		
1433	壺	底径 7.5 残高 8.1	厚く、丸みのある平底。	(胴上)ハケ(5～6本/1cm) (胴底)ナデ (胴)ハケ(5～7本/1cm)(一部ナデ) (底)ナデ	乳茶・黒色 乳茶色	石(1～3)・長(1～2) ◎	黒斑	
1434	壺	底径 8.8 残高 5.7	立ち上がりのある平底。	(胴)ミガキ→ナデ (底)ナデ ケズリ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1435	壺	底径 7.4 残高 11.2	やや薄い平底。	ハケ(5～6本/1cm)→マメツ ナデ→マメツ	淡茶色 乳橙褐色	石(1～3)多 長(1～3) ◎		
1436	壺	底径 8.2 残高 10.0	小さくくびれる上げ底。	(胴)ハケ→ミガキ (底上)ヨコナデ (底下)ナデ 板ナデ(一部ミガキ)	淡黄褐色 淡茶褐色	石・長(2) ◎		
1437	壺	底径(7.1) 残高 14.1	わずかに上がる上げ底。	ハケ→板ナデ(ミガキ状) (底)ナデ (胴上)ハケ→ナデ (胴)ハケ(4本/1cm) (底)ナデ	乳黄茶色 黒灰色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1438	壺	底径 5.4 残高 26.7	厚く、やや小さい平底。	(胴上)マメツ (胴)ハケ(ヨコ)→ナデ (胴上)ナデアゲ→ヨコナデ (胴中)ナデ(工具痕)	淡茶褐・黒色 淡茶褐・黒色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1439	壺	底径 4.8 残高 10.8	丸みのある平底。	マメツ→一部ハケ(板状) (底)指頭痕か ナデ	黒茶褐色 黒色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1440	壺	底径(5.8) 残高 6.6	立ち上がりのある上げ底。	(胴)ハケ (底上)ヨコナデ (底下)ナデ ケズリか	淡黄褐色 黒褐色	石(2)多 ◎	煤付着	
1441	壺	底径 6.2 残高 3.3	小さく立ち上がる上げ底。	(胴)ハケ(マメツ) (底)ヨコナデ(マメツ) マメツ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1442	壺	口径(14.8) 残高 10.2	頸部に羽状文状の施文。 搬入品。	(口)ヨコナデ (頸)マメツ (口)ヨコナデ (頸)ナデ	暗褐色 暗褐色	石(1～7) 長(1～7)・多 ◎		85
1443	壺	口径(15.7) 残高 7.4	口縁端部に4条の沈線、タテ直線文。頸部に刺突文3段以上。	ナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	黄褐色 灰・黄褐色	石・長(1～4) ◎		85
1444	壺	残高 3.0	胴部片。「M」字状凸帯。搬入品。	(胴上)マメツ (胴下)ナデ ナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～4) 金 ◎		85
1445	壺	残高 8.2	胴部片。3条の貼り付け凸帯。	マメツ マメツ	乳黄茶色 淡灰色	石・長(1～3) ◎		85

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(8)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1446	鉢	口径 27.6 残高 11.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に3条の沈線。	㊀ナデ 後ハケ(一部ナデ) 脚ミガキかナデ ㊁ナデ 頸胴ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		86
1447	鉢	口径(26.6) 残高 9.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	口端ヨコナデ ㊁マメツ ㊀ナデ 後工具痕(ヨコ)(ハケかミガキ)	茶褐色 黒灰・灰黄色	石・長(1～4) ◎		
1448	鉢	残高 3.3	口縁端部は面をもつ。	口端ヨコナデ ㊁ハケ 口上ハケ(ヨコ) 口下ナデ	暗黄褐色 暗灰褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	86
1449	鉢	口径(21.4) 残高 11.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ 頸胴ハケ→ミガキ(指頭痕) ㊀ヨコナデ 後ナデ(工具痕か) 脚ハケ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1450	鉢	口径(22.6) 残高 4.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊁ヨコナデ 胴マメツ ㊁ヨコナデ 頸胴ハケ	暗黄褐色 暗灰色	石・長(1) ◎		
1451	鉢	口径(31.2) 残高 5.7	ゆるやかに大きく外反する口縁部。口縁外面に2条の沈線。	㊀ハケ→ナデ 脚ハケ→一部ミガキ ㊁ナデ 胴ケズリ(ヨコ)→ミガキ	黄褐色 淡黄褐色	石・長(2) 金 ○		86
1452	鉢	口径(18.0) 残高 7.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ハケ(8～10本/1cm) ㊀マメツ 頸上ハケ(8～9本/1cm) 胴下ケズリ	灰黄褐色 黄褐色	長(1～2) ◎		
1453	鉢	口径(19.1) 残高 6.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊁ヨコナデ 胴ハケ ㊁ヨコナデ 頸胴工具痕	黒褐色 茶褐色	石・長(3) ◎		
1454	鉢	口径(18.6) 残高 6.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸みをもつ。	ハケ→ナデ ㊁ハケ 頸胴ハケ(ナデ・工具痕)	暗灰色 灰黄色	石・長(1～4) ◎		
1455	鉢	口径(17.4) 残高 5.4	ゆるやかに外反す口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	㊁ナデ 胴ミガキ ㊁ヨコナデ 頸胴ナデ	黒灰色 黒灰色	石・長(1～2) ◎		
1456	鉢	口径 17.0 器高 17.2 底径 9.4	不安定な平底の直口口縁。端部は丸い。器壁が厚い。	ナデ(工具痕・マメツ) 底ナデ ナデ(工具痕・指頭痕)	暗茶褐・暗灰色 暗茶褐・暗灰色	石・長(1～3) ◎	黒斑	86
1457	鉢	口径(14.3) 器高 12.6 底径 4.0	稜をもって外反する口縁部。くびれの上げ底。	㊀ヨコナデ 後ハケ→ナデ 脚ハケ(3～6本/1cm)→ミガキ ㊀ハケ(5本/1cm) 脚ナデ(指頭痕)	暗茶褐・茶褐色 黒色	石・長(1～3) ◎		86
1458	鉢	口径(14.4) 器高 12.0 底径 4.4	ゆるやかに外反する口縁部。くびれの上げ底。	㊀ヨコナデ 胴工具痕(板ナデ状) ㊀ナデ 胴上 指頭痕か胴底ナデ	灰黄褐・褐・黒色 茶褐・黒色	石(1～4)・長(1～5) ◎	黒斑	86
1459	鉢	口径(11.0) 器高 8.9 底径 4.3	ゆるやかに外反する口縁部。立ち上がりをもつ上げ底の底部。	㊀ヨコナデ 後ハケ 胴底ナデ(マメツ) ナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎		86
1460	鉢	口径 13.3 器高 13.7 底径 4.8	ゆるやかに外反する口縁部。丸みをもった平底。	㊀ヨコナデ 胴上ミガキか→ハケ 胴底マメツ ㊀ヨコナデ 頸胴ナデアケ→ヨコナデ 胴底ハケ	茶褐・黒色 黄褐・黒灰色	石・長(1～9) 金 ◎	黒斑	86
1461	鉢	底径 3.4 残高 11.7	ゆるやかに外反する口縁部。丸みをもったやや小さい平底。	後ヨコナデ 胴上ハケ(8～9本/1cm) 胴底ハケ(8～9本/1cm)→ミガキ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1462	鉢	口径(11.5) 残高 5.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	ナデ(工具痕) ㊁ナデ 胴ケズリ	黄茶褐・暗灰茶色 暗黒色	石・長(1～4) ◎		
1463	鉢	口径(14.8) 残高 4.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をもつ。	㊀ヨコナデ 胴ハケ(6本/1cm) ㊀ヨコナデ(一部マメツ) 後ハケ(4～5本/1cm)	黒・黒褐色 暗褐色	石(1～4)・長(1) ◎		

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(9)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1464	鉢	口径(11.4) 残高 4.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	マメツ(ヨコナデ) マメツ(一部ハケ)	白橙色 白橙色	石・長(1) ◎		
1465	鉢	口径(10.6) 残高 3.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面を持つ。	㊀ヨコナデ 頸ハケ 胴タタキ→ハケ ㊀ヨコナデ(マメツ) 頸胴ナデ	黄茶色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1466	鉢	口径(16.6) 残高 2.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ナデ ナデ	黒灰色 灰茶色	長(1) ◎		
1467	鉢	口径 11.5 器高 12.2 底径 4.8	わずかにくびれる平底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ハケ(6本/1cm) ㊁ナデ ナデ(指頭痕)	黄茶褐・黒色 淡黄灰褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	87
1468	鉢	口径(10.8) 器高 9.0 底径 3.2	くびれの上げ底。直口口縁。口縁端部は丸い。	㊀ヨコナデ 胴ナデ(板状工具) ㊁ヨコナデ ㊀ヨコナデ 胴底ナデ	暗茶褐・黒色 暗茶褐・黒色	石・長(1～2) ◎	黒斑	87
1469	鉢	口径(11.6) 残高 6.9	直口口縁。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ミガキ ㊀ナデ 胴ケズリ	暗褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) 金多 ◎		
1470	鉢	口径 9.3 器高 8.3 底径 1.6	小さくくびれる上げ底。直口口縁。口縁部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ハケ 底ナデ 工具痕→ヨコナデ	黒褐・茶褐色 黒褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑 煤付着	87
1471	鉢	口径 6.6 器高 8.4 底径 2.5	完形品。くびれの上げ底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ミガキ(マメツ) ㊁ナデ(指頭痕) ㊀ナデ 胴底ナデアゲ(マメツ)	褐色 褐色	石・長(1～6) ◎	黒斑	87
1472	鉢	口径 7.0 器高 8.0 底径 3.5	完形品。平底。直口口縁。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ナデ 胴ハケ ㊁ナデ ナデ	黄灰褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	87
1473	鉢	口径(7.2) 残高 4.8	直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデか？ ナデ	黒色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1474	鉢	口径 11.7 器高 9.6 底径 4.4	完形品。わずかに立ち上がりをもつ上げ底。口縁外面に2条の凹線文。	㊀ヨコナデ 胴ナデ 底上ヨコナデ 底下ナデ ㊀ハケ→ヨコナデ 胴底ナデ(指頭痕)	茶褐色 淡橙褐色	石・長(1～3)多 ◎	煤付着	87
1475	鉢	口径(10.2) 器高 6.7 底径 3.4	くびれの上げ底。直口口縁。口縁端部は面をなす。口縁外面に3条の沈線文。	㊀ナデ 胴ミガキ ㊁ナデ(指頭痕) ㊀ナデ 胴上ミガキ→ナデ 胴底ミガキ	暗黄褐色 暗黄褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	87
1476	鉢	口径 13.3 器高 7.4 底径 4.4	わずかに上がる上げ底。直口口縁。口縁端部は面を持つ。	㊀ヨコナデ 胴底ミガキ(マメツ) ㊀ハケ 胴底ミガキか	黒褐色 黒褐色	石・長(1～2) ◎		87
1477	鉢	口径(13.2) 残高 6.4	直口口縁。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ 胴ナデ ナデ	茶褐色 乳黄褐・黒色	石・長(1～2) ◎		
1478	鉢	口径(12.6) 残高 4.3	直口口縁。口縁端部は丸い。	ハケ→ナデ ナデ(マメツ)	黒灰色 灰茶褐色	石・長(2～5) 金 ○	黒斑	
1479	鉢	底径 2.4 残高 4.2	立ち上がりをもつ上げ底。	胴ハケ→ナデ ㊁ナデ(指頭痕) ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(2) ◎	黒斑	
1480	鉢	底径 2.9 残高 4.4	厚い立ち上がりをもつ底部。わずかに上げ底となる。	ナデ(指頭痕) ナデ(指頭痕)	茶褐色 茶褐色	石(1～2)・長(1～3) ◎		87
1481	鉢	底径 6.0 残高 2.2	大きくくびれる上げ底。	ナデ ナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎		87

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(10)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1482	鉢	残高 2.8	くびれの上げ底になると思われる。	ナデ(一部ハケ) マメツ	黒灰色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	
1483	高坏	口径(14.8) 器高 12.6 底径 6.8	口縁外面に5条の沈線文。柱上部に5条の沈線文。	(坏)ハケ(板状) (脚)ナデ (口端)ヨコナデ (坏底)ハケ(板状) (柱上)シボリ痕 (柱下)工具痕(ヨコ)→ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑	87
1484	高坏	口径(11.2) 器高 11.5 底径 7.6	口縁外面に4条の沈縁文。柱上部に2条の沈線文、矢羽根状に沈線文。脚端面に1条の凹み。	(口)ヨコナデ (坏)ハケ(7本/1cm) (脚)ナデ (裾)ヨコナデ (口)ヨコナデ (坏)ナデ (柱)ナデ (裾)ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～9) ◎		87
1485	高坏	口径(21.6) 残高 3.2	口縁端部は外方に小さく突出する。	(口上)ヨコナデ (坏)ミガキ (口)ミガキ(一部マメツ) (坏)ハケ→ヨコナデか	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		88
1486	高坏	口径(17.6) 残高 2.4	口縁部はわずかに外反して立ち上がる。口縁端部は面をなす。	(口)ヨコナデ (坏)ハケ(5本/1cm) (口)ヨコナデ (坏)ハケ	乳茶色 乳褐色	石・長(1～2) ◎		
1487	高坏	口径(20.8) 残高 2.1	口縁部は外傾して立ち上がる。口縁端部は2条の沈線。	ナデ(マメツ) マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		88
1488	高坏	口径(20.4) 残高 7.3	外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	(口)ヨコナデ (坏底)ミガキかマメツ(一部ハケ) (口)ヨコナデ (脚)ハケ (坏底)ハケ→ミガキ	乳茶褐色 黒灰色	石・長(1～3) ◎		
1489	高坏	残高 5.1	鋤先状口縁。	マメツ ミガキ	黄茶色 暗茶色	石・長(1～3) ○		88
1490	高坏	口径(19.9) 残高 2.9	鋤先状口縁。	ヨコナデ ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	密(砂) 金 ◎		88
1491	高坏	残高 9.7	柱上部に8条の沈線文。矢羽根透し。	ミガキ (坏)ミガキ(マメツ) (柱上)シボリ痕 (柱下)マメツ	乳黄茶色 乳黄灰色	石・長(1～3) ◎		
1492	高坏	底径 11.2 残高 9.6	柱上部より沈線9条、山形文、沈線6条、タテ＋有軸羽状、沈線8条、山形文、3条沈線＋刻目2段。端部1条凹み。	ナデ (柱上)シボリ痕 (柱下)ナデ (裾)ヨコナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		87
1493	高坏	底径 10.0 残高 9.9	裾部片。柱上部6条の沈線。	(坏)ナデ (脚)ミガキか (裾)ヨコナデ (坏底)ナデ (脚)ナデ (裾)ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石(1～3)・長(1) ◎		87
1494	高坏	底径 9.0 残高 8.0	裾部片。脚端部はナデ凹む。	(脚)工具痕 (裾)ヨコナデ (坏底)ナデ (脚)ナデ(マメツ) (裾)ヨコナデ	茶褐色 黒・灰茶色	石(1～2)・長(1) 金 ◎		87
1495	高坏	底径(9.6) 残高 7.7	裾部片。脚端部はナデ凹む。	(坏底)マメツ (脚)ミガキ(マメツ) (裾)ヨコナデ マメツ	茶褐色 乳黄茶・茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1496	高坏	底径(10.1) 残高 2.3	裾部片。山形文状の沈線。脚端部に2条の凹線文。	ヨコナデ (裾上)ナデ (裾下)ヨコナデ	赤褐色 黒灰色	長・石(1) ◎		88
1497	高坏	底径(6.8) 残高 3.4	裾部片。矢羽根透し、3条の沈線。脚端部に1条の凹線文。	ナデ (裾上)ナデ (裾下)ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1498	高坏	残高 8.5	筒状。長脚。	ハケ ナデ	淡赤茶色 淡茶色	石・長(1～3) 金 ◎	赤色顔料 (ベンガラ)	
1499	高坏	底径 7.1 残高 4.3	裾部片。脚端部はナデ凹む。	(脚)マメツ (裾)ヨコナデ (柱上)シボリ痕 (柱中)ケズリ (裾)ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		88

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(11)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1500	高坏	底径 15.9 残高 2.9	焼成前穿孔（φ6mm）2ケ1組。蓋の可能性もある。	裾ミガキか 脚端ヨコナデ ナデ	茶色 茶色	石・長(1～3) ◎		88
1501	器台	口径(44.4) 残高 1.4	口縁端部は垂下する。端部に３条の沈線と円形浮文。	口端ナデ 口ヨコナデ ヨコナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	赤色顔料(ベンガラ)	
1502	器台？	口径(23.8) 残高 2.0	口縁端部は垂下する。端面に３条の以上沈線。	ナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1503	器台	残高 1.7	口縁端部上方に拡張。	ミガキ ミガキ(ヨコ)	淡赤茶色 淡赤茶色	石・長(1～2) ◎	赤色顔料(ベンガラ)	
1504	器台	口径(15.0) 器台 15.1 底径(17.1)	底径が口径をやや凌ぐ。口縁端面と脚端面はナデ凹む。	受ヨコナデ 脚ナデ 裾ヨコナデ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎	黒斑	88
1505	器台	受部径 13.1 器台 13.1 底径 15.5	底径が口径をやや凌ぐ。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 脚ナデ 裾ヨコナデ 口ヨコナデ 脚ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1506	器台	口径(11.6) 器台 18.5 底径 11.2	口径と底径がほぼ同じ。	口ヨコナデ 脚ナデ(工具痕) 口ヨコナデ 脚ナデ	黄褐色 褐色	石・長(1～6) ◎	黒斑	
1507	支脚	残高 10.3	受部が「U」字状に傾斜する。	ハケ 脚上ハケ 脚下ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(2～4)多 金(1) ◎		
1508	支脚	底径(9.4) 残高 15.1	口径が底径を凌ぐ。口縁端部は丸い。脚端部はあいまいな面をもつ。	ハケ→ナデ 裾ナデ 口ヨコナデ 柱ナデ(一部シボリ痕)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1509	支脚	底径(11.0) 残高 6.3	柱部はやや内湾してひろがる。裾部は短く外反する。	脚工具痕 裾ヨコナデ 脚指頭痕顕著(一部マメツ) 裾ナデ	乳黄褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1510	支脚	底径(13.2) 残高 7.6	柱部は内湾してひろがる。	脚工具痕→ナデ 裾ヨコナデ 柱上ヨコナデ 柱下ナデ 裾ヨコナデ	淡黄茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1511	支脚	底径(15.6) 残高 4.1	ゆるやかにひろがる裾部。脚端部は丸い。器壁薄い。	脚ハケ→ナデ 裾ヨコナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1) 金 ◎		
1512	支脚	底径(13.0) 残高 8.6	直線的にひろがる裾部。脚端部は面をなす。	脚ハケ 裾ヨコナデ 柱上指頭痕 柱下ハケ(工具痕) 裾ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) ◎		
1513	支脚	底径(7.0) 残高 3.4	直立する柱部に、短くひろがる裾部。平底。	ナデ ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	密(石・長・1～2) 金 ◎		
1514	甑	口径(10.6) 器高 23.3 底径 2.5	焼成前穿孔（φ2.3cm）。口縁部直下にも焼成前穿孔１組（推定）。器壁厚い。口縁部は厚みを増す。	工具によるナデ 胴底ナデ 口胴ケズリ 胴底ナデ(指頭痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	88
1515	甑	口径(14.5) 器高 21.4 底径 2.8	底部に焼成前穿孔（φ2.1cm）。器壁が厚い。口縁端部は面をなす。	ナデ ナデ	乳黄色 赤橙色	石・長(1～3) ◎	黒斑	88
1516	甑	口径(17.6) 残高 7.2	直口口縁。口縁端部はあいまいな面をなす。口縁直下に焼成前穿孔。	口ナデ 胴ケズリ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1517	台形状	受部径(24.9) 残高 4.4	大きな突出部をもつ。器壁は厚い。平坦部をもつ。	ナデ 突ヨコナデ(一部マメツ)	茶褐色 茶褐色	石(1～3)・長(1～2) ◎		

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品

(12)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1518	ミニチュア	底径 3.7 残高 3.7	平底。	ナデ ナデ	乳黄茶色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1519	紡錘車	直径 4.9	胴部片の転用品。 焼成後の穿孔。	マメツ ミガキ	淡茶灰・暗灰色 淡茶灰・暗灰色	石・長(1～3) ◎		
1520	分銅形土製品	残存長 5.1 最大幅 5.4 厚　さ 1.3	眉は凸帯の貼付け。耳は６ケ所の穿孔により表現される。	ナデ	茶褐色 黒褐色	細砂 ◎		88
1521	分銅形土製品	残存長 5.1 最大幅 6.4 厚　さ 1.0	顔面表現なし。上半部を欠損。	ナデ	淡黄褐色 濃黄褐色	砂 ◎		88
1522	壺	口径(25.2) 残高 12.9	口縁外面櫛描直線９条、弧文５条、タテ直線４条、直線５条。接合面櫛３条。頸部凸帯欠落。頸部に刻目。	口上ナデ 口頸ハケ→ナデ 口上ナデ 口下ヨコナデ 口頸マメツ(工具痕) 頸ナデ	黄褐色 淡黄灰色	石・長(1～5) ◎	ＳＸ３か	89
1523	壺	口径(25.4) 残高 11.1	口縁外面沈線１条、山形文（４条以上）、棒状浮文（２ケ１組）上に刻目、タテ直線（櫛）、ヨコ直線３組。	口マメツ 口頸ヨコナデ 頸ナデ(工具か) マメツ 頸ヘラミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	ＳＸ３か	89
1524	壺	残高 6.6	口縁外面に波状文、６条沈線、８条波状文。	ナデ ナデ	淡黄白色 黄灰白色	石・長(3～5) ○	ＳＸ３か	
1525	壺	口径(12.6) 残高　4.3	波状文８条、沈線１条、波状文８条。	ハケ(マメツ) マメツ(一部ナデ・ハケ)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ○	ＳＸ３か	89
1526	壺	口径(10.0) 残高　4.0	複合口縁。	口ヨコナデ 頸ハケ→ナデ ハケ(8本/1cm)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ○	ＳＸ３か 赤色顔料 (ベンガラ)	
1527	壺	口径(19.6) 残高　2.3	複合口縁。上・下端に刻目	ヨコナデ 口ヨコナデ 口頸ハケ(5本/1cm)	茶褐色 黄茶色	石・長(1～2) ◎	ＳＸ３か	
1528	壺	残高 11.7	刻目の貼り付け凸帯。	口頸ハケ→ナデ(一部ヨコナデ) 頸ナデ マメツ(ナデかマメツ)	茶褐色 淡黄茶色	石・長(1～5) ◎	ＳＸ３か	
1529	壺	口径　9.2 器高 22.5 底径　1.5	長頸直口壺。小さく突出する平底。	ハケ(5～10本/1cm) ハケ→ナデ 底指頭痕顕著	茶褐・淡黄褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＸ３か 黒斑	89
1530	壺	底径　1.6 残高 17.7	長頸直口壺。小さく突出する小さい平底。	ハケ(12本/1cm) 口ハケ→ナデ 頸ナデ 胴底ハケ	黄褐・褐・暗灰色 暗灰・茶褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＸ３か 黒斑	89
1531	鉢	口径(19.5) 残高　9.5	稜をもって外反する口縁部。	口ナデ 胴ハケ→ナデか 口ナデ 胴ミガキ	黒・茶褐色 茶褐色	石(1～2)・長(1) ◎	ＳＸ３か	
1532	鉢	口径(11.8) 器高　9.1 底径　1.1	稜をもって大きく外反する口縁部。小さく突出する小さい平底。	口端ヨコナデ 口ミガキ 頸ハケ 胴底ミガキ 口ヨコハケ(マメツ) 頸胴ナデ(工具痕・マメツ)	茶褐・黄茶色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	ＳＸ３か 黒斑	89
1533	鉢	口径(12.4) 器高 11.3 底径　1.3	直口口縁。小さく突出する小さい平底。	ハケ(15～16本/1cm) ハケ(12本/1cm)	淡茶・灰色 淡茶・灰色	石・長(1) 金 ◎	ＳＸ３か	89
1534	鉢	口径(19.3) 器高　8.3 底径(1.0)	直口口縁。丸平底。	口端ヨコナデ 胴上ハケ(7本/1cm) 胴底ハケ ミガキ	灰褐色 灰褐色	石・長(1～5) ◎	ＳＸ３か 黒斑	
1535	高坏	口径(30.8) 残高　6.3	大きくひろがる口縁部。 有段。	口ヨコナデ(マメツ) 坏底マメツ(ナデ) ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎	ＳＸ３か	

ＳＲ１南半部上層出土遺物観察表 土製品 (13)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1536	高坏	口径 20.8 残高 6.4	外反する口縁部。接合部は稜をもつ。	㊀口端ナデ ㊁ハケ→ナデ ㊂環底ハケ→ミガキ ㊁ヨコハケ→ミガキ ㊂環ハケ→ミガキ	淡茶褐・茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 赤色酸化土粒多 ◎	ＳＸ３か	89
1537	高坏	口径(26.4) 残高 2.4	外反する口縁部。	ヨコナデ マメツ	茶褐色 茶色	石・長(1～4) ◎	ＳＸ３か	
1538	高坏	残高 10.5	柱部に焼成前穿孔４ケ（φ2.0cm）	ハケ→ミガキ ナデ	茶褐色 茶褐色	石(1～4)・長(1) ウンモ ◎	ＳＸ３か	
1539	器台	残高 10.4	柱部。焼成前穿孔２段以上（φ1.2cm）。	ハケ(18～19本/1cm) マメツ	乳茶褐色 乳黄茶色	石・長(1～2) ◎	ＳＸ３か	

表84 ＳＲ１南半部下層上部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1540	甕	口径(28.9) 残高 5.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる上方拡張。頸部に刻目凸帯。	㊀口端ナデ ㊁ヨコナデ ㊂頸ハケ→ヨコナデ ㊃胴ハケ ㊀口頸ヨコナデ ㊃胴ナデ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		90
1541	甕	口径(23.0) 残高 8.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる上方拡張。頸部に刻目凸帯。	㊁ナデ ㊂頸胴ハケ(10本/1cm)→ナデ ㊀口頸ヨコナデ ㊃胴ハケ(マメツ)	淡褐色 淡黄・淡灰色	石・長(1～2) ◎		90
1542	甕	口径(19.8) 残高 4.4	稜をもって外反する口縁部。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ㊃胴一部ハケか ヨコナデ(工具痕か)	褐色 褐色	石・長(1～2) ◎		90
1543	甕	口径(23.6) 残高 1.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に２条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1544	甕	口径(22.2) 残高 3.7	ゆるやかな稜をもって外反する口縁部。口縁部は内湾して立ち上がる。	㊁ヨコナデ ㊂頸マメツ ㊁ヨコナデ ㊂頸マメツ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1545	甕	口径(17.2) 残高 3.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ ㊁ヨコナデ ㊂頸ナデ	灰黄色 黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
1546	甕	口径(16.9) 残高 4.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に２条の凹線文。胴部に「ノ」字状文２段。	㊀口端ヨコナデ ㊂頸胴ハケ→施文 ㊃胴ハケ ㊂頸ヨコナデ ㊃胴ハケ	茶褐・黒灰色 茶褐・黒灰色	石・長(1～2) ◎	煤付着	90
1547	甕	口径(20.3) 残高 5.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊁ヨコナデ ㊃胴ヘラミガキ ㊁ヨコナデ ㊂頸胴ナデ(工具痕)	灰褐・暗灰茶色 灰褐・暗灰茶色	石・長(1～3) ◎		
1548	甕	口径(20.0) 残高 8.9	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊁ヨコナデ ㊂頸胴ハケ ㊁ハケ ㊂頸ハケ→ナデ ㊃胴ハケ	暗灰褐色 黒褐色	石・長(3) 黒・金 ◎		
1549	甕	口径(18.4) 残高 2.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる拡張。２条の凹線文。	ナデ ナデ	橙褐色 暗褐・橙褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1550	甕	口径(20.0) 残高 4.2	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる拡張。	㊀口端ヨコナデ ㊁頸ハケ→ヨコナデ ㊃胴ハケ ㊀口頸ヨコナデ ㊃胴ナデ	灰褐色 灰褐色	石・長(1～2) ◎		

ＳＲ１南半部下層上部出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1551	甕	口径(16.6) 残高 2.2	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に２条の凹線文。	ヨコナデ ㊐ヨコナデ 頸ハケか	褐色 褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1552	甕	口径(14.8) 残高 2.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に２条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	淡灰白・淡黄色 淡灰白・淡黄色	密 金 ◎		
1553	甕	口径(14.0) 残高 5.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデによる面をもつ。	㊐ヨコナデ 頸胴ミガキ(工具痕) ㊐ヨコナデ 胴ケズリ	暗褐色 淡褐色	長(1) 金 ◎	煤付着	90
1554	甕	底径 9.8 残高 6.1	大型品。わずかにくびれる上げ底。	胴ハケ 底ヨコナデ→ナデ(指頭痕) 胴底工具痕	黒灰色 灰褐色	石・長(3)多 ◎	煤付着 黒斑	
1555	甕	底径(9.8) 残高 3.5	わずかにくびれる上げ底。	ヨコナデ 底ヨコナデ 胴底ナデ	淡灰黄・黒灰色 黄褐色	石・長(1～3・7) 金 ◎	黒斑	
1556	甕	底径 7.0 残高 3.5	くびれの上げ底。	底上ハケ→ミガキ 底下ヨコナデ 底上ミガキ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎		
1557	甕	底径 4.7 残高 3.1	くびれの上げ底。	底上ハケ 底下指頭痕→ナデ ナデ	黒・灰黄褐色 褐色	石(1～2) 長(1～3) ◎		
1558	甕	底径(5.6) 残高 6.0	くびれの上げ底。	胴ミガキ 底ナデ→ヨコナデ 胴底ナデ	黒灰色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎	煤付着 黒斑	
1559	甕	底径(7.6) 残高 6.9	平底。器壁がやや薄い。	胴底ミガキ 底ナデ ナデ	灰黄褐色 黒灰色	石・長(1～2) ◎	煤付着	
1560	壺	口径(27.8) 残高 4.2	大型品。器壁が厚い。口縁端部に斜線の刻目。	ヨコナデ ハケ→ナデ	淡灰褐・茶褐色 茶褐色	石・長(2)多 金 ◎		90
1561	壺	口径(18.6) 残高 2.5	口縁端部は拡張。口縁端部に５条の沈線と２ケ１組の棒状浮文。	口端ナデ ㊐マメツ マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		90
1562	壺	口径(17.4) 残高 1.9	口縁端部は拡張。口縁端部に11条以上の櫛描波状文。	ヨコナデ ヨコナデ	灰褐色 灰褐色	石・長(1～2) ◎		90
1563	壺	口径(15.4) 残高 3.9	口縁端部は拡張。口縁端部に３条の凹線文。	ヨコナデ マメツ(ヨコナデ)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～4) ○		
1564	壺	口径(19.8) 残高 3.4	口縁端部は拡張。口縁端部に４条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1565	壺	口径(14.4) 残高 7.5	口縁端部は拡張。口縁端部に３条の凹線文。肩部に木口押圧。	㊐ヨコナデ 頸胴ハケ(12本/1cm) ㊐ヨコナデ 頸胴ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1566	壺	口径(11.8) 残高 5.4	口縁部の上面が剝落。擬口縁を看取。	㊐マメツ 頸ヨコナデ 胴工具痕 ナデ→ヨコナデ	黒褐色 黒褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1567	壺	口径(13.6) 残高 4.0	口縁端部はナデ凹む。頸部に刻目凸帯。	口端ナデ ㊐ヨコナデ 頸ナデ ヨコナデ	黄褐色 淡黄褐色	石(2) 金 ◎		90
1568	壺	口径(19.7) 残高 5.1	口縁端部に３条の凹線文。	㊐ヨコナデ 頸ナデ(工具痕) ナデ(マメツ)	褐・黒褐色 褐色	石(1～4)・長(1～2) ◎		

ＳＲ１南半部下層上部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1569	壺	底径 8.8 残高 9.7	大型品。わずかに上がる上げ底。	胴ミガキ 底ヨコナデ 胴ナデアゲ(マメツ) 底マメツ	黄茶・茶褐色 茶褐・黒褐色	石・長(1～4) ◎	煤付着 黒斑	
1570	壺	底径(6.8) 残高 6.0	立ち上がりをもつ上げ底。	胴ミガキ 底ナデ 胴ミガキ 底ナデ	黄褐・暗灰色 黄褐・灰茶色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1571	壺	底径(4.6) 残高 9.0	平底。器壁がやや薄い。	胴上ミガキ(ヨコ) 胴底ミガキ 胴上ナデ 胴中ハケ 底ナデ	黄灰・黒色 黒色	密 石・長(2) ◎	黒斑	
1572	壺	残高 7.6	胴部片。山形文状の線刻。	ハケ ナデ(一部ハケ→ナデ)	淡褐色 淡茶灰色	石・長(1～3) ◎	黒斑	90
1573	鉢	口径(20.0) 残高 2.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ	明茶褐色 明茶褐色	長(1) ◎		
1574	高坏	口径(18.0) 残高 4.4	内傾する口縁部。口縁部外面に4条の凹線文。	口ヨコナデ 坏底ハケ 口端ヨコナデ 口ナデ 坏底ミガキ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1575	高坏	口径(11.9) 残高 3.1	内湾して立ち上がる口縁部。口縁外面に5条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	淡茶褐色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1576	高坏	口径(11.5) 残高 1.3	長い口縁部に、内側に小さい突出部をもつ。口縁端面に刻目。	ヨコナデ ヨコナデ	赤橙色 赤橙色	石・長(1～2) ◎		90
1577	高坏	口径(26.0) 残高 3.9	鋤先状口縁。	口端マメツ 口頸ヨコナデ(マメツ) 坏底マメツ 口マメツ 頸ヨコナデ 坏底マメツ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎		90
1578	高坏	口径(23.8) 残高 3.6	内湾して立ち上がる口縁部。8条の沈線文、山形文状の文様。	ナデ ナデ	灰黄色 黒灰色	石・長(1) 金 ◎		90
1579	高坏	底径 8.2 残高 7.3	脚部片。紡錘状の貫通孔4ケ。	ナデ ナデ	黄茶褐色 黄茶褐・黒色	石・長(1～2) ◎		90
1580	高坏	底径(11.2) 残高 13.6	脚部片。線沈線7条、未貫通矢羽根透かし、凹線文3条。端部に1条の凹み。	坏ミガキ(2本/1cm) 脚ハケ→ミガキか 裾ヨコナデ 坏ミガキか(マメツ) 脚シボリ痕 裾ヨコナデ	乳黄灰色 乳黄灰色	石・長(1～2) ◎		
1581	高坏	底径(13.2) 残高 10.9	脚部片。沈線7条、矢羽根透かし10ケ、凹線文3条。端部に1条の凹み。	坏ミガキ 脚ハケ 裾マメツ 坏ナデ 柱上シボリ痕 柱下指頭痕 裾上ヨコナデ 裾下マメツ	茶褐・暗褐色 茶褐・暗褐色	石・長(1～2) ◎	煤付着	90
1582	高坏	残高 6.5	脚部片。沈線7条以上、沈線5条以上。	ヘラミガキ 柱上シボリ痕 柱中ナデ 柱下ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(2)多 金 ◎		
1583	高坏	底径 7.3 残高 7.0	脚部片。円柱状の柱部に、ゆるやかにひろがる裾部。	脚ミガキ 裾ヨコナデ 坏底ミガキ 脚ナデ 裾ヨコナデ	茶褐・灰色 暗灰・暗灰褐色	石・長(1～2) ◎		
1584	高坏	底径(6.4) 残高 5.3	脚部片。円柱状の柱部に、ゆるやかにひろがる裾部。	ナデ→マメツ ナデ	茶褐色 茶褐色	石(1～3)・長(1～2) ◎		
1585	高坏	残高 5.3	脚部片。円柱状の柱部に、ゆるやかにひろがる裾部。	ナデ 坏底ナデ(工具痕) 脚ナデ	黒・茶褐色 茶褐・灰茶色	石(1～3) ◎	黒斑	
1586	鉢	底径(11.2) 残高 3.0	裾部片。台付鉢の台部と思われる。	マメツ ヨコナデ	黒褐・灰黄褐色 黒褐・灰黄褐色	石・長(1～2) ◎		

ＳＲ１南半部下層上部出土遺物観察表 土製品 (4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1587	蓋	底径 10.0 器高 2.5	口縁端部がわずかに立ち上がる。焼成前円孔（φ7㎜）が４ケ。	ナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3)多 金 ◎		91
1588	ジョッキ	口径 10.6 残高 3.4	内湾して立ち上がる口縁部。口縁端部は丸い。	㊀ヨコナデ ㊁ナデ(工具痕) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	乳黄褐色 灰茶色	長(1) ◎		
1589	ミニチュア	底径 3.4 残高 4.1	くびれの上げ底。甕形。	ナデ ナデ(工具痕)	明茶褐色 明茶褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1590	ミニチュア	口径 6.4 器高 8.5 底径 4.2	完形品。くびれの上げ底。直口口縁。口縁端部は丸い。	ナデ ㊀ナデ ㊂底ハケ	乳黄褐・褐黒色 乳黄褐・褐色	長(1～2) 金 ◎	黒斑	91
1591	ミニチュア	底径 3.4 残高 3.8	平底。線刻。	㊁ミガキ ㊃ナデ ナデ	白灰・黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	91
1592	分銅形土製品	残高 2.6	顔面表現なし	ナデ ナデ	淡灰茶色 暗灰色	石・長(1～2) ◎		

表85 Ｅベルト(ＳＲ１下層上部相当)出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1593	甕	口径(26.8) 残高 9.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁頸胴ハケ(タテ)→ハケ(ヨコ)(3本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁頸胴ハケ(5本/1cm)	黄褐色 黒茶・淡黄茶色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1594	甕	口径(23.4) 残高 8.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀㊁ヨコナデ ㊁ナデ？(マメツ) ㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ ㊁ナデ(マメツ)	茶褐・黒褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	煤付着	
1595	甕	口径(23.6) 残高 5.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀㊁ヨコナデ ㊂ナデ(ハケか) ㊀ヨコナデ ㊁頸胴ナデ	乳黄茶褐色 乳黄茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1596	甕	口径(21.8) 残高 5.7	弱い稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀㊁ヨコナデ ㊁ハケ→ミガキ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ ㊁ハケ(7本/1cm)	灰褐色 灰褐色	石・長(1～7) ◎		
1597	甕	口径(22.9) 残高 6.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀㊁ハケ→ヨコナデ ㊁ハケ ㊀ハケ ㊁頸胴ナデ ㊁ハケ	灰茶褐・黒茶褐色 灰黄褐・黒灰色	石・長(1～2) 金 ◎	煤付着	
1598	甕	口径(20.4) 残高 5.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀㊁ヨコナデ ㊁マメツ ㊀㊁マメツ ㊁ハケ(4本/1cm)(マメツ)	淡灰茶・暗茶色 乳灰・暗灰茶色	石・長(1) ◎		
1599	甕	口径(15.9) 残高 5.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。	㊀ナデ ㊁頸胴ハケ→ミガキ ㊀端ナデ ㊀ハケ→ナデ ㊁頸胴ハケか(ケズリ)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金多 ○		
1600	甕	口径(13.7) 残高 7.9	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁胴ハケ→ミガキ ナデ(工具痕)	黒褐色 暗灰褐・茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑 煤付着	
1601	甕	口径(19.2) 残高 2.3	ゆるやかに外反する口縁部。端部に２条の沈線。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ ヨコナデ	淡茶色 淡茶色	石・長(1～3) ◎		
1602	甕	口径(17.8) 残高 3.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は上方に拡張。	㊀㊁ナデ ㊁ハケ→ナデ(一部ミガキ) ハケ→ナデ	淡黄褐・茶褐色 淡黄褐・茶褐色	密 金 ◎		
1603	甕	口径(16.2) 残高 5.4	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁頸胴ハケ ㊀ヨコナデ ㊁頸胴ナデアゲ	黒褐色 灰茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		

Eベルト(SR1下層上部相当)出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1604	甕	口径(17.8) 残高 7.0	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 頸ハケ→ナデ 胴上マメツ 胴下ハケ(11本/1cm)→ミガキ ㊀ナデ 頸胴ハケ(11本/1cm)→一部ナデ	淡黄褐・暗灰茶色 乳黄褐色	石・長(1~2) ◎		
1605	甕	口径(14.4) 残高 3.4	稜をもって外反する口縁部。鉢の可能性もある。	口頸ヨコナデ 胴ハケ→ナデ ㊀ヨコナデ 頸胴ハケ(6本/1cm)→ナデ	淡黄褐色 乳灰茶・淡黄褐色	石・長(1) ◎		
1606	甕	口径(11.8) 残高 7.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	口頸ヨコナデ 胴ミガキ ㊀ヨコナデ 頸ナデ 胴ナデアゲ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
1607	甕	底形 7.4 残高 3.7	立ち上がりの高い上げ底。	ミガキ→ヨコナデ 底ヨコナデ・ナデ ミガキ	暗黄褐色 暗茶褐色	石・長(1~2) ◎		
1608	甕	底形(6.4) 残高 6.7	くびれの上げ底。	マメツ 底ヨコナデ ナデ	灰・乳黄褐色 茶褐色	石・長(1~2) ◎		
1609	甕	底径(6.8) 残高 7.5	くびれの上げ底。	ハケ→マメツ 底ヨコナデ ナデ	赤茶褐色 黒灰色	石・長(1~3) ◎		
1610	甕	底径 5.3 残高 8.7	上げ底。	ハケ→ミガキ 底ナデ 胴ケズリ 底ナデ	暗茶褐・暗黒褐色 暗灰・暗灰茶褐色	石・長(1~4) 金 ◎		
1611	甕	底径(5.8) 残高 6.3	小さくくびれる上げ底。	ミガキ(一部ナデ) 底ナデ 胴ケズリ 底ナデ(指頭痕有)	淡黄褐色 黒・淡灰茶色	石・長(1~6) ◎		
1612	甕	底径(6.2) 残高 4.4	くびれの上げ底。	胴上ハケ→ナデ 胴下ヨコナデ 底ナデ ナデ(工具痕・指頭痕)	茶褐色 暗黒・暗灰褐色	石・長(1~3) 金 ◎		
1613	甕	底径(6.7) 残高 9.4	平底。器壁は薄い。	胴上ミガキ(タテ) 胴下ミガキ→ナデ 底ナデ ナデ	黄褐色 暗褐色	石・長(1~4) ◎	黒斑 煤付着	
1614	壺	口径(36.2) 残高 7.7	大型品。口縁端部に4~5条の沈線、「ハ」字状文。	口上ヨコナデ 口下ミガキ(マメツ) ミガキ	黄褐色 黄褐色	石・長(1~4) ◎		91
1615	壺	残高 2.1	口縁端部に2条以上の沈線。	ハケ(タテ)→ヨコナデ ハケ→ナデ	灰褐・黄褐色 灰褐・黒灰色	石・長(1~3) 金 ◎	黒斑	
1616	壺	口径(25.8) 残高 2.3	口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ 口頸ナデ ヨコナデ	暗灰茶色 淡灰茶色	石・長(1) ◎		
1617	壺	口径(17.3) 残高 3.1	口縁端部に4条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	淡褐色 淡褐色	石・長(1~5) ◎		
1618	壺	口径(15.0) 残高 6.8	口縁端部に3条の沈線。	㊀ヨコナデ 口頸ハケ ナデ	茶褐色 乳茶・乳黄色	石・長(1~2) ◎		
1619	壺	口径(12.6) 残高 8.0	口縁端部に3条の沈線。肩部に浮文。	ナデ ㊀ヨコナデ 頸胴ナデ	乳黄灰・乳灰色 乳黄灰・乳灰色	石・長(1) ◎		91
1620	壺	口径(13.5) 残高 3.5	口縁端部はナデ凹む。	ヨコナデ ヨコナデ	明茶褐色 明茶褐色	石(1~2)・長(1) ◎		
1621	壺	口径(11.9) 残高 4.7	口縁端部に5条の沈線。	㊀ヨコナデ 頸ナデ ㊀ヨコナデ 頸ナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	石(1~3)・長(1) ◎		

Eベルト(SR1下層上部相当)出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1622	壺	口径(7.9) 残高 5.1	口縁端部に3条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(10本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ(シボリ痕)	乳茶褐色 乳茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1623	壺	口径(14.1) 残高 6.3	口縁端部に2条の沈線。頸部に3条以上の沈線。口縁部に焼成後穿孔2ケ(φ3.5mm)。	ハケ→ヨコナデ マメツ	茶褐色 乳黄・茶褐色	石・長(1～4) ◎		91
1624	壺	口径(16.0) 残高 2.8	口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ(一部ナデ) ㊀上ヨコナデ ㊀下ハケ→ヨコナデ	灰黄色 灰黄色	石・長(1～2) ◎		
1625	壺	口径(16.8) 残高 1.4	口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ(マメツ) ヨコナデ(マメツ)	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～4) 金 ◎		
1626	壺	口径(22.2) 残高 4.5	口縁端部に2条の沈線。頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	ナデ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1627	壺	残高 4.7	胴部片。「M」字状凸帯。	ヨコナデ ナデ	灰黄褐色 淡黄褐色	石(1～7)・長(1～5) 金 ◎	黒斑	91
1628	壺	残高 6.2	胴部片。円形浮文。	ハケ→ナデ ハケ→ナデ	暗灰黄茶色 乳茶色	石・長(1～3) 金 ◎		
1629	壺	残高 7.2	胴部片。「鹿」の絵画土器。	ミガキ ナデ	茶褐・黒色 灰黄褐色	石・長(1～3) ◎		91
1630	壺	底径 8.8 残高 7.9	大きい平底。	ミガキ ㊁ナデ ㊂ミガキ ㊁ナデ(工具痕有)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎	黒斑	
1631	壺	底径(10.7) 残高 2.8	わずかに上がり底。	㊂上ミガキ→ヨコナデ ㊂下ヨコナデ ㊁ナデ ハケ→ナデ	淡黄褐色 黒灰色	石・長(1～4) ◎		
1632	壺	底径(7.4) 残高 4.8	平底。器壁が薄い。	㊂上ミガキ ㊂底ミガキ→ヨコナデ ハケ(5本/1cm)	灰黄褐色 褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1633	壺	底径(7.3) 残高 2.8	平底。器壁が薄い。	ミガキ(一部ハケ) ㊁ナデ ナデ	淡黄褐・黒色 茶褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1634	鉢	口径(12.6) 器高 9.1 底径 4.5	平底。外反する短い口縁部。口縁端部は面をなす。	ナデ(工具痕) ナデ	乳黄茶色 乳黄・暗黒色	石(1～2)・長(1～5) ◎		
1635	鉢	底径 5.0 残高 4.2	くびれの上げ底。	ナデ(マメツ) ハケ→ミガキ	茶褐色 黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1636	鉢	底径 1.4 残高 4.2	小さく突出する小さい平底。	ハケ ハケ→ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	

表86 SR1南半部下層下部出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1637	甕	口径(37.2) 残高 9.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に刻目。刻目凸帯1条。	㊀ヨコナデ ㊂ミガキ(ヨコ) ㊀ヨコナデ ㊂ミガキ(タテ)	乳黄茶色 黄白色	石・長(1～3) ◎		92
1638	甕	口径(28.2) 残高 5.6	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。刻目凸帯1条。	㊀ヨコナデ ㊂ハケ(タテ) ㊀ヨコナデ ㊂ミガキ(ヨコ)	茶橙色 淡橙色	密 金 ◎		92

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1639	甕	残高 2.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。刻目凸帯１条。	ヨコナデ ヨコナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1640	甕	口径(24.8) 残高 1.4	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1641	甕	口径(23.4) 残高 8.3	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に４条の沈線。肩部に木口押圧。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ(ヨコ) ㊀ヨコナデ ㊁ミガキ(ヨコ)	淡黄褐色 黄褐色	石・長(1～6) ◎		92
1642	甕	口径(21.0) 残高 9.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に刻目。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(マメツ) マメツ	暗褐色 灰茶色	石・長(1～2) ◎		
1643	甕	口径(21.2) 残高 7.4	稜をもって外反する口縁部。指頭押圧の刻目凸帯。	㊀ヨコナデ ㊁マメツ ㊀ヨコナデ ㊁ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		
1644	甕	口径(18.3) 残高 5.0	稜をもって外反する口縁部。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ(ヨコ) マメツ	淡黄褐色 淡茶色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	
1645	甕	口径(19.5) 残高 2.3	ゆるやかに外反する口縁部。	㊀ヨコナデ ㊁ナデ ㊀ヨコナデ ㊁ナデ	黄茶色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1646	甕	口径(19.4) 残高 2.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ	暗茶色 淡黄茶色	石・長(1～2) ◎		
1647	甕	口径 18.8 残高 5.2	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ナデ ㊀ヨコナデ ㊁ハケ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1648	甕	口径(18.4) 残高 6.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。内面にケズリによる稜をもつ。	㊀ヨコナデ ㊁ミガキ(ナナメ) ㊀ヨコナデ ㊁ケズリ	淡灰茶色 淡黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1649	甕	口径(17.7) 残高 5.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(タテ) ㊀ヨコナデ ㊁ハケ→ナデ	暗茶褐色 暗灰茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1650	甕	口径(19.6) 残高 4.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデによる拡張。	マメツ ㊀マメツ ㊁ハケ(ナナメ)	淡赤橙色 黄橙色	密 ◎		92
1651	甕	口径(19.4) 残高 5.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(マメツ) ㊀ヨコナデ ㊁ハケ(マメツ)	赤橙色 黄橙色	石・長(1～3) 金 ◎		92
1652	甕	口径(20.5) 残高 7.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(タテ8本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁ハケ(ナナメ4本/1cm)	暗褐色 淡橙色	石・長(1) ◎		
1653	甕	口径(18.6) 残高 3.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	ヨコナデ ヨコナデ	灰褐色 灰褐色	石・長(1) ○		
1654	甕	口径(22.1) 残高 3.7	稜をもって外反する口縁部。口縁端部はナデ凹む。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(タテ) ヨコナデ	茶褐色 淡褐色	石・長(1～4) ◎		
1655	甕	口径(21.7) 残高 2.8	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。刻目凸帯１条。	ヨコナデ ヨコナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～4) ◎		92
1656	甕	口径(18.6) 残高 3.0	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に２条の沈線。	ヨコナデ ヨコナデ	黒褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1657	甕	口径(20.0) 残高 6.6	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に2条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁マメツ ㊀ヨコナデ ㊁ハケ(マメツ)	暗灰褐色 暗灰褐色	石・長(1～2) ◎		
1658	甕	口径(12.5) 残高 6.7	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(タテ) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ(工具痕)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1659	甕	口径(12.8) 残高 3.5	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に1条の沈線。	㊀ヨコナデ ㊁ハケ(タテ8～10本/1cm) ㊀ヨコナデ ㊁ナデ(工具痕)	茶褐色 黄茶褐色	石・長(1) ◎		92
1660	甕	底径(7.4) 残高 5.3	くびれの上げ底。端部は面をなす。	ミガキ(タテ)→ナデ ナデ	灰褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1661	甕	底径(7.5) 残高 3.4	くびれの上げ底。	㊁ミガキ (底端)ヨコナデ ナデ	黄橙色 黒褐色	石・長(1～3) ◎		92
1662	甕	底径(7.0) 残高 5.0	くびれの上げ底。	㊁ナデ (端)ヨコナデ マメツ	灰黄褐色 暗灰色	石・長(1～3) ◎		
1663	甕	底径 6.0 残高 2.0	立ち上がりが少ないくびれの上げ底。	ハケ→ナデ 工具痕	黒灰色 灰褐色	石・長(1～2) ◎		
1664	甕	底径 7.0 残高 10.6	平底。	ミガキ(タテ) ナデアゲ	暗灰褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1665	甕	底径(6.6) 残高 9.1	平底。器壁が薄い。	ミガキ(タテ) マメツ	黄褐色 淡灰褐色	石・長(1～4) ◎	煤付着 黒斑	92
1666	壺	口径(28.6) 残高 4.8	大きくひろがる口縁部。口縁端部は垂下し、斜格子目文を施す。	(頸)ハケ(タテ) (口端)ヨコナデ (頸)ミガキ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～5) ◎		92
1667	壺	口径(26.6) 残高 2.2	大きくひろがる口縁部。口縁端部は上方に拡張。端部に2条の沈線。	(頸)ナデ (口端)ヨコナデ (頸)ミガキ	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		92
1668	壺	口径(25.8) 残高 3.3	大きくひろがる口縁部。口縁端部は上方に拡張。端部に斜格子目文。一部に爪痕。	ヨコナデ ヨコナデ	黒灰色 暗灰色	密 ◎		92
1669	壺	口径(26.6) 残高 3.4	大きくひろがる口縁部。口縁端部に2条の凹線文。器壁が厚い。	ナデ(マメツ) ナデ	淡灰褐色 淡灰褐色	石・長(1～4) ◎		92
1670	壺	口径(22.2) 残高 7.2	外反する口縁部。端部に2条の凹線文、斜格子目文。頸部に指頭圧痕。	㊀ヨコナデ (頸)ハケ(タテ) (口端)ヨコナデ (頸)ミガキ	灰黄色 灰黄色	石・長(1～5) ◎		92
1671	壺	口径(17.8) 残高 3.2	口縁端部は下方に拡張。端部の上・下端に刻目。	ナデ(マメツ)一部ハケ(8本/1cm) (口端)ナデ ㊀ハケ(6～10本/1cm)	淡茶褐色 淡褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1672	壺	口径(16.0) 残高 3.9	口縁端部は上方に拡張。端部には凹線2条、斜線文。	ヨコナデ ヨコナデ	灰黄褐色 淡黄褐色	石・長(2) ◎		
1673	壺	口径(15.4) 残高 2.1	口縁端部に2条の沈線。	ヨコナデ (口端)ヨコナデ ㊀ミガキか	乳黄灰・暗褐色 乳黄灰・暗褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1674	壺	口径(16.0) 残高 1.8	口縁端部に3条の凹線文。	ヨコナデ マメツ	乳黄茶色 乳黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品

(4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1675	壺	口径(15.1) 残高 4.0	口縁端部は下方に拡張。端部に斜格子目文。	ナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		
1676	壺	口径(20.0) 残高 9.0	口縁端部はナデ凹む。上端部に刻目。頸部に指頭刻目の凸帯。	口端ナデ 口ヨコナデ(指頭痕) 頸ナデ ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1677	壺	口径(19.2) 残高 3.6	口縁端部に4条の凹線文。	マメツ 口頸ハケか マメツ(ナデ)	黄茶褐色 乳黄・褐色	石(1～8)・長(1～3) ◎		
1678	壺	口径(16.8) 残高 2.9	口縁端部に4条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ(1部マメツ)	淡黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1679	壺	口径(14.5) 残高 2.2	口縁端部に4条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	淡白黄褐色 淡白黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1680	壺	口径(14.5) 残高 6.1	口縁端部に3条の凹線文。頸部に刻目凸帯。	ヨコナデ 口ヨコナデ 頸ハケ(タテ)→ナデ	淡黄褐色 暗褐色	石・長(0.5～3) ◎		93
1681	壺	残高 5.1	口縁端部に3条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1682	壺	口径(12.4) 残高 8.5	口縁端部に4条の凹線文、2ケ1組の円孔浮文。肩部に「ノ」字状文。	口ナデ(ミガキか) 肩ミガキか ナデ(わずかにシボリ痕)	黄褐色 淡黄褐・暗灰色	石・長(1～2) ◎		93
1683	壺	口径(12.0) 残高 6.1	口縁端部に2条の凹線文。頸部に2ケ1組の指頭刻目をもつ凸帯1条。	ナデ ハケ→ミガキ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(2～3) ◎	黒斑	93
1684	壺	口径(15.8) 残高 11.6	口縁端部に2条の凹線文。頸部に刻目凸帯。	口ヨコナデ 胴上ナデ(工具痕有) 胴下ミガキ 口ヨコナデ 頸胴ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～7) ◎		93
1685	壺	口径(15.4) 残高 3.7	口縁端部に2条の凹線文。	口ヨコナデ 頸ハケか(沈線か) 口ヨコナデ 頸ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎		
1686	壺	口径(14.3) 残高 3.2	ゆるやかに外反する口線部。口縁端部は面をなす。	口ヨコナデ 頸ハケ→ヨコナデ(マメツ) 口ヨコナデ 頸ナデ	淡灰茶色 乳茶褐色	密(石・長・1～3) 金 ◎		
1687	壺	口径 6.7 器高 17.1 底径(7.1)	口縁端部に2条の凹線文。肩部に木口押圧。	口ヨコナデ 口頸ハケ→ヨコナデ 胴上ハケ 胴底ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 胴上ナデ 胴底ハケ	茶褐色 黒褐・茶褐色	石・長(1) ◎	黒斑	93
1688	壺	口径 9.4 残高 5.6	口縁端部に3条の凹線文。	口ヨコナデ 頸ハケ 口ヨコナデ 頸ナデ	暗褐・黒灰色 黒・灰黄色	石・長(1～2) 金 多 ◎	煤付着	
1689	壺	口径 7.8 残高 4.5	口縁端部に3条の凹線文。肩部に木口押圧。	口ミガキ→ナデ 頸ハケ→ミガキ 口ヨコナデ 頸ナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1) ◎		
1690	壺	口径(8.4) 残高 4.3	口縁端部は上方に拡張。	口端マメツ 口ハケ→ヨコナデ 頸ハケ 口ヨコナデ 頸ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
1691	壺	口径(6.8) 残高 4.2	口縁端部は上方に拡張。1690と同一個体か。	口端マメツ 口頸マメツ(ヨコナデ) 口ヨコナデ(マメツ) 頸ナデ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		
1692	壺	底径 18.5 残高 7.7	立ち上がりをもつ厚い平底。	胴ミガキ 底ヨコナデ ナデアゲ(工具痕)	黄茶色 黄茶色	石・長(1～4) ◎		

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品

(5)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1693	壺	底径(6.5) 残高 11.7	厚い平底。	ミガキ 胴ナデ(ツメ痕) 底一部ハケ	白灰・淡黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1694	壺	底径(9.4) 残高 7.5	わずかに凹む平底。	胴ミガキ 底ナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	茶褐・黒色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1695	壺	底径(8.5) 残高 3.8	平底。	胴ハケ→ミガキ 底ハケ ハケ	淡白褐・灰色 淡灰・淡黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1696	壺	底径 8.5 残高 6.1	上げ底。	ミガキ ハケ(11～12本/1cm)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1697	高坏	口径(21.2) 残高 3.4	口縁部に4条の凹線文。	口ヨコナデ 坏底ミガキ(2本/1cm) 口ヨコナデ 坏底ミガキ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1698	高坏	口径(16.2) 残高 4.1	口縁部に4条の凹線文。	口ナデ 坏底ミガキ 口ナデ 坏底ミガキ	灰褐色 灰褐色	石・長(1) ◎		93
1699	高坏	口径(17.0) 残高 3.9	口縁部に6条の凹線文、木口押圧。	口ナデ 坏底ハケ(9～10本/1cm) ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	密(長・1) ◎		
1700	高坏	口径(13.8) 残高 8.1	口縁部に6条の凹線文、木口押圧。	ミガキ ミガキ	黄茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎		
1701	高坏	残高 4.0	口縁部に2条以上の凹線文、刻目文。	口ヨコナデ 坏底ミガキ 口ヨコナデ 坏底ナデ	茶褐・淡黄灰色 黄茶褐色	密 ◎		93
1702	高坏	残高 5.0	口縁部に2条以上の凹線文	ハケ→ミガキ 上ハケ→ヨコナデ 下ハケ(8本/1cm)→ミガキ(指頭痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1703	高坏	口径(11.2) 残高 3.4	口縁部に浅い沈線文5条。	ヨコナデ(マメツ) ヨコナデ(マメツ)	淡黄褐色 淡黄褐色	密 ◎		93
1704	高坏	口径(14.6) 残高 3.1	口縁端部はナデにより拡張。無文。	マメツ マメツ	黒色 明褐色	石・長(1～2) ◎		
1705	高坏	底径(14.0) 残高 13.7	柱部片。沈線6条、矢羽根透かし、5条、矢羽根、凹線文4条。端部に1条。	脚ミガキ 裾ヨコナデ 柱上シボリ痕 柱中工具痕→ヨコナデ 裾ヨコナデ	灰黄茶色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		
1706	高坏	底径 13.1 残高 11.4	柱部片。沈線11条、矢羽根、凹線文3条。端部に浅い凹み。	柱上ナデ 柱中ハケ 裾ヨコナデ 柱上シボリ痕 柱中ケズリ 裾ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		94
1707	高坏	底径(15.4) 残高 11.9	柱部片。沈線14条以上、刻目2段、矢羽根、凹線3条、刻目1段。端部にナデ凹み。	柱ミガキ 裾ヨコナデ 柱上ケズリ 柱中ナデ(指頭痕) 裾ヨコナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		93
1708	高坏	残高 6.3	円板充填技法。	ハケ(12本/1cm)一部ナデ 坏底ハケ 脚シボリ痕	暗灰色 暗灰色	石・長(1～3) ◎		
1709	高坏	残高 6.5	柱部片。沈線10条、矢羽根透かし。	ミガキか シボリ痕	淡黄褐色 黄茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1710	高坏	残高 2.6	柱部片。山形文。	マメツ ナデ	赤褐色 赤褐色	石・長(2) ○		

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品

(6)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1711	高坏	底径(13.3) 残高 3.3	裾部片。矢羽根、凹線３条。端部に１条の凹み。	(裾上)ハケ→ヨコナデ (裾下)ヨコナデ (裾上)ナデ (裾中)ヨコナデ (裾下)ナデ(指頭痕)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1712	高坏	底径(11.2) 残高 4.1	裾部片。矢羽根、凹線３条。端部に１条の凹み。	(裾上)ナデ (裾中)ハケ (裾下)ヨコナデ (裾上)ナデ(指頭痕有) (裾下)ヨコナデ	黄褐・暗灰色 黄褐・暗灰色	石・長(1～5) ◎		
1713	高坏	底径(12.0) 残高 2.3	裾部片。矢羽根、凹線３条。端部に１条の凹み。	ヨコナデ ヨコナデ	黒色 灰黄色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1714	高坏	底径(8.8) 残高 4.1	裾部片。沈線３条、矢羽根、凹線文２条。端部に１条の凹み。	(裾上)ハケ(マメツ) (裾下)ヨコナデ ナデ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1) ◎		
1715	高坏	底径 6.6 残高 3.7	裾部片。細沈線４条以上。	ヨコナデ ヨコナデ	黄灰色 黄灰色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1716	高坏	底径(6.2) 残高 7.9	裾部片。裾部下端に１条のナデ凹み。端部に１条の凹み。	(坏脚)ハケ→ミガキ (縁)ヨコナデ (坏)ミガキ (脚)シボリ痕 (脚)ヨコナデ	灰褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1717	高坏	底径 6.9 残高 5.5	裾部片。端部が広い面をなす。	ナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎		
1718	高坏	底径(11.5) 残高 11.5	長脚。未貫通の竹管文（φ６㎜）。端部に１条の凹み。山陽地方。	(脚)ミガキ→ナデ (縁)ヨコナデ ケズリ	乳灰白色 乳灰白色	砂(石・長１) ◎	黒斑	94
1719	高坏	残高 3.5	裾部片。端部が直立して立ち上がる。外来系。	マメツ(ナデ) マメツ(ナデ)	暗灰褐色 黒灰色	密 金 ◎		93
1720	鉢	口径(19.0) 残高 5.2	直口口縁。口縁端部はナデによる面をもつ。	(口端)ヨコナデ (口)マメツ(ナデ?) (口端)ヨコナデ (口)ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1721	鉢	口径(7.6) 残高 4.0	直口口縁。内湾して立ち上がる口縁部。	(口端)ヨコナデ (口)ナデ ヨコナデ	乳黄褐色 乳黄褐色	石(1～2) ◎		
1722	ジョッキ	底径(6.9) 残高 6.4	凹凸が著しい底部。把手が欠落し、貫通孔が看取される。	ミガキ ミガキ	灰褐色 灰褐色	砂(1) ◎		94
1723	台形状	受部径(20.0) 残高 5.0	大型品。器壁が著しく厚い。大きな平坦部をもつ。	ナデ(一部マメツ) マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) 赤色酸化土粒 ◎		94
1724	台形状	受部径(19.9) 残高 5.0	大型品。器壁が著しく厚い。平坦部は、突出する。	(受)ヨコナデ (頸)ミガキ ナデ(ミガキか)	茶褐・淡茶褐・黒色 淡黄褐色	石・長(1～5) 金 ◎		94
1725	甑	底径 7.3 残高 5.0	くびれの上げ底。焼成後の穿孔１ケ。	(胴)ハケ→ミガキか (底)ヨコナデ (底上)ナデ (底下)ヨコナデ	淡黄褐色 灰褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着	
1726	ミニチュア	底径(3.4) 残高 3.8	くびれの上げ底。くびれ部に３条の凹線をもつ。甕形。	ミガキか ナデ	乳黄灰色 乳黄灰色	石・長(1) ◎		94
1727	紡錘車	直径 4.7	胴部転用品の紡錘車。円孔（φ４㎜）。	ミガキ ナデ	灰褐色 灰褐色	石・長(1～2) 金 ◎		94
1728	紡錘車	直径(5.0)	紡錘車。焼成前穿孔（φ６㎜）。	ナデ ナデ	淡黄灰・淡褐灰色 淡黄灰・淡褐灰色	石・長(1～4) 金 ◎		94

ＳＲ１南半部下層下部出土遺物観察表 土製品 (7)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1729	土製品	全長 6.4 幅 3.6	土製品。貫通孔１ケ（φ5 mm）。未貫通孔１ケ（φ9 mm）。全体に半載竹管列８ケ（左右対称）。	ナデ→施文	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		94
1730	分銅形土製品	残存長 4.6 最大幅 8.5 厚さ 1.0	上半部欠損。顔面表現なし。	ナデ	黄色 黄色	密 ◎	煤付着 赤色顔料	94
1731	壺	口径 11.8 残高 16.6	口縁端部に３条の凹線文。肩部に全周するタテ方向の線刻文。	㊀ヨコナデ 頸ハケ(一部ミガキ) 胴ミガキ ㊀頸ナデアゲ 胴ヨコハケ	茶褐色 黒灰・茶褐色	石・長(1～6) 金 ◎	黒斑 上層か	95
1732	壺	口径(17.6) 残高 5.6	口縁端部に３条の凹線文。	ヨコナデ ヨコナデ	乳灰褐色 乳灰褐色	石・長(1～4) ◎	上層か	
1733	壺	口径(4.4) 残高 6.1	口縁端部に３条の凹線文。	㊀ヨコナデ 頸ハケ(10本/1cm) ㊀ヨコナデ 頸ナデ(一部ハクリ)	茶褐色 黄茶色	石・長(1～5) ◎	上層か	
1734	鉢	口径(21.8) 残高 6.8	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	㊀ヨコナデ 頸胴ハケ ㊀頸ヨコナデ 胴工具痕(板ナデ)	灰茶色 茶褐色	石・長(1) 金 ◎	黒斑 上層か	
1735	高坏	底径(12.0) 残高 4.7	脚裾部片。沈線１条、タテ沈線４条以上が１組、凹線文３条。	ナデ ヨコナデ	茶褐色 淡黄褐色	石・長(1) ◎	黒斑 上層か	
1736	甕	口径(18.6) 残高 7.3	大きく外反する口縁部。口縁端部はあいまいな面をなす。	㊀端ヨコナデ ㊀ハケ→ヨコナデ 胴ハケ(9～10本/1cm) ㊀ナデ 頸胴ハケ(9～10本/1cm)	茶褐・暗茶色 茶褐色	長(1～2) ◎	煤付着 ＳＸ3か	
1737	壺	口径(13.7) 残高 4.6	複合口縁。口縁端部外面はナデによる凹みをもつ。	㊀端ナデ ㊀ハケ(8～10本 1cm)→ヨコナデ ㊀端指頭痕 ㊀ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	ＳＸ3か	
1738	壺	口径(20.7) 器高 29.2 底径(5.0)	口縁端部は櫛描波状文４条。頸部に斜格子目文の刻目凸帯。	㊀端ヨコナデ ㊀頸ハケ→ミガキ 胴ハケ 底ナデ ㊀端ヨコナデ ㊀頸ハケ→ミガキ 頸胴ナデ 指頭痕 胴底ハケ(7～13本 1cm)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑 ＳＸ3か	95
1739	壺	口径(10.1) 器高 24.1 底径 3.5	直口する長頸壺。長胴で小さい平底。	㊀端ヨコナデ ㊀ハケ(6本 1cm)(タテ) ㊀頸ナデアゲ 頸胴ハケ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～4) ◎	黒斑 ＳＸ3か	95
1740	高坏	底径 11.2 残高 9.1	脚部片。裾部に施文状の刷毛目をもつ。	脚ハケ→ミガキ 裾上ハケ 裾下ヨコナデ ナデ 裾中ハケ 裾下ナデ	淡褐灰色 淡褐灰色	石・長(1) 金 ◎	ＳＸ3か	95
1741	ミニチュア	口径 3.4 器高 4.2 底径 3.1	平底。直立して立ち上がる胴部。わずかに外反する口縁部。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎	ＳＸ3か	95

表87 ＳＲ１②区出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1742	壺	口径(8.0) 残高 2.9	口縁部に３条の沈線文。	ハケ→ナデ ㊀ヨコナデ 頸ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1743	甕	底径(6.4) 残高 2.3	平底。工具痕。	ナデ(マメツ) ナデ	淡褐灰色 淡黄灰色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	95
1744	壺	底径 9.5 残高 4.6	大型品。大きいやや厚い底部。わずかに凹みを持つ。	ハケ→ミガキ ケズリ→ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1745	高坏	残高 4.1	口縁上面に沈線２条以上、外面に沈線３条。	ナデ ナデ	茶褐・灰茶色 茶褐色	長(1～2) ◎		
1746	高坏	口径(24.8) 残高 1.9	鋤先口縁。	マメツ マメツ	茶色 灰茶・茶色	石・長(2～4) ○		

ＳＲ１②区出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1747	台形状	受部形(22.2) 残高 3.3	突出部をもつ。器壁が厚い。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1748	高坏	底径(10.8) 残高 6.7	脚部片。大きくひろがる裾部。	ナデ ナデ	暗茶・灰茶色 暗茶・灰茶色	長(1) ◎		

表88 ＳＲ１②区出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1749	壺	残高 2.8	胴部片。「M」字状凸帯。	ヨコナデ ハケ(8本/1cm)	黄茶色 灰茶色	石・長(1～3) ◎		96
1750	甕	口径(21.4) 残高 13.1	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部に沈線3条。肩部に貝殻による羽状文状の押圧列。	口頸ナデ 胴ハケ→ナデ 口ヨコナデ 頸ナデ(指頭痕) 胴ケズリ	黄褐・灰黄茶色 黄褐色	石・長(1～5) ◎		96
1751	壺	口径(16.6) 残高 2.7	口縁端部に沈線4条。タテ方向の直線。	ヨコナデ ナデ(マメツ)	茶橙褐色 茶橙褐色	石・長(1～2) ○		
1752	壺	残高 2.7	頸部片。3条以上の凸帯。凸帯上に刻目。	マメツ マメツ	乳黄白色 乳黄白色	石・長(1～2) ○		96
1753	甕	残高 4.0		ハケ ハケ→ナデ		石・長(1～4) ◎	赤色顔料(朱)	
1754	壺	底径(3.9) 残高 4.4	やや厚い平底。焼成前の線刻。	ハケ ナデ(マメツ)	淡褐色 淡黄橙色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	96
1755	高坏	底径(9.5) 残高 5.4	脚部片。三角形の貫通孔。	マメツ ナデ(マメツ)	淡茶褐色 淡茶褐色	石(1～2)・長(1) ◎		96
1756	鉢	底径 4.9 残高 6.0	くびれの上げ底。	ミガキ→ナデ 底ナデ ナデ	黄褐・淡灰黄色 黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1757	甕	底径 5.0 残高 5.7	立ち上がりをもつ厚い平底。	胴上ハケ 胴下ヨコナデ 底ナデ ハケ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎	黒斑	

表89 ＳＲ１③区出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1758	壺	口径(33.4) 残高 32.0	口縁端部に4条の沈線。頸部に押圧の刻目凸帯。凸帯下に刺突文2段。肩部に3条の櫛描波状文。	口端ナデ(マメツ) 口ハケ(マメツ) 頸胴マメツ(ナデ) ナデ(指頭痕・タテ方向のミガキの可能性有)	暗灰色 灰茶色	石・長(1～7)多 ◎		96
1759	高坏	残高 8.4	坏部片。口縁外面に3条以上の凹線文。柱部に6条以上の細沈線。	口ヨコナデ 坏脚ハケ→ミガキ 坏ハケ(6本/1cm)→ナデ 脚ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		
1760	甕	口径(21.4) 残高 7.3	ゆるやかに外反する口縁部。肩部に刺突文2段。	マメツ 口頸ナデ(マメツ) 胴ケズリ	淡黄褐色 淡黄褐・灰茶色	石(1～4)・長(1～3) ◎		97
1761	鉢	口径(14.5) 残高 4.6	直口口線。口縁外面に2条の沈線。	マメツ ヨコナデ	白茶色 白茶色	石・長(1～4) 金 ◎		97
1762	台形状	受部径(19.2) 残高 4.1	大きく厚い突出部をもつ。端面に2条の沈線。	ナデ ナデ	黄茶色 灰色	石・長(1～3) ◎	黒斑	97

ＳＲ１③区出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1763	高坏	残高 9.0	脚部片。柱部に沈線８条。	ミガキ (坏底)ナデ (脚)シボリ痕	明茶褐色 明茶褐色	石(1~4)・長(1) ◎		
1764	ミニチュア	口径(7.7) 残高 10.0	ゆるやかに外反する口縁部。	(口端)マメツ (口頸)ヨコナデ (胴)ハケ (口頸)ナデ (胴)ケズリ	淡茶褐色 淡茶褐色	密(石・長) 金 ◎	黒斑	
1765	ミニチュア	口径(6.6) 残高 5.0	ゆるやかに外反する口縁部。	(口)ヨコナデ (胴)ナデ(一部ミガキ) ナデアゲ	暗黒灰黄色 暗黒灰黄色	石・長(1)石(5) 金 ◎		
1766	ミニチュア	口径 4.8 器高 4.8 底径 3.0	完形品。襞のミニチュア品。小さく外反する口縁部。	ナデ(指頭痕) ナデ	淡黄褐色 暗茶灰・淡茶灰色	石・長(1～5) ◎		97

表90 ＳＲ１⑤区出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1767	壺	口径 16.1 残高 8.5	口縁部に２条の沈線。頸部に９条以上の沈線。	(口)ヨコナデ (口頸)ハケ→ヨコナデ (口端)ヨコナデ (口)ハケ(ヨコ)→ナデ(マメツ) (頸)ナデ	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～5) ◎		97
1768	鉢	口径(23.0) 残高 5.4	口縁部は内側に大きく突出する。	ナデ(マメツ) ヨコナデ(マメツ)	暗褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎		97
1769	高坏	口径(27.4) 残高 5.3	口縁端部に２条の沈線。体部に稜をもつ。	ヨコナデ ミガキ→ヨコナデ	乳黄色 乳黄色	石(1~2)・長(1~4) ◎	黒斑	
1770	高坏	残高 9.4	脚部に３条、２条の沈線。	ミガキ(一部ナデ) (坏底)ミガキ (脚)ナデ(シボリ痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎		97
1771	高坏	底径(8.6) 残高 3.8	脚部片。円孔（φ５㎜）。端部に１条の凹み。	ヨコナデ ケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～6) ◎		97
1772	把手	残高 3.9	把手部。断面は扁平。	ナデ	乳黄色	石・長(1～3) ◎	黒斑	
1773	壺	残高 3.3	胴部片。凸帯１条、小さい楕円形浮文多数。	ハケ(一部ヨコナデ) ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1) ◎		97
1774	壺	残高 5.6	胴部片。凸帯３条。	ナデ ナデ	黄褐色 黄茶色	石・長(1～2) ◎		97
1775	壺	口径 18.5 残高 6.5	頸部に太い沈線１条。器壁が厚い。	(口)ヨコナデ (口頸)ハケ⑨本/1cm)(一部マメツ) ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～8) ◎		
1776	壺	口径(20.8) 残高 9.7	口縁端部に２条の沈線。頸部に刺突文。	ハケ→ヨコナデ (口)ミガキ(頸)ナデ	黒灰・淡褐色 黒灰色	石・長(1～5) ◎		
1777	壺	口径(9.8) 器高 14.7 底径 4.4	短く外反する口縁部。立ち上がりをもつ厚い平底。長球形の胴部。	(口頸)ヨコナデ (胴底)ハケ(4本/1cm)→ナデ (口頸)ヨコナデ (胴)ハケ→一部ナデ (胴底)ハケ(4本/1cm)	暗黄褐色 暗灰茶色	石・長(1～4) ◎	黒斑	97
1778	壺	底径(8.1) 残高 5.0	厚い平底。わずかに凹みをもつ。	(胴)ミガキ(マメツ) (底)ナデ マメツ	乳黄茶色 白黄色	石・長(1～2) ◎		
1779	壺	底径(9.2) 残高 3.4	平底。	マメツ ハクリ	淡黄褐色 淡黄色	石・長(1～5) 金 ◎		

ＳＲ１⑤区出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1780	壺	底径(7.2) 残高 3.7	平底。	胴ナデ(マメツ) 底ナデ ナデ(マメツ)	暗茶・褐色 黒灰色	石(1~3)・長(1) ◎		
1781	甕	底径 7.0 残高 4.1	くびれの上げ底。	胴上ミガキか 胴底ヨコナデ ナデ	暗茶色 暗茶色	石・長(1~6) ◎		
1782	高坏	底径(11.8) 残高(11.0)	脚部片。沈線文9条、矢羽根透し(未貫通)、凹線文3条。端部に1条の凹み。	杯ミガキ 脚ハケ 裾ヨコナデ 柱上シボリ痕 柱中ナデ 裾ヨコナデ	淡茶褐色 乳黄褐色	石・長(1~3) ◎		
1783	壺	口径(17.8) 残高 4.5	口縁端部に山形文。頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	口ハケ→ナデ 頸ナデ ハケ→ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) ◎		
1784	高坏	底径(14.2) 残高 10.2	裾部片。端部は大きく凹む。 裾部に円孔6ヶ(φ1.0cm)。	ミガキ(マメツ) 裾端ヨコナデ マメツ	黄白色 黄白色	石・長(1~2) 金 ◎		
1785	分銅形土製品	残存長 8.9 最大幅 11.0 厚さ 1.5	下半部のみの残存。	ナデ	黄褐色 黄褐色	砂 ◎		97

表91 ＳＲ１⑥区出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1786	壺	口径(13.3) 残高 5.8	口縁端部に2条の沈線。	ハケ→ナデ ナデ(工具痕)	乳灰茶色 乳灰茶色	石・長(1~2) 金 ◎		
1787	壺	口径(13.2) 残高 7.7	口縁端部に3条の沈線。 頸部に2条の沈線、刺突文列。	口端ナデ 口頸ハケ(3~4本/1cm) ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1~2) ◎		
1788	壺	口径(17.4) 残高 5.1	口縁端部に3条の凹線文、斜線文。 口縁上面に3条の沈線。	口ナデ 口頸ハケ ヨコナデ	淡赤褐色 淡灰茶色	石(1~4)・長(1) ◎		98
1789	壺	口径(19.2) 残高 1.8	口縁端部に2条1組の櫛描山形文。	ヨコナデ ナデ	乳褐灰色 乳褐灰色	密 金 ◎		98
1790	壺	残高 5.0	胴部片。2条の沈線、刺突文列。	ハケ(6~7本/1cm) ナデ	淡黄色 黄茶色	石・長(1) 金 ◎		98
1791	高坏	口径(13.8) 残高 5.9	口縁外面に4条の凹線文、刺突文列。	口ヨコナデ 坏底ハケ(9~10本/1cm) マメツ	橙茶色 橙茶色	石・長(1~3) 金 ◎		
1792	鉢	口径(13.4) 残高 5.3	稜をもって外反する口縁部。	口端ナデ 口頸工具痕(ヨコ) 胴ミガキ 口マメツ 頸胴ナデ	茶褐色 茶褐色	密(石・長1~3) ◎		98
1793	壺	口径(9.4) 残高 9.9	やや細長い口頸部。	ナデ(一部工具痕) 口ナデ(工具痕) 頸ナデ(一部ハケ)	乳黄茶色 乳茶色	石・長(1~2) 金 ◎		
1794	壺	残高 4.7	複合口縁。	頸ハケ 頸ハケ→ミガキ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~2) 金 ◎	赤色顔料(ベンガラ)	

表92　ＳＲ１最下層Ｂ出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1795	甕	口径(13.0) 残高 17.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端部に刻目。指頭押圧の刻目凸帯。	(口頸)ヨコナデ (胴)ミガキ (口頸)ヨコナデ (胴)ミガキ	暗灰褐色 淡灰褐色	石・長(1～4) ◎		
1796	壺	口径(31.6) 残高 2.8	口縁端部に山形文。	ヨコナデ ミガキ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		
1797	壺	口径(19.2) 残高 3.9	口縁端部に4～6条の櫛描山形文。口縁下端に刻目。	(口端)ナデ (口)ハケ(9本/1cm) ミガキ	暗褐色 暗茶褐・茶褐色	石・長(1～2) ◎		98
1798	壺	口径(21.4) 残高 2.7	口縁端部に山形文。	(口端)ヨコナデ (口)ナデ ミガキ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1799	壺	口径(19.4) 残高 4.7	内傾する直口口縁。外面に4条の沈線文。	マメツ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		98
1800	壺	残高 7.2	頸部に沈線4条以上、刻目。	(胴)ハケ ハケ→ヨコナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎		98
1801	壺	残高 2.5	胴部片。沈線3条、刻目。指頭押圧の刻目凸帯。	マメツ マメツ(ナデか)	乳褐色 淡灰黄色	石・長(1～2) 金 ◎		98
1802	高坏	底径(10.6) 残高 2.9	脚裾部片。裾部に凹線文3条。端部に1条の凹み。	ナデ ケズリ	乳黄・暗灰色 乳黄色	石・長(1) ◎		98
1803	壺	底径 4.5 残高 3.8	平底。	(胴)ハケ(6本/1cm) (底)ナデ ハケ	赤褐・淡白黄色 暗灰黄褐・黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	
1804	鉢	底径 3.5 残高 3.3	くびれの上げ底。	ヨコナデ ハケ(10本/1cm) (一部ナデ)	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
1805	鉢	口径 8.2 器高 7.4 底径 2.3	わずかに外反する短い口縁部。直線文、山形文。平底。	(口)ヨコナデ (胴)ケズリ(マメツ) (底)ヨコナデ (口)ヨコナデ (胴底)ナデアゲ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1～4) ◎	黒斑	98
1806	高坏	底径(15.3) 残高 3.4	脚裾部片。円孔(φ1.4cm)。	ハケ→ナデ ナデ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1807	壺	残高 1.6	複合口縁。上面に櫛描直線文5条以上。端面に竹管文(二重に)。	ナデ ハクリ(ハケ)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		98
1808	支脚	底径 11.6 器高 14.8	受部は「U」字状に傾斜している。	ナデ(指頭痕顕著・一部工具痕) ナデ	暗褐・黒茶色 暗褐・黒茶色	石・長(1～3) 金 ◎	黒斑	
1809	土製品	残高 1.6	多条の山形文、4条の櫛描直線文。端部に3条の沈線。	マメツ マメツ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～2) ◎		98
1810	ミニチュア	口径 2.9 器高 5.4 底径 1.6	完形品。壺のミニチュア品。平底。短く外反する口縁部。	ナデ(指頭痕) ナデ	淡茶灰色 淡褐・灰色	石・長(1) 金 ◎	黒斑	98
1811	高坏	底径 7.1 残高 5.4	脚部片。4条の凹線文。	(外)ヨコナデ (脚)マメツ (裾)ヨコナデ (外底)マメツ (杜上)ナデ (杜裾)ヨコナデ	黄白色 黄白色	密 ◎	黒斑	
1812	土製品	器高 3.9	器種不明。凹みをもつ。	ナデ(一部指頭痕)	茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		98

表93　ベルト・トレンチ出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1813	壺	残高 8.2	大型品頸部。3段に押圧された凸帯。	(口頭)工具痕→ヨコナデ (頸胴)ハケ→ヨコナデ ヨコナデ(一部ハクリ)	茶褐色 淡灰黄色	石・長(1～4) 金 ◎	上層	99
1814	壺	残高 10.8	胴部片。櫛描直線文14条以上。	ミガキ(ヨコ)→ナデ消シ ナデアゲ	淡黄色 暗灰黄茶色	石・長(1～3) ◎	黒斑 上層	99
1815	甕	底径 7.4 残高 4.7	くびれの上げ底。	ヨコナデ(マメツ) ナデ(マメツ)	灰黄色 灰茶色	石・長(1～3) 金 ◎	上層	
1816	鉢	口径(10.5) 残高 7.6	外傾直立する口縁部。口縁外面に2条の沈線。	(口頸)ヨコナデ→ハケ (胴)ハケ(工具痕有) (口)ヨコナデ (頸胴)ケズリ	乳茶・黄茶色 茶褐色	石(1～4)・長(1) ◎	上層	99
1817	鉢	底径 3.7 残高 3.6	くびれの上げ底。	ハケ→ナデ (底)ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～4) ◎	上層	
1818	鉢	底径 4.1 残高 2.3	くびれの上げ底。	ハケ(マメツ) (底)ナデ ナデ	乳灰黄色 灰黄色	密 砂 ◎	上層	
1819	高坏	残高 4.9	体部に稜をもつ。	(口)ハケ(8～9本/1cm) (坏底)ナデ ナデ(ややマメツ)	乳赤褐・乳茶色 乳茶色	石(1～2)・長(1) ◎	上層	
1820	甕	口径(15.7) 残高 2.0	口縁端部は外傾し面をなす。外来。	ヨコナデ ヨコナデ	白黄色 白黄色	密(石・長・1～2.5) 金 ◎	SR2・3	99
1821	壺	残高 8.4	外傾外反する口縁部。無文。	マメツ(ナデ) マメツ(一部ハケ→ナデ)	乳黄茶色 淡灰茶色	石・長(1～2) ◎	SR2・3	
1822	高坏	残高 6.7	柱部片。沈線9条、刺突文列。	マメツ (坏底)マメツ (脚)ナデ→マメツ	淡黄褐色 淡灰黄色	石・長(1～5) ◎	赤色顔料(ベンガラ) SR2・3	
1823	支脚	底径(7.0) 残高 6.9	わずかにひらく短い裾部。	(柱)ナデ→ナデ (裾端)ナデ ナデ	暗黄褐色 暗黄褐色	石・長(1～2) 金 ◎	SR2・3	
1824	支脚	底径(13.9) 残高 12.8	脚部片。ゆるやかにひろがる裾部。端部は面をなす。	(柱上)ナデ (柱裾)タタキ (柱上)ハケ(9～11本/1cm) (柱下)ナデアゲ (裾)ナデ	乳茶褐色 乳茶・灰色	石・長(1～2) ◎	SR2・3	
1825	支脚	口径 7.7 器高 5.9 底径 9.1	低脚。貫通孔(2.6～6.4cm)。	ナデ (脚)ナデ (裾)ハケ	茶褐・黄茶褐色 褐色	石・長(1～2) 金 ◎	SR2・3	99
1826	甕	口径(29.8) 残高 5.5	外反する口縁部。口縁端部は2条の沈線。	(口)ヨコナデ (頸胴)ハケ(工具痕有) ヨコナデ(マメツ)	茶褐・淡茶色 茶褐・淡茶色	密 ◎	黒斑 トレンチ	
1827	甕	口径(22.0) 残高 3.3	稜をもって外反する口縁部。口縁端はナデにより上方へ拡張。胴部に刺突文。	(口)ヨコナデ (頸胴)ハケ(マメツ) ナデ(指頭痕顕著)	茶褐色 茶褐色	密 ◎	黒斑 トレンチ	99
1828	ミニチュア	底径 2.3 残高 7.1	壺のミニチュア品か。平底。長胴、内傾する長い頸部。	ナデ ナデ	淡褐色 淡褐色	密 金 ◎	東壁 トレンチ	99

ベルト・トレンチ出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1829	壺	口径(16.0) 残高 7.7	口縁端部に刻目。頸部に指頭押圧の刻目凸帯。	(口端)ヨコナデ (口)工具痕→ヨコナデ (頸)ヨコナデ (口)ミガキ(ナデか) (頸)ナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～2) 金 ◎		
1830	鉢	口径 10.0 器高 8.2 底径(4.4)	直口口縁。口縁端部は丸い。 上げ底の底部。	(口)ヨコナデ (胴)ミガキ (底)ナデ (口)ヨコナデ (胴)ミガキ	淡黄褐色 淡黄褐色	長(1～2) ◎		
1831	壺	口径(35.8) 残高 7.5	口縁上面に羽状文状の刻目。 口縁部に4条の沈線。	(口端)ナデ (口)工具によるナデ (口端)ヨコナデ (口)工具によるナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～4) 金 ◎	黒斑	100
1832	壺	口径(25.6) 残高 4.9	口縁部に3条の沈線。半截竹管文列、山形文、半截竹管文列。	ヨコナデ ヨコナデ(一部ナデ)	淡灰黄・暗灰茶色 淡灰黄茶色	石・長(1～3) 金 ◎		99
1833	壺	口径(14.8) 残高 7.4	直線的に外傾して立ち上がる口縁部。	マメツ マメツ(ハケ)	茶褐色 乳黄茶色	石・長(1～3) 金 ◎		
1834	壺	口径(10.2) 残高 5.6	内湾して立ち上がる口縁部。斜格子目文の刻目凸帯。	(口)ハケ→ナデ (頸)ミガキ (口端)ハケ→ナデ (口)ハケ (頸)ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1) 金 ◎		
1835	壺	口径 21.2 残高 6.7	口縁端面に竹管文4ヶ1組が8組。頸部下端に刺突文列。	(口端)ナデ (口頸)ハケ(14～15本/1cm) (口)ミガキ (頸)ハケ→ミガキ	茶褐色 茶褐色	長(1～3) ◎		99
1836	壺	残高 7.1	頸部下端が強く締まる。大きく外反する口頸部。	(口)ハケ→ナデ (口頸)ハケ(9～10本/1cm) (胴)ミガキ→ナデ (口)ハケ(9～10本/1cm) (口頸)ハケ(5～6本/1cm) →ナデ (胴)ハケ(8本/1cm)	茶褐色 茶褐色	密(石・長1) ◎		99
1837	鉢	口径(25.0) 残高 8.5	ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は面をなす。	工具によるナデ (口)ヨコナデ (頸胴)ナデ	灰茶色 灰茶色	石・長(1～3) ◎		
1838	壺	底径 5.0 残高 5.4	突出する平底。	ミガキ ナデ	黄茶色 黒灰色	石・長(1～4) ◎	黒斑	
1839	壺	口径 9.3 残高 13.2	球形の胴部に、外傾外反する口頸部。土師器。	(口)回転ナデ (頸胴)ハケ(8本/1cm)(マメツ) (胴底)タタキ→ハケ→ミガキか (口)ヨコナデ (胴)指頭痕顕著(マメツ)	淡褐灰・淡黄灰色 淡褐灰色	石・長(1～2) ◎		100
1840	壺	口径(13.8) 残高 13.3	頸部に櫛描波状文4段(4条、4条、3条、4条)、竹管文。	(口)ヨコナデ (頸胴)ナデ (口端)ヨコナデ (口頸)ナデ(マメツ) (胴)ケズリ	淡灰褐色 淡灰褐色	石・長(1～4) ◎	Bベルト	100
1841	壺	残高 6.4	櫛描文タテ直線(3条)、ヨコ直線(2条)。	マメツ マメツ	乳茶色 淡灰茶色	石・長(1～2) ○	Bベルト	100
1842	壺	残高 5.5	胴部片。「M」字状凸帯。	ナデ(マメツ) マメツ	黄茶・暗灰色 淡灰茶色	石(1) ◎	Bベルト	100
1843	鉢	口径(9.0) 器高 5.9 底径(2.9)	立ち上がりをもつ上げ底。直口口縁。 口縁端部は丸い。	指頭痕顕著 ナデ→ハケ (底)マメツ	暗褐色 淡黄茶褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑 Bベルト	
1844	ミニチュア	残高 6.3	胴部片。球形の胴部。 頸部は強くしまる。	工具によるナデ ナデ	黄褐・暗灰色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	黒斑 Bベルト	
1845	壺	底径 3.2 残高 5.3	立ち上がりをもつ平底。	ナデ ハケ(13本/1cm)	乳黄色 乳黄色	密(石・長1) 金 ◎	黒斑 Bベルト	
1846	鉢	底径 3.9 残高 5.9	くびれの上げ底。	ナデ ミガキ	淡橙褐色 淡橙褐色	密 金 ○	黒斑 Bベルト	

ベルト・トレンチ出土遺物観察表 土製品 (3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1847	高坏	残高 2.9	体部に丸みのある稜をもつ。	ハケ→ミガキ(マメツ) ミガキ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ○	トレンチ	
1848	蓋	底径(10.6) 器高 3.9	丸く突出するつまみ部。円孔2ヶ1組。	ハケ(一部ナデ) 工具によるナデ	淡白黄褐色 白灰黄色	石・長(1～5) ◎	トレンチ	100

表94 第Ⅶ層ピット(弥生)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1849	壺	口径(31.5) 残高 3.8	複合口縁壺の接合部。9条の櫛描波状文と「S」字状の浮文を施す。接合部上面に7条の櫛描波状文を施す。	ヨコナデ ハクリ	暗褐色 淡黄灰色	石・長(1～3) 金 ◎	SP318	101
1850	壺	残高 28.7	扁球形の体部。底部は平底。頸部は外反し、頸体部境に断面方形の凸帯を貼付け、凸帯上に斜格子文を施す。	頸ミガキ 体上ミガキ 体下タタキ→ミガキ 頸ナデ 体ハケ	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎	SP766 黒斑	101
1851	甕	口径(14.1) 残高 23.5	底部欠損。「く」の字状口縁。口縁端部は尖り気味。体部の張りは弱く、長胴である。	タタキ 口ハケ(7本/1cm) 体ハケ→ナデ	黒褐色 黄灰色	石・長(1～5) ◎	SP766	101
1852	高坏	口径(19.5) 残高 5.5	坏部は直線的に立ち上がり、屈曲した後、口縁部は内傾する。口縁外面に5条の凹線文を施す。	口ヨコナデ 体ミガキ 口ヨコナデ 体ハケ→ミガキ	淡褐色 淡黄褐色	石・長(1～3) ◎	SP356 黒斑	101
1853	高坏	残高 3.8	坏部小片。口縁端部は欠損。口縁部は口縁接合部より大きく外反する。	ミガキ ハケ→ミガキ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～2) 金 ◎	SP449	
1854	高坏	底径(22.9) 残高 2.8	裾部中位に径9mm大の円孔を穿つ(焼成前)。屈曲部に2ヶ1対の半截竹管文を施す。	ハケ→ミガキ ハケ→ナデ	淡褐色 淡茶褐色	石・長(1～4) ◎	SP444	101
1855	器台	底径(15.7) 残高 16.0	柱部上位に櫛描沈線文4条、裾端部及び端面に4条、6条の沈線文を施す。柱部下位に上下2段に山形文を施す。	柱ミガキ 脚ヨコナデ ナデ	淡黄褐色 淡褐色	石・長(1～7) 金 ◎	SP667 黒斑	101
1856	支脚	口径(6.7) 底径 7.7 器高 11.4	中空。受・脚部端面をナデにより「コ」字状となす。口径＜底径。	受タタキ 脚ナデ 受ハケ 脚ナデ	淡褐色 淡黄褐色	石・長(1～5) ○	SP152	102
1857	支脚	器高 5.6	台形状を呈する。中央部が上下面共に凹む。	ナデ	淡黄褐色	石・長(1) 金 ◎	SP355	102
1858	支脚	底径 6.7 残高 3.3	台形状の支脚。下面中央部が直径2.2cmの大きさで凹む。側面は面取りされる。	ナデ	乳褐色	石・長(1) 金 ◎	SP382	102
1859	支脚	底径 6.4 器高 2.9	台形状の支脚。上面中央部径2.1cmの大きさで凹み下面で径2mm大の孔をもつ。	ナデ	茶褐色	石・長(1～3) 金 ◎	SP344	

表95 SB3出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1860	甕	口径(15.3) 残高 3.3	「く」の字状口縁。口縁端部は外反し、端面は尖り気味に仕上げる。頸部内面に弱い稜あり。	マメツ マメツ	乳黄橙白色 乳黄橙白色	石・長(1) ○	下層	102
1861	甕	口径(12.2) 残高 3.8	「く」の字状口縁。口縁部はやや内湾する。口縁端部は尖り気味に仕上げる。頸部内面に稜あり。	ハケ(11本/1cm) ハケ(12本/1cm)	乳黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	下層	

ＳＢ３出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1862	甕	残高 2.7	肩部片。頸部に弱い稜をもつ。外面に3条の波状文を施す。	ハケ ハケ	淡黄色 淡黄褐色	石・長(1～2) ◎		102
1863	甕	口径(11.1) 残高 3.1	口縁部は短く外反し、口縁端部は「コ」字状に仕上げる。	ハケ ハケ(指頭痕)	灰黄色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1864	壺	口径(18.4) 残高 2.2	口縁部はやや内傾する。口縁端部は内傾する凹面をなす。口縁部外面に波状文を7条施す。	ハケ ヨコナデ(一部ハケ)	黄茶褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1865	壺	残高 2.6	複合口縁壺。口縁部外面に櫛描きの波状文を施す。	ナデ マメツ	黄茶色 黄灰色	石・長(1～3) ◎		
1866	壺	残高 4.0	複合口縁壺。口縁屈曲部に擬口縁を看取。	ハケ→ヨコナデ ハケ→ナデ	黄橙色 黄橙色	密 石・長(1) ◎		
1867	壺	残高 8.7	扁球形の体部。頸部にヘラによる3条の沈線文、体部上位に1条の沈線文を施す。	(体)ナデ (体底)ヘラ削り ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		102
1868	鉢	口径(20.8) 残高 6.7	外反する口縁部。口縁端部は先細りする。頸部内外面共に弱い稜あり。	ハケ(9～10本/1cm)→ヨコナデ (口)ハケ (体)ハケ→ヘラミガキ	茶褐色 淡黄色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1869	鉢	口径(15.0) 残高 2.7	内湾する口縁部。口縁端部付近でやや外反し、端面に1条の沈線文が巡る。	ヨコナデ ナデ	黄橙色 黄橙色	密 ◎		
1870	壺	底径(6.5) 残高 4.1	平底。体部は斜め上方に直線的に立ち上がる。	ハケ ナデ	黄茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1871	壺	底径 2.2 残高 2.0	平底の底部。	マメツ マメツ	灰褐色 灰褐色	石・長(1) ◎	下層	
1872	支脚	残高 9.8	受部は欠損している。底部内面に細い棒状の工具で突きさした痕跡がみられる。	指頭痕顕著	灰黄色 灰黄色	石・長(1～3) ◎	黒斑	102

表96 ＳＢ16出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1873	甕	口径(15.0) 残高 17.4	ゆるやかに折れ曲がる口縁部。口縁端部は「コ」字状に丸く仕上げる。内面に弱い稜をもつ。	ハケ (口)ハケ (体)ヘラケズリ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着	102
1874	甕	口径(17.0) 残高 13.0	「く」の字状口縁。口縁部はやや外反し口縁端部は先細りする。器表面は凹凸が著しい。	(口)ハケ→ナデ (体)ハケ (口)ナデ (口頸)ハケ (体)ヘラケズリ	暗灰色 黄灰褐色	石・長(1～5) ◎	煤付着	102
1875	甕	口径(16.2) 残高 6.1	「く」の字状に折れ曲がる口縁部。口縁端部は「コ」字状に仕上がる。内面に弱い稜あり。	(口)ヨコナデ (体)ハケ (口)ヨコナデ (体)ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1876	鉢	口径(22.2) 残高 7.4	体部は内湾して立ち上がる。口縁端部は丸く仕上げる。	ハケ ハケ	乳黄褐色 乳茶褐色	石・長(1～3) ◎		
1877	鉢	口径(18.0) 残高 4.1	内湾する体部。口縁部は直立気味に立ち上がり、端部は丸く仕上げる。	マメツ ヘラミガキ	橙色 赤橙色	石・長(1) 金 ◎		
1878	甑	残高 4.2	甑の把手か。	ナデ ナデ	暗灰褐色 褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	

ＳＢ16出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1879	壺	底径 1.2 残高 2.0	突出する平底の底部。体部は内湾して立ち上がる。	ミガキ マメツ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
1880	甕	底径 1.5 残高 1.6	平底の底部。内面に指頭痕を残す。	タタキ ナデ	黄褐色 乳黄褐色	石・長(1～2) ◎	黒斑	
1881	坏蓋	口径(11.2) 残高 3.5	やや扁平な天井部。断面三角形の稜をもち、口縁部は内湾する。口縁端部は内傾する。	㊤回転ヘラ削り ㊐回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		102
1882	坏身	口径(12.4) 残高 3.7	たちあがりは内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部はやや上外方のにのびる。床面出土品	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	石・長(1～3) ◎		

表97 ＳＢ４出土遺物観察表 土製品 (1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1883	坏蓋	口径(13.0) 残高 2.7	天井部と口縁部の境界は段により稜となす。口縁部は直立して下がり端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
1884	坏蓋	口径(12.8) 残高 3.5	天井部と口縁部の境界に段をもつ。口縁部はやや内湾し、端部は尖り気味に丸い。	㊤回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・石(1) ◎		
1885	坏蓋	口径(11.6) 残高 2.9	高さのある天井部から段をなして屈曲する。口縁部は直立して下がり端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎		
1886	坏蓋	口径(11.4) 残高 2.5	天井部から段をなして口縁部に下がる。口縁部はわずかに内湾し、端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
1887	坏蓋	口径(11.6) 残高 2.3	天井部と口縁部の境界は不明瞭。口縁部は直立して下がり、端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ◎		
1888	坏蓋	口径(11.4) 残高 3.2	天井部と口縁部の境界は不明瞭な段をなす。口縁部は外傾して下がり、口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1) ◎		
1889	坏蓋	口径(12.2) 残高 3.7	扁平な天井部からなだらかに下がり口縁端部は尖り気味に丸い。 天井部に浅い凹線状の凹みあり。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 白灰色	長(1) ○		103
1890	坏蓋	口径 11.6 器高 4.2	扁平な天井部。口縁部はやや内湾し、口縁端部は尖り気味に丸い。	㊤回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ ㊤ナデ ㊐回転ナデ	灰色 青灰色	長(1) ○		103
1891	坏蓋	口径(13.0) 残高 3.1	小片。天井部と口縁部を分ける稜は消失する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
1892	坏蓋	口径(12.0) 残高 3.8	丸みのある天井部。なだらかに口縁部に下がり、口縁部はやや内湾する。 口縁端部は尖り気味。	㊤回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ 回転ナデ	灰色 白灰色	石(1) ○		
1893	坏身	口 径(11.5) 受部径(13.8) 残 高 3.6	たちあがりは長く内傾し、端部は内傾する。受部はやや上外方にのび受部端は沈線状の凹みあり。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
1894	坏身	口 径(11.0) 受部径(13.4) 残 高 3.6	たちあがりは長く内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部は上外方にのびる。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1～2) ◎		
1895	坏身	口径 10.9 器高 3.8 稜径 13.1	たちあがりは短く内傾し、端部付近で直立する。端部は尖り気味に丸い。 受部は比較的長く上方にのびる。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ ㊎ナデ	青灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		103

ＳＢ４出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1896	坏身	口径(11.2) 受部径(13.3) 器高 3.3	たちあがりは短く内傾する。受部は上外方にひねり出されている。底部は平底風。	マメツ ㊀回転ナデ ㊁ナデ	灰色 青灰色	密・長(1) ○		
1897	坏身	口径(11.4) 稜径(13.8) 残高 3.4	たちあがりは短く内傾し、端部は尖る。受部は太くやや上外方にのびる。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色・暗灰色 灰色	長(1) ○		
1898	坏身	口径(10.5) 受部径(12.8) 残高 2.0	たちあがりは短く内傾し、端部は尖る。 受部は水平にのび受部端に沈線状の凹みが巡る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 長(1) ○		
1899	高坏	口径(12.2) 脚基部径 3.0 底径(8.8) 器高 7.7	無蓋高坏。椀形の坏部。口縁部は直立し、端部は丸い。低脚で脚端部は下方へ屈曲する。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	石・長(1～2) △		103
1900	高坏	口径(12.4) 残高 4.7	無蓋高坏の坏部。口縁部はやや内湾し、端部は丸く仕上げる。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り ㊀回転ナデ ㊁ナデ	白灰色 白灰色	石(1～2) ○		103
1901	高坏	基部径 4.4 残高 3.5	坏部及び脚端部は欠損。低脚。 脚部は大きく外反する。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		
1902	高坏	基部径 3.3 残高 7.1	脚部。脚基部は比較的細く、脚部はラッパ状に開き脚部中位に1条の凹線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 白灰色	石(1～2) ○		103
1903	高坏	脚基部径 2.3 残高 5.7	脚基部は細い。脚部はラッパ状に開き、脚中位に2条の沈線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
1904	高坏	底径(8.3) 残高 1.0	脚部小片。脚端部は上方へ屈曲する。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密 ○		
1905	高坏	底径(10.2) 残高 2.3	脚端部付近で外方に大きく開く。 脚端部は上下にやや拡張する。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 暗灰色	長(1) ○		
1906	高坏	底径(10.8) 残高 2.1	脚部は大きく外反し端部は下外方へ屈曲する。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 白灰色	密 石(1) ○		
1907	高坏	底径(11.6) 残高 1.9	脚端部付近で大きく外方へ開き、端部は下外方へ屈曲する。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 白灰色	長(3) ○		
1908	高坏	底径(10.8) 残高 1.7	脚部は外方へ開き、脚端部は下外方へ屈曲する。	回転ナデ 回転ナデ	白灰色 灰色	密 ◎		
1909	高坏	底径(10.9) 残高 1.1	脚部は外反し、脚端部は下外方へ屈曲する。端面は凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		
1910	鏃	頸基部径(4.5) 残高 8.2	扁球形の体部。体部上位に径1.2cm大の円孔を穿つ。	㊀回転ナデ ㊁回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色・暗灰色 青灰色	長(1～2) ◎		
1911	鏃	頸基部径 3.0 体部最大幅 9.0 残高 9.5	口縁部は欠損。頸部はラッパ状に開き中位に浅い沈線が1条巡る。扁球形の体部中位に径1.2cm大の円孔を穿つ。	㊀頸・体㊁回転ナデ ㊂ヘラ削り 回転ナデ	灰色・青灰色 灰色	長(1) ◎		103
1912	鏃	頸基部径(3.2) 残高 11.4	口縁部は欠損。頸部は外反し基部は比較的細い。頸部中位に1条、体部中位に2条の沈線あり。径1.2cm大の円孔あり。	㊀頸・体㊁回転ナデ ㊂ヘラ削り 回転ナデ	青灰色・灰色 青灰色	密 石・長(1～2) ◎		103
1913	提瓶	頸基部径(5.7) 残高 4.1	提瓶か？。頸部は外反する。体部外面に回転カキ目調整の痕跡あり。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ○		

ＳＢ４出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1914	平瓶	口径(6.9) 頸基部径(4.6)	平瓶の口頸部。頸部は外傾し、口縁部は内湾する。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	暗灰色・褐灰色 暗灰色	長(1) ◎		
1915	壺	頸基部径(5.6) 残高 5.5	頸部は外反する。肩部の張りは強い。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 長(1) ◎	自然釉	
1916	蓋	口径(10.8) 残高 2.9	壺の蓋。平らな天井部から口縁部に下がり、端部付近で屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 青灰色	長(1) ◎		104
1917	壺	口径(7.2) 器高 8.0	短頸壺。口縁部は直立し、端部は尖り気味に丸く仕上げる。体部最大径は中位にある。	口・体 回転ナデ 底 回転ヘラ削り 口・体 回転ナデ 底 ナデ	灰色・暗灰色 青灰色	長(1) ◎		104
1918	壺	口径 8.4 器高 12.2	完形品。口縁端部に凹線状の凹みあり。半球形の体部。肩部に刺突列点文を施す。 体部中位に回転カキ目調整を施す。	口・体 回転ナデ 底 回転ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～3) ◎	ＳＫ10	104
1919	壺	口径(21.4) 頸基部径(12.4) 残高 22.0	広口壺。口縁下に凸帯が巡る。頸部外面に波状文と2条の沈線が2段に施される。	口 回転ナデ 体上 回転ナデ 体下 平行叩き 口 回転ナデ 体上 回転ナデ 体下 円孤叩き	褐灰色 青灰色	長(1～2) ○		104
1920	甕	口径(16.2) 残高 3.9	口縁部は短く外反し、端部は珠玉状に丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石(1) ○		
1921	甕	口径(17.8) 残高 2.2	口縁部は外反し、口縁下に1条の凸帯が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 石(1) ◎		
1922	甕	口径(26.0) 残高 8.2	口縁部は外反し、口縁端部は上方に拡張する。口縁下に1条の凸帯が巡る。頸部中位に2条の沈線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		
1923	甕	口径(26.2) 残高 2.8	小片。口縁部は外反し、端部は先細りする。	口 ハケ(指頭痕) 口 ハケ	淡茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1924	甕	口径(14.6) 残高 1.9	口縁端部内面はナデにより凹む。	ヨコナデ ヨコナデ	暗茶褐色 黒茶褐色	石・長(1) ◎		
1925	甕	残高 5.7	口縁部は欠損する。「く」の字に折れ曲がる。頸部外面に弱い稜あり。	ハケ(5本/1cm)→ナデ 口 ハケ 体 ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(2～5) ◎		
1926	甕	口径(16.0) 残高 4.4	内湾する口縁部。口縁端部は丸く仕上げる。	ヨコナデ ヨコナデ	灰茶褐色 暗褐色	石・長(1～3) ◎		104
1927	甑	口径 24.6 残高 4.5	口縁部は直立して立ち上がる。端部はわずかに内傾する。	口上 ヨコナデ 口下 ハケ ハケ(8～9本/1cm)	淡黄茶色 淡黄茶色	石・長(1～3) ◎		
1928	甑	口径(29.2) 残高 5.4	口縁部はやや内湾気味に立ち上がる。 端部はわずかに内傾する。口縁外面にヘラによる凹みあり。	口上 ヨコナデ 口下 ハケ(5本/1cm) ハケ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1～2) ◎		
1929	椀	口径(14.2) 残高 6.5	体部は内湾し口縁端部は内傾する面をなす。体部外面にヘラによる沈線あり(記号か)。	ハケ(8本/1cm) 口 ヨコナデ 体 ハケ(10本/1cm)	淡茶色 淡茶色	石・長(1～2) 金 ◎		104
1930	椀	口径(14.6) 残高 5.3	体部は内湾し、口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	口 ヨコナデ 体 ミガキ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1) ◎		
1931	不明	残高 4.6	体部小片。中央に縦方向の細沈線、左側に9本の細沈線、右側に左側よりやや太めの細沈線を施す。	ハケ ハケ	淡黄灰色 茶灰色	石・長(1～3) ◎		104

表98　ＳＢ４出土遺物観察表 ガラス製品

番号	器種	残存	色	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
1932	ガラス玉	完形	濃緑色	1.0	1.0	0.72	2.00	ＳＫ10	104
1933	ガラス玉	完形	濃緑黄色	1.1	1.0	0.7	1.95	ＳＫ10	104

表99　ＳＢ19出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1934	坏	口径(14.7) 底径(9.5) 器高 4.8	高台の付く坏。体部は直線的に立ち上がる。高台は体底部の境界より内側に付く。	回転ナデ ㊐回転ナデ ㊎ナデ	青灰色 淡灰色	密 ◎		
1935	高坏	脚基部径 3.7 残　高 9.7	脚部はラッパ状に外反する。脚中位に2条、脚下位に1条の凹線が巡る。	回転ナデ ナデ	灰色 青灰色	石・長(1～2) ◎	自然釉	
1936	高坏	口　径(13.4) かえり径(11.7) 残　高 3.4	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味。受部は水平にのびる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密・長(1) ◎	ＳＰ344	
1937	高坏	脚部径(8.1) 残　高 3.4	低脚。脚部は外反し、端部は下外方へ屈曲する。端面は凹面をなす。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ○	ＳＰ344	
1938	鉢	口径(13.0) 残高 5.8	頸部は直線的に立ち上がり、口縁部は内湾する。口縁端部は内傾する。 頸部外面に回転カキ目調整を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ344	
1939	甕	口径(17.0) 残高 3.8	口縁部は外反し、口縁端部を内方に拡張する。頸部内面に弱い稜あり。	ヨコナデ ヨコナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～3) 金 ◎		
1940	鉢	底径 4.7 残高 5.5	底部は上げ底。体部は内湾気味に立ち上がる。	㊍ナデ ㊎ナデ(指頭痕) ㊍ハケ(5本/1cm) ㊎ナデ	淡黄茶色 灰色・乳白色	石・長(0.1～2) 金 ◎		

表100　ＳＢ14出土遺物観察表 土製品

(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1941	坏蓋	口径10.2 器高 3.6	丸みのある天井部からなだらかに下がり稜をなして口縁部は垂下する。口縁端部は尖り気味に丸く仕上げる。	㊎回転ヘラ削り ㊐回転ナデ 回転ナデ	灰色 乳灰色	石・長(1～2) ◎		105
1942	坏蓋	口径(10.6) 残高 3.3	天井部と口縁部を分ける稜は不明瞭な段である。口縁端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
1943	坏身	口径(11.6) 残高 2.0	たちあがりは短く内傾し、端部は丸く仕上げる。受部は太く上方に短くのびる。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		
1944	坏身	口径(10.7) 残高 2.7	たちあがりは低く内傾する。端部は尖り気味である。受部はやや上方にのびる。器壁厚い。	㊐回転ナデ ㊎回転ヘラ削り 回転ナデ	黄灰色 黄灰色	密 金 ◎		
1945	坏身	口　径(9.9) 受部径(12.1) 残　高 2.4	たちあがりは内傾した後直立する。受部は上方にひねり出される。	回転ナデ 回転ナデ	黄灰色 黄灰色	密 ◎		
1946	坏身	口　径(11.4) 受部径(13.6) 残　高 2.2	たちあがりは低く内傾し、端部は尖る。受部は上外方に長くのびる。器壁は薄い。	回転ナデ 回転ナデ	淡青灰色 淡青灰色	密 ◎	自然釉	

ＳＢ14出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1947	高坏	脚基部径 3.7 残 高 4.1	低脚の高坏の脚部。脚部は大きく外反する。	回転ナデ ナデ	淡灰色 乳灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
1948	高坏	脚基部径 3.6 残 高 3.6	低脚。脚部は外反する。	回転ナデ 回転ナデ	淡黄灰色 乳黄灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
1949	甕	口径(16.1) 残高 3.0	口縁部は外反し、口縁端部内面は肥厚する。	回転ナデ 回転ナデ	淡灰色 淡灰色	密 ◎		
1950	甕	口径(17.8) 残高 2.9	土師器甕の口縁部。内湾し、口縁端部は内傾する面をなす。	タテハケ ヨコハケ	黒褐色 黒褐色	石・長(1～3) ◎		
1951	甕	口径(26.2) 残高 4.1	口縁部小片。口縁端部はわずかに内傾する凹面をなす。	ナデ ハケ	暗茶色 暗茶色	石・長(1～8) 金 ○		
1952	椀	口径(15.2) 残高 4.4	体部は内湾し口縁端部は内傾する面をなす。	㊐不明 ㊍ハケ マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～2) 金 ◎		

表101 ＳＢ25出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1953	坏身	口径(11.0) 残高 2.4	たちあがりは短く内傾し、端部は尖る。受部は短く水平にのびる。受部端に沈線状の凹みあり。器壁厚し。	回転ナデ 回転ナデ	乳黄橙色 乳黄橙色	密 ◎		
1954	坏	底径(8.8) 残高 2.3	高台の付く坏。高台は体部と底部の境界付近に付く。体部は直線的に立ち上がる。	回転ナデ 回転ナデ	黄灰色 黄灰色	密 ◎		
1955	甕	口径(18.3) 残高 4.4	頸部は外反し、口縁端部は下方に拡張される。端面はわずかに凹む。頸部外面に回転カキ目調整を施す。	回転ナデ 回転ナデ	黄灰色 灰色	石・長(1～2) ◎		
1956	坏	口径(18.1) 残高 2.2	土師器の坏。小片。口縁部内面に凹線状の凹みが巡る。体部は内湾気味。	ヨコナデ ヨコナデ	淡黄茶色 淡黄茶色	密 ◎		
1957	坏	口径(16.8) 残高 2.2	体部は内湾し、口縁部はやや外反する。 口縁端部内面に凹線状の凹みあり。	ヨコナデ ヨコナデ	黄橙色 黄橙色	石・長(1) ◎		

表102 ＳＫ15出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1958	坏蓋	底径(12.0) 残高 4.3	丸みのある天井部からなだらかな弧を描き、口縁部は垂下する。端部は丸く仕上げる。天井部外面にヘラ切り痕を残す。	㊎回転ヘラ削り⅓ ㊐回転ナデ ㊎ナデ ㊐回転ナデ	淡灰色 淡黄灰色	密 ◎		105
1959	坏身	口 径(11.3) 受部径(13.8) 残 高 1.8	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味に仕上げる。受部は比較的太く、上外方にひねり出される。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 石・長(1～2) ◎		
1960	甕	口径(23.0) 残高 4.0	口縁部は「く」の字に屈曲し、外反する。口縁端部は丸くおさめる。頸部内面にわずかに稜あり。	ナデ ナデ	灰黄褐色 灰黄褐色	石・長(1～5) ◎		
1961	甕	口径(23.8) 残高 3.7	口縁部は「く」の字に屈曲し、外反する。 口縁端部は外側にわずかに肥厚し尖り気味に丸くおさめる。	ヨコナデ ヨコナデ	褐色 褐色	密 砂 ◎		

表103　ＳＤ５出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1962	坏蓋	口径(16.0) 残高 2.9	小片。天井部と口縁部を分ける稜は凹線により表現される。口縁端部は面取りされ、刻み目を施す。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎		105

表104　第Ⅶ層ピット(古墳)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1963	坏蓋	口径 16.1 残高 4.0	口縁部は内湾して下がり、端部は内傾する凹面をなす。断面三角形の稜をもつ。	㊦回転ヘラ削り⅓ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ61	105
1964	坏蓋	口径 11.1 残高 3.6	扁平な天井部からなだらかに口縁部に下がり、口縁部は垂下する。端部は丸く仕上げる。天井部外面にヘラ切り痕を残す。	㊦回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ508	
1965	坏身	口径 11.4 器高 4.8	たちあがりは内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部はやや上外方にのびる。底部外面にヘラによる線刻あり(記号か？)	㊀回転ナデ ㊇回転ヘラ削り½ ㊀回転ナデ ㊇回転ナデ(一部ナデ)	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ747	
1966	坏身	口径(14.1) 残高 4.5	たちあがりは内傾し、端部は内傾する凹面をなす。受部は水平にのびる。受部端に沈線状の凹みあり。	㊀回転ナデ ㊇回転ヘラ削り½ 回転ナデ	青灰色 灰色	密 ◎	ＳＰ747	105
1967	甕	口径(20.8) 残高 6.0	口縁部は外反し、端部は丸く仕上げる。口縁下に丸みのある断面三角形状の凸帯を貼付する。	回転ナデ(カキ目調整) 回転ナデ	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ747	105
1968	甕	口径(19.7) 残高 9.4	口縁部は外反し、端部は上下方に拡張する。	㊀回転ナデ ㊄カキ目→叩き ㊀回転ナデ ㊄円弧叩き	青灰色 青灰色	密 ◎	ＳＰ747	105
1969	紡錘車	口径 2.5 底径 3.2 器高 2.5	土製の紡錘車。台形状を呈し径6㎜大の円孔を穿つ。	ナデ	淡褐色	石・長(1～3) 金 ◎	ＳＰ747	105
1970	甑	口径(18.8) 残高 9.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁部は外反する。端部は丸く仕上げる。2次焼成痕あり。	㊀ヨコナデ ㊄不明 ㊀ヨコナデ ㊄ケズリ	灰赤褐色 灰黄褐色	石・長(1～8) 金 ◎	ＳＰ388	105
1971	鉢	口径(9.5) 底径 2.5 器高 7.1	½の残存。口縁部は直立気味で口縁端部は先細りする。内外面共に指頭痕を残す。	ナデ ナデ	灰黄褐色 灰黄色	石・長(1～4) 金 ◎	ＳＰ364	105
1972	高坏	底径(11.2) 残高 7.3	三角錐状の柱部。脚裾部は「ハ」の字状に外反し、端部は丸く仕上げる。	㊁中ハケ ㊁下ヨコナデ ㊁中ケズリ ㊁下ナデ	乳茶褐色 乳茶褐色	石・長(1～2) ◎	ＳＰ364	

表105　ＳＫ14出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1973	坏蓋	口径(14.6) 残高 1.9	丸みのある天井部からなだらかに下がり、口縁部は下方へ屈曲す。口縁端部は尖り気味に仕上げる。	㊦回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰白色	密・長(1) 黒砂粒 ◎		
1974	坏蓋	口径(14.8) 残高 1.4	丸みのある天井部から口縁部付近で段をなす。口縁部は下内方へ屈曲し、端部は尖り気味に仕上げる。	㊦回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	青明灰色 青明灰色	密・長(1) ◎		106
1975	坏蓋	口径(14.6) 残高 1.5	丸みのあるやや扁平な天井部。口縁部付近で段をなし、口縁部は下外方へ屈曲。口縁端部は丸い。	㊦回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	青明灰色 灰白色	密・長(1～2) ○		
1976	坏蓋	口径(14.8) 残高 0.8	扁平な天井部。口縁部付近でわずかに段をなす。口縁部は下方へ屈曲し、端部は丸く仕上げる。	㊦回転ヘラ削り ㊀回転ナデ 回転ナデ	青明灰色 青明灰色	密・長(1) 黒砂粒 ◎		

ＳＫ14出土遺物観察表 土製品

(2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
1977	坏蓋	口径(11.8) 残高 1.4	やや丸みのある天井部から口縁部付近でわずかに段をなす。口縁部は下方へ屈曲。端部は丸い。	㊦回転ヘラ削り ㊐回転ナデ 回転ナデ	青明灰色 青明灰色	密・長(1) ◎	自然釉	106
1978	坏蓋	口径(17.6) 残高 1.8	丸みのある天井部。口縁部付近で段をなす。口縁部は下内方へ強く屈曲し、端部は丸く仕上げる。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密 ◎		
1979	坏	口径(15.6) 底径(11.5) 残高 3.2	無台坏。体部は直線的に立ち上がり、口縁部は先細りする。底部は平底。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り→ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(2) ◎		
1980	坏	口径(17.4) 底径(13.8) 残高 3.4	無台坏。体部は直線的に立ち上がる。 口縁部はやや外反し、端部は丸く仕上げる。底部は平底。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り→ナデ ㊐回転ナデ ㊦ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1～3) ◎		106
1981	坏	口径(18.0) 底径(13.4) 残高 3.1	小片。体部は直線的に立ち上がり、口縁部は先細りする。	回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1～2) ◎		
1982	坏	底径(10.4) 残高 2.6	有台坏。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は丸く仕上げる。高台は体底部境よりやや内側につく。	回転ナデ 回転ナデ	青灰色 青明灰色	密・長(1～2) ◎		
1983	坏	口径(17.7) 底径(13.4) 器高 4.8	有台坏。体部は内湾し、口縁部は外反する。端部は先細りする。高台は体底部境付近につく。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り 回転ナデ	青明灰色 青明灰色	密・長(1) ◎		
1984	坏	口径(13.2) 底径(9.2) 残高 3.5	口縁部は欠損。体部は直立気味に立ち上がる。高台は体底部境よりやや内側につく。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り 回転ナデ	青明灰色 青明灰色	密 黒砂粒(1) ◎		
1985	蓋	口径(26.3) 残高 2.5	皿の蓋。丸みのある天井部からなだらかに下がり、口縁部は下内方へ屈曲する。端部は丸く仕上げる。	㊦回転ヘラ削り ㊦回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1) ◎		
1986	蓋	口径(25.2) 残高 1.2	つまみは欠損。やや扁平な天井部。口縁部は下内方へ強く屈曲する。口縁端部は丸く仕上げる。	㊦回転ヘラ削り ㊐回転ナデ ㊦ナデ ㊐回転ナデ	灰色 灰色	密 黒砂粒 ◎		106
1987	皿	口径(22.1) 底径(17.8) 残高 4.5	有台皿。体部は直線的に立ち上がり、口縁部はわずかに外反する。端部は丸く仕上げる。高台は直立気味につく。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1～2) ◎		106
1988	皿	口径(18.0) 底径(16.0) 残高 1.5	体部は直線的に立ち上がる。口縁端部は丸く「コ」字状に仕上げる。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り→ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1) ◎		106
1989	皿	口径(13.3) 底径(11.4) 残高 1.4	底部は平底。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は「コ」字状に仕上げる。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り→ナデ ㊐回転ナデ ㊦ナデ	青明灰色 青明灰色	密・長(2) ◎		
1990	皿	口径(17.0) 底径(14.4) 残高 1.5	小片。体部は直線的に立ち上がる。口縁端部はわずかに内傾する面をもち。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰白色	密・長(1) ◎		
1991	皿	口径(16.6) 底径(14.3) 残高 1.3	小片。体部はやや外反し、口縁端部はわずかに内傾する面をもつ。	㊐回転ナデ ㊦回転ヘラ削り→ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	密・長(1～3) ◎		
1992	鍋	口径(22.4) 残高 5.9	口縁部はやや内湾し、口縁端部で面をもつ。頸部は稜をなす。	㊐ヨコナデ ㊧ハケ(3～4本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊧ハケ	赤橙色 黄橙色	石粒(1～5) ◎		
1993	鍋	口径(21.6) 残高 5.8	口縁部は中位で内湾する。口縁端部は平坦面をなす。頸部は段をなして屈曲する。	㊐ヨコナデ ㊧ハケ(4本/1cm) ㊐ヨコナデ ㊧ナデ	黄褐色 黄橙褐色	石粒(1～5) ◎		
1994	皿	口径(17.3) 底径(15.2) 残高 1.7	体部はやや内湾し、口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底風。	㊐ヨコナデ ㊦ナデ ヨコナデ	赤褐色 赤橙色	白色粒を弱干含むがかなり精良 ◎		

表106　第Ⅶ層(縄文)出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1995	深鉢	口径(18.6) 残高 7.9	粗製深鉢。胴部で一度屈曲する。口縁部欠損。外面に巻貝条痕が残る。	ナデ ナデ	黄褐色 黒褐色	石・長(1) 金 ◎		106
1996	深鉢	口径(26.4) 残高 4.6	粗製深鉢。口縁部は内湾し、口縁端部内面がわずかに肥厚する。	ナデ ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1) 金 ◎		106
1997	鉢	口径(19.8) 残高 2.4	口縁部は内湾し、端部は丸く仕上げる。口縁外面に渦文と直線文を施す。	ナデ ナデ	黄褐色 黒褐色	石・長(1) 金 ◎		106

表107　ＳＫ・ＳＤ・ＳＰ出土遺物観察表 土製品

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
1998	甕	口径(19.4) 残高 3.8	小片。口縁部は内湾し、端部は内傾する面をなす。	ヨコナデ ヨコナデ	黄橙色 黄橙色	石・長(1～3) ○	ＳＫ6	
1999	坏蓋	残高 2.3	宝珠つまみの付く坏蓋。	回転ナデ 回転ナデ	乳灰色 乳黄灰色	密 ◎	ＳＫ8	
2000	椀	口径(15.3) 残高 6.1	体部は内湾し、口縁部は外反する。口縁端部は丸く仕上げる。	ナデ ナデ(工具痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎	ＳＤ6	
2001	坏	口径(20.8) 残高 2.8	体部は内湾して立ち上がり、口縁部はわずかに外反する。口縁部内面はわずかに凹む。体部内面に暗文あり。	㊀ヨコナデ ㊁ヘラ削り ヨコナデ	淡黄色 淡茶色	石・長(1) 金 ◎	ＳＤ10	
2002	壺	口径(10.6) 残高 3.3	口縁部は直立し、端部は平坦面をなす。口縁下に丸い断面三角形状の凸帯を貼付する。内外面に赤色顔料付着。	ヨコナデ マメツ	茶橙色 乳橙色	密 ◎	ＳＰ406 赤色顔料 (ベンガラ)	
2003	紡錘車	長さ 5.6 幅 5.5 厚さ 1.3	土製の紡錘車。径0.8cm大の孔を穿つ。	ナデ	黄灰色	石・長(1～2) ◎	ＳＫ5	106

表108　表採・トレンチ出土遺物観察表 土製品　(1)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面)/(内面)	色調 (外面)/(内面)	胎土 焼成	備考	図版
2004	坏蓋	口径(11.4) 残高 2.9	口縁部は直立して下がり、口縁端部は内傾する凹面をなす。断面三角形の稜をもつ。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ○		
2005	坏蓋	口径(13.4) 残高 3.7	天井部からなだらかな弧を描いて下がり、口縁部は直立気味に下がる。 口縁端部は丸く仕上げる。	㊀回転ヘラ削り⅔ ㊁回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(1～3) ◎		
2006	坏蓋	口径(13.8) 器高 4.1	凹凸のある天井部。口縁部は垂下する。 口縁端部は丸く仕上げる。	㊀回転ヘラ削り½ ㊁回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 石・長(5) ◎		107
2007	坏蓋	口径(8.3) 器高 3.2	変形の宝珠つまみ。笠形の天井部。かえりは口縁端部より下がり、端部は丸く仕上げる。	㊀回転ヘラ削り ㊁回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1～2) ○		107
2008	坏蓋	口　径(15.6) つまみ径 2.2 器　高 1.4	台形状のつまみ。扁平な天井部。口縁部は下外方へ段をなして屈曲する。口縁端部は尖り気味に丸い。	㊀回転ヘラ削り ㊁回転ナデ 回転ナデ	青灰色 黄青灰色	密・長(1) ◎		107
2009	坏蓋	口径(14.7) 残高 1.8	やや丸みのある天井部。口縁部は下内方へ屈曲する。口縁端面はナデにより凹む。口縁端部は尖る。	㊀回転ヘラ削り ㊁回転ナデ 回転ナデ	灰白色 灰白色	石・長(1～2) ◎		

表採・トレンチ出土遺物観察表 土製品 (2)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
2010	坏身	口径(12.2) 残高 4.5	たちあがりは長く内傾し、端部は丸い。 受部は上外方にのび、受部端に沈線状の凹みあり。	㊦回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		
2011	坏身	口径(12.3) 残高 3.7	たちあがりは短く内傾し、端部は尖り気味。器壁厚い。	㊦回転ヘラ削り½ ㊐回転ナデ ㊦ナデ ㊐回転ナデ	緑灰色 緑灰色	密・長(1～3) ○		
2012	坏	口径 14.2 器高 3.5	有台坏。体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は丸く仕上げる。体部と底部の境は丸みをもつ。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1～3) ○		107
2013	坏	口径(14.5) 器高 4.7	体部は直線的に立ち上がり、口縁部はやや外反する。口縁端部は尖り気味。 高台は直立し、端面は凹面をなす。	㊍回転ナデ ㊦回転ヘラ削り ㊍回転ナデ ㊦ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		
2014	坏	口径(9.8) 器高 4.0	体部の立ち上がりは直線的。高台は体部と底部の境界よりやや内側に付く。	㊍回転ナデ ㊦ヘラ削り 回転ナデ	灰色 灰色	長(1～2) 黒砂粒 ◎		
2015	坏	口径(18.0) 器高 4.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は尖り気味に丸い。高台は体底部の境より内側に付く。	回転ナデ 回転ナデ	暗灰色 灰色	長(1～3) ○		
2016	坏	口径(17.0) 残高 5.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部はわずかに内傾する。高台は体底部の境界付近に付く。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	石・長(2～3) ◎		
2017	高坏	口径(11.6) 残高 5.6	無蓋高坏の坏部。体部は内湾し、口縁部で稜をなして外反する。口縁端部は丸く仕上げる。	㊀上回転ナデ ㊀下回転ヘラ削り ㊀上回転ナデ ㊀下ナデ	灰色 灰色	密 石・長(2～3) ◎		
2018	高坏	口径(12.4) 残高 7.2	無蓋高坏。口縁部欠損。椀形の坏部。 脚部は大きく外反し、脚端部は「コ」字状に仕上げる。	㊀回転ヘラ削り ㊁回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密 ◎		107
2019	椀	口径(12.3) 残高 6.6	体部は内湾し、体部中位で屈曲し、口縁部は直立気味に立ち上がる。 体部中位に1条の沈線が巡る。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	密・長(1～2) ◎		
2020	甕	口径(22.8) 残高 6.2	外反する口縁部。口縁端部は上下方に拡張する。端面は丸く仕上げる。 頸部外面に回転カキ目調整を施す。	回転ナデ ㊐回転ナデ ㊍叩き	灰色 灰色	石・長(1～4) 黒砂粒 ◎		
2021	甕	口径(22.7) 残高 3.2	頸部は直線的に立ち上がり、口縁部は大きく外反する。端部は下方に拡張する。頸部外面にカキ目調整あり。	回転ナデ 回転ナデ	灰色 灰色	長(1～2) ○		
2022	碗	口径(16.0) 残高 2.5	白磁碗。玉縁状口縁。灰白色の釉がかかる。	ナデ ナデ	灰白色 灰色	密 ◎		
2023	擂鉢	口径不明 残高 6.5	肥前焼の擂鉢。口縁端部は内側に肥厚し、端面はナデ凹む。 体部内面に10本以上の櫛描条線あり。小片。	㊐回転ナデ ㊍回転ヘラ削り 回転ナデ	赤褐色 赤褐色	白色粒 ◎		
2024	椀	口径(14.8) 底径(4.1) 器高 4.7	瓦器椀。体部は内湾し、口縁端部は丸く仕上げる。断面三角形状の高台を貼付する。	ヨコナデ ミガキ？	黒褐色 黒褐色	密 ◎		
2025	椀	底径(5.4) 残高 3.4	土師器椀。体部外面は強いヨコナデにより稜線があらわれている。 底部内面は段による稜あり。	ヨコナデ ナデ	黄白色 黄白色	密 ◎		
2026	椀	口径(14.1) 底径(11.0) 残高 2.6	体部は外反し、口縁端部は丸く仕上げる。底部は平底風。	㊐ヨコナデ ㊦ナデ マメツ	赤褐色 黒褐色	密 ◎		107
2027	坏	口径(9.9) 底径 8.0 残高 4.7	体部は内湾し、口縁端部は尖り気味に丸い。底部は平底。	ナデ ナデ(指頭痕)	茶褐色 茶褐色	石・長(1～2) ◎		

表採・トレンチ出土遺物観察表 土製品

(3)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
2028	高坏	口径 16.9 残高 5.4	坏屈曲部はわずかに段をもつ。口縁部は外反し、口縁端部は丸く仕上げる。	マメツ ヨコナデ	黄褐色 黄茶褐色	石・長(1～3) ◎		107
2029	高坏	口径(16.7) 残高 5.1	坏屈曲部はわずかに段をもつ。口縁部は外反し、端部は丸く仕上げる。 口縁部内面にわずかに稜有り。	ヨコナデ ヨコナデ	乳橙色 乳黄橙色	石・長(1) ○		
2030	高坏	口径(16.9) 残高 3.6	坏屈曲部は段をなす。口縁部は外反し、口縁端は水平にわずかに曲げられる。	マメツ ハケ？	黄茶色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
2031	高坏	残高 4.2	柱部はやや外反気味に開き、裾部は強く「ハ」の字状に開く。	マメツ マメツ	乳黄橙色 乳黄色	石・長(1～2) ◎		107
2032	壺	口径(21.0) 残高 3.4	複合口縁壺。「く」の字状に折れ曲がる口縁部。口縁端部は丸い、口縁外面に山形文を施す。	マメツ マメツ	乳黄色 乳黄色	石・長(1～5) ◎		
2033	壺	口径(26.9) 残高 5.3	口縁部は外反し、端部付近で下外方に屈曲する。端部は尖り気味。口縁部外面に3条以上の波状文と竹管文を施す。擬口縁を看取。	ナデ (口)ハケ (頸)ナデ	淡橙褐色 乳橙色	石・長(1～3) ◎		108
2034	壺	口径(13.4) 残高 8.3	複合口縁壺。口縁部上位に簾状文、下位に波状文を施す。口縁接合部には簾状文上に棒状浮文を貼付する。	(口上)ヨコナデ (口下)ハケ ハケ→ナデ	淡黄褐色 黄褐色	石・長(1) ◎		108
2035	壺	口径(21.4) 残高 8.6	口縁部は外反し、端部は上下方に拡張する。口縁外面に3条以上の波状文を施す。頸部に凸帯を貼付し、凸帯上に斜格子文を施す。	(口)ヨコナデ (頸)ハケ→ミガキ (口)ヨコナデ (頸)ハケ→ミガキ	乳黄褐色 乳黄色	石・長(1～3) ○		108
2036	壺	残高 9.8	長頸壺。扁球形の体部。頸部内面にシボリ痕を看取。	(頸)ハケ(8～9本/1cm) (体)ミガキ ナデ	乳黄色 乳黄灰色	石・長(1～2) 金 ◎		
2037	鉢	口径(17.6) 残高 3.1	口縁部は折れ曲がり口縁端面に2条の沈線文を施す。体部屈曲部に羽状文を施す。	ナデ (口)ヨコナデ (体)ケズリ→ナデ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長(1～2) 金 ◎		108
2038	鉢	口径(12.0) 底径 3.4 器高 6.8	直口口縁の鉢。底部は平底風。外面に指頭痕を残す。	ナデ (口)ハケ(12～13本/1cm) (体)ハケ(5～6本/1cm)	褐色 茶褐色	石・長(1～3) ◎		108
2039	鉢	口径 16.6 器高 6.7	体部は内湾気味に立ち上がり、口縁部は外傾する。口縁端部は丸くおさめる。 底部は平底である。	ナデ(指頭痕) ハケ(12本/1cm)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎	黒斑	108
2040	器台	残高 4.8	器台の受部。屈曲部に円形浮文を6個貼付する。口縁部外面及び内面に赤色顔料が付着する。	ヘラミガキ ヨコナデ	暗褐色 暗褐色	石・長(1～3) 金 ◎	赤色顔料(ベンガラ)	
2041	器台	残高 10.9	器台の柱部。径1.7cm大の円孔を穿つ。櫛描沈線文を16条施す。	ハケ(5～6本/1cm) ハケ(5～6本/1cm)・ヘラミガキ	乳褐色 淡褐色	石・長(1～3) ◎		108
2042	高坏	底径(8.8) 残高 5.9	脚部は外反し、脚端部は上方に屈曲する。脚中位に7条の沈線文、脚中位と下位に山形の施文を施す。	ナデ ナデ	茶褐色 茶褐色	石・長(1～5) ◎		108
2043	高坏	残高 5.8	脚部片。柱状の柱部。	ナデ ナデ	黄褐色 黄褐色	石・長(1～2) ◎		
2044	高坏	残高 5.9	脚部。脚内面にシボリ痕を看取。	ナデ ナデ	乳白黄色 乳白黄色	石・長(0.1～0.2) ◎		
2045	壺	底径 6.4 残高 12.9	壺の底部。平底。体部中位にヘラ状工具による弧状の沈線文を施す－記号か。	ハケ(6本/1cm)→ナデ ハケ(6本/1cm)	黄褐色 黄褐色	石・長(1～3) ◎		108

表採・トレンチ出土遺物観察表 土製品 (4)

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調整 (外面) (内面)	色調 (外面) (内面)	胎土 焼成	備考	図版
2046	支脚	器高 15.4	中空。受部は斜めにカットされる。受部、脚部端はナデにより「コ」字状に仕上げる。	ハケ→ナデ ナデ(指頭痕顕著)	黄褐色 暗茶褐色	石・長(1～5) 金 ◎		108
2047	支脚	器高 6.0	中空。受部は内湾し、受脚部端はナデにより「コ」字状に仕上げる。口径＜底径。	ナデ ナデ	乳黄橙色 乳黄橙色	石・長(1～3) ◎		108
2048	支脚	器高 5.0	中実。完形品。上下面が直径3～4cmの大きさで凹む。受脚部端はナデにより「コ」字状をなす。	ナデ	乳黄橙色	石・長(1) ○		108

表109　ＳＢ出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2049	扁平片刃石斧	1/6	結晶片岩	(6.6)	(2.2)	0.6	15.8	SB6	109
2050	砥石	1/6	不明	(11.1)	10.0	7.7	1145.0	SB6	109
2051	台石	ほぼ完存	不明	(10.2)	13.5	4.5	850.0	SB6	
2052	石庖丁	1/2	結晶片岩	(7.4)	3.8	0.6	31.6	SB21	109
2053	石庖丁	1/2	結晶片岩	(5.3)	3.8	0.6	24.4	SB13	109
2054	不明		結晶片岩	(7.1)	4.1	0.9	42.0	SB1	109
2055	スクレイパー		サヌカイト	(4.6)	(4.5)	0.7	11.0	SB2	
2056	石器素材		結晶片岩	(9.0)	(3.4)	1.6	82.3	SB2	
2057	石鏃	1/6	結晶片岩	(3.1)	(1.9)	0.3	2.6	SB3	109
2058	石器素材	1/6	結晶片岩	8.6	(4.5)	0.9	58.1	SB4	
2059	石器素材	1/6	結晶片岩	13.0	4.0	1.2	122.0	SB4	
2060	石鏃	ほぼ完存	サヌカイト	3.7	1.5	0.4	2.6	SB19	
2061	石器素材		結晶片岩	(7.0)	4.4	0.8	36.2	SB17	109
2062	石杵	完存	安山岩	19.8	7.5	5.3	1265.0	SB17 赤色顔料	109

表110　ＳＸ１・２出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2063	石庖丁未製品	1/6	結晶片岩	8.4	3.7	0.8	40.1	SX1	110
2064	石庖丁	2/6	結晶片岩	(6.0)	(3.7)	0.4	20.6	SX2	110

表111　ＳＲ２・３　Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表 石製品　(1)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2065	凹基無茎石鏃	ほぼ完存	サヌカイト	2.6	(1.7)	0.4	1.3	C区	110
2066	平基無茎石鏃	ほぼ完存	赤色チャート	3.0	1.9	0.3	1.9	C区	110
2067	石庖丁	2/6	結晶片岩	(7.4)	(4.6)	0.5	27.2	C区	110
2068	石庖丁	1/2	結晶片岩	(7.6)	(4.5)	0.6	31.4	C区	110

ＳＲ２・３　Ｂ・Ｃ・Ｄ区出土遺物観察表 石製品　(2)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2069	石庖丁	2/5	結晶片岩	(5.7)	(4.0)	0.4	14.8	C区	110
2070	伐採斧	4/5	不明	8.3	6.2	2.5	194.1	C区	110
2071	石器素材	4/5	結晶片岩	(7.8)	3.4	1.7	78.5	C区	
2072	不明		結晶片岩	(4.0)	3.1	0.7	13.9	B区	
2073	石器素材	完存	結晶片岩	20.5	6.3	3.3	695.0	D区	

表112　ＳＲ1南半部下層出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2074	スクレイパー		安山岩	6.7	4.4	1.4	33.5	最下層A	111
2075	石庖丁	2/5	不明	(6.6)	(3.5)	0.45	16.4	下層下部	111
2076	扁平片刃石斧	3/5	結晶片岩	(9.8)	4.6	1.16	77.0	下層下部	111
2077	不明	4/5	結晶片岩	9.2	4.4	1.02	64.0	下層下部	111
2078	砥石	4/5	不明	19.3	11.3	9.3	3100.0	下層下部	112
2079	砥石	4/5	不明	15.4	7.3	5.4	712.0	最下層A	
2080	台石	3/5	不明	17.1	13.7	6.2	1655.0	下層下部	112
2081	石庖丁未製品	2/5	結晶片岩	(5.8)	(3.9)	0.5	14.6	下層下部	
2082	石器素材	3/5	結晶片岩	19.4	3.8	2.2	249.7	下層下部	
2083	石器素材	4/5	結晶片岩	5.5	(3.8)	0.7	28.6	下層下部	
2084	石庖丁	3/5	不明	(7.0)	(3.5)	0.5	18.7	下層上部	111
2085	石器素材	4/5	結晶片岩	7.2	3.8	1.7	67.1	下層上部	
2086	石皿	4/5	不明	23.7	18.1	8.0	4100.0	下層上部	
2087	台石	1/2	不明	(17.4)	26.7	8.5	5500.0	下層上部	
2088	台石	4/5	不明	26.0	19.4	7.6	5250.0	下層上部	

表113　ＳＲ1北半部出土遺物観察表 石製品　(1)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2089	平基無茎石鏃	ほぼ完存	サヌカイト	1.9	1.2	0.3	0.5	⑤区 SR1	112
2090	石錐	4/5	赤色チャート	(3.7)	1.2	0.4	2.0	⑥区 最下層B	112
2091	石庖丁	1/2	結晶片岩	(8.1)	3.3	0.7	32.7	⑥区 SR1	112
2092	石庖丁	1/2	結晶片岩	(7.1)	4.3	0.8	37.5	⑥区 SR1	112
2093	石庖丁	2/5	結晶片岩	(6.1)	(5.1)	0.6	31.5	⑥区 最下層B	112
2094	石庖丁	1/5	結晶片岩	(5.4)	4.4	0.6	23.5	⑥区 最下層B	112
2095	石庖丁	小片	結晶片岩	(3.9)	(3.0)	0.4	3.1	⑥区 最下層B	112
2096	伐採斧	3/5	不明	(9.8)	(4.9)	(2.5)	175.4	⑥区 最下層B	113
2097	柱状片刃石斧	ほぼ完存	結晶片岩	(11.8)	(2.5)	(2.5)	125.4	⑥区 最下層A	113
2098	扁平片刃石斧	ほぼ完存	不明	10.5	5.8	2.0	216.1	⑥区 最下層B	113
2099	扁平片刃石斧	ほぼ完存	結晶片岩	7.1	2.9	1.1	40.6	⑥区 SR1	113
2100	有溝石錘	4/5	流紋岩	(3.8)	3.1	2.2	28.4	⑥区 最下層B	113
2101	有溝石錘	4/5	流紋岩	(6.2)	(4.3)	3.2	78.8	③区 SR1	113
2102	敲石	4/5	不明	13.7	8.4	3.1	570.0	⑥区 最下層A	114
2103	敲石	ほぼ完存	不明	9.4	7.5	4.9	460.0	⑥区 SR1	114
2104	敲石	ほぼ完存	不明	11.2	7.3	5.2	655.0	③区 SR1	114
2105	砥石	完存	不明	10.3	6.4	1.5	115.9	⑤区 最下層B	113
2106	砥石	ほぼ完存	不明	22.3	12.5	8.9	3750.0	⑥区 最下層A	114
2107	砥石	ほぼ完存	不明	13.7	10.4	3.1	910.0	⑤区 SR1	114
2108	石庖丁未製品	2/5	結晶片岩	(7.2)	(6.3)	0.8	42.5	⑥区 最下層A	114
2109	石庖丁未製品	3/5	結晶片岩	(7.5)	6.2	1.1	86.2	⑥区 最下層B	114
2110	不明		結晶片岩	(8.4)	4.8	0.8	50.7	⑥区 最下層B	114
2111	不明		結晶片岩	(5.6)	2.7	0.6	13.7	⑤区 最下層B	

ＳＲ1北半部出土遺物観察表 石製品 (2)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2112	石器素材	ほぼ完存	結晶片岩	12.2	5.0	2.7	267.6	⑤区 SR1	114
2113	石器素材	ほぼ完存	結晶片岩	11.7	2.5	1.6	62.5	⑥区 SR1	114
2114	剥片	2/3	安山岩	7.0	7.1	1.3	55.1	⑥区 SR1	114

表114 ＳＲ1南半部上層出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2115	石庖丁	1/2	結晶片岩	(10.0)	5.9	0.4	41.8	⑧区	115
2116	石庖丁	3/5	結晶片岩	(9.6)	3.5	0.6	38.0	⑧区	115
2117	有溝石錘	4/5	結晶片岩	(7.9)	1.6	1.5	32.6	⑩区	115
2118	石庖丁未製品	4/5	結晶片岩	(8.7)	4.2	0.7	38.8	⑧区	115
2119	石庖丁未製品	3/5	結晶片岩	10.8	5.4	1.0	88.9	⑩区	115
2120	石庖丁未製品	3/5	結晶片岩	9.1	6.1	0.9	67.5	⑧区	115
2121	台石	1/2	不明	(12.6)	11.7	3.1	835.0	⑩区	115
2122	石庖丁か？	1/2	結晶片岩	(8.2)	(3.9)	0.7	27.0	⑧区	115
2123	石器素材	1/2	結晶片岩	(5.3)	(2.5)	0.7	15.3	⑩区	

表115 ＳＸ3出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2124	柱状片刃石斧	ほぼ完存	結晶片岩	(13.0)	2.9	2.3	196.5		116
2125	有溝石錘	完存	不明	12.5	6.9	7.1	900.5		116
2126	不明	1/2	結晶片岩	7.7	4.2	0.9	30.0		
2127	不明	1/2	結晶片岩	2.9	1.4	0.3	1.5		

表116 ＳＸ5出土遺物観察表 石製品 (1)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2128	磨製石鏃	完存	不明	5.0	1.9	0.2	3.9		116

ＳＸ5出土遺物観察表 石製品 (2)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2129	敲石	完存	不明	8.0	7.9	5.9	600.0		116
2130	石庖丁未製品	½	結晶片岩	(6.8)	(4.7)	0.6	27.6		
2131	台石	½	不明	(17.5)	(19.3)	7.8	4000.0		116
2132	台石	½	不明	(18.5)	16.5	7.4	3500.0		116

表117 ＳＲ2北半部出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2133	スクレイパー		サヌカイト	5.6	3.9	0.8	17.7	①区	
2134	スクレイパー		サヌカイト	4.0	3.6	1.0	16.4	⑤区	
2135	石庖丁	⅔	結晶片岩	(6.3)	(7.6)	0.8	55.4	①区	117
2136	石庖丁	ほぼ完存	結晶片岩	9.8	4.7	0.7	62.5	①区	117
2137	伐採斧	⅘	結晶片岩	(9.6)	4.6	4.1	294.5	⑤区	117
2138	柱状片刃石斧	⅘	結晶片岩	(11.8)	2.2	(2.6)	72.4	③区	117
2139	有溝石錘	ほぼ完存	安山岩	9.6	7.5	5.2	545.0	①区	118
2140	台石	½	不明	28.5	18.5	5.0	3200.0	⑤区	118
2141	砥石	½	石英粗面岩？	(6.7)	3.6	3.0	93.1	①区	
2142	石器素材		結晶片岩	(7.1)	(3.2)	1.1	35.8	⑤区	
2143	石器素材		結晶片岩	(5.2)	(2.2)	(0.6)	9.1	①区	
2144	石器素材	⅗	結晶片岩	(8.5)	(3.4)	0.9	33.5	②区	
2145	石器素材	⅘	結晶片岩	7.6	(4.7)	(1.0)	52.4	③区	
2146	石器素材	⅘	結晶片岩	13.1	3.8	1.3	72.8	①区	117

表118 Ｅベルト出土遺物観察表 石製品 (1)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2147	紡錘車	完存	結晶片岩	4.6	4.4	0.5	15.9	下層下部	118
2148	不明		結晶片岩	(6.6)	(2.6)	0.4	8.6	下層下部	

Eベルト出土遺物観察表 石製品 (2)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2149	不明		結晶片岩	(4.5)	(2.6)	0.6	9.9	下層下部	
2150	不明		結晶片岩	6.0	2.7	2.6	51.6	下層下部	
2151	男根状石製品	ほぼ完存	結晶片岩	11.7	4.2	1.4	86.5	下層上部	118
2152	石庖丁未製品	½	不明	(5.6)	4.3	0.5	22.4	下層上部	118
2153	台石	完存	不明	21.7	19.2	7.6	4200.0	下層上部	118
2154	石庖丁未製品	½	不明	(7.5)	(4.8)	0.6	32.1	上層	118
2155	有溝石錘	4/5	安山岩	(9.4)	5.7	5.8	360.0	上層	118

表119 SX401・402出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2156	スクレイパー	3/5	サヌカイト	(4.6)	4.2	0.9	26.2	SX402	119
2157	扁平片刃石斧	4/5	結晶片岩	(9.5)	(4.8)	1.7	164.7	SX401	119
2158	不明		結晶片岩	(6.8)	(2.8)	0.5	13.0	SX402	119
2159	石器素材	3/5	結晶片岩	13.8	(4.0)	3.1	270.2	SX402	119

表120 第Ⅳ層出土遺物観察表 石製品 (1)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2160	石庖丁	3/5	結晶片岩	(7.6)	4.0	0.8	34.5		119
2161	石庖丁	½	結晶片岩	(6.8)	4.5	0.7	37.4		119
2162	石庖丁	3/5	結晶片岩	(4.9)	(4.2)	0.5	15.4		119
2163	石庖丁	1/5	結晶片岩	(5.4)	4.0	0.6	24.9		119
2164	砥石	½	不明	(5.5)	2.8	2.8	70.5		120
2165	砥石	完存	不明	8.8	7.8	1.6	138.3		
2166	不明	完存	不明	4.8	3.3	2.9	64.1		120
2167	石器素材	完存	結晶片岩	10.1	4.5	1.4	115.1		119
2168	石器素材	小片	結晶片岩	(1.9)	(3.9)	0.4	6.3		

第Ⅳ層出土遺物観察表 石製品 (2)

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2169	石器素材	½	結晶片岩	(4.4)	2.5	2.1	36.3		
2170	石器素材	⅘	結晶片岩	(7.9)	(3.1)	(1.4)	45.5		
2171	石器素材	⅘	結晶片岩	(12.5)	(3.7)	(1.5)	110.4		
2172	石器素材	⅘	結晶片岩	(15.7)	(3.4)	(1.4)	107.3		
2173	紡錘車	½	不明	(5.2)	(2.8)	0.5	11.5		120
2174	紡錘車	½	不明	(4.1)	(2.0)	0.6	8.2		120
2175	紡錘車	完存	不明	3.2	3.2	1.5	25.1		120
2176	勾玉	完存	軟玉	1.4	0.9	0.3	0.5		120

表121 第Ⅴ層出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2177	凸基有茎石鏃	⅘	結晶片岩	(3.4)	1.8	0.4	2.5		120
2178	石庖丁	ほぼ完存	結晶片岩	10.4	4.2	0.4	29.1		120
2179	石庖丁	⅔	結晶片岩	(5.1)	(5.1)	0.7	30.3		120
2180	石庖丁	½	結晶片岩	(5.9)	(4.1)	0.5	22.7		120
2181	不明	ほぼ完存	不明	(8.1)	(3.7)	1.2	53.7		120
2182	砥石	ほぼ完存	不明	10.4	8.8	2.0	221.6		
2183	砥石	完存	不明	7.9	7.0	6.6	465.0		
2184	不明	½	結晶片岩	(6.8)	(3.8)	0.9	34.7		
2185	不明	⅜	結晶片岩	(8.1)	(3.7)	1.2	53.7		
2186	不明	⅜	結晶片岩	(7.7)	(2.4)	0.8	23.4		
2187	石器素材		結晶片岩	(6.2)	2.8	0.6	22.4		
2188	不明		結晶片岩	(2.5)	(2.0)	(0.3)	2.0		
2189	不明		結晶片岩	(4.0)	(1.8)	(0.5)	5.8		

表122　第Ⅶ層出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2190	石器素材		サヌカイト	11.9	22.2	2.7	725.0		121

表123　地点不明出土遺物観察表 石製品

番号	器種	残存	材質	法量				備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)		
2191	スクレイパー	完存	サヌカイト	7.6	5.9	0.9	43.2		122
2192	スクレイパー	完存	赤色チャート	2.5	2.3	0.4	2.8		122
2193	石庖丁	3/5	結晶片岩	(13.1)	5.6	0.7	100.1		122
2194	石庖丁	完存	結晶片岩	8.9	4.0	0.8	55.6		122
2195	石庖丁	3/5	結晶片岩	(7.1)	3.8	0.5	29.2		122
2196	石庖丁未製品	2/5	結晶片岩	(5.4)	(4.2)	0.7	24.4		122
2197	台石	1/2	花崗岩	(10.0)	(10.7)	4.2	575.0		
2198	砥石	1/2	結晶片岩	(9.2)	7.7	4.3	450.0		
2199	石器素材	3/5	結晶片岩	(6.2)	2.4	1.5	44.8		
2200	石器素材	完存	結晶片岩	9.6	1.6	0.8	23.2		
2201	石器素材	4/5	結晶片岩	(15.2)	(5.0)	1.6	105.8		
2202	石器素材	3/5	結晶片岩	12.0	8.9	3.6	425.0		
2203	勾玉	完存	硬玉	1.2	0.7	0.4	0.4		122

表124　出土遺物観察表 金属製品

番号	器種	残存	材質	法量			備考	図版
				長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)		
2204	鉄鏃	5/6	鉄	3.8	2.5	0.13	SB2出土品。 上下端部を欠損。	123
2205	刀子	2/3	鉄	3.4	1.8	(0.21)	SB10出土品。 切先を欠損。断面形は推定。	123
2206	鉄鏃	5/6	鉄	7.4	3.8	(0.34)	SX402出土品。柳葉形有茎鏃。 刃部断面形は推定。	123
2207	不明	5/6	鉄	6.2	2.0	(0.40)	SX402出土品。断面形は推定。 棒状の鉄製品か。	123
2208	不明	5/6	鉄	10.8	3.9	(0.72)	SR1下層出土品。層状剥離がみられず鋳造品の可能性あり。	123
2209	板状鉄斧	5/6	鉄	6.7	5.2	(0.22)	SR1下層出土品。断面形は推定。 鋳造品の可能性あり。	123
2210	板状鉄斧	2/3	鉄	(3.2)	3.1	(0.45)	SR1下層出土品。X線写真により器種が判明。平面・断面共に推定。	
2211	鑿	5/6	鉄	5.2	1.1	0.55	SR2･3C区出土品。 刃部を一部欠損。	123
2212	鉄滓		鉄	4.6	1.3	1.20	SR2･3C区出土品。 椀状滓。表面に光沢あり。	123
2213	鉄鏃	5/6	鉄	8.3	3.1	(0.20)	第Ⅳ層出土品。柳葉形有茎鏃。 刃部の断面形は推定。	123
2214	紡錘車	ほぼ完形	鉄	3.8	3.7	0.50	第Ⅳ層出土品。 径5mm大の孔を穿つ。	123
2215	不明		鉄	6.8	5.8	(0.60)	第Ⅳ層出土品。 層状剥離がみられる。	
2216	鋤先	5/6	鉄	20.6	19.1	(0.71)	第Ⅳ層出土品。U字形鋤先。 X線写真によりタガネ割によって製作された可能性あり。	124
2217	銅鏃	5/6	銅	3.3	1.0	0.32	第Ⅳ層出土品。有茎鏃。	124
2218	銅鏃	3/6	銅	2.5	1.1	0.50	第Ⅳ層出土品。有茎鏃。	124
2219	鈴	1/2	金銅	3.0	3.0	(0.10)	第Ⅳ層出土品。 断面形は推定。	124

松山市文化財調査報告書　第49集

松山大学構内遺跡II

—遺構・遺物一覧表編—

平成7年3月31日　発行

編　集　松山市教育委員会

発　行　〒790 松山市二番町4丁目7—2
TEL (089) 948—6605

財団法人 松山市生涯学習振興財団
埋蔵文化財センター
〒791 松山市南斎院町乙67番地6
TEL (089) 923—6363

印　刷　岡田印刷株式会社
〒790 松山市湊町7丁目1—8
TEL (089) 941—9111